

平成 23 年度

事業実績及び主要施策成果説明書

小 布 施 町

地方自治法第 233 条第 5 項の規定により、平成 23 年度決算に係る主要施策
成果説明書を次のとおり提出する。

平成 24 年 8 月 24 日

小布施町長 市 村 良 三

目 次

1. はじめに	1
2. 平成23年度決算の概要	1
3. 平成23年度会計別歳入歳出決算の状況	2
4. 普通会計決算の状況	3
普通会計決算状況調書（決算カード）	9
5. 平成23年度重点施策の成果・概要	11
6. 会計別決算概要	
I 一般会計	13
歳入	16
歳出	
款1 議会費	30
款2 総務費	33
項1 議会費	59
項1 総務管理費	60
項2 徴税費	63
項3 戸籍住民基本台帳費	64
項4 選挙費	65
項5 統計調査費	66
項6 監査委員費	92
款3 民生費	102
項1 社会福祉費	104
項2 児童福祉費	120
項3 災害救助費	126
款4 衛生費	138
項1 保健衛生費	140
項2 環境保全費	151
款5 農林水産業費	152
項1 農業費	160
項2 林業費	164
款6 商工費	167
款7 土木費	172
項1 土木管理費	173
項2 道路橋梁費	176
項3 河川費	180
項4 都市計画費	182
項5 まちづくり費	184
項6 住宅費	185
款8 消防費	201
款9 教育費	204
項1 教育総務費	206
項2 小学校費	206
項3 中学校費	206
項4 幼稚園費	206
項5 社会教育費	206
項6 保健体育費	206
項7 給食センター費	206
款10 公債費	206
款11 予備費	206
II 国民健康保険特別会計	207
III 後期高齢者医療特別会計	222
IV 介護保険特別会計	226
V 同和地区住宅新築資金等貸付事業特別会計	244
VI 霊園事業特別会計	247
VII 下水道事業特別会計	249
VIII 農業集落排水事業特別会計	253
IX 水道事業会計	257

1. はじめに

本説明書（事業実績及び主要施策成果説明書）は、地方自治法第 233 条第 3 項の規定に基づき、町長が決算を議会の認定に付すにあたり、同法同条第 5 項の規定により施策の成果を説明するものです。

一般会計ほか 8 会計の各決算概要および総務省地方財政状況調査基準に基づく普通会計（一般会計、同和地区住宅新築資金等貸付事業特別会計、霊園事業特別会計の各特別会計の合計額から会計相互間の重複額等を控除したもの）の決算概要とそれらの平成 23 年度の主要な施策の成果について取りまとめたものです。

なお、予算科目区分と施策の目的、成果をよりわかりやすくするため、成果を示す事業の区分については、原則として「平成 23 年度小布施町予算事業説明書 ここに使います ことしの予算！」にあわせて作成しています。

2. 平成23年度決算の概要

平成23年度各会計歳入歳出決算の状況は、「3. 平成23年度 会計別歳入歳出決算の状況」のとおりとなっています。

普通会計の歳入は、基幹収入である町税は固定資産税が69万9千円（前年比 0.1%）の減となったものの、入湯税や町たばこ税の増により全体で2,689万1千円（前年比2.5%）の増となりました。同じく基幹収入である地方交付税（普通交付税）は1,102万8千円（前年比0.7%）の増となりました。一方、住民生活に光をそそぐ交付金や安心子ども基金事業交付金の減などにより国庫支出金が5,356万3千円（前年比12.9%）の減となり、また県支出金が4,657万8千円（前年比17.9%）の減となりましたが、文化体育館建設に伴う基金取崩し等で繰入金が2億1,641万円（前年比101.4%）の増となったことにより、歳入全体では8,075万4千円（前年比1.7%）の増の48億7,883万9千円となりました。

歳出では、性質別に見ると、文化体育館建設に伴い普通建設事業費が1億6,717万4千円（前年比42.54%）の増となりました。その他、公債費が7,403万9千円（前年比13.5%）の減、積立金が1億3,615万円（前年比41.0%）の減となったものの、住宅等工事等促進事業の実施に伴い補助費等が9,898万9千円（前年比19.4%）の増となり、臨時職員賃金や各種事業委託料の増により物件費が7,443万9千円（前年比9.3%）の増となった結果、歳出全体では7,188万5千円（前年比1.6%）の増の45億8,920万6千円となりました。

また、目的別歳出を見ると、公債費が7,403万9千円（前年比13.5%）の減、土木費が8,635万円（前年比15.0%）の増、総務費が6,043万円（前年比9.2%）の増、農林水産業費が2,037万円（前年比10.5%）の増、議会費が2,003万円（前年比31.2%）の増などとなりました。

地方債残高は、臨時財政対策債の発行抑制などにより、前年より1億9,297万円減の39億8,930万円となり毎年減少しています。

3. 平成23年度 会計別歳入歳出決算の状況

(単位：千円)

会計名	年度	歳入総額	歳出総額	歳入歳出差引	繰越財源	実質収支	単年度収支
一般会計	平成23年度	4,890,632	4,590,602	300,030	48,479	251,551	33,900
	平成22年度	4,803,700	4,519,319	284,381	66,730	217,651	183,751
	差引	86,932	71,283	15,649	△ 18,251	33,900	△ 149,851
国民健康保険特別会計	平成23年度	1,174,431	1,153,793	20,638	-	20,638	△ 6,473
	平成22年度	1,125,755	1,098,644	27,111	-	27,111	33,584
	差引	48,676	55,149	△ 6,473	-	△ 6,473	△ 40,057
老人保健特別会計	平成23年度	0	0	-	-	-	0
	平成22年度	1,022	1,022	-	-	-	0
	差引	△ 1,022	△ 1,022	0	-	0	0
後期高齢者医療特別会計	平成23年度	100,635	97,146	3,489	-	3,489	498
	平成22年度	91,784	88,793	2,991	-	2,991	2,828
	差引	88,355	87,285	1,070	907	163	163
介護保険特別会計	平成23年度	812,472	792,199	20,273	-	20,273	△ 1,624
	平成22年度	818,835	796,938	21,897	-	21,897	23,521
	差引	△ 6,363	△ 4,739	△ 1,624	-	△ 1,624	△ 25,145
同和地区住宅新築資金等貸付事業特別会計	平成23年度	1,006	951	55	-	55	15
	平成22年度	1,227	1,187	40	-	40	25
	差引	△ 221	△ 236	15	-	15	△ 10
霊園事業特別会計	平成23年度	6,938	6,915	23	-	23	△ 5,920
	平成22年度	6,161	218	5,943	-	5,943	11,863
	差引	777	6,697	△ 5,920	-	△ 5,920	△ 17,783
下水道事業特別会計	平成23年度	441,995	441,440	555	-	555	81
	平成22年度	436,726	436,252	474	-	474	393
	差引	5,269	5,188	81	-	81	△ 312
農業集落排水事業特別会計	平成23年度	53,437	52,981	456	-	456	△ 45
	平成22年度	50,838	50,337	501	-	501	546
	差引	2,599	2,644	△ 45	-	△ 45	△ 591
計	平成23年度	7,481,546	7,136,027	345,519	48,479	297,040	20,432
	平成22年度	7,336,048	6,992,710	343,338	66,730	276,608	256,511
	差引	145,498	143,317	2,181	△ 18,251	20,432	△ 236,079
水道事業会計 (収益的収支)	平成23年度	208,964	171,340	37,624	/		
	平成22年度	218,238	183,117	35,121			
	差引	△ 9,274	△ 11,777	2,503			
水道事業会計 (資本的収支)	平成23年度	5,040	86,875	△ 81,835			
	平成22年度	3,581	67,415	△ 63,834			
	差引	1,459	19,460	△ 18,001			

4. 普通会計歳入歳出決算の状況

【歳入】

(単位：千円)

区 分	平成23年度		平成22年度		比 較	
	決 算 額	構 成 比	決 算 額	構 成 比	増 減 額	増 減 率
町 税	1,084,156	22.2%	1,057,265	22.0%	26,891	2.5%
個人町民税	432,793	8.9%	427,292	8.9%	5,501	1.3%
法人町民税	41,833	0.9%	40,297	0.8%	1,536	3.8%
固定資産税	511,926	10.5%	512,625	10.7%	△ 699	△ 0.1%
軽自動車税	29,174	0.6%	28,735	0.6%	439	1.5%
町たばこ税	52,606	1.1%	45,334	0.9%	7,272	16.0%
入湯税	15,824	0.3%	2,982	0.1%	12,842	430.7%
地方譲与税	58,537	1.2%	59,584	1.2%	△ 1,047	△ 1.8%
利子割交付金	3,784	0.1%	5,494	0.1%	△ 1,710	△ 31.1%
配当割交付金	2,124	0.0%	1,388	0.0%	736	53.0%
株式等譲渡所得割交付金	666	0.0%	515	0.0%	151	29.3%
地方消費税交付金	94,587	1.9%	95,168	2.0%	△ 581	△ 0.6%
自動車取得税交付金	11,139	0.2%	13,218	0.3%	△ 2,079	△ 15.7%
地方特例交付金	15,219	0.3%	18,495	0.4%	△ 3,276	△ 17.7%
地方交付税	1,742,991	35.7%	1,724,878	35.9%	18,113	1.1%
普通交付税	1,616,794	33.1%	1,605,766	33.5%	11,028	0.7%
特別交付税	126,195	2.6%	119,112	2.5%	7,083	5.9%
交通安全対策特別交付金	1,686	0.0%	1,714	0.0%	△ 28	△ 1.6%
分担金及び負担金	9,384	0.2%	4,276	0.1%	5,108	119.5%
使用料	145,898	3.0%	141,291	2.9%	4,607	3.3%
手数料	6,334	0.1%	6,375	0.1%	△ 41	△ 0.6%
国庫支出金	360,998	7.4%	414,561	8.6%	△ 53,563	△ 12.9%
県支出金	213,590	4.4%	260,168	5.4%	△ 46,578	△ 17.9%
財産収入	10,976	0.2%	34,385	0.7%	△ 23,409	△ 68.1%
寄付金	3,380	0.1%	3,229	0.1%	151	4.7%
繰入金	429,795	8.8%	213,385	4.4%	216,410	101.4%
繰越金	281,813	5.8%	336,231	7.0%	△ 54,418	△ 16.2%
諸収入	189,682	3.9%	185,465	3.9%	4,217	2.3%
町 債	212,100	4.3%	221,000	4.6%	△ 8,900	△ 4.0%
うち臨時財政対策債	150,000	3.1%	150,000	3.1%		
合 計	4,878,839	100.0%	4,798,085	100.0%	80,754	1.7%

※ 普通会計：決算統計上の分類で、町の会計のうち、企業会計、収益事業会計等を除いた、一般会計、同和地区住宅新築資金等貸付事業特別会計、霊園事業特別会計を合算したもの

【歳 出】

目的別決算状況

(単位：千円)

区 分	平成23年度		平成22年度		比 較	
	決 算 額	構 成 比	決 算 額	構 成 比	増 減 額	増 減 率
議 会 費	84,258	1.8%	64,228	1.4%	20,030	31.2%
総 務 費	715,929	15.6%	655,499	14.5%	60,430	9.2%
民 生 費	1,121,910	24.4%	1,164,902	25.8%	△ 42,992	△ 3.7%
衛 生 費	253,394	5.5%	254,203	5.6%	△ 809	△ 0.3%
労 働 費	33,864	0.7%	33,812	0.7%	52	0.2%
農林水産業費	214,786	4.7%	194,416	4.3%	20,370	10.5%
商 工 費	73,186	1.6%	72,812	1.6%	374	0.5%
土 木 費	662,419	14.4%	576,069	12.8%	86,350	15.0%
消 防 費	185,074	4.0%	178,000	3.9%	7,074	4.0%
教 育 費	770,051	16.8%	775,006	17.2%	△ 4,955	△ 0.6%
公 債 費	474,335	10.3%	548,374	12.1%	△ 74,039	△ 13.5%
災害復旧費	-	-	-	-	-	-
合 計	4,589,206	100.0%	4,517,321	100.0%	71,885	1.6%

性質別決算状況

区 分	平成23年度		平成22年度		比 較	
	決 算 額	構 成 比	決 算 額	構 成 比	増 減 額	増 減 率
人 件 費	686,510	15.0%	669,156	14.8%	17,354	2.6%
うち職員給	412,779	9.0%	418,231	9.3%	△ 5,452	△ 1.3%
扶 助 費	497,963	10.9%	476,545	10.5%	21,418	4.5%
公 債 費	474,335	10.3%	548,374	12.1%	△ 74,039	△ 13.5%
元利償還金	474,335	10.3%	548,374	12.1%	△ 74,039	△ 13.5%
一時借入金利子	-	-	-	-	-	-
物 件 費	874,763	19.1%	800,324	17.7%	74,439	9.3%
維持修繕費	60,394	1.3%	60,878	1.3%	△ 484	△ 0.8%
補 助 費 等	609,993	13.3%	511,004	11.3%	98,989	19.4%
うち一組負担金	144,523	3.1%	144,279	3.2%	244	0.2%
繰 出 金	596,330	13.0%	692,146	15.3%	△ 95,816	△ 13.8%
積 立 金	195,755	4.3%	331,905	7.3%	△ 136,150	△ 41.0%
投資及び出資金・貸付金	33,000	0.7%	34,000	0.8%	△ 1,000	△ 2.9%
前年度繰上充用金	-	-	-	-	-	-
投資的経費	560,163	12.2%	392,989	8.7%	167,174	42.5%
うち人件費	-	-	-	-	-	-
内	560,163	12.2%	392,989	8.7%	167,174	42.5%
うち単独事業費	519,377	11.3%	215,195	4.8%	304,182	141.4%
災害復旧事業費	-	-	-	-	-	-
失業対策事業費	-	-	-	-	-	-
合 計	4,589,206	100.0%	4,517,321	100.0%	71,885	1.6%

【財政構造】

平成23年度普通会計決算における各財政指標は次のとおりです。

- ・ 財政の豊かさを計る財政力指数（過去3ヵ年平均）は0.38（平成22年度0.40）
- ・ 財政の堅実度を見る実質収支比率は7.9%（平成22年度6.8%）
- ・ 財政の弾力性を判断する経常収支比率は86.3%（平成22年度86.3%）

【財政の健全化】

財政健全化法に基づき平成19年度決算より公表と審査が義務付けられた、健全化判断比率（実質赤字比率、連結実質赤字比率、実質公債費比率、将来負担比率）は次のとおりです。

- ・ 普通会計における実質収支の赤字比率を示す実質赤字比率、全会計の実質収支の赤字比率を示す連結赤字比率は実質収支が黒字であったため、数値はありません。
- ・ 公営企業会計や一部事務組合の公債費も考慮した、実質公債費比率は10.8%（平成22年度13.4%）
- ・ 第三セクター等の負債も含めた、町の将来にわたる負債の規模を示す将来負担比率は19.6%（平成22年度17.6%）

各指数がそれぞれの基準を上回る場合は、早期健全化計画や財政再生計画の策定が必要となります。

財政健全化法における基準

	平成22年度 決算数値	平成23年度 決算数値	早期健全化基準	財政再生基準
実質赤字比率	—	—	15%	20%
連結実質赤字比率	—	—	20%	40%
実質公債費比率	13.4%	10.8%	25%	35%
将来負担比率	17.6%	19.6%	350%	—

※市町村の財政規模によって異なります。

【地方債現在高】

平成23年度末における地方債の現在高は39億8,930万円となり、前年度に比べ1億9,297万円減少しました。これは、新規発行額を償還額以下に抑えたことによるもので、平成23年度は臨時財政対策債の発行可能額2億2,674万1千円のうち借入を1億5,000万円に抑えました。なお、借入地方債残高は平成11年度から毎年減少し続けています。

【基金残高】

基金の平成23年度末現在高（積立基金、定額運用基金）は、16億4,028万5千円で、前年度末に比べ2億3,364万9千円減少しました。これは、財政調整基金に1億980万2千円、大規模建設事業資金積立基金に8,513万円の積立て等と、財政調整基金1億3,197万4千円、教育文化施設資金積立基金2億9,782万1千円の取崩しを行ったためです。

町債の概要（普通会計）

[町債発行額の推移]

(単位:千円)

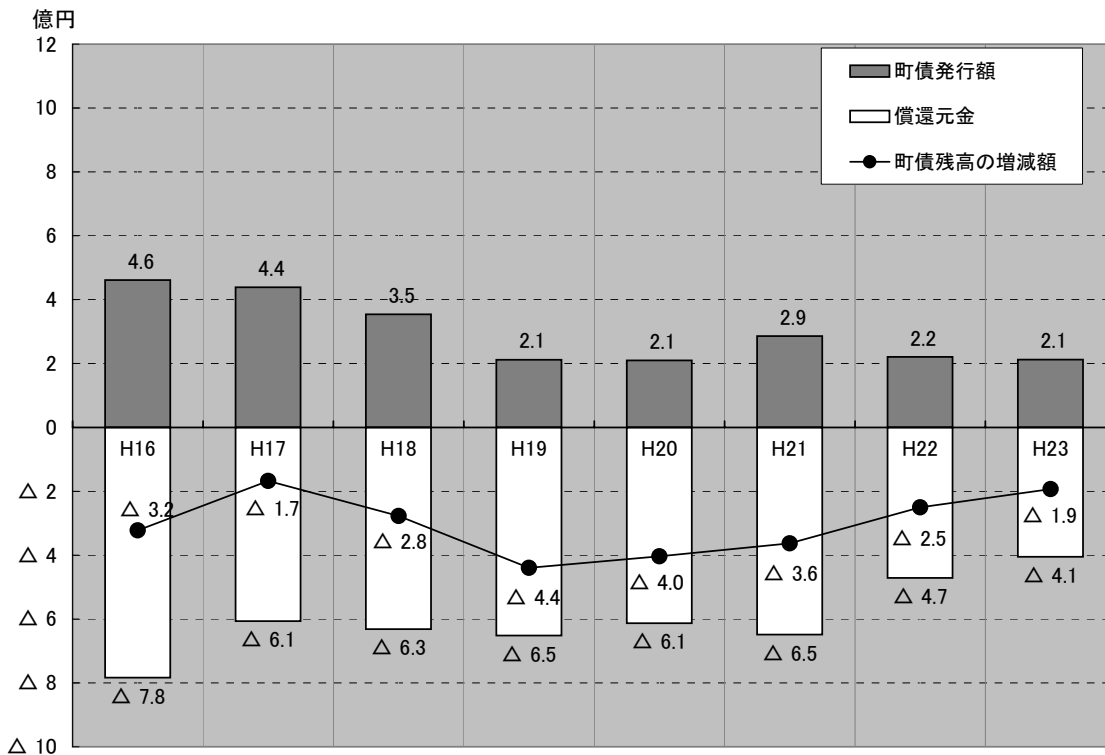
	H16決算	H17決算	H18決算	H19決算	H20決算	H21決算	H22決算	H23決算
町債発行額	461,100	438,900	354,200	211,877	209,748	285,816	221,000	212,100
うち減税補てん債	13,500	13,300	9,100	-	-	-	-	-
うち臨時財政対策債	253,100	196,300	179,600	162,977	152,648	236,916	150,000	150,000

[公債費(町債元利償還金額)の推移]

(単位:千円)

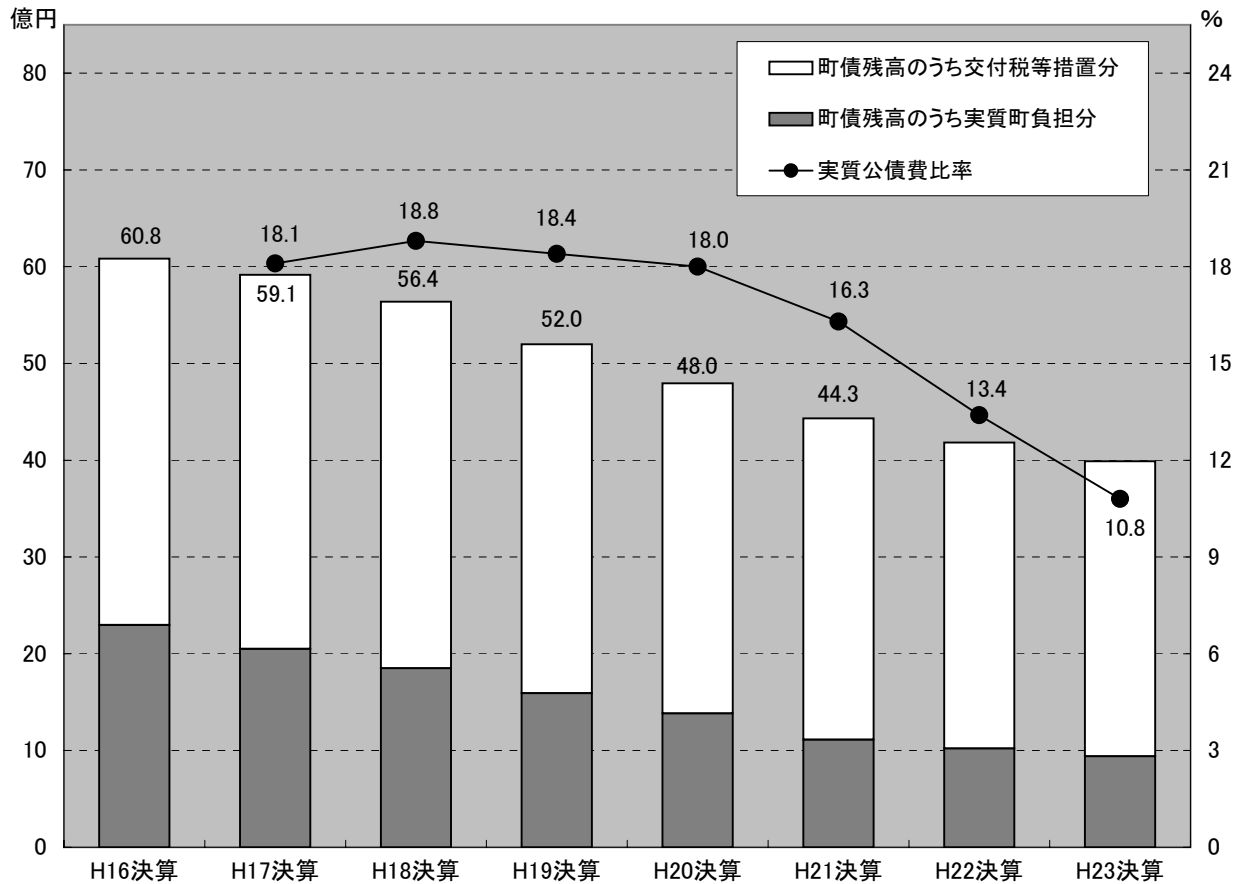
	H16決算	H17決算	H18決算	H19決算	H20決算	H21決算	H22決算	H23決算
町債元利償還金額	935,748	740,365	758,184	767,838	716,683	740,545	548,374	474,335
償還元金	783,332	606,376	631,493	651,563	613,209	648,742	471,298	405,070
うち繰上償還分	114,430	-	9,459	24,130	18,823	94,933	-	-
支払利子	152,416	133,989	126,691	116,275	103,474	91,803	77,076	69,265

※ H16は、減税補てん債の借り換え(1億3,000万円)を除いた実質的な元利償還金額



町債の概要（普通会計）

[年度末町債残高と実質公債費比率の推移]



○町債残高：

新たな起債を極力抑え、計画的に繰上償還を実施してきた結果、普通会計の町債残高は、平成11年度の75億1千万円をピークに年々減少しています。

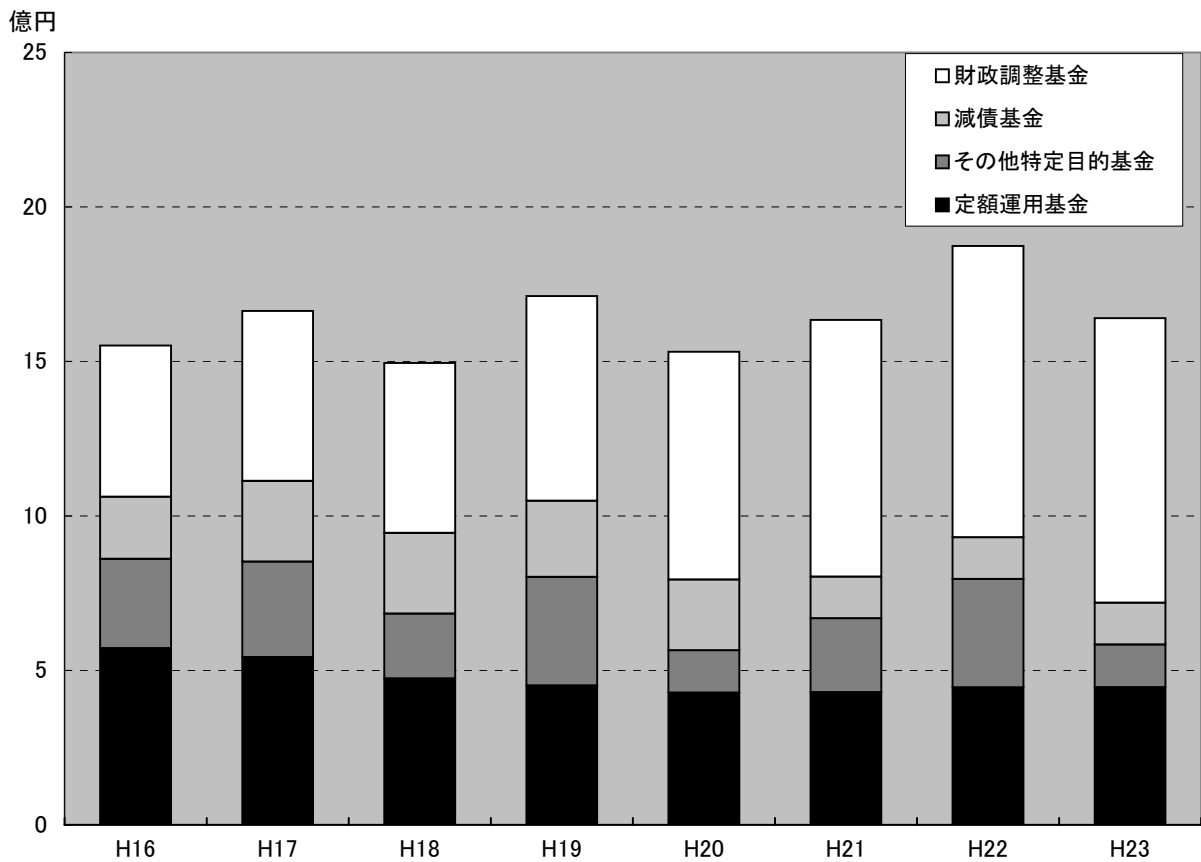
平成23年度末の残高39億8,930千万円のうち、30億千5万円(76.4%)程度は、後年度に地方交付税で措置されたり、貸付金の回収金や住宅家賃など特定の収入でまかなうなど、実質的には町の負担となりません。

○実質公債費比率：

地方債協議制度への移行に伴い新設された指標です。従来の起債制限比率の算定においては対象とされていなかった公営企業会計（上水道事業、下水道事業等）の公債費に充当した繰出金や、一部事務組合の公債費に係る負担金等を含め、実質的な公債費が標準財政規模に占める割合を示したものです。18%以上の場合は、地方債の発行に際し許可が必要となります。

(H22県平均：11.8%)

基金残高の推移（普通会計）



- 年度間の財源の不均衡を調整し、財政の健全な運営を図るための基金
- 財政調整基金：
 - 減債基金： 町債償還の財源を確保し、計画的な償還と信用維持を図るための基金
 - その他特定目的基金： 教育文化基金、社会福祉積立基金、大規模建設事業積立基金 ほか
 - 定額運用基金： 土地開発基金、芸術文化振興基金、育英金貸付基金 ほか

[年度末基金残高の推移]

(単位:千円)

	H16決算	H17決算	H18決算	H19決算	H20決算	H21決算	H22決算	H23決算
財政調整基金	489,447	549,901	550,165	662,497	737,322	830,775	943,246	921,074
減債基金	200,993	261,164	261,255	246,884	228,891	134,712	135,129	135,235
その他特定目的基金	288,840	309,279	209,459	351,223	137,483	239,656	350,533	138,559
定額運用基金	572,157	543,014	474,170	451,146	427,789	429,200	445,026	445,417
計	1,551,437	1,663,358	1,495,049	1,711,750	1,531,485	1,634,343	1,873,934	1,640,285

平成23年度
普通会計決算状況調書
(決算カード)

国調人口	H22年国調	11,072人	世帯数	
	H17年国調	11,477人	H17年国調	3,406世帯
	増減率	△ 3.5%	H12年国調	3,264世帯
住民基本台帳人口	H24. 3.31	11,400人	人口集中地区人口	
	H23. 3.31	11,458人	H17年国調	0人
	増減率	△ 0.5%	H12年国調	0人

歳入の状況 (単位 千円・%)

区分	決算額	構成比	増減率	経常一財等	構成比
地方税	1,084,156	22.3	2.5	1,084,156	36.8
地方譲与税	58,537	1.2	△ 1.8	58,537	2.0
利子割交付金	3,784	0.1	△ 31.1	3,784	0.1
配当割交付金	2,124	0.0	53.0	2,124	0.1
株式等譲渡所得割交付金	666	0.0	29.3	666	0.0
地方消費税交付金	94,587	1.9	△ 0.6	94,587	3.2
自動車取得税交付金	11,139	0.2	△ 15.7	11,139	0.4
地方特例交付金	15,219	0.3	△ 17.7	15,219	0.5
地方交付税	1,742,991	35.8	1.1	1,616,794	55.0
普通交付税	1,616,794	33.2	0.7	1,616,794	55.0
特別交付税	126,195	2.6	5.9		
震災復興特別交付税	2	0.0	皆増		
(一般財源計)	3,013,203	61.8	1.2	2,887,006	98.1
交通安全対策特別交付金	1,686	0.0	△ 1.6	1,686	0.1
分担金及び負担金	9,384	0.2	119.5		
使用料	145,898	3.0	3.3	3,876	0.1
手数料	6,334	0.1	△ 0.6		
国庫支出金	360,998	7.4	△ 12.9		
県支出金	213,590	4.4	△ 17.9		
財産収入	10,976	0.2	△ 68.1	3,648	0.1
寄附金	3,380	0.1	4.7		
繰入金	429,795	8.8	101.4		
繰越金	281,813	5.8	△ 16.2		
諸収入	189,682	3.9	2.3	47,437	1.6
地方債	212,100	4.3	△ 4.0		
うち都道府県貸付金					
うち減税補てん債					
うち臨時財政対策債	150,000	3.1			
歳入合計	4,878,839	100.0	1.7	2,943,653	100.0

性質別歳出の状況 (単位 千円・%)

区分	決算額	構成比	増減率	充当一財等	経常経費充当一財等	経常収支比率
人件費	686,510	15.0	2.6	604,030	593,172	19.2
うち職員給	412,779	9.0	△ 1.3	330,706	-	-
扶助費	497,963	10.8	4.5	171,246	169,228	5.5
公債費	474,335	10.3	△ 13.5	423,581	417,775	13.5
元利償還金	474,335	10.3	△ 13.5	423,581	417,775	13.5
一時借入金利息						
(義務的経費計)	1,658,808	36.1	△ 2.1	1,198,857	1,180,175	38.1
物件費	874,763	19.1	9.3	686,263	571,964	18.5
維持補修費	60,394	1.3	△ 0.8	55,260	49,825	1.6
補助費等	609,993	13.3	19.4	585,599	410,605	13.3
うち一組負担金	144,523	3.1	0.2	142,761	142,761	4.6
繰出金	596,330	13.0	△ 13.8	554,697	457,455	14.8
積立金	195,755	4.3	△ 41.0	194,103		
投資及び出資金・貸付金	33,000	0.7	△ 2.9			
前年度繰上充用金						2,670,024千円
投資的経費	560,163	12.2	42.5	195,748		
うち人件費						
普通建設事業費	560,163	12.2	42.5	195,748		
うち単独事業費	519,377	11.3	141.4	188,979		86.3%
災害復旧事業費						
失業対策事業費						
歳出合計	4,589,206	100.0	1.6	3,470,527		3,760,160千円

面積	19.07km ²	人口密度 (H22年国調)	580.6人	指定団体等の指定状況		都道府県名		団体名		市町村類型		
区分	産業構造		H17年国調(構成比)		H12年国調(構成比)		新産	×	20	5419	Ⅲ-0	
第1次産業	1,592人	23.9%	1,587人	23.6%	工特	×	ナガノケン	オブセマチ	地方交付税種地			
第2次産業	1,865人	28.0%	2,149人	31.9%	低開発	×	長野県	小布施町	Ⅱ-2			
第3次産業	3,203人	48.1%	2,997人	44.5%	産炭	×						
市町村税の状況 (単位 千円・%)					山振	×	区分	H23年度(千円)	H22年度(千円)			
区分	徴収済額	構成比	増減率	基準税額×100/75	離島	×	歳入総額	4,878,839	4,798,085			
市町村民税	個人均等割	16,633	1.5	1.0	16,017	過疎	×	歳出総額	4,589,206	4,517,321		
	所得割	416,160	38.4	1.3	446,007	半島	×	歳入歳出差引	289,633	280,764		
	法人均等割	19,647	1.8	8.1	20,991	首都	×	翌年度繰越財源	48,479	66,730		
	法人税割	22,186	2.0	0.3	19,151	近畿	×	実質収支	241,154	214,034		
固定資産税	511,926	47.2	△ 0.1	507,745	中部	○	単年度収支	26,071	△ 106,772			
うち純固定資産税	511,926	47.2	△ 0.1	507,745	市町村圏	○	積立金	109,802	162,471			
軽自動車税	29,174	2.7	1.5	28,829	特定農山村	×	繰上償還額					
市町村たばこ税	52,606	4.9	16.0	42,163	財政再建	×	積立金取崩し額	131,974	50,000			
鉱産税					指数表選定	×	実質単年度収支	3,899	5,699			
特別土地保有税					財源超過	×	ラスバイレス指数	92.5	92.5			
(法定普通税計)	1,068,332	98.5	1.3	1,080,903			一般職等数	給料月額(百円)	1人当給料月額(百円)			
法定外普通税					一組加入状況		一般職員	79	220,220	2,825		
旧法による税					議員公務災害	×	うち技能労務職	1	2,707	2,707		
目的税	15,824	1.5	430.7		非常勤公務災害	○	教育公務員	5	12,845	2,569		
入湯税	15,824	1.5	430.7		退職手当	○	消防職員					
事業所税					事務機共同	×	臨時職員					
都市計画税					税務事務	×	合計	84	233,065	2,775		
水利地益税					老人福祉	○	特別職等数		適用開始年月日	1人当平均月額(百円)		
					伝染病	×	市区町村長	1	H19.4.1	7,150		
					し尿処理	○	副市区町村長	1	H19.4.1	6,060		
合計	1,084,156	100.0	2.5	1,080,903	ごみ処理	○	教育長	1	H19.4.1	5,300		
適用税率の状況	個人均等割 (H23.4.1)	3,000円	個人所得割	6.0%	固定資産税	1.4%	火葬場	○	議会議長	1	H19.4.1	2,640
	法人均等割						常備消防	×	議会副議長	1	H19.4.1	1,930
	1号法人	2号法人	3号法人	4号法人	5号法人		小学校	×	議会議員	12	H19.4.1	1,720
	50,000円	120,000円	130,000円	150,000円	160,000円		中学校	×				
	法人税割	6号法人	7号法人	8号法人	9号法人		その他	○				
	12.3%	400,000円	410,000円	1,750,000円	3,000,000円							
目的別歳出の状況 (単位 千円・%)												
区分	決算額(A)	構成比	増減率	(A)のうち普通建設	(A)の充当一財等	H23年度	基準財政収入額	967,171				
議会費	84,258	1.8	31.2	91	84,258		基準財政需要額	2,583,964				
総務費	715,929	15.6	9.2	47,433	659,584	財政力指数(H20~22年度)	標準税収入額等	1,227,321				
民生費	1,121,910	24.5	△ 3.7	1,157	655,243		標準財政規模(臨財含む)	3,070,856				
衛生費	253,394	5.5	△ 0.3	1,015	235,386	実質収支比率(%)					7.9	
労働費	33,864	0.7	0.2		864	経常一般財源等比率(%)					95.9	
農林水産業費	214,786	4.7	10.5	2,465	176,284	実質赤字比率(%)					-	
商工費	73,186	1.6	0.5	7,646	57,937	連結実質赤字比率(%)					-	
土木費	662,419	14.5	15.0	180,984	587,626	実質公債費比率(%)					10.8	
消防費	185,074	4.0	4.0	3,603	178,484	将来負担比率(%)					19.6	
教育費	770,051	16.8	△ 0.6	315,769	411,280	積立金現在高	財政調整基金	921,074				
災害復旧費							減債基金	135,235				
公債費	474,335	10.3	△ 13.5		423,581	地方債現在高	その他特定目的基金	138,559				
諸支出金											3,989,300	
歳出合計	4,589,206	100.0	1.6	560,163	3,470,527		うち政府資金	1,730,723				
公営事業等(千円)	下水道事業		1,009			債務負担行為(支出予定額)	物件等購入					
	下水道事業(農集排含む)		274,200				保証・補償					
	国民健康保険事業会計		63,246				その他				182,185	
	介護保険事業会計		134,141				その他実質的なもの					
	後期高齢者医療事業会計		124,352				土地開発基金現在高				239,816	
	基金、その他		391				徴収率(%)	市町村民税			97.1	
	合計		597,339					純固定資産税			92.5	
							町税全体			95.0		

※正式なものは数値確定後に総務省にて公表

5. 平成 23 年度重点施策の成果・概要

きめ細かな教育と子育て支援 ～小さな町だからできる、行き届いた教育と支援～

障害のある子どもへの継続した支援を行うための相談員の配置や授業時間の増加による学習の遅れを防ぐための支援員の支援などきめ細かな支援を行うとともに、小中学校学年費の一部公費負担や任意予防接種の公費負担といった経済負担の軽減など様々な教育・子育て支援を実施しました。

⇒ 9.1.2 子育て支援教育推進事業費 P178

9.1.3 幼保小中一貫教育事業費 P179

4.1.2 予防接種事業費P116 ほか



高齢者福祉の充実 ～お年寄りが元気な町へ～

–元気なお年寄りが町を元気にする– 福祉タクシーの利用助成や巡回バスの実験、地域支え合いマップの作成、脳のリルレッシュ教室を全自治会での開催など、お年寄りが安心して生き生きと暮らせるまちづくりを進めました。

⇒ 3.1.1 社会福祉総務費 P66

介護保険特別会計

3.1.1 介護予防特定高齢者施策事業費 P238 ほか



新たな環境政策体系の構築 ～人にやさしい環境づくりを目指して～

人にやさしい環境づくりを目指して、小布施町だから出来る、小布施町に相応しい環境政策体系の構築に向けて信州大学と協働で調査・研究を進めました。

⇒ 4.2.1 環境総務費 P120

力強い農業の確立 ～持続可能な農業経営へ～

元気で力強い農業の確立に向け、新規就農者の支援や基盤整備、販路の拡大などの各種施策を関係機関との協働で進めました。

⇒ 5.1.3 農業振興費 P128

5.1.3 小布施ブランド戦略事業費 P130. ほか



第二町並み修景事業 ～小布施のまちづくりの新たな拠点～

小布施のまちづくりの理念に共感、賛同いただける企業や、中町地区まちづくりの会との協働で中町地区での第二町並み修景事業に取り組み、中町地区に新たなまちづくりの拠点が誕生しました。

⇒ 7.5.1 まちづくり総務費 P167



新たな道空間の創造 ～「車から人へ」国道403号の再生～

町の幹線道路である国道403号を車中心から小布施町らしい人々ややさしい道へと再生させるため、関係機関と協働で研究を進めました。また懐かしい農村風景を楽しみながら歩く里道づくりを引き続き行いました。

⇒ 7.5.2 道路交通計画策定事業費 P172

7.5.2 小径整備事業費 P171 ほか



健康と交流の新たなまちづくり ～ウォーキングによるまちづくり～

これまで進めてきたウォーキングによる健康づくりに加え、医療機関と連携して医療の要素を加えた新たなウォーキング事業を提案・展開し、健康と交流による新たなまちづくりを進めました。

⇒ 4.1.1 健康と交流事業費 P106 ほか



安心安全なまちづくり ～地域の支えと感染症・災害への備え～

小布施町独自の「災害時行動マニュアル」を住民の皆さんとの協働で全ての自治会で策定しました。また町内の医療機関の皆さんと保健予防連絡会を設置して感染症などの対応策に万全を期すとともに、耐震基準を満たしていなかった文化体育館を新築し防災基盤の充実を図りました。

⇒ 2.1.9 防災対策費 P56

9.6.2 体育施設整備事業費 P204 ほか



6. 会計別決算概要

I 一般会計

1 決算規模及び収支

平成23年度の町財政は、町税は2,689万2千円（前年比2.5%）の増、地方交付税が1,811万3千円（前年比1.1%）増加したことなどにより、一般財源収入は前年度に比べ増となりました。また、繰越金の5,282万円（前年比15.7%）の減や、住民生活に光をそそぐ交付金や安心子ども基金事業交付金の減による国庫支出金の5,356万3千円（前年比12.9%）の減などがあつたものの、文化体育館建設に伴う基金取崩しによる繰入金の2億2,277万6千円（前年比104.4%）の増により、歳入全体では8,693万2千円（前年比1.8%）の増となりました。

歳出は、公債費が7,370万8千円（前年比13.5%）減少したものの、文化体育館建設に伴う普通建設事業費の1億6,717万4千円（前年比42.5%）の増などにより、前年より7,128万3千円（前年比1.6%）の増となりました。

歳入から歳出を差し引いた形式収支額は3億3万円で、翌年度に繰り越すべき財源4,847万9千円を控除した実質収支額は2億5,155万1千円となりました。

2 収支状況

(1) 形式収支

歳入決算額と歳出決算額の差、すなわち形式収支は、3億3万円の黒字（前年度2億8,438万1千円の黒字）となりました。

(2) 実質収支

形式収支から平成23年度への繰越事業に充当すべき財源4,847万9千円を差し引いた額、すなわち実質収支（剰余金）は、2億5,155万1千円の黒字（前年度2億1,765万1千円の黒字）となりました。

(3) 単年度収支

実質収支には、平成22年度からの剰余金が含まれているので、これを差し引いた平成23年度だけの収支、すなわち単年度収支は3,390万円の黒字（前年度1億412万5千円の赤字）となりました。

(4) 実質単年度収支

一般会計の年度間調整の役割を持つ財政調整基金への積立金と地方債の繰上償還金を黒字要因とみなし、財政調整基金の取崩額を赤字要因とみなして単年度収支に加えた額、すなわち実質単年度収支は、1,172万8千円の黒字（前年度834万6千円の黒字）となりました。

3 歳入

(1) 町税

町税収入は、10億8,415万7千円で、前年比2.5%（2,689万2千円）の増になりました。個人町民税と法人町民税、軽自動車税、町たばこ税、入湯税が増、固定資産税が減となっています。

(2) 地方交付税

地方交付税収入は、普通交付税が16億1,679万4千円で前度比0.7%（1,102万8千円）の増、特別交付税が1億2,619万7千円で前年比5.9%（708万5千円）の増となり、地方交付税全体では、17億4,299万1千円で前度比1.1%（1,811万3千円）の増となりました。

(3) 国庫支出金

国庫支出金は3億6,099万8千円で、前年比12.9%（5,356万3千円）の減となりました。これは、住民生活に光をそそぐ交付金や安心子ども基金事業交付金の減などによるものです。

(4) 県支出金

県支出金は2億1,359万円で、前年比17.9%（4,657万8千円）の減になりました。これは、介護基盤緊急整備特別対策事業補助金の減などによるものです。

(5) 町債

町債の発行額は、2億1,210万円で、前年比4.0%（890万円）の減となりました。これは、臨時財政対策債の発行抑制によるものです。

(6) その他

各種基金等からの繰入金は、前年比104.4%（2億2,277万6千円）増の4億3,616万1千円となり、前年度からの繰越金は、前年比15.7%（5,282万円）減の2億8,438万1千円となりました。

4 歳出

(1) 目的別経費

増減の大きいものを目的別で見ると、公債費が7,370万8千円の減、土木費が9,471万2千円の増となりました。

(2) 性質別経費

増減の大きいものを性質別に見ると、普通建設事業費の1億6,717万4千円の増、積立金が1億3,615万円の減となりました。

主要な施策の成果は、次のとおりです。

一般会計歳入歳出決算の状況

【歳 入】

(単位：千円)

区 分	平成23年度		平成22年度		比 較	
	決算額	構成比	決算額	構成比	増減額	増減率
町 税	1,084,157	22.2%	1,057,265	22.0%	26,892	2.5%
個人町民税	432,793	8.8%	427,292	8.9%	5,501	1.3%
法人町民税	41,833	0.9%	40,297	0.8%	1,536	3.8%
固定資産税	511,926	10.5%	512,625	10.7%	△ 699	△ 0.1%
軽自動車税	29,175	0.6%	28,735	0.6%	440	1.5%
町たばこ税	52,606	1.1%	45,334	0.9%	7,272	16.0%
入湯税	15,824	0.3%	2,982	0.1%	12,842	430.7%
地方譲与税	58,537	1.2%	59,584	1.2%	△ 1,047	△ 1.8%
利子割交付金	3,784	0.1%	5,494	0.1%	△ 1,710	△ 31.1%
配当割交付金	2,124	0.0%	1,388	0.0%	736	53.0%
株式等譲渡所得割交付金	666	0.0%	515	0.0%	151	29.3%
地方消費税交付金	94,587	1.9%	95,168	2.0%	△ 581	△ 0.6%
自動車取得税交付金	11,139	0.2%	13,218	0.3%	△ 2,079	△ 15.7%
地方特例交付金	15,219	0.3%	18,495	0.4%	△ 3,276	△ 17.7%
地方交付税	1,742,991	35.6%	1,724,878	35.9%	18,113	1.1%
交通安全対策特別交付金	1,686	0.0%	1,714	0.0%	△ 28	△ 1.6%
分担金及び負担金	86,159	1.8%	72,598	1.5%	13,561	18.7%
使用料及び手数料	74,462	1.5%	79,692	1.7%	△ 5,230	△ 6.6%
国庫支出金	360,998	7.4%	414,561	8.6%	△ 53,563	△ 12.9%
県支出金	213,590	4.4%	260,168	5.4%	△ 46,578	△ 17.9%
財産収入	10,975	0.2%	34,384	0.7%	△ 23,409	△ 68.1%
寄付金	3,380	0.1%	3,229	0.1%	151	4.7%
繰入金	436,161	8.9%	213,385	4.4%	222,776	104.4%
繰越金	284,381	5.8%	337,201	7.0%	△ 52,820	△ 15.7%
諸収入	193,536	4.0%	189,763	4.0%	3,773	2.0%
町 債	212,100	4.3%	221,000	4.6%	△ 8,900	△ 4.0%
うち臨時財政対策債	150,000	3.1%	150,000	3.1%		
合 計	4,890,632	100.0%	4,803,700	100.0%	86,932	1.8%

【歳 出】

(単位：千円)

区 分	平成23年度		平成22年度		比 較	
	決算額	構成比	決算額	構成比	増減額	増減率
議会費	86,293	1.9%	66,552	1.5%	19,741	29.7%
総務費	683,200	14.9%	627,032	13.9%	56,168	9.0%
民生費	1,123,964	24.5%	1,166,621	25.8%	△ 42,657	△ 3.7%
衛生費	259,134	5.6%	261,908	5.8%	△ 2,774	△ 1.1%
農林水産業費	219,970	4.8%	198,633	4.4%	21,337	10.7%
商工費	107,584	2.3%	107,089	2.4%	495	0.5%
土木費	672,370	14.6%	577,658	12.8%	94,712	16.4%
消防費	192,649	4.2%	185,295	4.1%	7,354	4.0%
教育費	771,943	16.8%	781,328	17.3%	△ 9,385	△ 1.2%
公債費	473,495	10.3%	547,203	12.1%	△ 73,708	△ 13.5%
災害復旧費	-	-	-	-	-	-
合 計	4,590,602	100.0%	4,519,319	100.0%	71,283	1.6%

歳入歳出差引額 300,030 千円 284,381 千円
 (うち繰越明許費繰越額) (48,479) 千円 (66,730) 千円

款	款名	決算額(円)	款別歳入決算の説明及び実績		
1	町税	1,084,156,616			

当初予算額 1,029,903,000円 最終予算額 1,029,903,000円 決算額 1,084,156,616円

(1) 主な収入の内訳

- ・ 町民税 4億7,463万円
- ・ 固定資産税 5億1,193万円

(2) 活動指標

- ・ 町税の状況

1) 町税決算額の推移

(単位：万円)

税目		平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度
町個人 税人	均等割	1,680	1,739	1,703	1,646	1,663
	所得割	47,277	47,452	45,193	41,083	41,616
	計	48,957	49,191	46,896	42,729	43,279
町法 民 税人	均等割	1,840	1,897	1,993	1,818	1,965
	法人税割	2,811	1,902	1,247	2,212	2,219
	計	4,651	3,799	3,240	4,030	4,184
固定資産税		52,433	54,011	51,447	51,263	51,193
軽自動車税		2,735	2,791	2,823	2,874	2,917
町たばこ税		4,826	4,533	4,385	4,533	5,261
入湯税		171	359	307	298	1,582
合計		113,773	114,684	109,098	105,727	108,416

2) 個人町民税課税状況(現年課税分調定額)

(単位：万円)

区分	普通徴収		給与特別徴収		年金特別徴収		計		構成比 (%)
	納税義務者数(人)	税額	納税義務者数(人)	税額	納税義務者数(人)	税額	納税義務者数(人)	税額	
均等割	2,586	698	2,496	749	459	216	5,541	1,663	3.8
所得割	1,985	13,219	2,389	26,354	330	2,134	4,704	41,707	96.2
計(実人数)	2,586	13,917	2,496	27,103	459	2,350	5,541	43,370	100.0

※ 特別徴収義務者数 936事業所

所得状況(平成23年度課税状況調べより)

(単位：万円)

所得区分	所得額	人数(人)	1人当り所得額
給与	1,008,940	3,621	279
営業	51,290	164	313
農業	21,566	107	202
その他所得	129,243	761	170
譲渡等	11,406	32	356
計(実人数)	1,222,445	4,685	260

※ 1. 所得額は、町民税(所得割)が課せられた者の所得額です。

2. 人数は2以上の所得を有する場合いずれか多い所得に算入しました。

3) 法人町民税課税状況（現年課税分調定額）

（単位：万円）

区 分	法人数(社)	税 額	構 成 比 (%)
均 等 割	255	1,953	46.9
法 人 税 割	56	2,208	53.1
計（実法人数）	255	4,161	100.0

法人数の内訳

1号法人	2号法人	3号法人	4号法人	5号法人	6号法人	7号法人	8号法人	9号法人	計
201	1	33	2	10	-	7	1	-	255

○地方税法の改正により、法人号数の変更がありました。

4) 固定資産税の課税状況等（現年課税分）（平成23年度概要調書より）

① 土地、家屋別課税の内容

・土 地（非課税除く）

（単位：万円）

地 目	総評価地積 (㎡)	筆 数 (筆)	総評価額	課税標準額
田	2,006,402	1,442	24,228	24,228
畑	6,194,306	11,021	567,391	158,466
宅 地	2,029,856	12,526	3,228,507	1,100,413
鉱泉地	3	1	130	130
山 林	1,009,059	454	2,011	2,011
原 野	292,996	162	222	222
雑種地	232,116	563	181,701	126,651
計	11,764,738	26,169	4,004,190	1,412,121

・家 屋（非課税除く）

（単位：㎡）

区 分	在 来 分		新 増 築 分		計	
	棟 数	床面積	棟 数	床面積	棟 数	床面積
木 造	6,926	650,471	45	5,169	6,971	655,640
非木造	1,854	248,170	11	5,191	1,865	253,361
計	8,780	898,641	56	10,360	8,836	909,001

② 課税状況

（単位：万円）

区 分	納税義務者数(人)	固定資産税額(賦課決定)
土 地	3,435	19,660
家 屋	3,648	26,615
償 却 資 産	130	5,361
合 計 (実人数)	4,629	51,636

③ 新增築分家屋評価状況 平成23年建築分（参考）

（単位：万円）

区 分	棟 数	床 面 積 (㎡)	総評価額	㎡当り単価
木 造	57	6,732	35,335	5.2
非木造	12	1,722	8,254	4.8
計	69	8,454	43,589	5.2

5) 国有資産等所在市町村交付金及び納付金1件 27.5 万円

6) 軽自動車税の車種別台数推移 (単位：台)

車 種		平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	
原動機付自転車	50cc以下	721	710	656	611	
	90cc以下	67	65	66	63	
	125cc以下	22	25	27	30	
	ミニカー	10	12	13	11	
軽自動車	二輪小型 (250以下)	132	135	133	132	
	四輪貨物	営業用	16	16	14	15
		自家用	2,009	1,993	1,980	1,973
	四輪乗用	自家用	2,281	2,348	2,432	2,494
	ボートトレーラー	1				
小型特殊自動車	農 耕 用	990	983	993	994	
	そ の 他	36	37	35	38	
二輪小型 (250cc超)		129	132	133	130	
合 計		6,414	6,456	6,482	6,491	
調定額 (万円)		2,796	2,838	2,889	2,926	

7) たばこ税の推移

区 分	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度
消費本数 (千本)	13,948	13,551	11,890	11,580
調 定 額 (万円)	4,533	4,385	4,533	5,260
前年調定比 (%)	-	96.7	103.4	116.0

8) 入湯税の課税状況 (単位：万円)

特別徴収義務者数	税 率	入湯客数 (人)	税 額
2	日帰り 50円、宿泊 100円	32,508	164

9) 収入未済額の推移

(単位：万円)

税 目		平成19年度		平成20年度		平成21年度		平成22年度		平成23年度	
		未収額	徴収率	未収額	徴収率	未収額	徴収率	未収額	徴収率	未収額	徴収率
町 個 民 税 人	現年課税額	527	98.9	370	99.2	403	99.1	355	99.2	342	99.3
	滞納繰越額	263	17.6	607	22.6	761	22.1	946	18.6	1,019	19.4
	計	790	98.4	977	98.0	1,164	97.6	1,301	97.0	1,361	97.0
町 法 民 税 人	現年課税額	10	99.8	18	99.5	28	99.1	22	98.3	4	99.2
	滞納繰越額	7	58.0	12	31.0	30	0.0	47	19.7	16	20.1
	計	17	99.6	30	99.2	58	98.2	69	98.3	20	96.5
資 固 産 税 定	現年課税額	1,056	98.0	690	98.7	886	98.3	983	98.1	572	98.2
	滞納繰越額	1,394	17.4	1,951	20.4	2,275	13.9	2,717	14.0	1,326	12.4
	交付金等	0	100	0	100	0	100	0	100	0	100
	計	2,450	95.5	2,641	95.3	3,161	94.2	3,700	93.3	1,898	92.5
軽 自 動 車 税	現年課税額	22	99.2	19	99.3	23	99.2	27	99.1	25	99.1
	滞納繰越額	22	18.5	29	32.4	40	17.5	52	16.8	58	22.0
	計	44	98.3	48	98.3	63	97.8	79	97.3	83	97.2
町たばこ税		0	100	0	100	0	100	0	100	0	100
入 湯 税	現年課税額	1,248	8.5	0	100	0	100	0	100	0	100
	滞納繰越額	569	8.8	1,679	7.6	1,547	7.9	1,418	8.4	0	100
	計	1,817	8.6	1,679	17.6	1,547	16.5	1,418	17.4	0	100
合 計		5,118		5,375		5,993		6,567		3,343	
合計徴収率		95.7%		95.5%		94.8%		94.2%		95.0%	

款	款名	決算額 (円)	款別歳入決算の説明及び実績			
2	地方譲与税	58,537,071				
当初予算額 56,300,000円 最終予算額 56,300,000円 決算額 58,537,071円						
(1) 主な収入の内訳						
<ul style="list-style-type: none"> 地方揮発油譲与税 1,628万円 自動車重量譲与税 4,226万円 						
(2) 活動指標						
<ul style="list-style-type: none"> 地方譲与税の状況 (単位：万円) 						
区 分		平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度
地方揮発油譲与税		-	-	988	1,753	1,628
自動車重量譲与税		5,100	5,047	4,456	4,205	4,226
地方道路譲与税		1,762	1,622	679	-	-
所得譲与税		-	-	-	-	-
合 計		6,862	6,669	6,123	5,958	5,854
<p>※ 国に納めた税金のうちから、特別の理由により町が譲り受けるものです。</p> <p>地方揮発油譲与税 … ガソリンなどの購入時に国に納めた地方道路税の一部を譲り受けるものです。</p> <p>自動車重量譲与税 … 国に納めた自動車重量税の一部を譲り受けるもので、道路の維持管理に要する経費などに充てます。</p>						
款	款名	決算額 (円)	款別歳入決算の説明及び実績			
3	利子割交付金	3,784,000				
当初予算額 4,500,000円 最終予算額 4,500,000円 決算額 3,784,000円						
(1) 主な収入の内訳						
<ul style="list-style-type: none"> 利子割交付金 378万円 						
(2) 活動指標						
<ul style="list-style-type: none"> 利子割交付金の状況 (単位：万円) 						
区 分		平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度
利子割交付金		595	599	570	549	378
<p>※ 預金利子などの収入があったときに納めていただく県税の一部を譲り受けるものです。</p>						
款	款名	決算額 (円)	款別歳入決算の説明及び実績			
4	配当割交付金	2,124,000				
当初予算額 1,300,000円 最終予算額 1,300,000円 決算額 2,124,000円						
(1) 主な収入の内訳						
<ul style="list-style-type: none"> 配当割交付金 212万円 						
(2) 活動指標						
<ul style="list-style-type: none"> 配当割交付金の状況 (単位：万円) 						
区 分		平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度
配当割交付金		456	173	137	139	212
<p>※ 株式の配当があった方に納めていただく県税の一部を譲り受けるものです。</p>						

款	款名	決算額 (円)	款別歳入決算の説明及び実績			
5	株式等譲渡所得割交付金	666,000				
当初予算額		600,000 円	最終予算額	600,000 円	決算額	666,000 円
(1) 主な収入の内訳						
・ 株式等譲渡所得割交付金		67 万円				
(2) 活動指標						
・ 株式等譲与取得割交付金の状況		(単位：万円)				
	区 分	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度
	株式等譲渡所得割交付金	269	64	71	52	67
※ 株式などの譲渡所得があった方に納めていただく県税の一部を譲り受けるものです。						
款	款名	決算額 (円)	款別歳入決算の説明及び実績			
6	地方消費税交付金	94,587,000				
当初予算額		98,400,000 円	最終予算額	98,400,000 円	決算額	94,587,000 円
(1) 主な収入の内訳						
・ 地方消費税交付金		9,459 万円				
(2) 活動指標						
・ 地方消費税交付金の状況		(単位：万円)				
	区 分	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度
	地方消費税交付金	9,653	9,180	9,533	9,517	9,459
※ 5%の消費税のうち、地方分の1%の一部を譲り受けるものです。						
款	款名	決算額 (円)	款別歳入決算の説明及び実績			
7	自動車取得税交付金	11,139,000				
当初予算額		12,600,000 円	最終予算額	12,600,000 円	決算額	11,139,000 円
(1) 主な収入の内訳						
・ 自動車取得税交付金		1,114 万円				
(2) 活動指標						
・ 自動車取得税交付金の状況		(単位：万円)				
	区 分	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度
	自動車取得税交付金	2,759	2,490	1,467	1,322	1,114
※ 自動車を取得したときに納めていただく県税の一部を譲り受けるもので、道路の維持管理などに要する経費に充てます。						

款	款名	決算額 (円)	款別歳入決算の説明及び実績				
8	地方特例交付金	15,219,000					
当初予算額 20,290,000 円 最終予算額 20,290,000 円 決算額 15,219,000 円							
(1) 主な収入の内訳							
・ 地方特例交付金 1,522 万円							
(2) 活動指標							
・ 地方特例交付金の状況 (単位：万円)							
区 分		平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	
地方特例交付金		541	547	1,269	1,850	1,522	
特別交付金		178	178	185	-	-	
合 計		719	725	1,454	1,850	1,522	
※ 国の政策により町に納めていただく町民税が減税されているので、町の収入が減った分を国が補てんするものと、児童手当及び子ども手当の支給要件が変更になったため、その経費に充てるためのお金として交付されます。							
款	款名	決算額 (円)	款別歳入決算の説明及び実績				
9	地方交付税	1,742,991,000					
当初予算額 1,550,000,000 円 最終予算額 1,616,863,000 円 決算額 1,742,991,000 円							
(1) 主な収入の内訳							
・ 普通交付税 16億1,679 万円							
・ 特別交付税 1億2,620 万円							
(2) 活動指標							
・ 地方交付税等の状況 (単位：千円)							
区 分		平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	
A	基準財政需要額(算定額)	2,763,166	2,766,212	2,789,223	2,881,341	2,810,706	
B	臨時財政対策債発行可能額	162,977	152,648	236,916	305,922	226,741	
C	錯誤措置額(※1)	5	-	-	18	-	
D	基準財政需要額	A-B+C	2,600,194	2,613,564	2,552,307	2,575,437	2,583,965
E	基準財政収入額(算定額)	1,041,951	1,066,368	1,027,670	969,651	967,171	
F	錯誤措置額(※1)	△ 1,426	-	-	20	-	
G	基準財政収入額	E+F	1,040,525	1,066,368	1,027,670	969,671	967,171
H	普通交付税交付基準額	D-G	1,559,669	1,547,196	1,524,637	1,605,766	1,616,794
I	調整額 (※2)		4,447	1,146	2,295	-	-
J	普通交付税決定額	H-I	1,555,222	1,546,050	1,522,342	1,605,766	1,616,794
K	(普通交付税+臨時債発行額)	J+B	1,718,199	1,698,698	1,759,258	1,911,688	1,843,535
L	特別交付税		117,333	116,238	112,963	119,112	126,197
M	地方交付税相当額	K+L	1,835,532	1,814,936	1,872,221	2,030,800	1,969,732
N	地方特例交付金		7,189	12,905	14,538	18,495	15,219
O	減税補てん債発行額		-	-	-	-	-
P	財政力指数 (3カ年平均)		0.39	0.40	0.40	0.40	0.38
※1 地方交付税法第17条の3第2項等に基づき3年に一度行われる地方交付税等検査による修正額							
※2 普通交付税の算定上、各地方団体の財源不足額の合算額が普通交付税の総額を超える場合、財源不足額の合算額を普通交付税の総額にあわせるために減額した額							

款	款名	決算額（円）	款別歳入決算の説明及び実績			
10	交通安全対策特別交付金	1,686,000				
当初予算額		1,600,000円	最終予算額	1,600,000円	決算額	1,686,000円
(1) 主な収入の内訳						
・交通安全対策特別交付金		169万円				
(2) 活動指標						
・交通安全対策特別交付金の状況		(単位：万円)				
区 分	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	
交通安全対策特別交付金	184	174	181	171	169	
※ 交通反則金が町に交付されるもので、交通安全施設の設置費などに要する経費に充てます。						
款	款名	決算額（円）	款別歳入決算の説明及び実績			
11	分担金及び負担金	86,159,202				
当初予算額		75,721,000円	最終予算額	76,216,000円	決算額	86,159,202円
(1) 主な収入の内訳						
・高齢者施設入所負担金		176万円				
・保育料負担金		6,992万円				
・衛生費負担金		53万円				
・教育費負担金		1,395万円				
(2) 活動指標						
・分担金及び負担金の状況		(単位：万円)				
区 分	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	
民生費負担金	6,706	6,109	6,261	5,878	7,168	
衛生費負担金	-	92	75	75	53	
農林水産業費分担金	-	421	-	-	-	
教育費負担金	1,819	1,388	1,439	1,307	1,395	
合 計	8,525	8,010	7,775	7,260	8,616	
・保育料負担金の状況		(単位：万円・%)				
区 分	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	
調 定	6,657	6,104	6,178	5,852	7,093	
収 入	6,442	5,856	6,032	5,736	6,992	
徴 収 率	96.8	95.9	97.6	98.0	98.6	
・教育費負担金（幼稚園入園料、授業料）の状況		(単位：万円・%)				
区 分	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	
調 定	1,508	1,392	1,444	1,307	1,395	
収 入	1,500	1,388	1,439	1,307	1,395	
徴 収 率	99.5	99.7	99.7	100.0	100.0	

款	款名	決算額（円）	款別歳入決算の説明及び実績			
12	使用料及び手数料	74,461,994				
当初予算額		84,574,000 円	最終予算額	84,574,000 円	決算額	74,461,994 円
(1) 主な収入の内訳						
・ 社会教育使用料				2,723 万円		
・ 公営住宅使用料				1,941 万円		
・ 戸籍住民基本台帳手数料				489 万円		
(2) 活動指標						
・ 使用料及び手数料の状況		(単位：万円)				
区 分	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	
民生使用料	348	119	207	170	158	
農業使用料	147	147	141	100	50	
観光使用料	516	627	1,002	899	870	
土木使用料	2,455	2,412	2,503	2,453	2,494	
教育使用料	3,676	4,143	4,071	3,710	3,241	
総務手数料	624	593	579	567	573	
衛生手数料	75	72	67	67	56	
農林水産業手数料	1	1	1	1	1	
土木使用料	2	3	3	2	3	
合 計	7,844	8,117	8,574	7,969	7,446	
・ 公営住宅使用料（町営住宅駐車場使用料含む）の状況		(単位：万円・%)				
区 分	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	
調 定	2,094	2,165	2,190	2,131	2,124	
収 入	1,843	1,868	1,956	1,903	1,941	
徴 収 率	88.0	86.3	89.3	89.3	91.4	

款	款名	決算額（円）	款別歳入決算の説明及び実績		
13	国庫支出金	360,997,685			
当初予算額		325,202,000 円	最終予算額	420,965,000 円	決算額
					360,997,685 円
(1) 主な収入の内訳					
<ul style="list-style-type: none"> ・ 子ども手当負担金 1億5,669 万円 ・ 障害者自立支援給付費負担金 7,472 万円 ・ 住民生活に光を注ぐ交付金 5,802 万円 					
(2) 活動指標					
<ul style="list-style-type: none"> ・ 国庫支出金の状況 (単位：万円) 					
区 分	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度
民生費国庫負担金	10,260	11,147	12,372	23,304	23,760
衛生費国庫負担金	352	-	-	-	-
保険基盤安定国庫負担金	375	299	-	-	-
災害復旧国庫負担金	-	-	-	-	-
総務費国庫補助金	-	3,649	35,969	11,535	9,281
民生費国庫補助金	648	301	997	4,626	1,213
衛生費国庫補助金	-	-	303	96	146
農林水産業費国庫補助金	-	1,818	-	-	-
土木費国庫補助金	7,697	7,639	9,119	164	1,375
教育費国庫補助金	19	8	548	245	19
災害復旧国庫補助金	-	-	-	-	-
総務費委託金	538	14	601	466	18
民生費委託金	355	337	340	310	288
土木費委託金	-	-	-	-	-
教育費委託金	-	-	-	710	-
合 計	20,244	25,212	60,249	41,456	36,100

款	款名	決算額（円）	款別歳入決算の説明及び実績			
14	県支出金	213,589,991				
当初予算額		219,525,000 円	最終予算額	236,784,000 円	決算額	213,589,991 円
(1) 主な収入の内訳						
<ul style="list-style-type: none"> ・ 障害者自立支援給付費負担金 3,990 万円 ・ 福祉医療費給付事業補助金 1,918 万円 ・ 県民税取扱事務費交付金 1,688 万円 						
(2) 活動指標						
<ul style="list-style-type: none"> ・ 県支出金の状況 (単位：万円) 						
区 分	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	
民生費県負担金	8,312	9,245	9,619	10,074	10,629	
衛生費県負担金	292	-	-	-	453	
総務費県補助金	172	456	993	4,033	3,527	
民生費県補助金	3,564	3,174	3,363	6,883	2,638	
衛生費県補助金	-	76	247	547	415	
農林水産業費県補助金	501	507	1,866	519	905	
商工費県補助金	-	-	50	750	750	
土木費県補助金	21	260	93	45	24	
教育費県補助金	158	177	136	130	112	
総務費委託金	2,858	2,922	2,127	2,769	1,755	
民生費委託金	95	110	110	112	111	
衛生費委託金	-	-	-	124	-	
農林水産業費委託金	41	36	32	31	41	
土木費委託金	-	105	-	-	-	
教育費委託金	-	83	-	-	-	
合 計	16,014	17,151	18,636	26,017	21,360	

款	款名	決算額（円）	款別歳入決算の説明及び実績				
15	財産収入	10,974,972					
当初予算額			40,533,000円	最終予算額	40,891,000円	決算額	10,974,972円
(1) 主な収入の内訳							
・ 土地売払収入							182万円
・ 利子及び配当金							210万円
(2) 活動指標							
・ 財産収入の状況 (単位：万円)							
	区 分	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	
	財産貸付収入	362	362	359	389	365	
	利子及び配当金	542	506	508	364	210	
	不動産売払収入	-	305	1,909	2,685	506	
	物品売払収入	-	87	-	-	17	
	合 計	904	1,260	2,776	3,438	1,098	
款	款名	決算額（円）	款別歳入決算の説明及び実績				
16	寄付金	3,380,049					
当初予算額			6,105,000円	最終予算額	6,678,000円	決算額	3,380,049円
(1) 主な収入の内訳							
・ 一般寄付金（ふるさと納税）							58万円
・ 水路事業寄付金							190万円
(2) 活動指標							
・ 寄付金の状況 (単位：万円)							
	区 分	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	
	一般寄付金	-	202	344	188	58	
	民生費寄付金	82	-	-	-	-	
	土木費寄付金	84	197	272	122	267	
	消防費寄付金	7	17	5	13	13	
	教育費寄付金	2	1	-	-	-	
	合 計	175	417	621	323	338	

款	款名	決算額（円）	款別歳入決算の説明及び実績			
17	繰入金	436,161,000				
			当初予算額	314,618,000円	最終予算額	452,862,000円
			決算額	436,161,000円		
(1) 主な収入の内訳						
・ 繰入金 2億1,339万円						
(2) 活動指標						
・ 繰入金の状況 (単位：万円)						
	区 分	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度
	老人保健特別会計繰入金	-	1,066	-	25	-
	後期高齢者医療特別会計繰入金	-	-	-	-	-
	介護保険特別会計繰入金	-	-	-	-	-
	同和地区住宅新築資金等貸付事業特別会計繰入金	-	-	9	-	10
	霊園事業特別会計繰入金	-	-	-	-	627
	財政調整基金繰入金	-	4,742	5,000	5,000	13,197
	減債基金繰入金	1,553	1,882	9,493	-	-
	図書館建設基金繰入金	-	26,607	-	-	-
	土地開発基金繰入金	1,900	2,000	-	10,000	-
	社会福祉積立基金繰入金	-	-	-	-	-
	芸術文化振興基金繰入金	500	500	-	500	-
	教育文化施設資金積立基金繰入金	-	-	-	1,714	29,782
	大規模建設事業資金積立基金繰入金	-	-	-	4,100	-
	合 計	3,953	36,797	14,502	21,339	43,616
款	款名	決算額（円）	款別歳入決算の説明及び実績			
18	繰越金	284,380,769				
			当初予算額	35,000,000円	最終予算額	284,380,000円
			決算額	284,380,769円		
(1) 主な収入の内訳						
・ 繰越金 2億8,438万円						
(うち6,673万円は繰越明許費繰越財源分)						
(2) 活動指標						
・ 繰越金の状況 (単位：万円)						
	区 分	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度
	繰越金	29,231	28,840	56,383	33,720	28,438

款	款名	決算額（円）	款別歳入決算の説明及び実績			
19	諸収入	193,536,291				
			当初予算額	188,729,000 円	最終予算額	196,705,000 円
			決算額	193,536,291 円		
(1) 主な収入の内訳						
<ul style="list-style-type: none"> ・ 地域総合整備資金貸付金収入 3,640 万円 ・ 一部事務組合交付税等配分金 3,129 万円 ・ 起業者支援貸付預託金収入 3,000 万円 						
(2) 活動指標						
<ul style="list-style-type: none"> ・ 諸収入の状況 (単位：万円) 						
区 分		平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度
延滞金		34	60	84	98	528
町預金利子		231	208	162	74	29
貸付金元利収入		2,707	4,399	7,399	6,939	6,940
弁償金		1	-	1	-	-
雑入		11,424	16,077	11,322	11,865	11,856
合 計		14,397	20,744	18,968	18,976	19,353
款	款名	決算額（円）	款別歳入決算の説明及び実績			
20	町債	212,100,000				
			当初予算額	316,500,000 円	最終予算額	334,941,000 円
			決算額	212,100,000 円		
(1) 主な収入の内訳 (単位：万円)						
起 債 名		借入額	年利率	償還（据置）期間	交付税 算入率	資金区分
排水路整備事業債		4,020	0.64%	10(3)年	30%	長野信用金庫
まちづくり交付金事業債		1,950	0.62%	10(3)年	10%	長野信用金庫
防災基盤整備事業		240	0.64%	10(3)年	30%	長野信用金庫
臨時財政対策債		15,000	0.72%	20(3)年	100%	八十二銀行
合 計		21,210				
(2) 活動指標						
<ul style="list-style-type: none"> ・ 町債の年度別借入の状況 (単位：万円) 						
区 分		平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度
総務債		-	-	-	-	-
衛生債		-	-	-	-	-
農林水産債		-	1,100	-	-	-
土木債		4,680	4,610	4,890	6,800	5,970
教育債		-	-	-	-	-
消防債		210	-	-	300	240
臨時財政対策債		16,298	15,265	23,692	15,000	15,000
災害復旧債		-	-	-	-	-
合 計		21,188	20,975	28,582	22,100	21,210

款	項	目	款項目名	決算額（円）	主要な施策の成果説明及び実績																																																																																																																																	
1			議会費	86,293,956	決算事項別明細書 P33～																																																																																																																																	
	1		議会費	86,293,956																																																																																																																																		
		1	議会費	86,293,956																																																																																																																																		
議会の運営(議会事務局)					予算事業名：議会運営費																																																																																																																																	
当初予算額 2,061,000円 最終予算額 2,216,000円					決算額 2,172,482円																																																																																																																																	
<p>議会は平成22年3月から通年議会となりました。議会の会期を約1年間とし、委員会が行う審査や調査を議会閉会中の制限がなく行えるようになりました。また、平成23年5月から政策立案・議会広報を常任委員会とし、委員会活動を継続的に行えるようにしました。</p> <p>(1) 主な支出</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 議長交際費 13万円 ・ 議会会議録筆耕料 104万円 ・ 議場改修工事費 9万円 ・ 県議長会等負担金 15万円 ・ 消耗品費等 76万円 <p>(2) 活動指標</p> <p>通年議会 平成23年小布施町議会 会期：平成23年5月6日～平成24年2月23日</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 本会議 <ul style="list-style-type: none"> 5月会議 審議期間 5月6日 6月会議 審議期間 6月6日～6月16日 7月会議 審議期間 7月15日 8月会議 審議期間 8月19日 9月会議 審議期間 9月5日～9月21日 9月第2回会議 審議期間 9月30日 12月会議 審議期間 12月5日～12月16日 平成24年2月会議 審議期間 2月16日～2月23日 <p>・ 委員会、その他の主な会議の実施 (単位：回)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>総務産業</th> <th>社会文教</th> <th>議会運営</th> <th>決 算</th> <th>予 算</th> <th>議会全協</th> <th>政策立案</th> <th>計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>4月</td><td>1</td><td></td><td>2</td><td></td><td></td><td>1</td><td></td><td>4</td></tr> <tr><td>5月</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td></td><td></td><td>2</td><td>1</td><td>6</td></tr> <tr><td>6月</td><td>1</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>2</td><td>1</td><td>4</td></tr> <tr><td>7月</td><td>1</td><td></td><td>1</td><td></td><td></td><td>2</td><td></td><td>4</td></tr> <tr><td>8月</td><td></td><td></td><td>3</td><td></td><td></td><td>1</td><td>2</td><td>6</td></tr> <tr><td>9月</td><td>2</td><td>1</td><td>3</td><td>4</td><td></td><td>4</td><td>2</td><td>16</td></tr> <tr><td>10月</td><td>1</td><td>1</td><td></td><td></td><td></td><td>1</td><td>1</td><td>4</td></tr> <tr><td>11月</td><td></td><td></td><td>2</td><td></td><td></td><td>1</td><td>1</td><td>4</td></tr> <tr><td>12月</td><td>2</td><td>1</td><td>1</td><td></td><td></td><td>3</td><td>2</td><td>9</td></tr> <tr><td>1月</td><td></td><td></td><td>3</td><td></td><td></td><td>1</td><td></td><td>4</td></tr> <tr><td>2月</td><td>1</td><td>3</td><td>2</td><td></td><td></td><td>2</td><td>2</td><td>10</td></tr> <tr><td>3月</td><td>1</td><td>1</td><td>2</td><td></td><td>5</td><td>5</td><td>2</td><td>16</td></tr> <tr><td>合計</td><td>11</td><td>8</td><td>20</td><td>4</td><td>5</td><td>25</td><td>14</td><td>87</td></tr> </tbody> </table>										総務産業	社会文教	議会運営	決 算	予 算	議会全協	政策立案	計	4月	1		2			1		4	5月	1	1	1			2	1	6	6月	1					2	1	4	7月	1		1			2		4	8月			3			1	2	6	9月	2	1	3	4		4	2	16	10月	1	1				1	1	4	11月			2			1	1	4	12月	2	1	1			3	2	9	1月			3			1		4	2月	1	3	2			2	2	10	3月	1	1	2		5	5	2	16	合計	11	8	20	4	5	25	14	87
	総務産業	社会文教	議会運営	決 算	予 算	議会全協	政策立案	計																																																																																																																														
4月	1		2			1		4																																																																																																																														
5月	1	1	1			2	1	6																																																																																																																														
6月	1					2	1	4																																																																																																																														
7月	1		1			2		4																																																																																																																														
8月			3			1	2	6																																																																																																																														
9月	2	1	3	4		4	2	16																																																																																																																														
10月	1	1				1	1	4																																																																																																																														
11月			2			1	1	4																																																																																																																														
12月	2	1	1			3	2	9																																																																																																																														
1月			3			1		4																																																																																																																														
2月	1	3	2			2	2	10																																																																																																																														
3月	1	1	2		5	5	2	16																																																																																																																														
合計	11	8	20	4	5	25	14	87																																																																																																																														

・ 議決件数

(単位：件)

区 分	提出件数	原案可 決(採 択)	否決 (不採 択)	認 定	承 認	同 意	適 任
専決処分	2				2		
条 例	10	10					
予 算	18	18					
決 算	10			10			
請願・陳情	9	9					
意見書及び発議							
そ の 他	8	6				2	
合 計	57	43		10	2		

・ 一般質問

(単位：人)

	6月	9月	12月	3月	合計
質問者数	13	12	13	12	50

・ 議会傍聴者数

(単位：人)

	6月	9月	12月	3月	合計
議会傍聴者数	44	9	5	138	196

(3) 成果指標

議会日程のお知らせを町内金融機関など町内数箇所に掲示し、議会について関心が高まるよう努めています。

議会傍聴者数の推移

(単位：人)

年 度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度
議会傍聴者数	119	130	190	167	53	196

議会だよりの発行(議会事務局)

予算事業名：議会報発行事業費

当初予算額 998,000 円

最終予算額 1,259,000 円

決算額 1,137,650 円

「議会だより」を年4回(4月、7月、11月、1月)町内全戸に配布しました。議会の審議内容についてお知らせしました。表紙をカラー化し、一般質問の枠を拡大し読みやすい議会だよりの発行に努めました。

(1) 主な支出

- ・ 議会だより印刷 110 万円
- ・ 広報担当議員研修会 3 万円

(2) 活動指標

- ・ 年4回発行(議会開催月の翌月)
3,600部印刷/回

(3) 成果指標

常任委員会の審議内容、一般質問の内容などについて、広く町民の皆さんにお知らせすることができました。

議員視察研修の実施(議会事務局)

予算事業名：議員研修費

当初予算額 1,158,000 円 最終予算額 1,211,000 円

決算額 1,210,680 円

健康福祉、子育て、防災、議会活性化等をテーマに、先進地の視察を行いました。

(1) 主な支出

- ・ 視察の旅費 121 万円

(2) 活動指標

- ・ 研修期日 10月26日～28日 (2泊3日 参加者 議員12名、事務局2名)

- ・ 視察先と研修内容

広島県坂町	議会改革について、健康ウォーキングについて
島根県邑南町	議会改革について、日本一を目指した子育て村について、他
山口県防府市	議会改革について、防災の取り組みについて
JR博多シティ	小布施アンテナショップ

(3) 成果指標

議会改革、まちづくり、政策立案等に活かすため、先進市町村を視察しました。研修したことを十分踏まえ一般質問、政策立案を行うことができました。また、引き続き議会改革に取り組んでいきます。

議員人件費

予算事業名：議員人件費

当初予算額 66,540,000 円 最終予算額 66,569,000 円

決算額 64,645,066 円

(1) 主な支出

- ・ 議員人件費 3,894 万円
- ・ 議員共済会給付費負担金 2,571 万円

職員人件費(議会事務局)

予算事業名：一般職人件費

当初予算額 18,577,000 円 最終予算額 17,551,000 円

決算額 17,128,078 円

(1) 主な支出

- ・ 職員人件費 1,712 万円

款	項	目	款項目名	決算額（円）	主要な施策の成果説明及び実績	
2			総務費	683,199,633		
	1		総務管理費	585,314,135		
		1	一般管理費	241,859,048	決算事項別明細書 P33～	
役場の共通経費（総務グループ）					予算事業名：一般行政管理費	
当初予算額 30,270,000 円					最終予算額 31,071,000 円	決算額 27,703,852 円
役場庁舎内で使用する消耗品や図書の購入、例規集の印刷、コピー機の使用料、郵便や電話料などです。						
(1) 主な支出						
<ul style="list-style-type: none"> ・ 例規集追録、システム使用料 148 万円 ・ 郵便、宅配、コピー、電話料 771 万円 ・ 臨時職員の賃金 566 万円 ・ 式典、懇談会、会食等の食糧費 72 万円 ・ 書籍購入、消耗品、その他の経費 1,214 万円 						
(2) 活動指標						
● 例規集追録と法規等の追録回数						
<ul style="list-style-type: none"> ・ 例規システムの更新・追録回数 13 回（355冊） 						
● 郵便、メール便、コピー						
					参考：平成22年度使用枚数	
		郵便	92,594 通	郵便	61,944 通	
		メール便・ゆうメール	6,343 通	メール便	6,607 通	
コピー枚数	白黒	1,533,961 枚	白黒コピー	1,272,888 枚		
	カラー	102,211 枚	カラーコピー	62,708 枚		
● 職員採用試験の実施						
<ul style="list-style-type: none"> ・ 職員採用試験の実施 <ul style="list-style-type: none"> ・ 受験者数 <ul style="list-style-type: none"> 技術職の募集 7 人受験 ・ 採用者数 <ul style="list-style-type: none"> 技術職 2 人採用（平成24年4月1日から採用） 						
(3) 成果指標						
● 郵便、メール便、宅配、コピー						
区分		平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度
郵便	料金	400万円	480万円	492万円	518万円	711万円
メール便 ゆうメール	料金	41万円	51万円	51万円	46万円	52万円
宅配	料金	22万円	23万円	27万円	20万円	19万円
コピー	白黒	154万円	236万円	217万円	239万円	301万円
	カラー	166万円	149万円	55万円	105万円	164万円
合計		783万円	939万円	842万円	928万円	1247万円
※平成18年度よりコピー単価変更 白黒：4円→1.7円/1枚 カラー：40円→16円/1枚						
※郵便・宅配料金は、役場全体分として算出						
※平成17年度からメール便、平成22年度からゆうメール利用						
● 職員給与計算の委託、採用試験の実施						
<ul style="list-style-type: none"> ・ 職員数の推移 						

年 度	採用	職員数	退職	
		(4月1日現在)		
平成19年度	3人	92人	5人	(※平成19年度採用数は、年度途中採用の1人を含む)
平成20年度	7人	95人	3人	
平成21年度	2人	94人	6人	(※平成21年度採用数は、任期付職員の正規採用1人を含む)
平成22年度	8人	96人	5人	
平成23年度	6人	97人	2人	(※平成23年度採用数は、年度途中採用の1人を含む)

・類似団体職員数の状況（平成23年4月1日現在）

類似団体区分（Ⅲ－0類型）

人口10,000人以上15,000人未満、産業構造Ⅱ次・Ⅲ次80%未満の団体（全国52団体）

団 体 名	普通会計 職 員 数	人口1万人 当たり職員数	人口1万人当 たりの職員が少 ない団体の順位	*参考 住基人口 (H23.3.31)
長野県高森町	78人	57.75人	1位	13,507人
長野県松川町	88人	62.88人	2位	13,994人
長野県小布施町	84人	73.31人	6位	11,458人
長野県山ノ内町	151人	107.40人	28位	14,059人
⋮				
愛媛県久万高原町	264人	261.02人	52位	10,114人
平 均	135.31人	112.78人	—	11,996.98人

※類似団体：全国の地方公共団体を人口規模、産業構造の類似している団体ごとに分類したもの

基金(貯金)利子の積立て(総務グループ)

予算事業名：一般行政管理費

当初予算額 13,000円 最終予算額 15,000円 決算額 15,000円

職員の退職特別措置と財政の健全な運営を図るため、基金に利子積み立てを行いました。

(1) 主な支出

- ・職員の退職特別措置積立基金利子積立金 2万円

文化の日の表彰(総務グループ)

予算事業名：文化の日表彰事業費

当初予算額 271,000円 最終予算額 321,000円 決算額 320,263円

産業の発展や地方自治の功労、保健衛生の向上、競技会等の優秀成績に貢献された方を11月3日の文化の日に表彰しました。

(1) 主な支出

- ・記念品の贈呈 20万円
- ・昼食会 12万円

(2) 活動指標

- ・期日及び会場 11月3日 公民館講堂
- ・平成23年度受章者
 - 高沢 博 氏 (産業の発展)
 - (故) 碓井亮一 氏 (地方自治の功労)
 - 金田 茂 氏 (地方自治の功労)
 - 田中 茂男 氏 (保健衛生の向上)
 - 高野 寛基 氏 (競技会等の優秀成績)
 - 荒井 広宙 氏 (競技会等の優秀成績)

(3) 活動指標の推移

- ・ 表彰者の累計（昭和56年度～平成23年度）
 - 産業の発展 39 人
 - 地方自治功勞 33 人
 - 教育振興 15 人
 - 文化の向上 8 人、 4 団体
 - 社会福祉増進 9 人
 - 消防・水防功勞 10 人
 - 保健衛生向上 10 人
 - 多年勤続 1 人
 - 優れた善行 25 人
- ・ 感謝状の累計（昭和56年度～平成23年度） 48 人、 6 団体

町長の交際費(総務グループ)

予算事業名：町長交際費

当初予算額 1,300,000 円 最終予算額 1,917,000 円 決算額 1,916,091 円

町長に案内のあった各種会議やイベント等の会費や祝儀などを支出しました。

(1) 主な支出

- ・ 祝儀、香典、会費 109 万円
- ・ 御礼、土産等 82 万円

(2) 活動指標

- ・ 祝儀、会費、香典 189 件
- ・ 土産用菓子等 127 件

庁内LANの運用など(行政改革グループ)

予算事業名：情報政策推進事業

当初予算額 36,585,000 円 最終予算額 36,997,000 円 決算額 28,219,731 円

窓口を含む全ての住民サービスを適切、安定的に実施するため、庁内LAN機器の運用に必要な管理を行いました。また、より多くの人に多彩な情報を伝達する手段として町ホームページの充実に努めました。

(1) 主な支出

- ・ プリンター等の消耗品費 96 万円
- ・ コンピューター機器の修繕費 51 万円
- ・ ネットワーク等の通信費 336 万円
- ・ システム使用料・リース料 1,064 万円
- ・ 機器等保守管理委託料 311 万円
- ・ データセンター利用料 365 万円
- ・ パソコン・プリンターの購入費 448 万円
- ・ 長野県電子自治体共同システム等の負担金 112 万円
- ・ 地上デジタル放送調査のための臨時職員賃金 15 万円
- （平成24年度へ繰越 ホームページ制作 550 万円）

- (2) ・ パソコンの購入 50 台
- ・ プリンターの購入 1 台

- ・ 地上デジタル放送開始（7月24日）に向けた支援
 - 支援対象世帯（65歳以上、非課税世帯）計1,004戸
 - アンケート調査 5月11日～22日 1,004戸
 - うち回答があり、かつ支援希望世帯に対する訪問等支援 15戸

- うち回答がない世帯に対する個別訪問調査(6月1日～30日) 312戸
 うち、支援を希望する世帯に対する訪問等支援 8戸
- ・ ホームページのリニューアル プロポーザルの実施
 制作の一部は平成24年度へ繰越

(3) 活動指標の推移

- ・ 庁内LAN用パソコンの整備(年度当初)

平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度
105台	106台	114台	134台	144台

- ・ ホームページのアクセス数

年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度
計測方法	トップページのヒット数	セッション数	セッション数	セッション数	訪問者数
年度計	171,734	172,884	136,007	128,396	180,350
アクセス数/月	14,311	14,407	11,334	10,700	15,029

防犯活動の推進(総務グループ)

予算事業名：防犯活動費

当初予算額 657,000 円 最終予算額 657,000 円 決算額 555,610 円

防犯指導員会の運営

各種イベント時のパトロールや年末年始に防犯診断などを行い、町民の防犯意識の高揚を図りました。また、小布施町防犯協会が中心となり、関係団体による青色回転等を装備した車でパトロール(通称：青パト)を実施しました。防犯協会女性部の活動を通して、子ども・女性の安全対策等への啓発活動を積極的に行いました。

(1) 主な支出

- ・ 防犯指導員会交付金 14 万円

(2) 活動指標

- ・ ゴールデンウィーク巡回 5/3～5 指導員理事 12
- ・ 登校児童の見守り(小学校) 5/25 指導員理事 4人
- ・ 春の町内防犯巡回 6/26 防犯指導員 72
- ・ くりんこ祭り警戒 7/24 指導員理事 8人
- ・ お花市巡回 8/12 指導員理事 4人
- ・ お盆防犯巡回 8/14～16 指導員理事 12人
- ・ 登校生徒の見守り(中学校) 8/22 指導員理事 5人
- ・ 秋の町内防犯巡回 10/16 防犯指導員 72
- ・ 登校児童の見守り(小学校) 11/7 指導員理事 4人
- ・ 年末防犯診断 12/28～30 28自治会実施 防犯指導員 72人
- ・ 安市警戒 1/14～15 指導員理事 12人
- ・ 町内防犯巡回 3/18 防犯指導員 72

(3) 成果指標

【刑法犯の須高地区発生状況】 (単位：件)

年度	小布施町	須坂市	高山村	不明	須高地区計
平成21年度	86	429	30	0	545
平成22年度	55	357	20	1	433
平成23年度	57	423	25	3	586

防犯指導員のパトロール、啓発活動により犯罪発生を抑止力となり、刑法犯の発生を抑制させることができました。

須高防犯女性部の運営

防犯協会女性部の活動として、子ども・女性への安全対策等への啓発活動を実施しました。

(1) 主な支出

- ・女性部研修費 0.6 万円

(2) 活動指標

- ・登校生徒の見守り（中学校） 8/22 部員 5人
- ・登校児童の見守り（小学校） 11/7 部員 5人
- ・防犯紙芝居等講演会（幼稚園） 3/6 部員 8人
- ・各種研修会（随時）

須高防犯協会の運営

須高地区の犯罪のない安全な地域づくりを目的に、須高3市町村と須坂警察署が連携を取り防犯活動を実施しました。

(1) 主な支出

- ・須高防犯協会連合会分担金 40 万円

(2) 活動指標

- ・平成23年度定期総会開催 5/30（須坂市古城荘）
- ・須高防犯チラシの隣組回覧 4回実施
- ・須高防犯協会表彰 表彰者（町関係） 福田 正一 氏（感謝状）
防犯協会女性部（防犯功労団体）
小林香代子 氏（防犯功労者）
小林 恵 氏（防犯功労者）
関谷るり子 氏（防犯功労者）
曾我 みや子 氏（防犯功労者）
山本謙太郎 氏（防犯功労者）

犯罪発生の周知

町内で犯罪が発生した場合、すみやかに同報無線等を通じ町民の皆さんに周知し、注意をうながしました。

(1) 主な支出

- ・なし

(2) 活動指標

- ・振り込め詐欺、不審者、悪質な訪問販売等に対し、随時放送を実施

行政改革の推進・職員の能力向上(行政改革グループ)

当初予算額 10,116,000 円 最終予算額 10,116,000 円

予算事業名：職員研修費

決算額 7,743,216 円

「すべては町民のために」を合言葉に、職員の「意識改革」と「行動変革」を進めました。職員が「みずから気づき、考え、行動できる、自立（自律）した職員」となるために必要な研修機会を可能な限り提供しました。

平成23年度は内部集合研修の充実とリーダーシップ力、マネジメント力の強化に努めるとともに、広い視野を持つ職員の育成のため海外・県外・民間等の研修に積極的に参加しました。

(1) 主な支出

- ・研修旅費 241 万円
- ・研修負担金 49 万円
- ・講師への謝礼 16 万円
- ・職員研修委託料 452 万円

(2) 活動指標（主な研修）

● 内部集合研修

・ 新規採用職員	4/6, 5/24～26	9 人
・ 総括参事、推進幹研修	6/15, 9/15	14 人
・ リーダー研修	7/13～14, 11/16	24 人
・ 係長研修	4/13～15, 8/10～11, 12/14	48 人
・ 公務員倫理	7/6	12 人
・ 施設管理清掃業務	11/13	18 人
・ プレゼンテーション	3/27	14 人
・ 新規採用職員採用前～採用3年目職員	3/28	9 人

● 内部能力開発研修

・ 「聴く力」研修	通年	91 人
-----------	----	------

● 派遣研修

① 国際文化アカデミー(JIAM)

・ 地方公営企業経営	6/22～24	1 人
・ 人事評価	7/11～14	1 人
・ 自治体公文書管理	7/25～27	1 人
・ JIAM海外研修「環境とユニバーサルデザインに配慮したまちづくり」 ドイツ・フライブルグほか	9/7～19	1 人
・ 政策実務系研修 学生とつくる魅力的なまち	3/5～7	1 人

② 長野県市町村職員研修センター

・ 新規採用職員(前期)	4/14, 15	5 人
・ 監査事務	4/25	2 人
・ 税務初任者	6/9, 10	1 人
・ 中堅行政職員	6/21, 22	2 人
・ 法政執務(基礎)	7/5, 6	2 人
・ コーチング	8/1, 2	1 人
・ 係長	8/4, 5	2 人
・ 新規採用職員(後期)	8/30, 31	4 人
・ 一般行政職員	9/26, 27	6 人
・ 法政執務(応用)	10/4, 5	2 人
・ 住民税事務	11/8	2 人
・ 部課長	11/15	4 人
・ 税務管理徴収事務	12/1	2 人

③ 長野広域連合

・ 部下のほめ方	7/20	2 人
・ 長野広域連合共同講演会	11/8	12 人

④ その他

・ 文屋座セミナー	5/13	2 人
・ 静岡県公共図書館事例研究	5/15	1 人
・ 春の別会能 おぶせ・お肴謡伝承活性化プラン調査研究	5/22	2 人
・ 効果的な写真の撮り方	6/18	1 人
・ コーディネーター養成	7/7, 8/4, 8/26, 9/21, 10/14, 10/25, 11/7, 11/29, 12/13, 1/27	12 人
・ 自治体法務検定	7/10	2 人
・ デザイン・レイアウトセミナー	7/28, 29	2 人
・ 幼稚園教育研究協議会	7/29, 30	2 人
・ 広報担当者	8/4～7	1 人
・ 滞納整理先進地視察	8/9, 10	2 人

・ 木造家屋評価	8/23～26	1 人
・ 長野県図書館協会	9/12	4 人
・ 人材育成能力開発	9/21～23	3 人
・ 放射能測定	9/27	2 人
・ 読書ボランティア	9/30	2 人
・ 実践広報	10/11, 12	1 人
・ 地方自治情報化推進フェア	11/1	1 人
・ 子ども・子育て新システム	11/18	2 人
・ 文化遺産オンライン構想フォーラム	11/29～12/2	2 人
・ 中間支援組織立ち上げ	1/28, 29	1 人
・ シゴトヒト2daysフォーラム	2/10～12	2 人
・ 中越防災研修講座	2/16, 17	2 人
・ 民間企業リーダーシップ、マネジメント	2/23, 24, 28	2 人
・ 食育、キッズキッチン	2/29, 3/1	10 人
・ 教育の情報化	3/2	2 人
⑤ 町事業、部門主催		
・ 相談援助者	5/20, 1/22	18 人
・ まちづくり大学	6/6, 8/10, 11/7, 1/30, 3/29	110 人
・ 東日本大震災から学ぶ これからの地域防災システム講演会	9/6	45 人
・ メンタルヘルス	9/21, 26	50 人
・ 環境問題と地域社会講演会	12/9	28 人
● 自主研修		
・ 長野移動保健師・栄養士学校	4/24, 7/31, 9/24, 10/30, 2/26, 3/20	42 人
・ 小布施掃除に学ぶ会	通年	- 人 など

(3) 活動指標の推移

年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度
参加人数	199人	233人	305人	654人	765人
職員研修費	168万円	426万円	703万円	732万円	774万円

※2.1.1職員研修費での支出分のみ対象、各部門の事業費で支出する専門研修、視察は除く

職員の健康管理と福利厚生(総務グループ)

予算事業名：職員福利厚生費

当初予算額 3,678,000 円 最終予算額 3,678,000 円 決算額 3,344,837 円

職員の健康管理のため、健康診断や人間ドックの実施や福利厚生のため職員互助会へ助成しました。

(1) 主な支出

・ 職員の健康診断の委託	176.4 万円
・ 人間ドック検診の委託	92.4 万円
・ 職員団体生命保険料	37.5 万円
・ 職員への福利厚生への交付金	28.2 万円

(2) 活動指標

・ 受診者数	
健康診断	163 人
※平成20年度よりヘモグロビンエーワンシーを追加	
人間ドック	55 人

(3) 活動指標の推移

・ 受診者数の推移

(単位：人)

区 分		平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度
健康診断		102	125	134	144	163
人間ドック	1泊	7	6	5	9	6
	日帰り	52	47	54	53	49

特別職人件費

予算事業名：特別職人件費

当初予算額 30,153,000 円 最終予算額 30,384,000 円 決算額 30,369,532 円

(1) 主な支出

・ 特別職人件費 3,037 万円

職員人件費

予算事業名：一般職人件費

当初予算額 130,051,000 円 最終予算額 143,212,000 円 決算額 141,670,916 円

(1) 主な支出

・ 職員人件費 1億4,167 万円

職員人件費(繰越事業)

予算事業名：一般職人件費(明許繰越分)

当初予算額 0 円 最終予算額 4,480,000 円 決算額 0 円

(1) 主な支出 なし

2 広報広聴費 19,867,203 決算事項別明細書 P34～

町政懇談会の開催(行政改革グループ)

予算事業名：広報広聴活動費

当初予算額 0 円 最終予算額 0 円 決算額 0 円

町民の皆さんとの情報共有を進め、町政への参画・提案をいただき協働のまちづくりをともに進めるため、町政に関する懇談会をコミュニティ単位で開催しました。

(1) 主な支出

・ なし

(2) 活動指標

- 【懇談会テーマ】
- ・ 町長より重点施策の進捗状況の報告
 - ・ 「千曲川ハイウェイミュージアムの新しい利活用に向けて」
 - ・ 地域の課題、町政に関して住民の皆さんとの意見交換

コミュニティー	日時	場所	町民	議員	職員	その他	計
都住（第7）コミュニティー （六川・中子塚・矢島・清水）	8月29日	六川公会堂	13	5	16	2	36
東部（第8）コミュニティー （中条・松村・雁田）	9月2日	中条公会堂	18	1	16		35
第2コミュニティー （中町・伊勢町・中央・中扇）	9月9日	伊勢町公会堂	13	2	16		31
第4コミュニティー （大島・飯田）	9月11日	大島公会堂	35		15		50
上松川（第9）コミュニティー （水上・松の実・松川・千両・クリトピア）	9月17日	上松川コミュニティーセンター	26	1	13		40
第3コミュニティー （横町・福原・栗ガ丘）	9月20日	福原公会堂	20		12		32
第5コミュニティー （林・山王島）	9月22日	山王島公会堂	20	1	14		35
第1コミュニティー （東町・上町）	9月27日	東町公会堂	20	2	10		32
北部（第6）コミュニティー （北岡・押羽・羽場）	10月2日	北部コミュニティーセンター	17	1	8		26
水上	11月16日	水上公会堂	4		9		13

- ・ 町政懇談会での意見、要望、質問など のべ 176件
- ・ 町報2011年11月号にご意見、ご提言の一部を紹介、回答 3ページ

(3) 活動指標の推移

- ・ 町政懇談会参加者の推移

年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度
開催回数	10	9	9	10	10
参加人数	344	327	328	331	330
1会場平均参加数	34.4	36.3	36.4	33.1	33.0

（職員等を含む）

私の意見箱(行政改革グループ)

予算事業名：広報広聴活動費

当初予算額 0円 最終予算額 0円 決算額 0円

町内各所（31カ所）に「私の意見箱」を設置し、町民の皆さんから町政やまちづくりなどについて広くご意見やご提言をいただきました。また、それらのご意見を事業の見直し等に反映しました。

(1) 主な支出

なし

(2) 活動指標

- ・ 「私の意見箱」設置箇所 町内31カ所（各公会堂、保健センター前、高井鴻山記念館）
- ・ 投書数 15通

(3) 活動指標の推移

- 「私の意見箱」投書数（ただし平成21年度以降は、高井鴻山記念館内の意見は除く）

	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度
投書数	55	87	17	14	15

「私の意見箱」は、町政に対して広く、また気軽に意見をいただけるよう設置しています。投書いただいた感想・意見は、担当部門で検討するとともに、施策への反映を検討しました。なお、高井鴻山記念館に設置している意見箱は、町を訪れての感想が多いため教育委員会で管理しています。

カメラ・ビデオの撮影、写真・映像のデータ保存(行政改革グループ) 予算事業名：広報広聴活動費

当初予算額 1,172,000 円 最終予算額 1,172,000 円 決算額 779,531 円

今の小布施町を後世に伝えるため、写真やビデオなどの撮影を行い、映像の記録等の保存に努めました。また、各種記念イベントをカメラリポーターやビデオリポーターの皆さんに撮影していただきました。

(1) 主な支出

- 写真用紙、記録用媒体などの購入 3 万円
- カメラ・ビデオリポーターの報酬 18 万円
- 臨時職員賃金 56 万円

(2) 活動指標

【リポーターの人数】

- カメラリポーター 5 人
- ビデオリポーター 3 人

【撮影内容】

- 小布施見にマラソン（7月19日）
- くりんこ祭り（7月30日）
- 町民運動会（10月9日）
- 六斎市（10月22・23日）
- 安市、音楽祭など町内の各種イベント など

地域でのイベントや行事、町のイベントなどを記録・整理することにより、皆さんの様々な活動を町内外に発信しています。カメラ・ビデオリポーターの皆さんにご協力いただき町や各地域の行事も撮影いただきました。記録したものをDVDにし図書館に展示することで、利用者に見て楽しんでいただけるようにしています。

広報で撮影した写真や映像は、後世の貴重な資料として保存・活用していきます。

「町報おぶせ」の発行(行政改革グループ)

予算事業名：町報発行事業費

当初予算額 8,403,000 円 最終予算額 8,403,000 円 決算額 8,289,498 円

住民と行政のパイプ役として、町からの情報提供だけでなく広報員やカメラ・ビデオリポーターの皆さんにも参加していただく「双方向の情報誌」として月1回発行しました。

(1) 主な支出

- 町報の印刷 807 万円
- 広報員の謝礼 11 万円
- カメラレンズなどの備品購入 6 万円

(2) 活動指標

- 毎月1回発行 4,500部/回
- 町内全戸配布 3,564世帯（平成24年3月号）
- 有償配布（個人・団体） 67 部
- 無償配布（団体） 76 団体
- 無償配布（個人・寄稿者） 14 部

- ・ 無償配布（施設・職員等） 319部

○23年度町報の主な内容

4月号	●特集：「今」、そして「これから」	10月号	●特集：祖父母のチカラ
5月号	●特集：ぶら小布施	11月号	●特集：風を起こす ※
6月号	●特集：防災力	12月号	●特集：マイライフ
7月号	●特集：林柳波	1月号	●特集：辰年の決意
8月号	●特集：小布施丸なすを味わう	2月号	●特集：団旗のもとに
9月号	●特集：夢の舞台へ	3月号	●特集：ボケてなんかいられない

※ 平成24年全国広報コンクール（広報紙町村部）入選2席

平成23年長野県市町村広報コンクール（広報紙の部）総合1位受賞

（参考）町報広告料収入

185,000円（5,000円×35、2,500円×4）

(3) 活動指標の推移

- ・ 町報発行の推移

年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度
印刷費	718万円	706万円	702万円	803万円	807万円
総ページ数	272	272	266	278	294
月平均ページ数	22.7	22.7	22.1	23.2	24.5

お知らせ記事中心のインフォメーション広報から、情報を掘り下げ特集記事を通して住民と一緒に考えていくインテリジェンス広報にシフトしました。

23年11月号は、平成23年長野県市町村広報コンクール（広報紙の部）総合1位を受賞し、その後開催された平成24年全国広報コンクール（広報紙町村部）において2席に入選しました。

同報無線(行政防災無線)の運用・整備(行政改革グループ)

予算事業名：同報無線事業費

当初予算額 3,817,000円

最終予算額 3,933,000円

決算額 3,854,037円

町民の皆さんに町のさまざまな情報をお知らせしたり、災害時に情報を伝達する手段として、同報無線の放送を行いました。また、屋外放送施設等の保守点検と修繕や故障等による戸別受信機の交換を行いました。

(1) 主な支出

- ・ 同報無線戸別受信機の購入（80台） 277万円
- ・ 保守点検の委託 年2回 41万円
- ・ 防災行政無線親局・屋外拡声子局等の修繕 41万円

(2) 活動指標

- ・ 1日4回の定時放送（朝・昼・夜（2回））と2回のチャイムの実施
- ・ 夕焼け小焼けの音楽放送
 - 7月26日～8月31日 : 18時
 - 9月1日～30日 : 17時30分
 - 10月1日～31日 : 17時
 - 11月1日～1月31日 : 16時30分
 - 2月1日～3月31日 : 17時
- ・ 小学下校時の見守りの放送（BGM いかのおすし） 平日
- ・ 戸別受信機の更新（転入世帯・故障世帯） 108台
- ・ 保守点検の実施（8・2月の2回）～同報無線親局装置一式、屋外子局一式（8カ所）
 - ※ 子局設置箇所 … 役場屋上、羽場、都住、雁田、吉島、中松、大島、北部の計8カ所
 - 8月点検（期間：平成23年8月8日） ※「こうほうおぶせ」直流電源装置バッテリー液補充
 - 2月点検（期間：平成24年2月13日） ※「こうほうおぶせ」直流電源装置バッテリー液補充
- ・ 防災行政無線親局操作卓共通電源モジュール修理

- ・ 屋外拡声子局蓄電池交換 ※役場・都住・大島・雁田の4ヶ所
- ・ 防災行政無線親局蓄電池触媒栓交換

(3) 活動指標の推移

- ・ 戸別受信機の交換

	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度
交換自治会	中町・中央	転入・故障世帯	転入・故障世帯	転入・故障世帯	転入・故障世帯
交換台数	200台	100台	103台	130台	108台
交換率	70.8%	76.8%	78.0%	80.1%	81.9%

戸別受信機の交換率（平成22年度末） 81.9%

（交換未実施自治会 東町・伊勢町・中扇・横町・林）

「ここに使います ことしの予算！」の発行（総務グループ） 予算事業名：予算事業説明書作成事業費

当初予算額 1,300,000 円 最終予算額 1,300,000 円 決算額 1,140,000 円

その年の予算の使い道や事業などを、なるべく分かりやすくまとめた「ここに使います ことしの予算！」を発行し、全戸にお配りしました。

(1) 主な支出

- ・ 「ここに使います ことしの予算！」の印刷製本 114 万円

(2) 活動指標

- ・ 「ここに使います ことしの予算！」印刷部数 3,800 部（全戸配布）

(3) 活動指標の推移

	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度
印刷費	145万円	136万円	120万円	120万円	114万円
作成部数	3,800部	3,800部	3,800部	3,800部	3,800部

※ 予算事業説明書の作成は、平成17年度から行っています。

小布施のまちづくりに興味を持っていただくための一つの方法として、より見やすく、分かりやすい冊子となるよう努めていきます。

地域・観光情報発信ラジオ番組の制作（行政改革グループ）

予算事業名：町政情報発信事業費

当初予算額 0 円 最終予算額 5,868,000 円 決算額 5,804,137 円

小布施町・高山村・須坂市の「地域情報・観光情報・話題・グルメ・観光・地域の民話・イベント」等にスポットを当てたラジオ番組を制作し、長野県域に幅広く小布施の情報を届けました。県の緊急雇用創出事業を活用しました。

(1) 主な支出

- ・ ラジオ番組制作の委託 580万円

(2) 活動指標

- ・ ラジオ番組制作委託先 信越放送株式会社（SBCラジオ）
- ・ 放送期間 平成23年10月1日～平成24年3月31日
毎週日曜日 13:00～14:00の間で約18分
番組名「とれたてラジオ 須坂・小布施・高山 魅力発見」
- ・ 放送回数 23回
10/16, 10/23, 10/30
11/6, 11/13, 11/20, 11, 27
12/11, 12/18, 12/25
1/1, 1/8, 1/15, 1/22, 1/29

	2/5, 2/12, 2/19, 2/26 3/4, 3/11, 3/18, 3/31
・ 放送内容	観光情報・話題・グルメ・観光・地域の民話・イベント等 小布施六斎市、まちとしょテラソ、着物コンテスト 風の会、フローラルガーデン、造り酒屋、温泉 りんご、映画祭、発動機、コーラス、笑顔プロジェクト 中学バレー、安市、小黒三郎展、小布施屋 など
・ 新規雇用者数	2名

3	財政管理費	3,739,255	決算事項別明細書	P34～
----------	--------------	------------------	-----------------	-------------

財務会計システムの運用など(総務グループ)			予算事業名：財政管理費		
当初予算額	3,756,000 円	最終予算額	3,756,000 円	決算額	3,739,255 円

予算の作成、収入支出伝票の処理などを行う財務会計システムの運用を行いました。この財務会計システムは、収入や支出の情報を一元的に管理することにより各種財政資料の作成にも活用しています。

- (1) 主な支出
- ・ 財務会計システムの保守委託 158 万円
 - ・ 財務会計システムの使用料 154 万円
 - ・ 水道事業会計繰出金 41 万円
- (2) 活動指標
- ・ 財務会計システム システム名
財務会計システム
起債システム
 - ・ 機能等 予算編成、予算管理、決算統計、執行管理、決算管理、各科管理、データ活用等
 - ・ 財務会計システム保守 バージョンアップ、制度改正等による機能の変更等に対応

4	会計管理費	2,936,024	決算事項別明細書	P34～
----------	--------------	------------------	-----------------	-------------

会計事務(税務グループ)			予算事業名：会計管理費		
当初予算額	3,132,000 円	最終予算額	3,132,000 円	決算額	2,936,024 円

町に入金されたお金や物品の管理と、町からのお金の支払い手続きを行いました。また、決算書を作成しました。

- (1) 主な支出
- ・ 役場全体で使うコピー用紙など 118 万円
 - ・ 口座振替などの手数料 128 万円
 - ・ 決算書などの印刷代 45 万円
 - ・ その他の経費 3 万円
- (2) 活動指標
- 【会計事務の概要】**
- ・ 現金、有価証券、担保物件の出納及び保管
 - ・ 収入及び支出、証拠書類の整理及び保管
 - ・ 給与の支払事務及び給与簿の保管
 - ・ 物品の出納及び保管
 - ・ 決算の調製

5	財産管理費	280,688,752	決算事項別明細書	P35～
町有財産の維持管理(総務グループ)			予算事業名：町有財産管理費	
当初予算額		10,812,000円	最終予算額	14,786,000円
			決算額	12,866,199円
<p>来庁者の駐車スペースの確保のため役場西側駐車場等の土地の借り上げを行いました。 また町有林の保全・育成を進めるため間伐事業を行ったほか、財産の適切な把握を行うため台帳を整備しました。</p>				
(1) 主な支出				
	・ 土地借上料	420万円		
	・ 町有林管理委託料	512万円		
	・ 町有財産台帳整備委託料	321万円		
(2) 活動指標				
	・ 役場西側駐車場の借り上げ	800 m ²		
	・ 旧丸林倉庫の敷地の借り上げ	5,330 m ²		
	・ 町有林の間伐	311 m ³		
	・ 町有財産台帳の整備	一式		
<p>役場前駐車場、西側駐車場とあわせ95台の駐車可能台数を確保 旧丸林倉庫 役場倉庫として活用</p>				
基金(貯金)利子の積立て(総務グループ)			予算事業名：町有財産管理費	
当初予算額		1,009,000円	最終予算額	195,847,000円
			決算額	195,847,000円
<p>将来にわたり安定的な財政運営を行うため、昨年度の余剰金を活用し財政調整基金の積立てを行いました。また、財政調整基金、減債基金等への利子の積立てや土地開発基金への利子繰出し、大規模建設事業資金積立基金や小布施ふるさと応援基金への積立てを行いました。</p>				
(1) 主な支出				
	・ 財政調整基金への積立て	1億980万円		
	・ 大規模建設事業資金積立基金への積立て	8,513万円		
	・ 土地開発基金への繰出し	23万円		
役場庁舎の維持管理(総務グループ)			予算事業名：庁舎管理費	
当初予算額		16,102,000円	最終予算額	16,102,000円
			決算額	15,761,350円
<p>役場庁舎にかかる光熱水費や灯油代など省エネに努めながら適正な維持管理を行いました。</p>				
(1) 主な支出				
	・ 庁舎の光熱水費	634万円	・ 灯油代	158万円
	・ 庁舎の修繕料	264万円	・ 清掃業務委託料	175万円
	・ エレベーター保守管理の委託	59万円	・ 消防用設備保守点検委託料	45万円
	・ トイレ洗浄器の借り上げ	29万円	・ 電気保安業務委託料	38万円
	・ ケヤキ等手入れ委託料	13万円	・ 清掃用具の使用料	14万円
	・ 自動ドア保守管理委託料	19万円	・ 庁舎用消耗品費	72万円
(2) 活動指標				
	・ エレベーター保守管理	3施設	毎月実施	
	・ 消防用設備保守点検	32施設	年1回実施	
	・ 自動ドア保守点検	8施設	年4回実施 (うち庁舎分支出)	
	エレベーター点検	故障箇所なし		
	消防用設備点検	不良・不備等21施設		
	自動ドア保守点検	故障箇所なし		

庁用車の維持管理(総務グループ)

予算事業名：庁用車管理費

当初予算額 10,165,000 円 最終予算額 10,165,000 円 決算額 9,909,622 円

役場の仕事等で使用する庁用車の維持管理を行いました。

(1) 主な支出

・ガソリン代	282 万円
・自動車損害保険料	155 万円
・車検、定期点検代	230 万円
・庁用車のリース料	228 万円
・高速道路利用料金	76 万円
・タイヤ等消耗品費	20 万円

(2) 活動指標

・車検 20台	・12カ月点検11台
・6カ月点検4台	・3カ月点検 1台
保有台数	
中型車両 1台	・普通車両 15台
	・軽車両 14台
小型ポンプ付積載車	9台

庁舎等の整備(総務グループ)

予算事業名：庁舎等整備事業費

当初予算額 1,441,000 円 最終予算額 6,080,000 円 決算額 5,609,100 円

庁舎や須坂市消防署小布施分署の下水配管工事など公共施設の改修を行いました。

(1) 主な支出

・須坂市消防署小布施分署改修工事	462 万円
・工事の設計監理委託	47 万円

(2) 活動指標

・須坂市消防署小布施分署の下水配管工事等

庁舎等の整備(繰越事業)(総務グループ他)

予算事業名：庁舎等整備事業費(明許繰越分)

当初予算額 0 円 繰越予算額 25,030,000 円 決算額 25,028,920 円

宿日直室のバリアフリー改修工事と旧図書館を文書館として利用するための改修工事を行いました。

(1) 主な支出

・庁舎宿日直室改修工事	530 万円
・文書館整備工事	1,508 万円
・工事の設計監理委託	186 万円
・文書館備品	279 万円

(2) 活動指標

・庁舎宿日直室改修工事等
・文書館整備工事

庁用車の購入(繰越事業)(総務グループ他)		予算事業名：庁用車管理費(明許繰越分)	
当初予算額	0円	繰越予算額	16,000,000円
		決算額	15,666,561円
お年寄りや障害のある方の移動支援を充実させるためマイクロバスとワゴン車を購入しました。			
(1) 主な支出			
・マイクロバス		848万円	
・ワゴン車		504万円	
・バスデザイン、塗装委託		125万円	
(2) 活動指標			
・マイクロバス、ワゴン車の購入			
移動支援のほか新たな公共交通のあり方を提案し、効果的な活用方法を研究していきます。			

6	企画費	11,269,863	決算事項別明細書	P35～
広域行政の推進(総務グループ)		予算事業名：広域行政推進費		
当初予算額	2,893,000円	最終予算額	2,893,000円	決算額
				2,893,000円

近隣市町村と協力し広域的に取り組むべき諸施策の調査研究を長野広域連合で行うとともに、ガイドブックやホームページなどにより小布施町を含む9市町村の情報発信を行いました。

(1) 主な支出

- ・長野広域連合負担金 289万円

(2) 活動指標

【長野広域連合】(総務管理費に係るもの)

- ・「人が集う地域づくりプロジェクト事業」の展開
体験型ガイドブックの作成と東京(7/23)と松本(10/22・23)でのPRイベントの実施
- ・広域的課題調査と検討
- ・職員共同研修(講演会：何のために働くのか)の実施 職員10人参加

墨田区伝統工芸技人展の開催(交流グループ)		予算事業名：交流事業費	
当初予算額	456,000円	最終予算額	566,000円
		決算額	565,789円
北斎生誕の地であり、小布施と交流の深い東京都墨田区の伝統工芸保存会の職人を迎え、すみだ伝統工芸技人展を開催しました。人・物の往来を密にすることで、教育・産業など多分野での交流・連携を深めました。			
(1) 主な支出			
・会場設営、製作実演等謝礼		20万円	
・職人宿泊費		19万円	
・歓迎交流会		15万円	
・その他の経費		3万円	
(2) 活動指標			
・開催期日	5月1日(日)～5日(木)	5日間	
・開催場所	おぶせミュージアム・中島千波館 木造館		
・主催	墨田区伝統工芸保存会		
【作品展示】			
押絵羽子板、鼈甲工芸、鍔金具、江戸表具、江戸木目込人形、市松人形、鍔かんざし、建築漆工など、20職種70点余の作品の展示。			
本年度は北斎生誕250年の節目として、特別企画「北斎見立作品展示」を実施。			

【製作実演】

前半はべっ甲工芸の実演と藍染の体験、後半は江戸切子と江戸指物の実演を実施。

(3) 活動指標の推移

	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度
開催日数	7日	6日	5日	5日	5日
職人滞在	延42人	延44人	延39人	延43人	延56人
来場者数	2,041人	2,443人	2,852人	2,032人	2,275人

5回目となった技人展は、震災の影響も心配されましたが、入場者数は前年度を上回るものとなりました。初参加の職人も何人かおられ、滞在した延べ人数は過去最高となり町民の皆さんとの交流も深まりました。

小学生の修学旅行での伝統工芸の体験、墨田区民の皆さんがおいでになる都市農村交流などのほか、来年の東京スカイツリー開業を控えて町民の皆さんによる墨田区での物産販売が始まるなど、交流の機運が増えています。

他地域との連携強化(交流グループ)

当初予算額 944,000 円 最終予算額 1,002,000 円

予算事業名：交流事業費

決算額 1,001,838 円

東京墨田区などこれまで交流のある市町村のほか、新たな地域とも人・物・情報の交流を通じて信頼関係を築き、まちづくりの一層の活性化を目指しました。

(1) 主な支出

- ・ 物産展等交流事業旅費 36 万円
- ・ 定住促進(新規就農、起業誘致)アドバイザー業務委託 51 万円
- ・ その他の経費 13 万円

(2) 活動指標

① すみだの手しごと作品展

- ・ 期 日 11月5日(土)～6日(日)
- ・ 場 所 すみだパークスタジオ(東京都墨田区)
- ・ 内 容 果樹・加工品等の販売、小布施の情報発信、現地住民との交流

② 大江戸すみだ職人展「技市・楽za」

- ・ 期 日 3月24日(土)～25日(日)
- ・ 場 所 すみだリバーサイドホール(東京都墨田区)
- ・ 内 容 果樹・加工品等の販売、小布施の情報発信、現地住民との交流

③ 鹿野町「景観まちづくり大会」

- ・ 日 時 11月18日(金)～20日(日)
- ・ 場 所 鳥の劇場、しかの心、鹿野往来交流館ほか(鳥取県鳥取市鹿野町)
- ・ 内 容 小布施の情報発信、現地住民との交流、UIターン視察

④ 小国町「道の駅ゆうステーション」

- ・ 期 日 12月9日(金)～12日(月)
- ・ 場 所 道の駅ゆうステーション、木魂館ほか(熊本県小国町)
- ・ 内 容 果樹・加工品等の販売、小布施の情報発信、現地住民との交流、UIターン視察

墨田区での出展に関しては伝統工芸保存会とのご縁から小布施と墨田区をつなぐを紹介する機会として、九州での出展に関してはこれまで培ってきた物産交流を一層充実させるために町民の方々とともに出展し、更なる人・物・情報の交流につながりました。

各種交流事業のサポート(交流グループ)

予算事業名：交流事業費

当初予算額 0 円 最終予算額 0 円 決算額 0 円

町民の皆さんが中心となって、内外の関係者と協力しながら企画運営する各種の交流事業をサポートしました。

(1) 主な支出

- ・ なし

(2) 活動指標

① 境内アート小布施×苗市2011

- ・ 期 日 4月16日(土)～17日(日)
- ・ 場 所 玄照寺
- ・ 内 容 全国のアート・クラフト作家130ブースのほか、骨董、飲食などあわせて160ブースが出展、まちとしょテラスの一箱古本市も同時開催
- ・ 主 催 境内アート小布施×苗市実行委員会(町後援)

② 第9回北信濃小布施映画祭&60秒シネマコンペティション

- ・ 期 日 11月27日(土)～28日(日)
- ・ 場 所 北斎ホール
- ・ 内 容 震災復興支援企画を含む選りすぐりの映画6本の上映と、若手クリエイターの発掘を目指す60秒シネマコンペティションを開催
- ・ 主 催 北信濃小布施映画祭実行委員会(町後援)

境内アートは、全国から130ブースもの作家が集うアートとクラフトの祭典として定着し、更なる展開が期待されます。作家はリピーターも多く、町民の皆さんとの交流も深まっています。

北信濃映画祭は9回目を迎え、本年は震災を機に制作されたオムニバス映画の上映や福島のシクラメンを販売するなど、復興支援企画をあわせて実施しました。60秒シネマコンペティションも年々質が上がっており、映像クリエイターの登竜門として注目されています。

まちじゅうをキャンパスに(交流グループ)

予算事業名：交流事業費

当初予算額 2,000,000 円 最終予算額 1,832,000 円 決算額 1,565,117 円

東京理科大学、信州大学に続く三つめの民学官協働の研究機関として、「法政大学・小布施町地域創造研究所」を設立しました。

また、大学生などが小布施町全体をフィールドとして研究活動を進めるインターンシップやゼミ合宿、フィールドワーク等の受入れを積極的に行いました。

(1) 主な支出

- ・ 地域創造研究所活動経費 96 万円
- ・ 地域づくりインターン活動経費 35 万円
- ・ その他の経費 26 万円

(2) 活動指標

① 法政大学・小布施町地域創造研究所開所式・記念講演

- ・ 期 日 7月12日(金) 開所式 9:45～10:15、記念講演 10:30～12:00
- ・ 場 所 小布施町役場第1会議室、公民館講堂
- ・ 内 容 地域づくりインターンや自治体推薦入試などで連携する法政大学と協働の研究所を開所
「地域活性化と大学の役割」と題して、所長を務める大学院政策創造研究科 岡本義行教授による記念講演を開催

② T P P シンポジウム（法政大学・小布施町地域創造研究所主催）

- ・ 期 日 12月26日(月) 13:30～17:00
- ・ 場 所 小布施町公民館講堂
- ・ 内 容 そもそもT P Pとは何なのか、参加した場合のメリットや心配されるデメリットはどうかを有識者に分かりやすく解説していただき、溢れる情報の中で私たちがT P Pについて考える際のポイントを探った

③ 地域活性化セミナー（法政大学・小布施町地域創造研究所主催）

- ・ 期 日 1月29日(日) 15:00～18:00
- ・ 場 所 まちとしょテラス 多目的室
- ・ 内 容 「地域活性化と地域産業の再生」をテーマに、地方の小都市に小規模な産業クラスターを形成する施策を進め成功している海外の事例を、ノルウェー、イタリア、スウェーデンの研究者と実務家が発表

④ 2011小布施地域づくりインターン

- ・ 期 日 8月7日(日)～21日(日)
- ・ 場 所 北斎ホールを拠点に町内全域で活動
- ・ 参加者 横浜国立大、東洋大、法政大など6つの大学・高等専門学校から10人の学生が参加
- ・ 内 容 小中学生との交流、まちづくり活動への参加、農業体験などを通じて情報を収集し、まちづくりと情報発信などのテーマで提言をまとめ報告会で発表
インターン後も首都圏での物産展などに学生が参加し、情報発信を实践

上記のほか、ゼミ合宿やフィールドワークの受入れなども多数実施しました。これら学との連携により、大学や教官が持つ専門的なスキルや情報に加えて異なる視点や価値観がもたらされるとともに、学生・若者と町民の皆さんが接することで互いに刺激を受け合うなど、まちづくりの幅が広がっています。

民間国際交流の支援（交流グループ）

予算事業名：交流事業費

当初予算額 120,000 円 最終予算額 120,000 円 決算額 56,095 円

国際交流クラブの皆さんによる「国際ボランティアワークキャンプ」は一時休止中ですが、まちづくり委員会が中心となって取り組んだ小布施在住の外国籍の方々と町民の皆さんとの「異文化交流会」の開催をサポートしました。また、これまで各種ホームステイ等にご協力いただいた町内のご家庭のゆるやかなネットワークづくりを目指す「ホストファミリー懇談会」を開催しました。

(1) 主な支出

- ・ ホストファミリー懇談会食糧費 6 万円
- ・ その他の経費 1 万円

(2) 活動指標の推移

- ・ ホームステイ等受入家庭数 (単位：軒)

年 度	国際ボランティアワークキャンプ			日米学生会議	音楽祭(京大生)
	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成21年度	平成22年度
受入家庭数	5	6	5	32	37

基金(貯金)利子の積立て(交流グループ) 予算事業名：交流事業費

当初予算額	6,000円	最終予算額	7,000円	決算額	7,000円
-------	--------	-------	--------	-----	--------

教育、文化、産業および社会福祉制度等の国外研修を行う人に対して資金の貸し付けを行う国外研修資金貸付基金に利子の繰り出しを行いました。

(1) 主な支出

- ・ 国外研修資金貸付基金への利子繰出金 0.7万円

イベントガイドブックの作成(行政改革グループ) 予算事業名：イベントPR費

当初予算額	1,344,000円	最終予算額	1,344,000円	決算額	806,205円
-------	------------	-------	------------	-----	----------

イベントや町営・民間美術館等の企画展の情報等を掲載したイベントガイドを作成し、町内の全世帯とホテル・旅館・駅等の観光客の出入りする施設や、報道機関等に配りました。

(1) 主な支出

- ・ イベントガイドの印刷費 81万円

(2) 活動指標

- ・ 夏の小布施案内2010 40,000部
- ・ 秋の小布施案内2010 45,000部
- ・ 冬の小布施案内2009-2010 16,000部
- ・ 春の小布施案内2010 50,000部
- ・ 配布箇所

町内世帯、町営・民間美術館等、高山温泉郷、山ノ内旅館・ホテル、長野市内等ホテル、観光情報センター・観光協会等、旅行者、報道関係 など

小布施まちづくり委員会の運営(交流グループ) 予算事業名：まちづくり委員会運営費

当初予算額	1,218,000円	最終予算額	1,218,000円	決算額	156,353円
-------	------------	-------	------------	-----	----------

より多くの声の集約と、町民の知識や力をまちづくりに活かしていくため、様々な立場の人が情報を共有し、自由に意見を交わしながらまちづくりを考える場として平成20年に発足したまちづくり委員会は、小さなことでも具体的にすぐできることから、その実現に向けて取り組みました。

(1) 主な支出

- ・ 活動交付金 16万円

(2) 活動指標

- ・ 委員数 74人 ・ 全体会 2回 ・ 運営委員会 3回
- ・ 部会 54回

	期 日	場 所	内 容
全体会	9月20日(火) ほか1回	公民館講堂	各部会の進捗状況の報告、新部会(共育部)の検討、提言案の検討、新役員の選任 など
運営委員会	7月6日(水) ほか2回	公民館第1学習室 ほか	各部会の進捗状況の報告、提言案の検討、全体会の進め方、広報紙の発行 など
安全を考える部会	4月7日(火) ほか10回	議会控室 ほか	災害グッズの体験、特別講演会「東日本大震災被災地から学ぶこれからの地域防災システムについて」への参加 など
環境を考える部会	4月25日(月) ほか11回	公民館第1学習室 ほか	幼稚園・保育園との連携による生ごみ堆肥による野菜づくり、「食の循環から環境を考える講演会」の開催 など
福祉を考える部会	4月21日(木) ほか11回	公民館第1学習室 ほか	健康カレンダーの検討、放射能測定への同行、食育事業の検討 など
交流を考える部会	4月15日(金) ほか11回	公民館第2学習室 ほか	「降りていく生き方」上映会、「ピアーベント」の開催、駅前活性化「エキカツ」への参加、「ミツバチの羽音と地球の回転」上映会への協力 など
千曲川ハイウェイミュージアムの有効活用を考える部会	4月14日(木) ほか1回	公民館第1学習室 ほか	「千曲川ハイウェイミュージアムの有効活用に向けた提案の募集と選定に関する提言」提出後、町の動きを注視しつつ休会中
共育を考える部会(H23新設)	10月1日(土) ほか4回	公民館第2学習室 ほか	教育関係者との意見交換、意見交換を受けての課題整理 など
その他の活動			町議会の傍聴、法政大学・小布施町地域創造研究所開所式への参加、緑のかけ橋まつりへの出展、東京小布施会への参加 など

まちづくり委員会は4年目を迎え、全体会を様々な人が自由に集う交流の場と位置づけ楽しい活動に心がけるとともに、町内外のいろいろな団体やグループの皆さんとの交流・連携にも力を入れました。

新たに「共育を考える部会」が発足し、新委員も参加して部会活動が活発化しています。

食育の推進(交流グループ)

予算事業名: 食育推進費

当初予算額 520,000 円 最終予算額 520,000 円 決算額 119,266 円

食育推進計画に基づき、各部門で行う食育関連事業の連携を図りました。
また、法政大学・小布施町地域創造研究所の協力により、「食育学習会」を開催しました

(1) 主な支出

- ・ 食育学習会講師謝礼 8万円
- ・ その他の経費 4万円

○ 食育学習会「食をベースにした地域の価値の創出法について」

- ・ 期 日 2月12日(日) 15:30~17:00
- ・ 場 所 まちとしょテラス 多目的室
- ・ 内 容 歴史ある地域食や調理品の価値を現在の科学で解析し、今風にアレンジした食を提言するFBTプランニング代表 久塚 智明 氏から、食を通じた地域活性化を学んだ

子どもからお年寄りまで、それぞれのライフステージにあわせた食育の取組みを推進しました。幼稚園・保育園で行う「キッズキッチン」の拡充について研究し、24年度の実施につなげています。

都市農村交流の推進による定住人口増加のモデル実験(交流グループ)		予算事業名：新しい公共の場づくりのためのモデル事業費	
当初予算額	0 円	最終予算額	3,261,000 円
		決算額	3,150,000 円

都市農村交流の一層の推進を図り、都会にお住まいの方々が小布施の生活文化に触れ、地方ならではの価値観や田舎暮らしに魅力を感じていただくことで、将来的な定住人口の増加につなげるモデル実験を24年度までの2カ年で実施しています。

- (1) 主な支出
- ・ 業務委託料 315 万円

(2) 活動指標

① 小布施若者会議の実施

- ・ 若者会議の実施内容の決定
- ・ PR ツール（ホームページ、チラシデザイン）の作成
- ・ ホームステイ先のリスト作成と受入れ内容、条件の検討
- ・ 参加者の募集（一部事務局参加者の募集）

② 都市農村交流の推進

- ・ 新規体験プログラムの立案、調査

小布施に関心のある学生、町民、若者、市民目録が実行委員を組織し、関係者とともに小布施や東京でミーティングを重ね、当日に向けての準備やプログラム内容を検討しました。

24年度では実行委員が参加者の輪を広げ、若者会議に向けて事前の取組みを加速させます。町も実行委員を始め関係する方々と力を合わせ、会議後も参加者の皆さんが当事者意識を持って小布施に関わり続けていただけるようなプログラムの実現と受入体制づくりに注力します。

第五次総合計画の策定(繰越事業)(行政改革グループ)		予算事業名：第五次総合計画策定費(明許繰越分)	
当初予算額	0 円	繰越予算額	1,350,000 円
		決算額	949,200 円

平成23年度から10年間のまちづくりの羅針盤「第五次小布施町総合計画」を、町民のみなさんのご意見をいただき策定し、冊子を印刷し全戸にお配りしました。

- (1) 主な支出
- ・ 第五次小布施町総合計画冊子印刷 135 万円

(2) 活動指標

- ・ 第五次小布施町総合計画冊子印刷 5,000部
9月 全戸配布

7 地域づくり事業費	20,396,995	決算事項別明細書	P36～
-------------------	-------------------	-----------------	-------------

自治会運営活動の支援(総務グループ)		予算事業名：自治会活動費	
当初予算額	6,738,000 円	最終予算額	6,765,000 円
		決算額	6,764,544 円

自治会や自治会連合会、衛生組合の活動をサポートするとともに、町報や各種通知の配布事務に対する委託料を支払いました。

- (1) 主な支出
- ・ 自治会事務委託料 390.2 万円
 - ・ 自治会連合会、衛生組合連合会交付金 162.4 万円
 - ・ 自治会活動保険掛金 88 万円
 - ・ その他の経費 36 万円

(2) 活動指標

- ・ 自治会長会議の開催（4月14日、6月9日、2月9日）
- ・ 研修視察の実施（自治会連合会事業）平成22年5月12日～14日/自治会長14人、職員4人
研修視察地：九州方面（豊後高田市、湯布院、日田市、福岡 J R九州）

- 研修目的：まちづくり視察（美しい町並み、観光振興、民間企業視察 ほか）
- ・ 議会傍聴（6月9日） 26人
 - ・ 自治会消防施設点検（連合会事業） 20か所（自治会独自での実施分を除く）

コミュニティ地区活動の活性化(総務グループ) 予算事業名：コミュニティ推進事業費

当初予算額 5,936,000円 最終予算額 7,249,000円 決算額 6,506,051円

行政の効率的な運営と自治会事務などの合理化を図りながら、自治会の枠を超えた地域の支えあいの場となるよう、各コミュニティ地区が行うさまざまな活動を支援しました。

(1) 主な支出

- ・ 地域づくり活動事業補助金（事業、4地区） 22万円
- ・ コミュニティ地区職員設置交付金（7地区） 420万円
- ・ コミュニティ施設整備事業 122万円
- ・ その他の経費 87万円

(2) 活動指標

【地域づくり活動事業】

- ・ マレットゴルフ大会ほか（第3コミュニティ地区）
- ・ マレットゴルフ大会ほか（第5コミュニティ地区）【ふれあい公園祭りは震災の関係で中止】
- ・ 30周年記念事業、納涼盆踊り大会ほか（北部コミュニティ地区）
- ・ マレットゴルフ大会、環境施設研修（東部コミュニティ地区）

【コミュニティ地区職員】

- ・ 町報などの配達、推進協議会の事務、地区内団体経費等の徴収、通知等の作成・印刷など

【コミュニティ施設整備事業】

- ・ 千両自治会「あずまや」の建設

まちづくり活動の補助(総務グループ) 予算事業名：まちづくり活動推進事業費

当初予算額 3,000,000円 最終予算額 8,000,000円 決算額 7,126,400円

「自分のまちは自らの手でつくる」という意欲をもったグループの皆さんが、独自のテーマで取り組むまちづくり活動の支援を行いました。

(1) 主な支出

- ・ まちづくり活動補助金 227.3万円
- ・ 一般コミュニティ助成事業（宝くじ助成） 480万円
- ・ その他の経費 5万円

(2) 活動指標

- ・ 一般コミュニティ助成事業宝くじ助成 矢島自治会「神楽の新調」 250万円
(10/22開催のおぶせ六斎市で大日通りにて披露・運行)
- ・ 一般コミュニティ助成事業宝くじ助成 福原自治会「屋台の車輪取替え」 230万円
(10/23開催のおぶせ六斎市で大日通りにて披露・運行)
- ・ 小布施和楽の会 まちなかに祭り囃子で彩りを事業 122.1万円
(10月開催のおぶせ六斎市、1月安市、8月お花市で披露)
- ・ 小布施町万燈神輿鳳凰会 小布施町のにぎわい創出「万燈神輿」事業 95万円
(10/23開催のおぶせ六斎市で大日通りにて実施)
- ・ 境内アート小布施実行委員会 境内アート小布施会場設備等整備事業 10万円
(4/21・22玄照寺「苗市」「境内アート」にて開催)

(3) 活動指標の推移

まちづくり活動事業補助金の推移

	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度
事業数	2件	1件	1件	3件	3件
補助金額	119万円	46万円	10万円	139万円	227万円

8 消費生活対策費 119,875 決算事項別明細書 P36～

消費者の会の活動支援(生活環境グループ) 予算事業名：消費生活対策費

当初予算額 133,000 円 最終予算額 133,000 円 決算額 119,875 円

消費生活に対する意識を高めるため、悪徳商法の被害に遭わないための情報提供や相談活動を実施しました。

(1) 主な支出

- ・消費者の会活動交付金 7 万円
- ・消費者被害防止用啓発パネル 4万円

(2) 活動指標

- ・消費者の会総会 5月12日 公民館
- ・視察研修 1月26日 研修視察（上越環境科学センター）
- ・消費生活展の開催 10月16日
- ・くらしのセミナー参加 6 回

(3) 活動指標の推移

- ・消費生活相談件数の推移

	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度
相談件数	15件	37件	8件	5件	12件

9 防災対策費 3,377,663 決算事項別明細書 P36～

防災機能の強化と危機管理体制の整備(総務グループ) 予算事業名：防災対策費

当初予算額 2,566,000 円 最終予算額 3,133,000 円 決算額 2,633,663 円

大規模地震の発生など緊急時において被災者の生活を確保するため、防災機能公共施設の避難所への災害対策用備品の配備をしました。また、防災行政無線の維持管理、県消防防災ヘリコプター「アルプス」の運営にかかる経費負担、自主防災会への活動交付金の交付などを行いました。また、東日本大震災における原子力災害を機に、町内8か所の空間放射線量を測定し、結果をお知らせしました。

災害時行動マニュアル、地域支え合いマップの作成

地震等大規模災害に備えた、災害時行動マニュアル、地域支え合いマップの作成を完了し、全自治会へ配布しました。

災害時用食糧等の備蓄

(1) 主な支出

- ・カロリーメイト（1,020食分） 12 万円
- ・アルミマット（50枚） 7 万円
- ・飲料水（500ml 216本） 3 万円
- ・毛布（50枚） 13 万円
- ・放射線量測定器 55 万円
- ・ヨウ化カリウム丸（50mg×9） 6 万円
- ・災害用トイレ（2基） 32 万円
- ・災害用発電機（2台） 19 万円

(2) 活動指標

- ・カロリーメイト、飲料水、毛布、アルミマット、災害用トイレ等を文化体育館、中学校体育館へ保管

(3) 成果指標

- ・災害時食糧等備蓄数（平成23年度末現在）

	カロリーメイト	毛布	飲料水	アルミマット	投光機
保管場所	文体・中学校	小学校・中学校・消防本部詰所・健康福祉センター	役場・中学校	中学校	文体
備蓄数	1,530食	319枚	864本	250枚	2基

	簡易トイレ	発電機
保管場所	文体	文体
備蓄数	2基	4台

防災行政無線設備の保守

(1) 主な支出

- ・県防災無線負担金 2万円
- ・防災行政無線設備保守の委託 17万円

(2) 活動指標

- ・災害時における情報連絡体制の確保

自主防災組織の充実

(1) 主な支出

- ・自主防災組織交付金 18万円

(2) 活動指標

- ・災害時の資材備蓄のため各自治会に交付金を支出（均等割 1自治会1,500円 世帯割 1世帯40円）
- ・町総合防災訓練に参加し、公会堂、訓練会場への避難誘導訓練、対策本部との災害情報伝達訓練などを実施
- ・自主防災会ヘルメット、腕章等備の整備

県防災ヘリコプターの運営補助

(1) 主な支出

- ・県消防防災航空隊負担金 24万円

(2) 活動指標

- ・消防体制の強化・航空機による広域応援体制整備を目的に平成9年度に運行開始
- ・防災ヘリコプター運航協議会会則に定められた運営委員会（会長＝協議会長で県危機管理局長、委員＝市町村の消防防災担当課長等）が事業計画・予算などを定める
- ・活動内容（平成23年度）
救急活動（負傷者等の搬送） 22件 救助活動 59件 火災防ぎょ活動 14件
災害応急活動 2件 広域航空消防防災応援活動（応援協定による） 19件
災害予防活動（訓練参加等）24件 自隊訓練 91件

住宅の「耐震化」の推進(総務グループ)		予算事業名：住宅・建築物耐震改修等事業費	
当初予算額	6,230,000円	最終予算額	6,230,000円
		決算額	744,000円
町では、建築基準法改正（昭和56年5月31日）以前に着工した、倒壊の恐れのある一般住宅（木造）を対象に、簡易耐震診断、精密耐震診断、耐震改修の補助を行いました。			
(1) 主な支出			
・耐震診断委託料	14万円		
・耐震補強工事補助金	60万円		
(2) 活動指標			
・精密耐震診断	4件実施		
・耐震補強工事	1件実施		
10	男女共同参画社会づくり費	131,180	決算事項別明細書 P36～
男女共同参画社会づくり(総務グループ)		予算事業名：男女参画社会づくり費	
当初予算額	248,000円	最終予算額	248,000円
		決算額	131,180円
男女が性別にとらわれることなく、互いに人権を尊重し、一人ひとりが自分らしく生きることができる社会の実現を目指し、意識の啓発を行いました。			
(1) 主な支出			
・男女共同参画社会推進委員の報酬(7人)	10万円		
・視察時の旅費、入館料ほか	1万円		
・その他の経費	2万円		
(2) 活動指標			
・第4次男女共同参画社会推進委員会委員の委嘱	7名(平成23年4月1日から任期3年間)		
・男女共同社会推進委員会の開催	9回		
・男女共同参画地域フォーラムinあちへの参加	9月3日(土) 委員、職員参加		
・男女共同参画フェスティバル2010inしおじりへの参加	10月22日(土) 委員、職員参加		
・男女共同参画研修の実施	12月2日(金) 埼玉県嵐山町「国立女性教育会館(ヌエック)」		
	委員、職員参加		
第4次男女共同参画推進委員会の初年度にあたり、基本計画の見直しの検討のほか、研修会、講習会、講演会の計画など、委員が中心となって啓発活動に努めました。			
11	東北地方太平洋沖地震被災地域支援費	928,277	決算事項別明細書 P37～
東日本大震災被災地の支援(繰越事業)(支援対策室)		予算事業名：被災地支援費(明許繰越分)	
当初予算額	0円	繰越予算額	931,000円
		決算額	928,277円
3月11日と12日に発生した未曾有の大震災の被災地復興に向けた支援を行いました。			
(1) 主な支出			
・被災地支援のための旅費	57万円		
・被災地支援のための消耗品、燃料費等	35万円		
(2) 活動指標			
(3.3.1 災害援助費の欄にまとめて記載)			

2	徴税费	66,992,572		
1	税務総務費	44,391,029	決算事項別明細書	P37～
町税の課税と納税(税務グループ)			予算事業名：税務総務費	
当初予算額	2,603,000円	最終予算額	2,949,000円	決算額
				2,781,895円
町民税や固定資産税等の課税を行うため、固定資産の評価情報等を収集したり、評価審査委員会を開催しました。				
(1) 主な支出				
・ 固定資産評価審査委員報酬		1万円		
・ 事務用消耗品、図書等購入費		34万円		
・ 滞納整理機構等への負担金		72万円		
・ 臨時職員賃金		137万円		
・ その他の経費		34万円		
(2) 活動指標				
・ 固定資産評価審査委員会				
委員数：3名				
委員会の開催状況：平成23年11月16日開催（審査申出件数：0件）				
・ 図書購入費（実務提要追録、税務六法、税情報誌等）				
・ 県滞納整理機構や長野税務署管内の研修会等への負担金				
(3) 成果指標				
・ 固定資産評価審査委員会の審議案件：過去に審査申出なし				
職員人件費			予算事業名：一般職人件費	
当初予算額	37,634,000円	最終予算額	42,343,000円	決算額
				41,609,134円
(1) 主な支出				
・ 職員人件費		4,161万円		
2	賦課徴収費	22,601,543	決算事項別明細書	P37～
課税客体の把握、賦課徴収(税務グループ)			予算事業名：賦課徴収費	
当初予算額	24,438,000円	最終予算額	25,883,000円	決算額
				22,601,543円
町民税や固定資産税など町税の課税と徴収を行い、自主財源の確保を図りました。				
(1) 主な支出				
・ 町税の電算処理や土地の鑑定評価業務などの委託料		1,474万円		
・ 前年度以前に納付した町税の還付金		143万円		
・ 電算システムや地理情報システムなどの使用料		576万円		
・ 申告書などの印刷、消耗品等		67万円		
(2) 活動指標				
・ リームス.NETシステム、申告相談システム、家屋評価システム、固定資産管理システム				
・ システム使用端末 税務グループ及び確定申告用端末				
・ 機能等 町民税・固定資産税・軽自動車税・口座振替業務等の管理				
・ システムの保守 バージョンアップ、法改正等による機能の変更に対応				

3 戸籍住民基本台帳費 27,254,997

1 戸籍住民基本台帳費 27,254,997

決算事項別明細書 P38～

戸籍・住民票に関する事務(生活環境グループ) 予算事業名:戸籍事務費、住民基本台帳事務費
 当初予算額 19,544,000 円 最終予算額 19,530,000 円 決算額 10,120,566 円

戸籍関係の証明書の発行や届出の受付を行いました。住民票の発行や転入・転出の届出、外国人登録などを円滑に行い、住民サービスの向上に努めました。

戸籍に関する事務

(1) 主な支出

- ・ 戸籍システム保守委託料 160 万円
- ・ 戸籍システム使用料 218 万円
- ・ 戸籍ハードウェア等リース料 339 万円

(2) 活動指標

① 本籍数と本籍人口（平成24年3月31日現在）

- ・ 本籍数 5,372 戸籍 (前年比 10戸籍増)
- ・ 本籍人口 14,002 人 (前年比 61人減)

② 戸籍事務の処理件数

種 別	本籍人届出数	非本籍人届出数	他市町村から送付	計	種 別	件 数
出 生	50	28	44	122	新戸籍編成	102
死 亡	122	28	33	183	戸籍全部削除	92
婚 姻	42	1	109	152		
離 婚	13	0	16	29		
転 籍	30	0	22	52		
そ の 他	48	2	16	66		
計	305	59	240	604		

③ 戸籍謄抄本及び証明書の交付状況

- ・ 有 料 4,278 件 229 万円
 - 戸籍全部事項証明書 1,437 件 (@450)
 - 戸籍個人事項証明書 768 件 (@450)
 - 除籍謄本 1,490 件 (@750)
 - その他証明書 52 件 (@350)
 - 531 件 (@300)
- ・ 無 料 948 件

④ 犯罪人名簿作成件数 14 件

⑤ 人口動態調査 (平成23年4月1日～平成24年3月31日)

種 別	出 生	死 亡	婚 姻	離 婚	死 産	計
件 数	79	150	43	14	1	287

⑥ 相続法第58条報告件数 149 件

⑦ 埋火葬許可件数 (平成23年4月1日～平成24年3月31日)

種 別	死体埋葬	死体火葬	死胎埋葬	死胎火葬	胞衣焼却	計
件 数	0	156	0	1	2	159

住民票に関する事務

(1) 主な支出

- ・住民情報記録ソフトウェア使用料 173 万円

(2) 活動指標

① 住民基本台帳世帯数及び人口（平成24年3月31日現在）

- ・世帯数 3,666 世帯（前年比 34 世帯増）
- ・人口 11,400 人（前年比 37 人減） 男 5,509 人、女 5,891 人

② 住民基本台帳関係届出処理件数（人数）

種別	出生	死亡	転入	転出	転居	世帯主 変更	職権 修正	職権 消除	附票 記載	附票 消除	計
件数	75	134	322	297	156	251	397	0	435	486	2,581

③ 住民票（広域交付住民票含む）の写し及び証明書の交付状況等

- ・住民基本台帳閲覧 1 万円 32 件（@300円）
- ・交付件数 有料 123 万円 4,104 件（@300円）
無料 185 件
- ・転出証明数 無料 230 件

④ 印鑑登録証明書等交付状況

- ・交付件数 有料 124 万円 4,134 件（@300円）
無料 17 件
- ・登録件数 有料 11 万円 360 件（@300円）

⑤ 印鑑登録状況

- ・平成22年度中新規登録者（再登録含む） 360 人
- ・印鑑登録者総数（平成24年3月31日現在） 7,509 人

外国人登録に関する事務

(1) 主な支出

- ・外国人登録事務協議会負担金 0.3 万円
- ・外国人登録システム使用料 50 万円

(2) 活動指標

① 外国人登録状況（平成24年3月31日現在）（単位：人）

国別	ネパール	中国	米国	タイ	英国	朝鮮	フィリピン	ベトナム	ドイツ	インドネシア	計
男	0	3	7	1	0	0	0	6	0	7	24
女	1	15	2	12	1	2	2	0	1	0	36
計	1	18	9	13	1	2	2	6	1	7	60

② 外国人登録事務取扱件数（平成23年1月～平成23年12月）（単位：人）

種別	新規登録	引替交付	再交付	確認(切替交付)	居住地変更登録	原票送付請求	原票送付	居住地以外の変更登録	閉鎖	家族事項登録	計
件数	6	1	1	3	4	3	1	56	7	3	85

住基ネットに関する事務(生活環境グループ)

予算事業名:住民基本台帳ネットワーク費

当初予算額 3,734,000 円

最終予算額 3,748,000 円

決算額 3,400,661 円

住民基本台帳カード(住基カード)の発行と住基ネットシステムの保守管理を行いました。

(1) 主な支出

- ・住基ネットシステム保守委託料 144 万円
- ・住基ネットシステムハードウェアリース料 99 万円
- ・住民記録県報告委託料 25 万円
- ・字ファイル更新委託料 25 万円
- ・公的個人認証システム機器購入 13 万円
- ・鍵ペア生成装置調達負担金 15 万円

(2) 活動指標

- ・住基カード発行件数 24 件 (@500円) 平成23年4月から有料
- ・広域交付住民票発行件数 2 件 (@300円)
- ・電子証明書発行件数 25 件 (@500円)

(3) 活動指標の推移

- ・住基台帳等発行数の推移

種別	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度
住基カード	16	42	55	33	33	24
広域交付住民票	1	6	0	2	1	2
電子証明書	13	37	30	16	36	26

住基カードは運転免許証がない高齢者世代の方に身分証明書として最適です。(有効期間は10年間)

銀行などの各種機関で身分証明書としても役立ちます。(写真付住基カードのみ)

公的個人認証サービスを利用するための「電子証明書」の手続きをすると、税金に関する申請・届出・申告をはじめ、新車購入時の新規登録手続きがインターネットで行えます。

(別途、ICカードリーダーが必要になります。)

住基カード普及のため、平成23年3月まで交付手数料を無料としました。

職員人件費

予算事業名:一般職人件費

当初予算額 13,193,000 円

最終予算額 14,309,000 円

決算額 13,733,770 円

(1) 主な支出

- ・職員人件費 1,373 万円

4	選挙費	2,352,054		
1	選挙管理委員会費	790,025		
2	選挙啓発費	26,180		決算事項別明細書 P38～

選挙管理委員会の運営と啓発活動(総務グループ) 予算事業名：選挙管理委員会運営費・選挙啓発費
 当初予算額 1,017,000 円 最終予算額 1,017,000 円 決算額 816,205 円

選挙管理委員会を開催し4回の定時登録を行いました。また、選挙に対する啓発を行いました。

(1) 主な支出

- ・選挙管理委員報酬 49万円
- ・システム使用料 20万円
- ・その他の経費 13万円

(2) 活動指標

- ・長野県選管連合会総会及び明るい選挙推進県大会（東御市） H23. 11. 16 4人参加
- ・1/8(日)新成人に対し、選挙啓発の実施（成人式で選挙啓発冊子の配布及び委員長の祝辞）

- ・選挙人名簿登録者数 年4回（定時登録） (単位：人)

	男	女	計
平成23年6月2日 現在	4,502	4,903	9,405
平成23年9月2日 現在	4,480	4,892	9,372
平成23年12月2日 現在	4,481	4,888	9,369
平成24年3月2日 現在	4,476	4,897	9,373

3	長野県議会議員一般選挙費	14,523		決算事項別明細書 P39～
---	--------------	--------	--	---------------

県議会議員一般選挙(総務グループ) 予算事業名：県議会議員一般選挙費
 当初予算額 3,752,000 円 最終予算額 15,000 円 決算額 14,523 円

平成23年4月10日執行の県議会議員一般選挙須坂市・上高井郡選挙区は無投票になりました。

(1) 主な支出

- ・ポスター掲示板設置謝礼 1万円

(2) 活動指標

- ・選挙期日：平成23年4月10日（日）
- ・投票状況

	当日の有権者数	投票者数	棄権者数	投票率 (%)	前回投票率 (%)
男	—	—	—	—	53.80
女	—	—	—	—	50.67
計	—	—	—	—	52.16

候補者別得票数（届出順）

候補者氏名	党派	得票数
村石 正郎	自由民主党	—
永井 一雄	無所属	—

4	町議会議員一般選挙費	1,521,326		決算事項別明細書 P39～
---	------------	-----------	--	---------------

町議会議員一般選挙(総務グループ) 予算事業名：町議会議員選挙一般経費
 当初予算額 5,325,000 円 最終予算額 1,525,000 円 決算額 1,521,326 円

平成23年4月24日執行の小布施町議会議員一般選挙は無投票になりました。

(1) 主な支出

・選挙立会人報酬	5万円
・事務用品、選挙用品	35万円
・投票入場券郵送代	22万円
・電算委託料	29万円
・ポスター掲示板設置委託料	46万円
・その他の経費	15万円

(2) 活動指標

- ・選挙期日：平成23年4月24日（日）
- ・投票状況

	当日の有権者数	投票者数	棄権者数	投票率 (%)	前回投票率 (%)
男	—	—	—	—	76.27
女	—	—	—	—	77.90
計	—	—	—	—	77.12

候補者別得票数（届出順）

候補者氏名	得票数
小淵 晃	—
大島 孝司	—
関 悦子	—
小林 一広	—
小林 正子	—
小西 和実	—
小林 茂	—
川上 健一	—
関谷 明生	—
原 勝巳	—
山岸 裕始	—
富岡 信男	—
渡辺 建次	—
渡辺 高	—

5	統計調査費	513,543
1	統計調査費	513,543

決算事項別明細書 P39～

統計調査の実施（総務グループ）

予算事業名：統計調査費

当初予算額	579,000円	最終予算額	579,000円	決算額	513,543円
-------	----------	-------	----------	-----	----------

統計法などに基づき、「学校基本調査」「経済センサス」を実施しました。

(1) 主な支出

・調査員報酬	40万円
・その他の経費	11万円

(2) 活動指標

① 学校基本調査

- ・調査期日 平成23年5月1日
- ・調査対象 小中学校及び幼稚園
- ・調査員数 なし（各施設で調査）

② 経済センサス

- ・ 調査期日 平成24年2月1日
- ・ 調査対象 494事業所
- ・ 調査員数 7人

(3) 活動指標の推移

- ・ 児童・生徒数と教職員数（学校基本調査より）（単位：人）

区分	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度
小学校児童数	698	689	639	649	660
小学校教職員数	40	41	41	45	44
中学校生徒数	319	342	367	343	324
中学校教職員数	30	30	33	32	31

6 監査委員費 772,332

1 監査委員費 772,332

決算事項別明細書 P40～

監査委員報酬など(監査委員事務局)

予算事業名：監査委員費

当初予算額 829,000 円 最終予算額 829,000 円 決算額 772,332 円

「毎月の歳入、歳出事務が正確に行われているか」、「予算の使い方や事業の進め方が、法律に従って正しくかつ効率的に使われているか」などチェックしました。また、財政援助団体への監査も実施いたしました。

(1) 主な支出

- ・ 監査委員報酬（2名） 55万円
- ・ 監査委員研修費 10万円
- ・ 消耗品費等 12万円

(2) 活動指標

- ・ 例月出納検査 12日（毎月原則 27日）
- ・ 定期監査 9日（7月21日、7月22日、7月28日、7月29日、8月2日、8月3日、8月5日、8月11日、8月25日）
- ・ 決算審査 9日（7月21日、7月22日、7月28日、7月29日、8月2日、8月3日、8月5日、8月11日、8月25日）

(3) 成果指標

- ・ 定期監査講評

財政の厳しいおりではありましたが、事務の執行は行政の効率化と健全制を念頭に置き執行され、処理も法令・規則により正確に実施されています。また、現物も帳簿と完全突合せ、事務の管理・事業の執行は総じて良好であります。

款	項目	款項目名	決算額（円）	主要な施策の成果説明及び実績																																			
3		民生費	1,123,964,520																																				
	1	社会福祉費	715,899,630																																				
	1	社会福祉総務費	196,595,961																																				
				決算事項別明細書	P40～																																		
高齢者等移動支援など(福祉グループ)				予算事業名：社会福祉総務費																																			
当初予算額 2,437,000 円 最終予算額 2,531,000 円 決算額 2,305,901 円																																							
<p>高齢者等に対し、タクシー利用助成、バス・ワゴン車を利用した移動支援を試験的に実施しました。また、生きがい福祉バス運行サービス事業の内容を見直しました。</p> <p>身体障害者手帳取得に必要な診断書料に補助を行いました。</p> <p>(1) 主な支出</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ タクシー利用助成 214 万円 ・ 移動支援事務用品 5 万円 ・ 福祉診断書料の補助など 12 万円 <p>(2) 活動指標</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ タクシー利用助成券の発行を前年度に引き続き試験的に行いました。（申請した月から1カ月2枚の割合で計算して交付） 232人に対し利用助成券4,470枚を交付したところ、3,059枚の利用がありました。 ・ 路線バス方式による移動支援を試験的に行いました。5回、91日間実施し、延べ536人の利用がありました。 <p>(3) 活動指標の推移</p> <p>タクシー利用助成（平成21年10月開始）</p> <table border="1" style="display: inline-table; margin-right: 20px;"> <thead> <tr> <th>年 度</th> <th>H21年度</th> <th>H22年度</th> <th>H23年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>交付人数</td> <td>163 人</td> <td>226 人</td> <td>232 人</td> </tr> <tr> <td>交付枚数</td> <td>1,636 枚</td> <td>3,976 枚</td> <td>4,470 枚</td> </tr> <tr> <td>利用枚数</td> <td>990 枚</td> <td>2,785 枚</td> <td>3,059 枚</td> </tr> </tbody> </table> <p>町内巡回バス</p> <table border="1" style="display: inline-table;"> <thead> <tr> <th>運行日数</th> <th>10日間</th> <th>21日間</th> <th>25日間</th> <th>22日間</th> <th>12日間</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>運行期間</td> <td>4/11～22</td> <td>5/9～29</td> <td>6/6～25</td> <td>8/24～9/24</td> <td>12/26～1/15</td> </tr> <tr> <td>利用者数</td> <td>64 人</td> <td>156 人</td> <td>163 人</td> <td>123 人</td> <td>30 人</td> </tr> </tbody> </table>						年 度	H21年度	H22年度	H23年度	交付人数	163 人	226 人	232 人	交付枚数	1,636 枚	3,976 枚	4,470 枚	利用枚数	990 枚	2,785 枚	3,059 枚	運行日数	10日間	21日間	25日間	22日間	12日間	運行期間	4/11～22	5/9～29	6/6～25	8/24～9/24	12/26～1/15	利用者数	64 人	156 人	163 人	123 人	30 人
年 度	H21年度	H22年度	H23年度																																				
交付人数	163 人	226 人	232 人																																				
交付枚数	1,636 枚	3,976 枚	4,470 枚																																				
利用枚数	990 枚	2,785 枚	3,059 枚																																				
運行日数	10日間	21日間	25日間	22日間	12日間																																		
運行期間	4/11～22	5/9～29	6/6～25	8/24～9/24	12/26～1/15																																		
利用者数	64 人	156 人	163 人	123 人	30 人																																		
基金(貯金)利子の積立て(福祉グループ)				予算事業名：社会福祉総務費																																			
当初予算額 26,000 円 最終予算額 26,000 円 決算額 26,000 円																																							
<p>社会福祉事業にあてるため、またボランティア事業にあてるための財政の健全な運営を図るため、基金利子の積立てを行いました。</p> <p>(1) 主な支出</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 社会福祉積立基金利子積立金 2 万円 ・ ボランティア事業積立基金利子積立金 0.4 万円 																																							
国民健康保険特別会計への繰出金(健康グループ)				予算事業名：社会福祉総務費																																			
当初予算額 62,122,000 円 最終予算額 58,875,000 円 決算額 58,705,960 円																																							
<p>国民健康保険事業を行う上で一般会計で負担するべきものについて繰り出しました。</p> <p>(1) 主な支出</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 基盤安定繰出金 3,494 万円 ・ 出産育児一時金等繰出金 191 万円 ・ 財政安定化支援事業繰出金 925 万円 ・ 事務費等繰出金 1,261 万円 																																							

(2) 活動指標

・年度別推移

(単位：万円)

	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度
基盤安定	4,292	3,147	3,323	3,583	3,494
出産育児一時金等	303	309	291	449	191
財政安定化支援事業	448	468	373	416	925
事務費等	644	605	1,395	1,415	1,261
計	5,687	4,529	5,382	5,863	5,871

民生児童委員活動と生活保護(福祉グループ)

予算事業名：民生児童委員等活動費

当初予算額 1,274,000 円 最終予算額 1,274,000 円 決算額 1,199,528 円

民生児童委員活動を積極的に展開し、要保護者のケース検討、障害者、老人、母子等の福祉をはじめ住民福祉の向上に努めました。

(1) 主な支出

- ・活動のための交付金・負担金等 118 万円
- ・図書購入等 1 万円

(2) 活動指標

- ・民生児童委員数： 17名 (委員16名、主任児童委員1名)
- ・定例会の実施 月1回
- ・独居老人等要援護世帯への支援、相談、各種研修会への参加等
- ・生活保護23年度新規認定者なし (年度末総数 11世帯12人)

(3) 成果指標

- ・民生児童委員への相談、支援件数

年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度
件数	192	260	216	213	192

- ・民生児童委員の訪問件数

年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度
件数	1,146	1,926	1,854	2,243	2,401

- ・生活保護の認定者数の推移

年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度
認定者数	2	6	2	1	0
年度末総数	13世帯16人	14世帯21人	11世帯13人	11世帯12人	11世帯12人

乳幼児・障害者等の医療費の補助(福祉グループ)

予算事業名：福祉医療費給付事業費

当初予算額 61,993,000 円 最終予算額 64,613,000 円 決算額 64,316,627 円

一定の条件に当てはまる乳幼児や障害者、高齢者、母子・父子家庭にかかる医療費の負担を軽くするため、福祉医療費の給付を行いました。

(1) 主な支出

- ・福祉医療費給付金 5,788 万円
- ・システム保守・改修・使用料 53 万円
- ・福祉医療費事務手数料等 590 万円

(2) 活動指標

平成24年3月31日現在の資格別受給者数及び給付実績

資格名称	受給者数(人)	延件数	給付額(万円)	全体に占める割合		
				受給者	延件数	給付額
乳幼児・児童	1,545	17,932	2,665	72.6%	68.9%	46.0%
重度心身障害者	341	6,292	2,749	16.0%	24.2%	47.4%
身障手帳1級	43	811	592	2.0%	3.1%	10.2%
身障手帳2級	20	465	193	0.9%	1.8%	3.3%
身障手帳3級	26	578	321	1.2%	2.2%	5.5%
療育手帳A1	24	420	104	1.1%	1.6%	1.8%
療育手帳A2	0	0	0	0.0%	0.0%	0.0%
療育手帳B1	21	183	75	1.0%	0.7%	1.3%
65歳以上国民年金施行令別表該当	169	3,505	1,382	7.9%	13.5%	23.9%
精神保健福祉手帳1級(通院のみ)	22	248	68	1.0%	1.0%	1.2%
精神保健福祉手帳2級(精神通院のみ)	16	82	14	0.8%	0.3%	0.2%
父子家庭	19	32	3	0.9%	0.1%	0.1%
父子の父	8	4	0	0.4%	0.0%	0.0%
父子の子	11	28	3	0.5%	0.1%	0.1%
母子家庭等	222	1,776	377	10.4%	6.8%	6.5%
母子の母	91	743	172	4.3%	2.9%	3.0%
母子の子	129	1,032	205	6.1%	4.0%	3.5%
父母のいない児童	2	1	0	0.1%	0.0%	0.0%
68歳以上低所得老人(70歳未満)	0	0	0	0.0%	0.0%	0.0%
計	2,127	26,032	5,794	100.0%	100.0%	100.0%

※ 支給額1万円未満は0とする

(3) 活動指標の推移

・対象者数の推移

(単位：人)

	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度
乳幼児・児童	647	1,243	1,554	1,569	1,545
重度心身障害者	272	309	310	330	341
父子家庭	11	7	13	11	19
母子家庭	178	199	209	191	222
65歳以上独り暮らし老人	1	0	0	0	0
68歳以上低所得老人	15	9	1	0	0
計	1,124	1,767	2,087	2,101	2,127

毎年度3月31日現在

・ 給付件数の推移

(単位：万円)

	平成19年度		平成20年度		平成21年度		
	延件数	給付額	延件数	給付額	延件数	給付額	
乳幼児	8,499	1,493	12,826	1,895	14,807	2,212	
町単分 (再掲)	入院時食費	84	18	80	14	76	13
	その他	-	-	4,668	716	7,067	1,122
重度心身障害者	5,100	2,713	5,160	2,608	5,852	2,603	
町単分 (再掲)	入院時食費	359	540	341	490	312	438
	その他	-	-	92	45	156	121
父子家庭	28	5	10	2	10	2	
町単分(再掲)	入院時食費	0	0	0	0	0	0
母子家庭	1,556	281	1,421	239	1,776	339	
町単分(再掲)	入院時食費	2	1	2	0	11	2
65歳以上独り暮らし老人	39	12	3	1	0	0	
68歳以上低所得老人	219	50	283	59	155	29	
合計	15,441	4,554	19,703	4,804	22,600	5,185	

	平成22年度		平成23年度		平成23年度	平成23年度	平成23年度	
	延件数A	給付額B	延件数A	給付額B	給付人数 C	対象者総 医療費 D	給付前自 己負担額E	
乳幼児	16,802	2,556	17,932	2,665	1,648	14,240	3,275	
町単分 (再掲)	入院時食費	110	18	110	16	-	-	-
	その他	8,185	1,288	8,946	1,382	936	5,952	1,671
重度心身障害者	6,108	2,892	6,292	2,753	344	34,533	3,246	
町単分 (再掲)	入院時食費	366	519	350	450	-	-	-
	その他	117	61	120	69	8	511	93
父子家庭	39	11	32	4	6	23	5	
町単分(再掲)	入院時食費	0	0	0	0	-	-	-
母子家庭	1,762	296	1,776	377	188	1,781	437	
町単分(再掲)	入院時食費	9	1	9	1	-	-	-
65歳以上独り暮らし老人	0	0	0	0	0	0	0	
68歳以上低所得老人	5	0	0	0	0	0	0	
合計	24,716	5,755	26,032	5,799	2,186	50,577	6,963	

・1人当たりの給付額等

	1人当レセプト回数	1件当医療費	1人当年間医療費	1件当給付額	1人当給付額	1件当自己負担額	自己負担割合
	A/C (回)	D/A (千円)	D/C (千円)	B/A (千円)	B/C (千円)	E/A (千円)	B/E %
乳幼児	10.9	7.9	86.4	1.5	16.2	1.8	0.2
重度心身障害者	18.3	54.9	1,003.9	4.4	80.0	1.9	0.2
父子家庭	5.3	7.2	38.3	1.3	20.1	1.6	0.2
母子家庭	9.4	10.0	94.7	2.1	20.1	2.5	0.1
合計	11.9	19.4	231.4	2.2	26.5	2.7	0.2

ひとり親家庭等児童福祉手当など(福祉グループ)

予算事業名：ひとり親家庭福祉事業費

当初予算額 1,981,000 円 最終予算額 1,981,000 円 決算額 1,671,000 円

ひとり親家庭等の経済負担を軽くするため、手当や年金を支給しました。

(1) 主な支出

- ・ 母子・父子家庭児童福祉年金 110 万円
- ・ 母子・父子家庭児童福祉手当 54 万円
- ・ 交通・災害遺児等年金 2 万円

(2) 活動指標

(単位：万円)

項目	支給件数(件)	支給金額
母子父子家庭児童福祉年金	97	110
母子父子家庭児童福祉手当	43	54
計	140	164

(3) 活動指標の推移

(単位：万円)

年度	母子父子家庭児童福祉年金		母子父子家庭児童福祉手当	
	件数	金額	件数	金額
平成18年度	72	58	34	49
平成19年度	76	63	37	54
平成20年度	77	62	39	52
平成21年度	87	67	46	56
平成22年度	93	103	44	56
平成23年度	97	110	43	54

※平成22年度から児童福祉年金額5,000円から10,000円へ増額

(保護者の住民税非課税の場合)

法律相談所の開設(福祉グループ)

予算事業名：悩み事相談事業費

当初予算額 977,000 円 最終予算額 977,000 円 決算額 958,872 円

町民の皆さんから寄せられる専門的な相談に応じるため、法律相談所を開設するとともに、社会福祉協議会に援護事業、結婚相談業務などを委託し、事業を実施しました。

(1) 主な支出

- ・ 相談員(弁護士、司法書士)謝礼 13 万円
- ・ 事業委託費 76 万円

(2) 活動指標

- ・弁護士、司法書士による専門的な法律相談所の開設
年6回（偶数月 4月, 8月, 12月は弁護士のみ）

開設日	H23. 4. 18	H23. 6. 20	H23. 8. 19	H23. 10. 20	H23. 12. 19	H24. 2. 20
受付件数	4	2	4	9	2	6

- ・心配ごと相談の実施 月2回（第1・第3火曜日） 民生児童委員 2人
- ・結婚相談の実施 毎週火、水、木にセンターにて開催 専門相談員 2人
- ・行路浮浪人救護 随時

(3) 成果指標

- ・法律、総合相談件数の推移

年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度
件数	22	26	21	20	27

相談内容・・・相続、離婚、土地問題等

- ・心配ごと相談件数

年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度
件数	6	9	11	7	6	2

相談内容・・・生計家庭、住宅、精神医療問題等

- ・結婚相談件数

結婚相談センターの開設

年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	
相談件数（延べ）	89	59	38	
登録人数	男	17	20	21
	女	7	4	5
見合い件数	5	1	1	
成婚件数	0	1	0	

結婚相談事業交流会の開催

12月18日 「婚活パーティー+婚活スキルアップセミナー」

演劇鑑賞等

参加者39人（男性21人 女性18人）

- ・行路浮浪人救護件数

年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度
人数	11	8	6

給付金額3,000円（1人500円）

子ども教育相談(生涯学習グループ)

予算事業名：悩み事相談事業費

当初予算額	27,000円	最終予算額	27,000円	決算額	26,664円
-------	---------	-------	---------	-----	---------

明るく健全な子どもの成長を願い、子どもに関わる諸問題の解決に向けた相談活動を行いました。

(1) 主な支出

- ・相談員への謝礼 2万円

(2) 活動指標

- ・相談員 5人
- ・場所 北斎ホール
- ・毎週水曜日 年50回開催

(3) 活動指標の推移

- ・相談件数

年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度
件数	9	6	9	6	7	5

行政相談委員活動の支援(総務グループ)

予算事業名：悩み事相談事業費

当初予算額 25,000 円 最終予算額 25,000 円 決算額 21,000 円

国や独立行政法人等の行政に対する苦情や相談に応じ、その問題解決を図る行政相談委員の活動に対し支援を行いました。

(1) 主な支出

- ・ 行政相談委員活動助成金 1.5 万円
- ・ 行政相談委員研修会負担金 0.6 万円

(2) 活動指標

- ・ 行政相談委員活動
相談日：毎月第3金曜日及び随時
相談場所：北斎ホールほか 相談件数：9件(民事5件、行政4件)

(3) 活動指標の推移

- ・ 行政相談受付件数

	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度
受付件数	15	19	9	15	9

職員人件費

予算事業名：一般職人件費

当初予算額 66,582,000 円 最終予算額 68,973,000 円 決算額 67,364,409 円

(1) 主な支出

- ・ 職員人件費 6,736 万円

2 | 国民年金事務費 | 2,126,548 | 決算事項別明細書 P41～

国民年金の加入等の手続き(生活環境グループ)

予算事業名：国民年金事務費

当初予算額 2,477,000 円 最終予算額 2,477,000 円 決算額 2,126,548 円

国民年金は、すべての国民が加入する制度で、年金制度の中でも基本となるものです。国民年金の財源は、国民の皆さんが納めた年金の保険料と国に納められた税金で賄われています。町では、自営業や農業などの1号被保険者の皆さんの加入の届出・保険料免除申請の窓口となっています。

(1) 主な支出

- ・ 国民年金業務委託料 41 万円
- ・ 国民年金システム使用料 26 万円
- ・ 臨時職員賃金 140 万円

・ 国民年金加入状況

- ・ 強制加入被保険者 1,576 人
- ・ 任意加入被保険者 13 人
- ・ 第3号被保険者 635 人
- 計 2,224 人

- ・ 付加保険料納付数 100 人

・ 保険料免除者数

- ・ 法定免除 68 人
- ・ 申請免除(全額) 131 人
- ・ 申請免除(3/4) 26 人
- ・ 申請免除(半額) 23 人
- ・ 申請免除(1/4) 3 人
- ・ 学生納付特例 134 人

・若年者猶予 25人
計 410人

3 高齢者福祉費 300,183,045 決算事項別明細書 P41～

養護老人ホーム入所費用の補助(福祉グループ) 予算事業名：高齢者福祉事業費

当初予算額 8,631,000円 最終予算額 11,300,000円 決算額 10,796,654円

家庭内や経済的な事情により養護老人ホームに入所している人の入所費用を補助しました。

(1) 主な支出

・施設入所措置費 1,080万円

(2) 活動指標

・養護老人ホーム措置費

施設名	入所者数(人) (平成24年3月31日現在)	措置費(万円)
長野広域連合 はにしな寮	1	230
長野広域連合 松寿荘	2	334
社会福祉法人睦会 寿楽園	1	516
計	4	1,080

(3) 活動指標の推移

・入所者と措置費の推移

	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度
入所者数(人)	7	7	5	4	4
措置費(万円)	1,235	1,317	1,180	864	1,080

長野広域連合養護老人ホームに係る入所者 はにしな寮1人、松寿荘2人措置

介護保険利用者の負担軽減(福祉グループ) 予算事業名：高齢者福祉事業費

当初予算額 90,000円 最終予算額 90,000円 決算額 81,557円

介護保険を利用している低所得者の方の負担を軽減するため、介護保険サービスの利用料の助成を行いました。

(1) 主な支出

・利用者負担軽減制度事業補助金 8万円

(2) 活動指標

・介護サービス等で社会福祉法人を利用している生活困窮者の利用者負担に対し補助を行いました。(社会福祉法人等減免補助金は、介護保険料徴収に係る第二段階までの所得区分に属している方で所得や資産の状況等により、特に生計が困難である方に対し利用料の1/4を減免します。)

(3) 活動指標の推移

・件数、金額の推移 (単位：万円)

平成19年度		平成20年度		平成21年度		平成22年度		平成23年度	
件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額
1	2	1	2	1	2	1	1	2	8

シルバー人材センターへの支援(福祉グループ)

予算事業名：高齢者福祉事業費

当初予算額 2,769,000 円 最終予算額 2,769,000 円 決算額 2,769,000 円

定年後の臨時的な就労機会の確保し、社会参加を促進することを通して、地域づくりや地域福祉向上に寄与することを目的としているシルバー人材センターに対して補助を行いました。

(1) 主な支出

- ・須高広域シルバー人材センター補助金 276 万円
- ・賛助会員会費 1 万円

地域支えあいマップの作成(福祉グループ)

予算事業名：高齢者福祉事業費

当初予算額 407,000 円 最終予算額 407,000 円 決算額 87,787 円

昨年に引き続き自治会ごとに説明会を開催し、全自治会で作成しました。(総務の災害時行動マニュアルと同時) また、昨年作成済の自治会については更新しました。

(1) 主な支出

- ・事務用品 8.8 万円

(2) 活動指標

- ・全自治会の地域支えあいマップの作成
- ・次年度以降、支えあいマップの更新

後期高齢者医療医療制度に対する負担(健康グループ)

予算事業名：高齢者福祉事業費

当初予算額 99,460,000 円 最終予算額 99,460,000 円 決算額 99,459,449 円

長野県後期高齢者医療広域連合の運営に必要な医療費の一部に充てられる負担金を支出しました。

(1) 主な支出

- ・長野県後期高齢者医療広域連合負担金 9,946 万円

老人保健交付金返納金(健康グループ)

予算事業名：高齢者福祉事業費

当初予算額 0 円 最終予算額 5,000 円 決算額 3,775 円

平成22度に終了した老人保健の交付金の精算を行いました。

(1) 主な支出

- ・国庫負担金返納金 0.4 万円

後期高齢者医療特別会計への繰出金(健康グループ)

予算事業名：高齢者福祉事業費

当初予算額 27,129,000 円 最終予算額 27,129,000 円 決算額 25,642,694 円

後期高齢者医療事業を行う上で一般会計で負担するべきものについて繰り出しました。

(1) 主な支出

- ・繰出金 2,565 万円

(2) 活動指標

- ・年度別推移 (単位：万円)

	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度
基盤安定	1,787	1,901	2,025	2,005
事務費等	100	150	136	560
計	1,887	2,051	2,161	2,565

・後期高齢者医療保険料軽減該当者

	人数	軽減額(円)
7割軽減	618	15,062,633
5割軽減	230	4,052,779
2割軽減	131	932,188
計	979	20,047,600

介護保険特別会計への繰出金(福祉グループ)

予算事業名：高齢者福祉事業費

当初予算額 151,223,000円 最終予算額 152,276,000円 決算額 134,141,000円

介護保険事業を行う上で一般会計で負担するべきものについて繰り出しました。

(1) 主な支出

・繰出金 13,414万円

(2) 活動指標

・繰出金の内容
 介護給付費 9,030万円
 地域支援事業 399万円
 その他 3,985万円

(3) 活動指標の推移

(単位:万円)

	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度
繰出金	8,911	8,924	9,841	12,378	12,955	13,414

高齢者の在宅生活支援(福祉グループ)

予算事業名：高齢者在宅支援事業費

当初予算額 11,080,000円 最終予算額 10,983,000円 決算額 9,847,849円

家に閉じこもりがちな高齢者が寝たきりや認知症にならないよう、趣味の活動や仲間づくりの場を提供する「いきいきサロン」や、介護が必要な高齢者の皆さんが、安心して自分の家で生活できるための住宅改修に対する補助を行いました。

(1) 主な支出

・福祉バス運行サービス 406万円
 ・福祉用具貸与サービス 28万円
 ・生きがい活動支援通所事業(いきいきサロン) 353万円
 (社会福祉協議会・NPO法人しなのぐらしに委託)
 ・高齢者等にやさしい住宅改良事業給付金 29万円
 ・臨時職員賃金 87万円
 ・訪問・通所理美容サービス 7万円
 ・ホームヘルパー養成研修 79万円

(2) 活動指標

- ・高齢者等介護予防・生活支援事業の申請受付と状況

項目	利用実人員 延利用回数	対象者・利用状況等
1 生きがい福祉バス 運行サービス事業	58人 428回	入浴サービス、通院、入退院等の送迎(社会福祉協議会 へ委託)
2 訪問・通所理美容 サービス事業	60人 94回	常時臥床している者等で、訪問による理美容でなければ 散髪ができない者(社会福祉協議会へ委託)
3 福祉用具貸与サー ビス事業	49人 70品目	入院中の外泊、自立の判定、認定の対象外等で日常生活 に福祉用具が必要な者(社会福祉協議会へ委託)

- ・生きがい活動支援通所事業 52人
- ・高齢者等にやさしい住宅改修事業給付金 1件
- ・ホームヘルパー養成研修 6/14~9/15 (20日間)

(3) 活動指標の推移

在宅での介護を補完する意味での重要な生活支援サービスで特に福祉バス、福祉用具貸与は、在宅での介護に大きな役割を果たしています。

- ・利用者数の推移

項目		平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度
1 生きがい福祉バス運 行サービス事業	利用実人員	64人	55人	66人	58人
	延利用回数	459回	360回	430回	428回
2 訪問・通所理美容 サービス事業	利用実人員	47人	51人	42人	60人
	延利用回数	73回	98回	84回	94回
3 福祉用具貸与サー ビス事業	利用実人員	30人	40人	34人	49人
	延利用回数	37品目	44品目	42品目	70品目

項目		平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度
生きがい活動支援通所 事業(いきいきサロン)	利用実人員	52人	47人	48人	52人
	延利用回数	3,286回	2,805回	3,171回	3,115回
高齢者等にやさしい住 宅改修事業給付金	件数	1件	1件	3件	1件
	金額	70万円	70万円	189万円	29万円
ホームヘルパー養成研修	受講者数	10人	11人	14人	12人

ひとり暮らし高齢者等への支援(福祉グループ)

予算事業名：ひとり暮らし高齢者等支援事業費

当初予算額 1,793,000円 最終予算額 1,890,000円 決算額 1,888,600円

一人暮らしや二人暮らしの高齢者が、安心して在宅で生活できるための支援を実施しました。

(1) 主な支出

- ・軽度生活援助サービス 156万円
- ・緊急通報体制等整備事業(自動消火器等の購入・設置・修繕等) 20万円

(2) 活動指標

- ・高齢者等介護予防・生活支援事業の申請受付と状況

項目	利用実人員 延利用回数	対象者・利用状況等
1 軽度生活支援サービス事業	7人 56回	自立の判定、独居、身障等の理由で日常生活上支援が必要な者へのヘルパー派遣(社会福祉協議会へ委託)
2 寝具類洗濯乾燥消毒サービス事業	0人 0回	独居、高齢者世帯等で常時在宅で臥床している者で、寝具の衛生管理が困難な者(社会福祉協議会へ委託)

- ・緊急通報体制等整備事業 自動消火器等(新規) 2件

(3) 活動指標の推移

- ・利用者数の推移

項目		平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度
1 軽度生活支援サービス事業	利用実人員	6人	11人	10人	7人
	延利用回数	7回	61回	44回	56回
2 寝具類洗濯乾燥消毒サービス事業	利用実人員	1人	0人	0人	0人
	延利用回数	1回	0回	0回	0回

項目		平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度
緊急通報体制等整備事業 新規設置数	件数	1件	2件	4件	2件
	金額	6万円	18万円	23万円	20万円

老人クラブの活動支援(福祉グループ)

予算事業名：高齢者生きがいがづくり支援費

当初予算額 1,547,000 円 最終予算額 1,547,000 円 決算額 1,377,840 円

高齢者が豊かで元気に暮らすための活動を行っている老人クラブ連合会や各支部のクラブ活動を支援するため、補助金を交付しました。また、高齢者の知識・技能を生かすとともに、子・孫世代と交流を図るため、しめ縄づくり教室を開催しました。

(1) 主な支出

- ・老人クラブ連合会補助金 71 万円
- ・各支部老人クラブ補助金 63 万円
- ・しめ縄づくり教室材料費など 3 万円

(2) 活動指標

- ・老人クラブ連合会員 730人
 - 小布施荘への慰問
 - 独り暮らし、2人暮らし高齢者宅訪問や生活支援活動
 - 花いっぱい運動
 - 公会堂・公園の清掃などの奉仕活動
 - 老人スポーツ大会(囲碁ボール、マレットゴルフ、ゲートボール)への参加
 - 健康づくり事業
 - 学習活動の実施
- ・しめ縄づくり教室
 - 平成23年12月17日 健康福祉センターで実施

(3) 活動指標の推移

・会員数と補助金の推移

	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度
会員数（人）	846	812	764	752	730
補助金（万円）	145	144	137	137	134

・しめ縄づくり教室参加者数の推移

	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度
参加者数（人）	41	49	36	35	38

長寿者訪問(福祉グループ)

予算事業名：長寿者訪問事業費

当初予算額 526,000 円 最終予算額 526,000 円 決算額 387,072 円

長寿の節目を迎えた皆さんを祝福し、祝い品をお贈りしました。

(1) 主な支出

- ・記念品（湯飲み茶碗、眼鏡置き） 35 万円
- ・色紙・たとう紙等 4 万円

(2) 活動指標

- ・対象者 米寿 61 人、白寿 3人、百賀以上 10人
- ・町長が訪問して記念品を贈呈(9月15日～9月16日)

(3) 活動指標の推移

・対象者の推移

	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度
対象者数（人）	63	70	67	84	74

生活支援ハウス管理運営(福祉グループ)

予算事業名：生活支援ハウスの管理運営

当初予算額 7,769,000 円 最終予算額 7,769,000 円 決算額 7,461,012 円

J Aを指定管理者として生活支援ハウス居住部門の管理運営を行いました。

(1) 主な支出

- ・生活支援ハウス居住部門管理委託料 459 万円
- ・特殊建物検査等管理経費 9 万円
- ・土地借上料 278 万円

(2) 活動指標

- ・指定管理者：J A須高
 - ・入居者に対する各種相談や助言
 - ・緊急時の対応
 - ・デイサービスセンターへの通所や訪問介護サービス、その他の保健福祉サービスを必要とする場合の利用手続きの援助

(3) 活動指標の推移

・利用者数の推移

(単位：人)

生活支援ハウス	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度
デイサービスセンター 利用者数	9,142	10,193	9,725	9,231	8,495
居住部門 入居者数	4	4	5	4	4
参考 65歳以上の独り暮らし数	157	161	159	165	178

60歳以上の独り暮らしで、独立して生活することに不安のある方に住居を提供することで、安心して生活を送っていただいています。

デイサービスセンターの管理(福祉グループ)

予算事業名:デイサービスセンター管理費

当初予算額 1,666,000 円 最終予算額 1,666,000 円 決算額 1,665,141 円

デイサービスセンター運営のための土地の借上料などを支払いました。

(1) 主な支出

- ・福祉施設用地借上料 161 万円
- ・火災保険料 6 万円

(2) 活動指標

- ・デイサービス(通所介護)
介護している家族の身体的、精神的な負担の軽減と、利用者の心身機能の維持回復や、趣味生きがいがづくりとして、日帰りでご利用いただく施設で、送迎、入浴、昼食等のサービスが受けられます。

(3) 活動指標の推移

- ・利用者数の推移 (単位:人)

	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度
延利用者数	9,127	9,221	8,632	8,569	8,928

小布施荘施設用地等の管理(福祉サービス)

予算事業名:広域連合高齢者福祉施設管理費

当初予算額 4,575,000 円 最終予算額 4,575,000 円 決算額 4,573,615 円

長野広域連合が管理運営する養護老人ホームに関する施設の管理運営に係る費用、また特別養護老人ホーム小布施荘に関する土地の借上料などを支払いました。

(1) 主な支出

- ・施設管理費負担金 47 万円
- ・入所判定委員会負担金 0.2 万円
- ・福祉施設用地借上料 410 万円

(2) 活動指標

- ・長野広域連合養護老人ホームに係る負担金
- ・長野広域連合特別養護老人ホームの土地借上料

(3) 活動指標の推移

- ・小布施荘利用者数の推移

	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度
小布施荘利用者数(小布施町分)(人)	15	24	32	24	22
ショートステイ利用延べ日数(日)	2,977	2,909	2,960	3,180	2,870

4	人権・同和政策費	3,455,610	決算事項別明細書	P41～	
差別のない明るい社会の推進(生涯学習グループ)			予算事業名：人権・同和政策費		
当初予算額	3,584,000 円	最終予算額	3,584,000 円	決算額	3,455,610 円

差別のない明るい社会の実現に向け、関係協議会とともに事業に取り組みました。

(1) 主な支出

- ・ 差別撤廃・人権擁護審議委員への報酬 5 万円
- ・ 人権擁護委員活動助成金 3 万円
- ・ 生活相談委託料 5 万円
- ・ 県人権擁護委員協議会負担金 4 万円
- ・ 部落解放同盟 小布施町協議会 300 万円
- ・ 部落解放同盟 須高地区協議会 12 万円
- ・ 施設修繕費 5 万円
- ・ 火災保険料等 11 万円

(2) 活動指標

- ・ 小布施町におけるあらゆる差別撤廃・人権擁護審議会（18人）の開催 6月1日
- ・ 人権相談 毎月1回 第1水曜日実施
- ・ 人権同和生活相談
- ・ 部落解放関係団体の活動支援
- ・ 集会所の維持管理

(3) 活動指標の推移

- ・ 人権相談件数 (単位：件)

平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度
0	0	0	0	1

- ・ 人権同和生活相談件数 (単位：件)

平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度
2	0	1	1	1

5	障害者福祉費	189,588,061	決算事項別明細書	P42～	
障害福祉サービスの利用(福祉グループ)			予算事業名：障害者福祉事業費		
当初予算額	1,317,000 円	最終予算額	1,677,000 円	決算額	1,423,400 円

自立支援法の障害福祉サービスの利用希望者に対し、認定障害程度区分の調査を行いました。また介護給付サービスの利用者については、長野広域連合に設置した審査会の二次判定結果を基に、障害程度区分の認定を行いました。

(1) 主な支出

- ・ 審査会の運営のための負担金 44 万円
- ・ 受給者証作成システムの使用料 63 万円
- ・ 自立支援法改正によるシステム改修 30 万円
- ・ 主治医意見書作成 4 万円

(2) 活動指標

- ・ 認定調査件数 13 件
- ・ 医師意見書作成依頼件数 10 件
- ・ 長野広域連合審査判定依頼件数 10 件

自立支援法による障害福祉サービスの給付(福祉グループ)

予算事業名：障害者福祉事業費

当初予算額 167,268,000 円

最終予算額 164,648,000 円

決算額 159,001,605 円

平成18年より障害種別にかかわらず、生活を支援する福祉サービス利用の仕組みが一つとなりました。主に在宅や施設入所での生活支援サービスである介護給付と、施設へ通所して作業や一般就労を目指すサービスの訓練等給付があります。

(1) 主な支出 (負担割合 国1/2、県1/4、町1/4)

・ 介護給付費等	8,587 万円
・ 訓練等給付費	5,806 万円
・ 介護給付費 (旧法施設支援)	854 万円
・ 特例介護給付費	240 万円
・ 高額障害福祉サービス費	21 万円
・ 特定障害者特別給付費	304 万円
・ 療養介護医療費	86 万円
・ サービス利用計画作成費	2 万円

(2) 活動指標

・ 事業別の給付費の状況

事業種別		事業名	利用者数 (人)	給付費 (万円)
介護給付費等	在宅	居宅介護等	10	528
		短期入所	5	296
		グループホーム、ケアホーム	12	1,208
		施設入所支援	16	1,700
	住	生活介護	25	4,928
		療養介護	1	316
	入所	療養介護医療費	1	86
		旧身体障害者施設支援	1	126
		旧知的障害者施設支援	3	727
		特定障害者特別給付費		304
訓練等給付	訓練等給付費	自立訓練	1	38
		就労移行支援	6	1,314
		就労継続支援A	6	686
		就労継続支援B	28	3,614
サービス利用計画作成費			2	2
高額障害福祉サービス費				21
計			117	15,894

(3) 活動指標の推移

給付費	平成19年度		平成20年度		平成21年度		平成22年度		平成23年度	
	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額
訓練等給付費	27	1,843	31	3,136	38	4,440	39	4,796	41	5,652
旧法施設支援	31	7,201	45	6,950	27	4,867	13	3,578	4	1,157
介護給付費	21	2,930	25	3,490	50	5,674	58	6,264	70	9,062

・ 総事業費対前年比

年度	事業費	前年比
18	10,178	110.7%
19	11,974	117.6%
20	13,577	113.4%
21	14,756	108.7%
22	14,760	100.0%
23	16,134	109.3%

- ・ 平成19年10月よりみすみ草が就労継続支援事業B型の事業所指定を受けました。これによりみすみ草は、どなたでも利用できる社会交流促進の場としての地域活動支援センターと、作業を中心とする事業所の2つの機能を持ち、利用者の状態に応じた選択肢が広がりました。
- ・ 総事業費で比較すると、障害福祉サービス費は毎年伸びています。3障害（知的・身体・精神障害）が対象となり利用希望者が増えたこと、提供事業者が増えてきたことが理由として考えられます。
 今後は自立支援法の福祉サービス以外のインフォーマル・地域サービスの提供を充実させたり、一般就労などを目指す事業の強化を進めていく必要があります。

地域生活支援事業による障害福祉サービスの給付(福祉グループ) 予算事業名：障害者福祉事業費
 当初予算額 2,462,000 円 最終予算額 2,462,000 円 決算額 1,714,263 円

外出のための支援を行う「移動支援事業」と、日中に介護する人がいないなどの理由で見守りが必要な障害のある人を支援する「日中一時支援サービス事業」を実施しました。この事業は、障害のある人のニーズや施設、支援機関などの社会資源など地域の実情に合った、必要な事業を町が実施するものです。（平成18年10月より実施）また、他市町村の地域活動支援センターを利用した方がいた場合、1日1,000円の利用料を町がセンターへ支払います。

(1) 主な支出

- ・ 移動支援事業 171 万円
- ・ 日中一時支援サービス事業 0 万円

(2) 活動指標

- ・ 実施状況
 移動支援事業利用者数（個別支援） 16人
 日中一時支援サービス事業利用者数 0人
 他市町村の地域活動支援センター利用者 0人

(3) 活動指標の推移

- ・ 給付状況の推移

		平成19年度		平成20年度		平成21年度		平成22年度		平成23年度	
		人数	金額	人数	金額	人数	金額	人数	金額	人数	金額
移動支援	個別	4	142	12	165	12	160	13	173	16	167
	グループ	1	0.9	2	6	1	12	6	6	1	4
日中一時支援		1	11	2	15	1	22	0	0	0	0

- ・ 今後は利用者、関係機関との連携や自立支援協議会を通じ、ニーズに合った事業へと充実させていくことに努めます。
- ・ 平成19年度、移動支援事業のグループ支援について、利用者サービス従事者の比率を従来の2対1、3対2に3対1を追加しサービス利用や余暇活動の実施に移動支援事業を利用しやすく変更しました。

身体障害者への補装具の給付(福祉グループ)

予算事業名：障害者福祉事業費

当初予算額 3,069,000 円 最終予算額 3,069,000 円 決算額 2,022,354 円

身体障害者の身体部分の機能を補う用具の購入・修理に対し補助を行いました。

(1) 主な支出

- ・ 補装具の購入・修理費 201 万円
- ・ 自己負担金への援助 1 万円

(2) 活動指標

- ・ 補装具の購入・修理費内訳

障害者	交付	10 件	146 万円	修理	4 件	20 万円
障害児	交付	2 件	37 万円	修理	0 件	0 万円
- ・ 自己負担金への援助

	交付	3 件	6 万円
--	----	-----	------

(3) 活動指標の推移

- ・ 補装具の給付状況 (単位：万円)

		平成19年度		平成20年度		平成21年度		平成22年度		平成23年度	
		件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額
補装具	交付	9	102	11	186	11	126	9	95	12	183
	修理	14	47	14	48	11	30	8	21	4	20
自己負担金への援助		9	6	10	11	6	4	3	3	3	6

日常生活用具の給付(福祉グループ)

予算事業名：障害者福祉事業費

当初予算額 2,906,000 円 最終予算額 2,906,000 円 決算額 1,629,360 円

在宅で過ごす障害者の生活を支援するため、視覚障害者用ポータブルレコーダー、たん吸引器など日常生活用具の購入に対し補助を行いました。

(1) 主な支出

- ・ 日常生活用具の購入 163 万円

(2) 活動指標

- ・ 日常生活用具の購入 192 件

内訳	・ 情報通信支援用具	1 件
	・ 入浴補助用具	1 件
	・ 移動・移乗支援用具	1 件
	・ ネブライザー	1 件
	・ ストーマ装具	188 件 (1か月分を1件とカウント)

(3) 活動指標の推移

- ・ 日常生活用具の給付状況

	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度
件数	198件	216件	215件	164件	192件
給付金額	176万円	207万円	180万円	174万円	163万円

※ 平成18年10月から排せつ管理支援用具が補装具から日常生活用具の対象品目へと移行したため給付金額が伸びています。

自立支援医療費への補助(旧更生医療)(福祉グループ)

予算事業名：障害者福祉事業費

当初予算額 548,000 円 最終予算額 548,000 円 決算額 325,714 円

障害の程度を軽くするために行う手術に対し補助を行いました。これまでの障害に係る公費負担医療であった更生医療が平成18年4月より自立支援医療に変わりました。

(1) 主な支出

- ・ 自立支援医療への助成 33 万円

(2) 活動指標

- ・ 自立支援医療給付 (旧更生医療) 1 人
(腎臓機能障害 - 人工透析)

(3) 活動指標の推移

- ・ 医療給付の状況

	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度
レセプト枚数	29枚	41枚	48枚	32枚	24枚
金額	60万円	74万円	66万円	54万円	33万円

タイムケア・障害児者等自立生活体験事業(福祉グループ)

予算事業名：障害者福祉事業費

当初予算額 2,106,000 円 最終予算額 2,106,000 円 決算額 1,229,955 円

家族が日中の障害者の介護を事業所へ時間単位で依頼したときの利用料を負担しました。(タイムケア事業) また、グループホーム等での宿泊体験を行い、自立生活に向けた支援を行いました。(自立生活体験事業)

(1) 主な支出

- ・ 社会福祉法人等の介護費用の支出 120 万円
- ・ 自立生活体験事業 4 万円

(2) 活動指標

- ・ タイムケア事業利用登録者実数 33 人
(家族などが一時的に家庭で介護できないときに、あらかじめ決められた時間内(300時間)で、施設や近隣等に在住する人に介護を委託することができます。)
- ・ 自立生活体験事業利用者数 1 人
(将来地域で自立して暮らしていくため、グループホーム等で宿泊体験を行い、自立生活へ向け支援します。)

(3) 活動指標の推移

- ・ タイムケアの利用状況

	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度
人数	24人	22人	39人	43人	29人
金額	138万円	138万円	128万円	133万円	120万円

通所・通園等の援助(福祉グループ)

予算事業名：障害者福祉事業費

当初予算額 72,000 円 最終予算額 72,000 円 決算額 0 円

心身障害児を持つ家庭への経済的支援のため、通所・通園にかかる交通費を援助しました。今年度は申請がありませんでした。

- (1) 主な支出
- ・ 通所・通園等にかかる交通費の援助 0 万円
- (2) 活動指標
- ・ 援助件数 0 件

(3) 活動指標の推移

	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度
件数	3件	2件	1件	1件	0件
金額	7万円	7万円	7万円	6万円	0万円

重度心身障害児福祉年金の給付(福祉グループ)

予算事業名：障害者福祉事業費

当初予算額 311,000 円 最終予算額 311,000 円 決算額 245,000 円

重度の心身障害児に対して、障害の程度に応じて福祉年金を支払いました。

- (1) 主な支出
- ・ 重度心身障害児への福祉年金 25 万円
- (2) 活動指標
- ・ 給付人数 19 人

(3) 活動指標の推移

・ 給付件数の推移

	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度
人数	18人	17人	19人	20人	19人
金額	22万円	22万円	24万円	24万円	25万円

その他の給付(福祉グループ)

予算事業名：障害者福祉事業費

当初予算額 553,000 円 最終予算額 6,937,000 円 決算額 6,870,802 円

身体障害者スポーツ大会へ負担金を支払いました。

- (1) 主な支出
- ・ 障害者福祉計画策定懇話会謝礼 12 万円
 - ・ スポーツ大会参加負担金 3 万円
 - ・ 介護給付費等の支払い手数料 21 万円
 - ・ 自立支援給付費等国庫負担金返還金 639 万円
- (2) 活動指標
- ・ 第3期障害者福祉計画策定懇話会 3 回
 - ・ 障がい者スポーツ大会 1 回

自立支援協議会の運営(福祉グループ)

予算事業名：障害者福祉事業費

当初予算額 106,000 円 最終予算額 106,000 円 決算額 105,245 円

自立支援協議会は須高3市町村で平成19年8月に設立しました。毎月5つの部会を開催し、須高地域の障害福祉の底上げを図り、課題や社会資源の整備と活用を検討しています。行政、学校、保護者、障害福祉事業者等様々な人が参加し、情報共有やネットワークづくりの場となっています。

(1) 主な支出

- ・ 自立支援協議会運営のための負担金 11 万円

(2) 活動指標

- ・ 各専門部会 毎月開催 12 回

相談支援事業・ケアマネジメント事業(福祉グループ)

予算事業名：障害者福祉事業費

当初予算額 1,864,000 円 最終予算額 1,864,000 円 決算額 1,816,574 円

障害者自立支援法により須坂市、高山村と共同で相談支援事業の充実を目指しています。3市町村共同で須高地域障害者支援センターを設置し、障害のある人の権利や総合的なケアマネジメントの実現を目指しています。町や小布施町の相談窓口であるみすみ草、関係機関と連携を図り、生活上の相談から必要に応じ家庭訪問やケア会議を開催し、社会資源を活用した社会生活力を高めるための支援を続けています。

(1) 主な支出

- ・ 相談支援事業の委託 175 万円
- ・ ケアプラン作成の費用 7 万円

(2) 活動指標

- ・ 平成23年度須高地域障害者支援センター相談者数 57人
- ・ ケアプラン作成 3 人

窓口として須高地域障害者支援センターの認知度も上がり、多様な役割を担う機関となってきています。支援センターがあることにより地域の支援者間の横のつながりができ、支援者個人の視野の拡大や意識の向上にもつながっています。今後の相談支援事業は利用される方のニーズに基づく支援を軸に、地域課題の共有と解決の中核事業となるように充実を目指します。

身体障害者への住宅整備への給付(福祉グループ)

予算事業名：障害者福祉事業費

当初予算額 700,000 円 最終予算額 700,000 円 決算額 574,035 円

身体障害者の方の住宅改修に対し補助を行います。

(1) 主な支出

- ・ 住宅改修への補助 58 万円

(2) 活動指標

1 件

(3) 活動指標の推移

- ・ 過去の給付実績

	18年度	19年度	20、21年度	22年度	平成23年度
件数	1件	0件	0件	0件	1件
金額	70万円	0万円	0万円	0万円	58万円

身体障害者の自動車改造への助成(福祉グループ)

予算事業名：障害者福祉事業費

当初予算額 100,000 円 最終予算額 100,000 円 決算額 0 円

身体障害者の方の社会生活への参加を支援するため、自動車改造に対する補助を行います。

(1) 主な支出

- ・ 身体障害者用自動車改造への補助 0 万円

(2) 活動指標

- ・ 0件 (自動車の改造に要する費用の一部(10万円まで)を補助)

(3) 活動指標の推移

- ・ 過去の助成実績

	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度
件数	1件	1件	0件	1件	0件
金額	2万円	10万円	0万円	10万円	0万円

手話通訳者などの派遣(福祉グループ)

予算事業名：障害者福祉事業費

当初予算額 107,000 円 最終予算額 107,000 円 決算額 23,700 円

聴覚障害者のコミュニケーションを円滑にするため、手話通訳者を派遣しました。

(1) 主な支出

- ・ 手話通訳者の派遣 3 万円

(2) 活動指標

- ・ 手話通訳派遣事業 3 件
- ・ 要約筆記奉仕員派遣事業 2 件

(派遣理由)

病院の診察、授業参観等

(3) 活動指標の推移

- ・ 手話通訳派遣事業

	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度
件数	11件	9件	9件	11件	3件
金額	6万円	4万円	3万円	5万円	2万円

- ・ 要約筆記奉仕員派遣事業

	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度
件数	1 件	0件	0件	0件	2件
金額	0.8万円	0万円	0万円	0万円	1万円

利用する方の立場にたったコミュニケーションの方法として講演会や会議等で手話通訳や要約筆記奉仕員などを派遣する機会を増やしていく必要があると考えます。

障害者希望の旅(福祉グループ)

予算事業名：障害者福祉事業費

当初予算額 974,000 円 最終予算額 974,000 円 決算額 969,650 円

障害のある人とそのご家族を対象にバスでの一泊旅行を町社会福祉協議会への委託により実施しました。

(1) 主な支出

- ・ 社協への委託 97 万円

(2) 活動指標

- ・ 7月28～30日 山梨県フラワーセンター、清泉寮
参加者17人 ボランティア 4人

(3) 活動指標の推移

年度	主な行き先	参加者数	
		対象者	ボランティア
18	飛騨の里、高山祭りミュージアム	14	2
19	富士サファリパーク	10	3
20	新潟県笹川流れ遊覧船、瀬波温泉	16	2
21	キリンビール名古屋工場、セントレア	17	4
22	東京電力柏崎刈羽原子力発電所	17	4
23	山梨県フラワーセンター、清泉寮	16	5

障害者自立支援対策特別対策事業(福祉グループ)

予算事業名：障害者福祉事業費

当初予算額 6,131,000 円 最終予算額 6,131,000 円 決算額 1,833,861 円

平成19、20年度の法施行に伴う激変緩和と新たな事業に直ちには移行できない事業者の経過的な支援等、自立支援法への移行促進を図るため県に造成された基金を活用して特別対策事業を行いました。平成24年度もメニューが追加、改正され実施されます。

(1) 主な支出

- ・ 事業運営安定化事業 59 万円
- ・ 移行時運営安定化事業 43 万円
- ・ 通所サービス等利用促進事業 44 万円
- ・ 新事業移行促進事業 6 万円
- ・ 進行性筋萎縮症者医療給付事業
に対する激変緩和措置 29 万円

(2) 活動指標

- ・ 事業運営安定化事業 3 事業所
- ・ 移行時運営安定化事業 17 事業所
- ・ 通所サービス等利用促進事業 5 事業所
- ・ 新事業移行促進事業 6 事業所
- ・ 進行性筋萎縮症者医療給付事業
に対する激変緩和措置事業対象者 1 名

地域活動支援センター(みすみ草)の管理運営(福祉グループ)

予算事業名：地域活動支援センター管理費

当初予算額 4,353,000 円 最終予算額 4,353,000 円 決算額 4,352,543 円

身体・知的・精神に障害のある方の地域活動支援センター「みすみ草」を社会福祉法人夢工房福祉会に指定管理委託し、指定管理者が持つ豊かな福祉ノウハウを取り入れた運営を通じ、社会生活への適応性を高めるための作業訓練や生活指導を行いました。

(1) 主な支出

- ・ 社会福祉法人 夢工房福祉会への委託料 425 万円

(2) 活動指標

- ・ 利用者の状況

年度当初	年度末
3 人	3 人

- ・ 開所日 248日

(3) 活動指標の推移

- ・ 利用者数と開所日の推移

		平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度
利用者数	年度当初	2	3	5	4	3
	年度末	4	6	5	3	3
開所日		124	252	251	259	248

障害者福祉施設整備に対する補助(繰越事業)(福祉グループ)

予算事業名：障害者福祉施設整備事業費(明許繰越分)

当初予算額 0 円 繰越予算額 5,530,000 円 決算額 5,450,000 円

新規施設の開設や、施設改築に対する補助として、今年度は稲荷山太陽の園(千曲市)とさくらの杜育豊(須坂市)の施設改築に対する補助を行いました。

(1) 主な支出

- ・ 社会福祉法人大志会改築に対する補助 295 万円
- ・ 社会福祉法人育護会改築に対する補助 250 万円

健康福祉センターの管理運営(福祉グループ)			予算事業名：健康福祉センター管理費		
当初予算額	12,155,000 円	最終予算額	12,155,000 円	決算額	11,570,136 円

保健・福祉・医療のネットワークづくりの拠点としての役割に加え、ボランティア団体の会議や障害者、高齢者の介護予防事業などの教室、研修会等さまざまな活動の場として管理運営を行いました。

(1) 主な支出

・燃料費	95 万円	・光熱水費	392 万円
・修繕料	38 万円	・電話等通信運搬費	10 万円
・清掃委託料	10 万円	・エレベータ保守管理委託料	74 万円
・自動ドア保守点検委託料	8 万円	・施設安全管理業務委託料	36 万円
・電気保安業務委託料	17 万円	・冷暖房空調機器保守点検委託料	10 万円
・清掃用具借上料	21 万円	・施設用地借上料	403 万円

(2) 活動指標

・健康福祉センター利用の状況	1,284回	延18,367人
----------------	--------	----------

(3) 活動指標の推移

・健康福祉センター利用者数の推移 (単位：人)

	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度
利用人数	24,759	18,923	24,441	19,913	18,367

在宅介護支援センターが実施する事業とともに、転倒予防教室やダンスで脳元気教室のOB会として、自ら介護予防に取り組もうと自主的に活動する団体もできました。また、新たにボランティア登録された団体による定期的な利用も増え、センターが徐々に地域住民の皆さんに有効に利用されています。

千年樹の里まつりの開催(福祉グループ)			予算事業名：千年樹の里まつり事業費		
当初予算額	541,000 円	最終予算額	541,000 円	決算額	389,431 円

町民の健康の増進や、地域住民と保健・福祉・医療のネットワークの構築を図り、「元気な人づくり」を進めるため、第11回千年樹の里まつりを開催しました。

(1) 主な支出

・出演者等謝礼	5 万円	・イベントチラシ、ポスター等	11 万円
・会場設営委託料	19 万円	・スタッフ等昼食及び反省会	4 万円

(2) 活動指標

- ・千年樹の里まつり
 - 開催月日：10月16日
 - 会場：千年樹の里周辺
 - 参加ボランティア 46団体、約340人
 - 頭と体の健康づくり体験コーナー 延約112人
 - スタンプラリー 146人参加
 - フリーマーケット 小中学生 9組23人 一般3組10人が出店
 - アトラクション(和太鼓演奏・子どもコーラス・コカリナ演奏等) 観客延約500人
 - 社協ふれあい広場(模擬店等) 出店数14店
 - その他消防ふれあい広場、人力車周遊等

第11回を迎え、町民の皆さんの認知度も増えています。新たなボランティア団体の新企画のコーナーもあり、小さな子どもやその親の参加が増え、いっそう賑やかな祭りとなっています。46ものボランティア団体(約340人)の参加を得て、ボランティア活動に対する取り組みも活発になってきています。

ボランティア活動の支援(福祉グループ)

予算事業名：ボランティア活動推進事業費

当初予算額 6,201,000 円 最終予算額 6,201,000 円 決算額 6,195,100 円

ボランティアセンターとしての機能の充実を図り、地域住民の皆さんのボランティア活動を支援しました。

(1) 主な支出

- ・ボランティア活動育成事業委託料 620 万円

(2) 活動指標

- ・ボランティア活動育成事業(社協委託)
 - ボランティア保険の助成 28団体 341人分
 - ボランティア講座等の開催 [ボランティア講座 全4回 実80人]
[簡単手話講座 全22回 延133人]
 - ボランティア交流会 参加者58人
 - 災害ボランティアセンター立ち上げ訓練等講座 全3回 参加者延33人
 - みなさんよっといで!!サロン [おもちゃ図書館 参加者延450人]

(3) 活動指標の推移

- ・ボランティア登録団体数の推移

	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度
登録団体数	24団体	30団体	36団体	37団体	40団体

7 老人福祉センター費 2,900,918

決算事項別明細書 P42～

老人福祉センター(桃源荘)の管理運営(福祉グループ)

予算事業名：老人福祉センター管理費

当初予算額 3,626,000 円 最終予算額 3,626,000 円 決算額 2,900,918 円

高齢者の生きがいと健康づくりを推進する施設として、また、高齢者のさまざまな活動の場として管理運営をしました。

(1) 主な支出

- ・光熱水費 62 万円
- ・火災保険料 11 万円
- ・駐車場土地借上料 (385.43㎡) 18 万円
- ・設備の保守点検の委託 8 万円
- ・複写機使用料 7 万円
- ・臨時職員賃金 128 万円
- ・修繕料 43 万円
- ・電話等通信運搬費 6 万円
- ・その他の経費 12 万円

(2) 活動指標

- ・桃源荘利用状況
 - 老人クラブ支部長会、各種クラブ活動 延利用者数 2,518人
 - いきいきサロン(日常動作訓練から趣味の活動) 毎週 月・水・金
延利用者数 2,441人(登録者 39人)

(3) 活動指標の推移

- ・桃源荘利用者数の推移

	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度
利用者延人数	5,558人	4,629人	4,044人	4,566人	4,959

※各年度とも、いきいきサロンを含む

8	介護予防支援事業費	2,894,820	決算事項別明細書	P43～
介護予防ケアプランの作成(福祉グループ)			予算事業名：介護予防支援事業費	
当初予算額		3,084,000 円	最終予算額	3,084,000 円
			決算額	2,894,820 円

在宅介護支援センターが地域包括支援センターとして、要支援1又は2と認定された方の介護予防のケアプラン作成（新予防給付のマネジメント）を行っていますが、その一部を居宅介護支援事業所に委託して実施しました。

(1) 主な支出

- ・ 居宅介護支援事業所への委託料 289 万円

(2) 活動指標

- ・ 介護予防支援事業 委託箇所数 8箇所
 社会福祉協議会、新生病院、朝日ホームおんせん、ニチイ学館
 グリーン在宅介護支援センター、とどろき居宅介護支援事業所
 ケアネット長野サービスセンター、居宅介護支援事業所トラムスソーシャルサポート
- ・ 要支援(1または2) 認定者数(H24.3.31現在) 114人
 うち介護予防ケアマネジメント数 91人
 うち介護予防プラン作成委託件数 57人 (件)
 社会福祉協議会 (25件)、新生病院 (19件)、朝日ホームおんせん (8件)
 ニチイケアセンター (1件)、グリーン在宅介護支援センター (1件)
 とどろき居宅介護支援事業所 (1件)、ケアネット長野 (2件)

2	児童福祉費	406,061,572	決算事項別明細書	P43～
1	児童福祉総務費	7,588,114	予算事業名：児童福祉総務費	
保育園の入園手続きなど(子ども教育グループ)			予算事業名：児童福祉総務費	
当初予算額		802,000 円	最終予算額	2,136,000 円
			決算額	1,940,230 円

保育を必要とする乳幼児の保育園への受入れを進めるため、必要な保育園の情報提供を行い、保育を実施しました。また、自治会等が維持管理している公園などで設置されている遊具の撤去と新設を行い、子どもや子育て中の親が気軽に集える環境を整備しました。

(1) 主な支出

- ・ 保育料システムの使用料 55 万円
- ・ 扶養控除廃止に伴う保育料システム改修 58 万円
- ・ 公園等遊具新設・撤去工事(六川なつめ公園) 70 万円
- ・ 保育所運営費国庫負担金返還金 8 万円
- ・ 図書購入ほか 3 万円

(2) 活動指標(福祉行政報告例値)

- ・ 入園児童数 260 人 … 0歳児 19 人 1・2歳児 66 人
 3歳児 54 人 4歳児以上 121 人

※年度末。町外保育園への委託児童含む。町立保育園への町外からの受託児童は含まない。

- ・階層（国基準）別入園状況（年度末。委託児童含む。受託児童含まない。）

階層	定義	児童数
1	生活保護法による被保護世帯	0人
2	町民税非課税世帯	16人
3	町民税課税世帯	33人
4	所得税40,000円未満	67人
5	所得税103,000円未満	67人
6	所得税413,000円未満	70人
7	所得税734,000円未満	6人
8	所得税734,000円以上	1人

※第4～6階層（所得税10,000円以上～413,000円未満）世帯が全体の78.5%を占めている。

- ・自治会等で管理している公園、神社などの遊具等の新設と撤去工事
（工期：平成23年12月～平成24年2月）

(3) 成果指標

- ・平成23年度入園状況実績（受託児童含まない。）

		0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	計
わかば	H23/4	1	11	15	16	40	27	110
	H24/3	8	14	17	16	40	28	123
つすみ	H23/4	3	11	15	34	21	25	109
	H24/3	8	16	16	34	19	26	119
2園計	H23/4	4	22	30	50	61	52	219
	H24/3	16	30	33	50	59	54	242
委託	H23/4	0	1	1	5	4	3	14
	H24/3	3	1	2	4	3	5	18

- ・実施自治会 六川自治会
- ・実施箇所数 1箇所（なつめ公園）

放課後児童クラブの管理運営(子ども教育グループ) 予算事業名：子ども教室放課後児童クラブ事業費
当初予算額 5,587,000円 最終予算額 6,832,000円 決算額 5,647,884円

就労等により放課後留守になる家庭の児童（小学校低学年）を対象に、家庭にかわる適切な遊び及び生活の場を与えて、その健全な育成を図りました。

(1) 主な支出

- ・嘱託職員人件費 220万円
- ・臨時職員の賃金 262万円
- ・傷害保険料 24万円
- ・需用費 58万円

(2) 活動指標

- ・子ども教室（放課後児童クラブ 登録人数50名
受入時間 学校終了時～午後6時（延長時間 午後7時）
土曜日 午前8時30分～午後3時（延長時間 午前8時、午後7時）
学校休業日・長期休業日 午前8時30分～午後6時（延長時間 午前8時、午後7時）

(3) 成果指標

- ・ 保護者との懇談の実施や保護者参観を開催するなど、個々の家庭との連携に努めながら、運営方法等について保護者のニーズに沿った運営を図っています。

	平成21年度	平成22年度	平成23年度
登録人数	53	52	50

2	児童措置費	207,537,589	決算事項別明細書	P43～
子ども手当の支給(福祉グループ)		予算事業名：子ども手当給付事業費		
当初予算額	252,158,000 円	最終予算額	252,336,000 円	決算額 207,537,589 円

子育て支援として、中学校修了前までのお子さんを養育する人に子ども手当を支給しました。平成22年より制度が「児童手当」から「子ども手当」に変わり、手当額が月額13,000円となりました。しかし、平成23年10月から子ども手当（特別措置法）として、3歳未満15,000円、3歳以上～小学校修了前10,000円（第3子以降15,000円）、中学生10,000円と支給額が変更されました。平成24年4月からは再び「児童手当」と名称が変更され、6月分より所得制限が導入されます。

(1) 主な支出

- ・ 子ども手当の支払い（9月分まで） 1億4,391 万円
- ・ 子ども手当（特別措置法）の支払い（10月分から） 6,273 万円
- ・ 支払システムの使用料・制度改正に対応するための改修費 52 万円

(2) 活動指標

- ・ 子ども手当の支払い

中学校修了前	手当月額
	一律15,000円

区分	手当月額	延児童数	支出額	備考	
子ども手当	0～3歳未満 被用者※1	13,000 円	1,431 人	1,860 万円	3歳未満の子どもを養育しているサラリーマンなど厚生年金等加入者
		計	1,431 人	1,860 万円	
	3歳未満 非被用者※2	13,000 円	435 人	566 万円	3歳未満の子どもを養育している自営業者などの国民年金加入者
		計	435 人	566 万円	
	3歳以上小学校修了前 被用者※3	13,000 円	5,126 人	6,664 万円	3歳から小学校修了前の子どもを養育しているサラリーマンなど厚生年金等加入者
		計	5,126 人	6,664 万円	
	3歳以上小学校修了前 非被用者※4	13,000 円	1,772 人	2,304 万円	3歳から小学校修了前の子どもを養育している自営業者などの国民年金加入者
		計	1,772 人	2,304 万円	
中学校修了前後 ※5	13,000 円	2,306 人	2,998 万円	中学校修了前の子どもを養育している者	
	計	2,306 人	2,998 万円		
合計		11,070 人	14,391 万円		

- ・ 子ども手当（特別措置法）の支払い
支給額

子どもの年齢	手当月額
3歳未満	一律15,000円
3歳以上小学校修了前	10,000円 (第3子以降は15,000円)
中学性	一律10,000円

区分	手当月額	延児童数	支出額	備考	
子ども手当	0～3歳未満 被用者※1	15,000円	740人	1,110万円	3歳未満の子どもを養育しているサラリーマンなど厚生年金等加入者
		計	740人	1,110万円	
	3歳未満 非被用者※2	15,000円	201人	302万円	3歳未満の子どもを養育している自営業者などの国民年金加入者
		計	201人	302万円	
	3歳以上小学校修了前 被用者※3	10,000円	2,264人	2,264万円	3歳から小学校修了前の子どもを養育しているサラリーマンなど厚生年金等加入者
		15,000円	342人	513万円	
計		2,606人	2,777万円		
3歳以上小学校修了前 非被用者※4	10,000円	781人	781万円	3歳から小学校修了前の子どもを養育している自営業者などの国民年金加入者	
	15,000円	133人	200万円		
	計	914人	981万円		
中学校修了前後 ※5	10,000円	1,104人	1,104万円	中学校修了前の児童を養育している者	
	計	1,104人	1,104万円		
合計		5,565人	6,273万円		

- ・ 上記区分の負担割合

※1 被用者	事業主	国	県	町
	7/10	1/10	1/10	1/10

非被用者※2	被用者※3	非被用者※4	国	県	町
			1/3	1/3	1/3

※ 児童手当相当額（5千円又は1万円）に占める負担割合。それ以外は全額国庫負担。

※5 中学校修了前後	国
	10/10

(3) 活動指標の推移

- ・ 支給額・支給件数の推移

	平成20年度		平成21年度		平成22年度	
	延児童数(人)	金額(万円)	延児童数(人)	金額(万円)	延児童数(人)	金額(万円)
3歳未満	2,758	2,758	2,611	2,611	444	444
被用者	2,044	2,044	1,911	1,911	327	327
非被用者	714	714	700	700	117	117

特例給付	24	24	13	13	2	2
※3歳以上	9,621	5,444	9,483	5,375	1,650	941
被用者	7,297	4,116	7,103	3,993	1,232	692
非被用者	2,324	1,328	2,380	1,382	418	249

※平成16年4月から、制度改正により対象範囲が小学校就学前から3年生まで拡大

※平成18年4月から、制度改正により対象範囲が小学校3年生から6年生まで拡大

※平成19年4月から、3歳未満は支給額一律10,000円に拡大

※平成22年4月から子ども手当制度へ

	平成23年度			
	子ども手当		特別措置法	
	延児童数(人)	金額(万円)	延児童数(人)	金額(万円)
3歳未満	1,866	2,425	937	1,411
被用者	1,431	1,860	740	1,110
非被用者	435	565	197	301
3歳以上小学校修了前	6,898	8,966	3,520	3,757
被用者	5,126	6,663	2,606	2,777
非被用者	1,772	2,303	914	980
中学生	2,306	2,997	1,104	1,104
被用者	1,755	2,281	840	840
非被用者	551	716	264	264

3 保育園費 176,734,251 決算事項別明細書 P43～

保育園の管理運営・保育園の食育・保育の質の向上(子ども教育グループ) 予算事業名：保育園管理費
当初予算額 160,416,000 円 最終予算額 163,100,000 円 決算額 163,089,862 円

仕事などにより昼間家庭で保育できない保護者に代わり、0歳(生後8カ月)から5歳までの乳幼児を預かり保育しました。

(1) 主な支出

・保育にかかる各種材料費	126 万円
・光熱水費	430 万円
・幼稚園や小学校との交流教育	14 万円
・臨時保育士等の賃金	2,856 万円
・園児の給食材料費	1,618 万円
・保育環境の整備	47 万円
・町外への保育の委託(24人)	1,234 万円
・保育士人件費	9,226 万円
・保育園での食育	12 万円
・ワークショップの実施(体育指導・人権)	58 万円

(2) 活動指標

・主な行事(園児)

入・卒園式 春・秋の足 端午の節句 カレーパーティー(つすみ) プール活動 夕
まつり 運動会 やきいも大会 発表会 もちつき大会 クリスマス会 演劇教室 おみ
せやさんごっこ まめまき ひなまつり会 やしろうまひき 創立60周年記念行事

・その他

保育参観・懇談会(年2回) 健康診断 歯科保健講話 保健師園訪問 特老慰問 エン
ゼル交流 幼・保・小連携交流教育 プール参観 交通安全教室(年2回) 避難訓練(年
12回) 英語講師との交流 体育指導 CAPワークショップ

・保育園での食育の推進

○体験 ・一品お手伝い ・野菜の栽培 ・収穫体験 ・食材展示 ・当番活動

- ・調理体験（カレーパーティー・ポップコーンパーティー・やきいも大会）
- ・キッズ・キッチン（調理体験 サカモトキッチンスタジオ）体験（5歳児）
- 食習慣、マナー ・給食交流（異年齢児、給食T.） ・媒体による指導
 - ・ の持ち方（ゲーム等あそびを通して・三点指示 の活用）
- 家庭、地域との関連 ・サンプルケース展示 ・もぐもぐ通信発行 ・給食試食会
 - ・調理体験（ひんのべ大会 もちつき大会）
 - ・生ごみの堆肥化で元気な土づくり「元気な野菜で元気なからだ」（吉田 道さん・まちづくり委員会環境を考える部会）

様々な 度から子どもたちの興味関心に即した保育を行い、元気な身体づくりに向けた園児教育を実施しました。また、野菜づくりや調理体験などを通して、食物の大切さを学びました。

・ 保育園の入所児童数 (単位：人)

月	わかば保育園 定員 120人			つすみ保育園 定員120人			町外保育園			合 計		
	3歳 未満	3歳 以上	計	3歳 未満	3歳 以上	計	3歳 未満	3歳 以上	計	3歳 未満	3歳 以上	計
4月	29	86	115	30	84	114	2	11	13	61	181	242
5月	28	86	114	31	84	115	2	11	13	61	181	242
6月	29	86	115	32	84	116	3	11	14	64	181	245
7月	31	87	118	34	84	118	4	10	14	69	181	250
8月	33	86	119	36	84	120	3	10	13	72	180	252
9月	37	86	123	40	84	124	3	10	13	80	180	260
10月	42	86	128	41	84	125	3	10	13	86	180	266
11月	41	86	127	42	84	126	4	12	16	87	182	269
12月	40	86	126	41	84	125	7	12	19	88	182	270
1月	40	86	126	39	82	121	6	12	18	85	180	265
2月	42	86	128	39	82	121	6	12	18	87	180	267
3月	42	86	128	41	82	123	6	12	18	89	180	269
平均	36.2	86.1	122.3	37.2	83.5	120.7	4.1	11.1	15.2	77.4	180.7	258.1

・ クラス数及び職員数

① わかば保育園

	クラス数	保育士数	(園児数： 保育士数)
5歳	1	正	30:1
4歳	2	正・嘱・臨(加)	30:1
3歳	1	正・臨(加)	20:1
2歳	1	正・嘱・臨	6:1
1歳	1	正・嘱・臨・臨・臨	4:1
0歳	1	嘱・臨	3:1
計	7	17	

給食員 嘱1・臨2 事務員 臨1 フリー保育士 臨1
園長 正1 長時間 臨4

② つすみ保育園

	クラス数	保育士数	(園児数： 保育士数)
5歳	1	正	30:1
4歳	1	正・臨(加)	30:1
3歳	2	正・嘱	20:1
2歳	1	正・嘱・臨・臨(加)	6:1
1歳	1	正・嘱・臨・臨	4:1
0歳	1	嘱・臨	3:1
計	7	15	

給食員 正1・臨2 フリー保育士 臨1
園長(兼) 長時間 臨4

子どもたちが家庭で経験することが少なくなった伝統的な行事を取り入れたり、家庭や地域の皆さんとの連携を大切にされた運営を行いました。（地域の高齢者福祉施設へ出向き、ふれあいを通してお年寄りに親しみをもち、思いやりの心を学びました。）また、重点目標として「自然に親しみ豊かな情操を養う」ことを掲げ、園外保育を積極的に行いました。

なお、入園の申し込みは随時受け付けし、年間17人の途中入園がありました。現在保育待機児童はいません。

特別保育事業(長時間・障害児・一時的・休日)(子ども教育グループ)

予算事業名：特別保育事業費

当初予算額 14,941,000 円

最終予算額 13,342,000 円

決算額 12,822,539 円

働く保護者の子育てを支援するため、早朝・夕刻の長時間保育を行いました。また、保育園に入園していない乳幼児(生後8カ月以上)で、一時的・断続的に家庭で育児が困難となった場合、エンゼルランドセンターにてお預かりして保育を行いました。なお、仕事や婚葬祭等で休日に育児が困難となった場合も、エンゼルランドセンターにて休日保育を行いました。

(1) 主な支出

- ・園児の給食材料費 11 万円
- ・一時的保育にかかる保険料 2 万円
- ・臨時保育士賃金 1,270 万円

(2) 活動指標

- ・長時間保育
延長保育時間 午前7時30分～午後7時
(通常保育は、午前8時30分～午後4時30分)

① わかば保育園 (年間平均値) (単位：人) ② つすみ保育園 (年間平均値) (単位：人)

利用者数	3歳未満	3歳以上	計
月 約	16	40	56
日 利用	9	14	23

利用者数	3歳未満	3歳以上	計
月 約	23	34	57
日 利用	6	13	19

・障がい児保育

- 加配保育士の配置
- ・わかば保育園 3名
4歳児 2名 3歳児 1名
 - ・つすみ保育園 2名
4歳児 1名 2歳児 1名

・一時的保育

利用者数 (: エンゼルランドセンター) (単位：人)

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
3歳未満	10	15	6	11	9	4	20	13	13	5	17	12	125
3歳以上	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
延日数	11.0	14.0	36.0	37.0	17.0	24.0	42.0	46.0	39.0	26.0	35.0	28.0	355.0

・休日保育

利用者数 (: エンゼルランドセンター) (単位：人)

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
利用日数	4	8	2	6	4	4	6	6	5	4	5	5	59
利用延べ人数	10	15	6	11	9	4	20	13	13	5	17	12	135

(3) 活動指標の推移

・長時間保育・一時的保育利用者数の推移 (単位：人)

		平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度
長時間保育 (年間平均値)	月 約	83	93	91	100	112
	日 利用	31	28	32	33	40
一時保育 (年間利用者数)		63	50	105	115	125

病後児保育事業への支援(子ども教育グループ) 予算事業名：病後児保育事業費

当初予算額 536,000 円 最終予算額 489,000 円 決算額 360,000 円

保護者の子育てと就労の両立を支援するとともに、子どもの健全な育成を図ることを目的に、子どもが病気の回復期にあるが、まだ集団生活が困難な場合に、病後児保育施設（宅幼老所めぐみ）で一時的に子どもを預かる病後児保育を行いました。（平成20年9月より）

(1) 主な支出

・病後児保育委託料 36 万円

(2) 活動指標

・保育実施日数 0 日
 ・延べ利用者数 0 人

保育園の環境整備(子ども教育グループ) 予算事業名：保育園環境整備事業費

当初予算額 661,000 円 最終予算額 462,000 円 決算額 461,850 円

安全、快適に夏のプールあそびができるよう、わかば保育園のプール及びプールサイドを塗り替えました。

(1) 主な支出

・わかば保育園プール及びプールサイド塗り替え工事 47万円

(2) 活動指標

・塗装をしたことにより、安全な環境で気持ち良くプール活動ができました。

4 エンゼルランドセンター事業費 13,896,977 決算事項別明細書 P44～

エンゼルランドセンターの管理運営(子ども教育グループ) 予算事業名：エンゼルランドセンター管理費

当初予算額 14,405,000 円 最終予算額 14,914,000 円 決算額 13,896,977 円

就学前の親子がふれあい、交流する場として、さまざまな遊びや催しの企画を行い、保育園・幼稚園の在園児との交流や、子育て相談（ほのぼのカンファレンス）・親子クッキングを通しての食育など、子育てを支援しました。また、地域において「あそびの広場」を開催し、おもちゃ図書館などのボランティア団体と協力して、地域との交流を行いました。

(1) 主な支出

・光熱水費・燃料費	64 万円	・施設の修繕整備	12 万円
・各種講座の講師への謝礼	15 万円	・備品購入費(書庫)	28 万円
・保育にかかる各種材料費等	90 万円	・役員費	26 万円
・保育士人件費	1,124 万円	・複写機等使用料等	18 万円
・委託料	12 万円		

(2) 活動指標

・事業の内容

施設利用時間 毎日 午前9時30分～午後4時30分（閉館日：12月29日～翌年1月3日）
 プール開放 7月～8月 午前10時～午後3時
 施設利用料…無料（企画内容により参加費の徴収があります）

あそびの広場 0～2歳児年齢別の企画あそび(各年層月2回) 手作りおもちゃの日(毎月1回)
 おはなしの日(毎月2回) 在園児との交流(年10回) 自然の中で遊ぼう(年2回)

地域で開催する「あそびの広場」(年4回)

つどい事業 講演会(2回)各種講習会(2回)演劇教室(1回)子育てセミナー(5回)子育てなんでも教室(3回)ママカレッジ(6回)ミニ・コンサート(2回)お父さんと一緒(5回)やきいも大会(1回)折り紙教室・体操ひろば(3回)

相談事業 ほのぼのカンファレンス・ミニ折紙教室(月開催年間6回)

情報提供事業 センターだより(毎月1回発行) ワンポイントアドバイス(年間17回)

・エンゼルランドセンター事業における食育

① エンゼルあそびの広場

- ・各年齢に合わせた食事のワンポイントアドバイス・親子クッキング・離乳食作り
- ・各年齢に応じた手作りおやつ提供(調理は食生活改善推進協議会に依頼)

② 子育てセミナー

- ・親子でおやつ作り、物作り、リトミックなど

③ やしろうま作り講習会

2月27日開催 参加者数14組

・エンゼルランドセンター利用者数

(単位：人)

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
利用者数	754	787	975	1,426	1,333	1,122	847	845	639	410	597	846	10,581
開設日	30	31	30	31	31	30	31	30	28	28	29	31	360

※ 登録乳幼児数 2歳児 180人、1歳児 165人、0歳児 177人、合計 522人

(3) 活動指標の推移

・エンゼルランドセンターの利用状況の推移

(単位：人)

	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度
利用者数	11,431	11,568	13,126	12,851	13,417	10,581
開設延日数	295	294	359	347	359	360

- ・さまざまな企画を行う中で楽しみに来館し、お母さん同士・子ども同士の関わりが深まっています。また、お互いに誘い合ってセンターに集まるようになってきました。利用料が無料になったため、気軽に登録できるようになりました。
- ・町外在住の登録者が増えています。(年間利用者の2割強の利用があります)
- ・ほとんどの施設では、おむつをしている乳幼児はプールに入れられないため、センターのプールの利用は好評で、大勢の利用者がいます。(延べ利用数1,724人・一日平均32人)
- ・父親が企画に参加しやすいように土・日曜日の企画開催を増やしました。(お父さんと一緒ミニコンサートなど)参加者は年々増加傾向にあります。お母さん方が誘い合って、一緒に参加する姿が見られるようになりました。父親の土・日曜日の利用も増えています。

5	子育て支援費	304,641	決算事項別明細書	P45～
ファミリーサポートセンターの運営（子ども教育グループ）		予算事業名：ファミリーサポートセンター事業費		
当初予算額	176,000 円	最終予算額	176,000 円	決算額 58,641 円

育児と仕事・社会活動等を両立して、子育てがしやすい環境をつくるために、“子育ての手助けをしてほしい人”と“子育ての手助けをしたい人”が会員として登録し、有償で相互に助けあうファミリーサポートセンター（子育ての相互援助活動）を運営しました。

(1) 主な支出

- ・損害保険料 5万円
- ・活動助成金、交流会講師謝礼ほか 1万円

(2) 活動指標

- ・18年6月事業開始（H22からエンゼルランドセンターへ事務局移転）
- ・サービス内容 地域住民による子どもの一時預かり、送迎等
- ・対象者 0～概ね12歳までの児童
- ・報酬 500円～700円/h（子どもの年齢、援助実施日時により単価に差あり）
- ・会員数
 - 1) 依頼会員（援助依頼者であって0歳から概ね12歳までの児童を現に養育している者）・・・45人
 - 2) 提供会員（援助提供者であって原則として自宅において援助を提供できる者）・・・13人
 - 3) 両方会員（依頼会員、援助会員ともに該当する人）・・・12人
- ・利用件数 10 件
- ・利用日数 6 日

(3) 活動指標の推移

年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度
依頼会員	9	26	37	44	45	45
提供会員	5	11	14	14	14	13
両方会員	3	11	12	12	12	12
利用件数	8	8	33	48	26	10

- ・登録会員交流会 事故防止と応急処置講習会 参加会員5人（総参加者12人）
（エンゼル企画事業 地域のあそびの広場 参加会員3人（総参加者30人）と併せて実施）

発達教室、相談事業の運営（福祉グループ）		予算事業名：発達教室事業費		
当初予算額	249,000 円	最終予算額	249,000 円	決算額 246,000 円

年齢や障害のあるなしにかかわらず、子どもたちの発達、成長を専門スタッフ（社会福祉士、音楽療法士、理学療法士）が遊びや運動、音楽を通じてサポートする教室と発達相談などを開催しました。

(1) 主な支出

- ・事業委託料 25 万円

(2) 活動指標

- ・発達教室及び相談事業 理学、音楽療法士による「ほっ ・すきっ ・じゃん 」発達教室と発達、学習、生活支援などの相談を実施
- ・対象者 年齢、障害の有無にかかわらず参加を希望する親子等
- ・利用状況 発達教室 開催日数：12日 参加親子：延べ100組
個別支援、相談等 参加親子：なし

(3) 活動指標の推移

年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度
開催日数	8	12	12	12	12	12
参加親子(延べ)	139	105	141	81	172	100
相談件数	—	7	11	37	27	—
個別支援件数	—	—	16	28	27	—

3	災害救助費	2,003,318				
1	災害救助費	2,003,318			決算事項別明細書	P45～

基金(貯金)利子の積立て(生活環境グループ)

予算事業名：災害援助費

当初予算額	1,000円	最終予算額	1,000円	決算額	1,000円
-------	--------	-------	--------	-----	--------

非常災害に備え、財政の健全な運営を図るため、基金に利子の積み立てを行いました。

(1) 主な支出

- ・非常災害積立基金利子積立金 0.1万円

東日本大震災被災地の支援(支援対策室)

予算事業名：災害援助費

当初予算額	0円	最終予算額	3,661,000円	決算額	2,002,318円
-------	----	-------	------------	-----	------------

3月11日と12日に発生した未曾有の大震災の被災地復興支援活動を官民協働で行いました。

(1) 主な支出

- ・大船渡復興支援事業 バス借上料、宿泊費 80万円
- ・被災地支援のための消耗品、燃料費等 54万円
- ・小布施町避難者への被災者見舞金 27万円
- ・相馬野馬追復興支援のための公費義援金 26万円
- ・被災地支援のための旅費 6万円

(2) 活動指標

- ・4月1日 水戸市からの避難者 小布施町転居(3名)
- ・4月10日 栄村へ 災証明書発行事務職員派遣(1名)
- ・4月20日 東日本大震災小布施町支援対策本部設置
東日本大震災被災者見舞金支給要綱制定
東日本大震災被災者温泉利用入湯券支給要綱制定
- ・4月28日 岩手県陸前高田市へ長野県保健支援チームとして派遣
(保健師2名、運転補助2名)(～5月2日)
- ・5月1日 いわき市からの避難者 小布施町転居(2名)
- ・5月31日 いわき市からの避難者(2名)へ見舞金(以降、10月まで毎月)
- ・6月11日 チャリティーイベント「小布施・深緑さわやかウォーク」開催
参加費113,500円を相馬野馬追義援金として寄付
- ・6月13日 岩手県陸前高田市へ長野県保健支援チームとして派遣
(保健師2名、栄養士1名、運転補助2名)(～18日)
- ・6月23日 南相馬市へ相馬野馬追義援金(100万円)持参
(社会福祉協議会職員1名、職員1名)
笑顔プロジェクトと合同で宮城県女川町被災地支援活動
- ・7月12日 宮城県女川町へボランティア活動と被災地ニーズ調査
(職員1名 笑顔プロジェクトと合同)
- ・9月5日 宮城県女川町へボランティア活動
(社会福祉協議会職員3名、職員2名 笑顔プロジェクトと合同)

- ・ 10月15日 チャリティーイベント「小布施秋の農村散策ウォーク」
参加費56,500円を相馬野馬追義援金として寄付
- ・ 10月22～23日 小布施六斎市、秋の味覚祭・大感謝祭
岩手県大船渡市との復興支援・交流事業
- ・ 10月30日 いわき市からの避難者 いわき市へ戻る
- ・ 11月8日 宮城県女川町へボランティア活動
(社会福祉協議会職員3名、職員2名 笑顔プロジェクトと合同)

主な復興支援地 岩手県 大船渡市、陸前高田市
宮城県 女川町
福島県 南相馬市(相馬野馬追)
長野県 栄村

日本赤十字社への義援金 17,233,830円 (東日本13,828,263円、栄村3,405,567円)
(平成23年6月30日まで)

小布施町への避難者 福島県 2名 平成23年5月1日～10月30日
城県 3名 平成23年4月1日～

(参考) 災害救助費負担金(歳入) 2,906,657円 (平成23年分支出を含む)

款	項目	款項目名	決算額（円）	主要な施策の成果説明及び実績																									
4		衛生費	259,133,930																										
	1	保健衛生費	109,456,822																										
	1	保健衛生総務費	41,488,329			決算事項別明細書 P46～																							
保健福祉委員活動の支援(健康グループ)				予算事業名：保健衛生総務費																									
当初予算額		870,000円	最終予算額	870,000円	決算額 870,000円																								
<p>「自分の健康は自分でつくり守る」を活動テーマに、ウォーキング教室やストレッチ教室など健康づくり講習会などを通じて家庭や地域の健康づくりを推進している保健福祉委員会の活動を支援しました。</p> <p>(1) 主な支出</p> <ul style="list-style-type: none"> 保健福祉委員会への活動補助金 87万円 <p>(2) 活動指標</p> <ul style="list-style-type: none"> 保健福祉委員会の活動内容 <ul style="list-style-type: none"> 成人保健関係各種検診希望の取りまとめ、受診票の配布、結核検診の受付業務 総会、反省会、役員会、理事連絡員会等開催 須高分会、長野支部総会等への出席2回 ウォーキング、健康講座等の開催 主な事業内容 <table border="1"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>実施場所</th> <th>参加者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>妙高ウォーキング研修</td> <td>妙高高原町</td> <td>24人</td> </tr> <tr> <td>パワーウォーク研修会(3回)</td> <td>健康福祉センター・福祉の森一帯</td> <td>延20人</td> </tr> <tr> <td>ウォーキング学習会(2回)</td> <td>健康福祉センター</td> <td>延94人</td> </tr> <tr> <td>町内施設めぐりウォーク</td> <td>町内福祉施設</td> <td>36人</td> </tr> <tr> <td>心も体も若返る学習会(3回)</td> <td>健康福祉センター・公民館講堂</td> <td>延112人</td> </tr> <tr> <td>保健福祉委員会須高分会研修会</td> <td>高山村北部トレーニングセンター・チャール</td> <td>14人</td> </tr> <tr> <td>県研究大会・事例発表</td> <td>長野ホクトホール</td> <td>44人</td> </tr> </tbody> </table> <p>地域の健康づくりの担い手として、家庭や地域に対して知識や技術の伝達を図るため、町や関係機関等が行う各種研修会・講習会へ参加するとともに、自ら企画する中で知識や技術等の習得に努められました。</p>						事業名	実施場所	参加者数	妙高ウォーキング研修	妙高高原町	24人	パワーウォーク研修会(3回)	健康福祉センター・福祉の森一帯	延20人	ウォーキング学習会(2回)	健康福祉センター	延94人	町内施設めぐりウォーク	町内福祉施設	36人	心も体も若返る学習会(3回)	健康福祉センター・公民館講堂	延112人	保健福祉委員会須高分会研修会	高山村北部トレーニングセンター・チャール	14人	県研究大会・事例発表	長野ホクトホール	44人
事業名	実施場所	参加者数																											
妙高ウォーキング研修	妙高高原町	24人																											
パワーウォーク研修会(3回)	健康福祉センター・福祉の森一帯	延20人																											
ウォーキング学習会(2回)	健康福祉センター	延94人																											
町内施設めぐりウォーク	町内福祉施設	36人																											
心も体も若返る学習会(3回)	健康福祉センター・公民館講堂	延112人																											
保健福祉委員会須高分会研修会	高山村北部トレーニングセンター・チャール	14人																											
県研究大会・事例発表	長野ホクトホール	44人																											
健診・医療体制の整備など(健康グループ)				予算事業名：保健衛生総務費																									
当初予算額		4,079,000円	最終予算額	4,079,000円	決算額 3,370,343円																								
<p>地域住民が安心して日常生活を送れるよう、休日・夜間等緊急時医療体制の整備や精神保健福祉の充実など、医療・保健衛生環境の向上を推進するため、各関係機関が行う事業に参加しました。</p> <p>また、町内医療機関の先生方による保健予防連絡会を随時開催し、町保健予防事業や健康づくりに関する施策等に対し、専門的見地からのご意見や提言などをいただきました。</p> <p>(1) 主な支出</p> <ul style="list-style-type: none"> 須高地区在宅医療福祉推進協議会負担金 56万円 須高行政事務組合負担金 97万円 長野広域連合負担金 8万円 須高包括医療推進協議会負担金 12万円 須高精神保健福祉連絡協議会負担金 4万円 須高食品衛生協会交付金 1万円 長野精神保健福祉協議会負担金 2万円 病院群輪番制病院運営事業負担金 15万円 須高医師会・市町村保健事業会議負担金 2万円 臨時職員・看護師賃金 141万円 																													

(2) 活動指標

- ・夜間・休日等におけるの緊急医療体制の確保
須高休日緊急診療所事業・・・第1次緊急医療（軽症患者の初期診療）体制を整備
病院群輪番制病院運営事業・・・第2次緊急医療（手術・入院治療を必要）体制を整備
- ・地域医療の向上
包括医療協議会・・・医師、歯科医師、薬剤師による健康管理体制を整備
学校保健事業、健康教育等の充実、手洗いチェッカーの購入・貸出し
- ・精神保健に関する知識の普及、地域精神保健福祉の向上、関係団体の育成・支援

(3) 活動指標の推移

- ・須高休日緊急診療所

	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度
開所日数	72日	72日	72日	71日	71日
受診者数	4,029人	3,653人	3,804人	3,549人	3,944人
内休日診療室分	2,182人	1,966人	2,031人	1,887人	2,009人
内小布施分	297人	193人	104人	102人	156人

※ 休日の診療機関として運営を行っています。平成18年度からは県立須坂病院にも参加をいただき、2次救急及び外科救急への体制も整えています。

- ・病院群輪番制病院運営事業（小布施町利用者数）

	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度
長野赤十字病院	34人 261日	26人 260日	26人 260日	30人 259日	22人 260日
篠ノ井総合病院	1人 87日	1人 87日	0人 87日	0人 87日	0人 87日
松代病院	0人 45日	1人 45日	0人 45日	0人 45日	0人 45日
千曲中央病院	0人 45日	0人 45日	0人 45日	0人 45日	0人 45日
総受診者数	10,693人	9,879人	9,461人	9,247人	9,151人

町民の皆さんが夜間や休日などに、緊急医療が必要となったときに、適切な医療が受けられるよう、広域による緊急医療受診体制を行う広域連合等へ加入しています。

保健センターの維持管理(健康グループ)

予算事業名：保健センター管理費

当初予算額 787,000 円 最終予算額 787,000 円 決算額 762,381 円

乳幼児健診をはじめ、各種ガン検診、健康相談事業など、町民の皆さんの健康管理の拠点として保健センターを運営しました。

また、保健センターの機能向上を目的に、改修基本計画案を策定しました。

(1) 主な支出

- ・火災保険料 2万円
- ・自動ドア保守点検 6万円
- ・保健センター修繕 6万円
- ・保健センター機能改修設計委託料 49万円

(2) 活動指標（保健センター利用事業）

- ・母子保健事業

両親学級 3～4カ月児健診 10～11カ月児健診 1歳6カ月児健診
3歳児健康診査 子育て教室（6・7カ月児） 子育て教室（1歳児） 子育て教室（2歳児）
すこやか相談 乳幼児相談

- ・予防接種
- ・成人保健事業
 - 胸部レントゲン（結核予防） 骨健診（骨粗鬆症予防） 胃検診 大腸がん検診
 - 乳房検診（超音波検査） 子宮がん検診 定期健康相談

健康と交流事業(健康グループ)

予算事業名：健康と交流事業費

当初予算額 6,588,000 円 最終予算額 6,894,000 円 決算額 6,112,082 円

ウォーキングによる健康づくりを推進するため、パワーウォーキング講習会を1年を通じて行いました。新生病院に委託し、モニターによるウォーキングの健康効果を検証しました。

また、前年度の先進地視察研修で訪問したドイツ・ブンパルツ協議会および加盟自治体等との友好協定締結と交流を目的に、ドイツへ視察研修を実施しました。

(1) 主な支出

- ・ドイツ視察研修負担金（5名分） 100 万円
- ・ドイツ研修視察（職員3名分） 204 万円
- ・ドイツ研修視察随行業務委託料 100 万円
- ・講習会講師謝礼（5回分） 53 万円
- ・病院機能活用協働実施委託料（新生病院） 123 万円

(2) 活動指標

- ・パワーウォーキング講習会開催（5回 参加者延277人）

- ・ドイツ視察研修

期間：10/26～11/2（8日間）

活動内容：

①ブンパルツ協議会との友好関係協定調印式

締結先：シュバイナ町、ルーラ市、バートリーベンシュタイン市、ガイサ市、バートランゲンザルツァ市、ブンパルツ協議会

②ブンパルツ協議会主催イベントへの参加と交流

③健康と交流先進事例視察

視察先：バードザルツーフレン（岩塩とミネラルウォーターを利用した呼吸器官保養施設）

バードザルツィンゲン（呼吸器官と整骨専門保養施設）

ほか

- ・新生病院との協働

パワーウォーキング講習会、カントリーウォークの協働実施、モニターによるウォーキング健康効果の検証

インフルエンザ対策(健康グループ)

予算事業名：新型インフルエンザ対策事業費

当初予算額 6,517,000 円 最終予算額 6,517,000 円 決算額 2,042,074 円

インフルエンザの感染拡大と重症化予防を目的に、中学生以下の者のインフルエンザワクチン接種並びに高齢者の肺炎球菌ワクチン接種に対する助成を実施しました。

(1) 主な支出

- ・インフルエンザワクチン接種費補助 190 万円
- ・高齢者肺炎球菌ワクチン接種費補助 11 万円
- ・手指消毒薬等購入 3 万円

(2) 活動指標

各種ワクチン接種者数 (延人数)

ワクチン名	インフルエンザワクチン	肺炎球菌ワクチン
接種者数	延1,424人	50人

地域医療体制の整備(健康グループ)

予算事業名：包括的医療資源安定確保事業費

当初予算額 20,000,000 円 最終予算額 20,000,000 円 決算額 20,000,000 円

より質の高い健診体制や救急医療など、適切な医療の提供が行える環境整備、医師・看護師不足対策など、町における医療体制の強化を図るため、町の中核的医療機関である新生病院に対し助成しました。

(1) 主な支出

- ・包括的医療資源安定確保支援事業補助金 2,000 万円

(2) 活動指標

事業内容	事業費	補助額
救急医療体制整備	1,306万円	/
子宮がん検診実施体制整備	195万円	
病診連携体制・健診体制整備に係る高額医療機器更新・導入	3,899万円	
計	5,400万円	2,000万円

ひきこもり対策事業(健康グループ)

予算事業名：青少年引きこもり対策推進事業費

当初予算額 3,094,000 円 最終予算額 3,025,000 円 決算額 1,467,486 円

16歳から30歳までの青少年で引きこもっている人を社会復帰できるように、本人や家族の相談・支援を行うため、週2日ひきこもり相談を実施しました。また、相談所の建具改修工事を行いました。

ひきこもり当事者やその家族を社会としてどう支援するかを考えるため、ひきこもり支援講演会を開催しました。

(1) 主な支出

- ・相談員賃金 80 万円
- ・相談所建具改修工事 35 万円
- ・講師謝礼 7 万円

(2) 活動指標

- ・相談所開設
相談日：毎週月・水曜日 相談時間：午前10時～午後4時
相談件数：電話相談延6件、来所相談延6件（町内5人、町外1人）
- ・ひきこもり支援講演会
開催日：3月21日 場所：公民館3階講堂 参加者数：72人

職員人件費

予算事業名：一般職人件費

当初予算額 8,920,000 円 最終予算額 7,154,000 円 決算額 6,863,963 円

(1) 主な支出

- ・職員人件費 686 万円

2	予防費	51,421,194	決算事項別明細書 P46～																		
母子健康手帳の交付など(健康グループ)			予算事業名：母子健康手帳交付費																		
当初予算額	73,000 円	最終予算額	73,000 円	決算額 25,476 円																	
お母さんと赤ちゃんの健康を守るため、妊娠から出産に係る健康記録や、乳幼児期の成長、健康診断・各種予防接種受診等の記録として、妊娠届け提出時に母子手帳を交付しました。																					
(1) 主な支出																					
・母子手帳、カバー、キーホルダー		3 万円																			
(2) 活動指標																					
・母子手帳交付対象者		75 人																			
お母さんと子どもの健康診査(健康グループ)			予算事業名：妊婦・乳児一般健康診査費																		
当初予算額	9,877,000 円	最終予算額	9,877,000 円	決算額 7,367,416 円																	
安心して子どもを産み育てる環境づくりとして、妊娠健康診査の補助を14回、乳児に対する健康診査の補助を1回行いました。																					
(1) 主な支出																					
・妊婦、乳児健康診査委託料		734 万円																			
・妊婦健康診査費補助		3 万円																			
(2) 活動指標の推移																					
<table border="1"> <thead> <tr> <th>検診等名</th> <th>平成21年度</th> <th>平成22年度</th> <th>平成23年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>妊婦一般健康診査 延受診者数(人)</td> <td>1,346</td> <td>1,701</td> <td>1,401</td> </tr> </tbody> </table>					検診等名	平成21年度	平成22年度	平成23年度	妊婦一般健康診査 延受診者数(人)	1,346	1,701	1,401									
検診等名	平成21年度	平成22年度	平成23年度																		
妊婦一般健康診査 延受診者数(人)	1,346	1,701	1,401																		
<table border="1"> <thead> <tr> <th>検診等名</th> <th>平成21年度</th> <th>平成22年度</th> <th>平成23年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>乳児一般健康診査 延受診者数(人)</td> <td>46</td> <td>62</td> <td>47</td> </tr> </tbody> </table>					検診等名	平成21年度	平成22年度	平成23年度	乳児一般健康診査 延受診者数(人)	46	62	47									
検診等名	平成21年度	平成22年度	平成23年度																		
乳児一般健康診査 延受診者数(人)	46	62	47																		
乳幼児健康診査の実施(健康グループ)			予算事業名：乳幼児健康診査費																		
当初予算額	1,441,000 円	最終予算額	1,441,000 円	決算額 1,076,487 円																	
乳幼児を対象に、疾病・障害等の早期発見、早期対応を図り健全育成を支援するため各種健康診査を行いました。																					
(1) 主な支出																					
・医師、歯科医師、看護師等賃金		93 万円																			
・食材等各種材料		15 万円																			
(2) 活動指標																					
<table border="1"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>検診等名</th> <th>実施回数</th> <th>場所</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">健康診査</td> <td>3・4カ月児健康診査</td> <td>6</td> <td>保健センター</td> </tr> <tr> <td>9・10カ月児健康診査</td> <td>6</td> <td>保健センター</td> </tr> <tr> <td>1歳6か月児健康診査</td> <td>5</td> <td>保健センター</td> </tr> <tr> <td>3歳児健康診査</td> <td>4</td> <td>保健センター</td> </tr> </tbody> </table>					事業名	検診等名	実施回数	場所	健康診査	3・4カ月児健康診査	6	保健センター	9・10カ月児健康診査	6	保健センター	1歳6か月児健康診査	5	保健センター	3歳児健康診査	4	保健センター
事業名	検診等名	実施回数	場所																		
健康診査	3・4カ月児健康診査	6	保健センター																		
	9・10カ月児健康診査	6	保健センター																		
	1歳6か月児健康診査	5	保健センター																		
	3歳児健康診査	4	保健センター																		

(3) 活動指標の推移

・健康診査の指導内容

発育、発達、口腔衛生、離乳食指導、内科診察結果についての説明や受診に関すること。

健診等名	平成21年度		平成22年度		平成23年度	
	延受診者数(人)	受診率(%)	延受診者数(人)	受診率(%)	延受診者数(人)	受診率(%)
3・4カ月児健康診査	78	95.1	85	97.7	77	98.7
9・10カ月児健康診査	67	91.8	78	91.8	79	94.0
1歳6カ月児健康診査	75	87.2	66	86.8	96	96.0
3歳児健康診査	67	83.0	75	83.3	81	90.0

両親学級の開催(健康グループ)

予算事業名：両親学級事業費

当初予算額 120,000 円 最終予算額 120,000 円 決算額 37,429 円

妊婦さんとその家族を対象に、妊娠・出産・育児についての学習や沐浴体験などを通じた参加者同士の交流機会提供の場として開催しました。

(1) 主な支出

- ・相談事業講師謝礼 3万円
- ・栄養指導用食材費 1万円

(2) 活動指標

参加者数 19人(延人数 41人)

妊婦さん・赤ちゃん訪問(健康グループ)

予算事業名：妊婦・乳幼児訪問事業費

当初予算額 50,000 円 最終予算額 119,000 円 決算額 68,250 円

母子ともに健やかな出産と発育を図るため、妊娠期及び出産後における家庭訪問を行いました。実施に当たっては、職員(保健師)により行いました。

(1) 主な支出

- ・乳幼児体重計 7万円

(2) 活動指標

赤ちゃん訪問数 71人

子育て教室の開催(健康グループ)

予算事業名：子育て教室事業費

当初予算額 589,000 円 最終予算額 589,000 円 決算額 359,088 円

子育て中の保護者を対象に各種教室を開催し、発育・育児相談、栄養相談、歯科相談等を行いました。

(1) 主な支出

- ・看護師、保健師等賃金 30万円
- ・食材各種材料、体重計等 6万円

(2) 活動指標

事業名	検診等名	実施回数	場所
子育て教室	こっこ塾(6・7カ月児)	6	保健センター
	ばーすでい塾(1歳児)	6	保健センター
	げんきっこ塾(2歳児)	5	保健センター

(3) 活動指標の推移

教室等名	平成21年度		平成22年度		平成23年度	
	延受診者数(人)	受診率(%)	延受診者数(人)	受診率(%)	延受診者数(人)	受診率(%)
こっこ塾	62	92.5	75	88.2	74	93.7
ばーすでい塾					74	77.8
げんきっこ塾	58	70.0	56	67.5	92	92.9

乳幼児相談事業の実施(健康グループ)

予算事業名：乳幼児相談事業費

当初予算額 56,000 円 最終予算額 56,000 円 決算額 11,111 円

毎月1回、乳幼児健康相談を開催し、各種相談を行ったほか、言語聴覚士による言語相談を行いました。

(1) 主な支出

- ・ 相談員謝礼 1万円

(2) 活動指標

- ・ 乳幼児健康相談 年12回 参加者延人数：217人
- ・ 言語相談利用者延人数：7人

不妊治療に対する補助(健康グループ)

予算事業名：不妊治療支援事業費

当初予算額 300,000 円 最終予算額 300,000 円 決算額 227,660 円

少子化対策として、妊娠を望んでいる夫婦に経済的な負担の軽減を図り、適切な医療が受けられることを目的として、不妊治療を受けている夫婦の治療費について一部を助成しました。

(1) 主な支出

- ・ 不妊治療費補助金 23万円

(2) 活動指標

- ・ 助成実施 3件

(3) 活動指標の推移

	平成21年度	平成22年度	平成23年度
補助件数	3件	2件	3件
補助額	18万円	12万円	23万円

健康づくりの啓発・訪問相談事業(健康グループ)

予算事業名：健康づくり啓発・訪問相談事業費

当初予算額 477,000 円 最終予算額 477,000 円 決算額 336,394 円

健康診査の結果に基づき、家庭訪問等による個別相談など、きめ細かな支援を行いました。また、町民の皆さんの健康への意識啓発を図るため、各種事業を実施しました。

小学校4年生と中学校1年生を対象に生活習慣病予防健診を行い、体と生活習慣の関係について学ぶとともに、自身の生活習慣を見直し考えるための教室を実施しました。

保健師と管理栄養士が、各保育園や幼稚園、エンゼルランドセンターへ定期的または随時必要な時に訪問し、園児の健康状態の把握や必要な支援を行いました。

(1) 主な支出

- ・ 各種健康づくり資料、発送用封筒印刷 28万円
- ・ 関係資料購入 5万円

(2) 活動指標

・健康教室の実施

教室等名	実施回数	場 所	参加者数	内容など
MAmaカレッジ	6回	エンゼルランドセンター	延べ74人	健診結果についての学習、リラクゼーションと運動、調理実習等
血液サラサラ教室 卒業生のつどい	12回	保健センター 他	延べ84人	ウォーキング、登山、マレットゴルフ、ストレッチ、水中運動、調理実習等
地域学習会	各回	各公会堂 他	91人	婦人会(羽場16人)、生活クラブ(30人)、脳リフ東部(15人)、耕人舎の会(30人)

・健康相談、家庭訪問の実施

相談名	実施回数	場 所	参加者数	内容など
定期健康相談	各12回	保健センター	32人	血圧測定、体脂肪測定、療養生活相談、健康づくり相談
乳幼児健康相談			217人	育児相談等
随時健康相談	随時	庁舎他	685人	電話相談、訪問、ケース検討その他

・生活習慣病予防教室

	実施日	対象学年
栗ガ丘小学校	平成23年7月1日	4年生
小布施中学校	平成23年7月15日	1年生

・園訪問

	定期訪問実施日
わかば保育園	平成23年7月6日、9月27日、平成24年1月31日
つすみ保育園	平成23年6月10日、9月5日、平成24年2月1日
栗ガ丘幼稚園	平成23年5月24日、9月6日、平成24年2月14日

(3) 活動指標の推移

・定期健康相談者、乳幼児健康相談数の推移 (単位：人)

	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度
定期健康相談	43	36	55	79	32
乳幼児健康相談	191	237	232	361	217

基本健康診査(町民健診)の実施(健康グループ)

予算事業名：基本健康診査事業費

当初予算額 3,230,000 円 最終予算額 3,230,000 円 決算額 2,830,959 円

特定健康診査の実施に伴い、特定健診の対象外となった年齢層の皆さん(18歳～39歳)を対象に町民健診を実施し、健康の維持、病気の早期発見に努めました。また、二十歳の無料健診も行いました。

(1) 主な支出

・健診委託料	98 万円
・健康管理電算委託料	71 万円
・町民健診受診券作成委託	7 万円
・健康管理システム使用料	91 万円
・データ管理用パソコン購入	18 万円

(2) 活動指標

・町民健康診査

種 類	実施期間	委託先
町民健診	平成23年6月1日～10月31日	須高医師会（医療機関）
J Aヘルス	平成23年11月7日、8日	北信総合病院

・二十歳の無料健診受診者数 2人

各種がん検診の実施(健康グループ)

予算事業名：がん検診等事業費

当初予算額 17,419,000 円 最終予算額 17,419,000 円 決算額 14,108,126 円

町民健診や特定健診（国保事業）にあわせ、各種がん健診を実施し、早期発見に努めました。また、子宮がん・乳がん・大腸がんを加えたがん検診推進事業や二十歳の無料婦人科検診を実施し、早期発見できる環境を整備しました。

(1) 主な支出

・看護師、保健師等賃金	6 万円
・結核検診委託料	57 万円
・肺がん健診委託料	424 万円
・胃検診委託料	169 万円
・子宮がん健診委託料（がん検診推進事業委託料含む）	184 万円
・乳房検診委託料（超音波単独検査）	64 万円
・骨健診委託料	30 万円
・大腸がん検診委託料（がん検診推進事業委託料含む）	106 万円
・マンモグラフィ検査委託料（がん検診推進事業委託料含む）	188 万円
・J Aヘルスがんセット検診委託料	102 万円
・肝炎検査委託料	31 万円
・前立腺がん検診委託料	30 万円
・がん検診推進事業クーポン券等作成費	33 万円

(2) 活動指標

・結核予防

胸部レントゲン	種別	実施日数	実施会場
	間接撮影	4 日間	公会堂等16会場で実施

・健康診査

種 類	実施期間	委託先
町民健診	平成23年6月1日～10月31日	須高医師会（29医療機関）
J Aヘルス	平成23年11月7日、8日	北信総合病院

・人間ドック

種 類	対 象	補助金単価 (万円)
半日・1日ドック	一 般	1.5
	節目（一般）	3.0
1泊2日ドック	一 般	2.5
	節目（一般）	4.0

※ 町国民健康保険に加入している方のみ（国民健康保険特別会計より支出）

※ 節目は40歳・50歳

・骨健診

委託先／長野県健康づくり事業団 実施日数／2日間（6月、7月実施）

・がん検診

種 類	実施日数	委託先等
胃 検 診	10日間	委託先 長野県健康 づくり事業団 新生病院 (大腸がん) 会 場 保健センター
大腸がん検診	10日間	
乳房検診 (超音波)	3日間	
子宮がん検診 (集 団)	4日間	
肺がん検診	12日間	新生病院
乳房検診 (マンモグラフィ)	10日間・6カ月間	新生病院・県医師会
子宮がん検診 (施 設)	2カ月間、6カ月間	須高医師会・県医師会
J Aがん セット検診	2日間	北信総合病院
子宮がん検診 (推進事業)	半年間	県医師会
乳がん検診 (推進事業)	半年間	県医師会

・前立腺がん

特定健診、J Aヘルス、高齢者健診にて実施

・肝炎検査

特定健診、J Aヘルス、高齢者健診で過去に受診したことのない人で希望者に対し実施

(3) 活動指標の推移

【各検診等受診推移】

・結核予防

(単位：人)

種別	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度
間接撮影	827	827	832	732	981
直接撮影	140	140	145	110	—

・基本健診 (単位：人)

項目	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	
特定健診	対象者数	2,291	2,324	2,311	※ 2,330
	受診者数	1,041	1,028	1,000	1,010
	受診率 (%)	45.4	44.2	43.3	43.3
町民健診	希望者数	442	405	360	357
	受診者数	126	139	113	130
	受診率 (%)	28.5	34.3	31.3	36.4
高齢者健診	希望者数	416	331	416	378
	受診者数	322	294	307	230
	受診率 (%)	77.4	88.8	73.7	60.8
JAヘルス(再掲)	希望者数	110	141	130	128
	受診者数	82	96	101	100
	受診率 (%)	74.5	68.0	77.6	78.1
総合健診	希望者数	53			
	受診者数	28			
	受診率 (%)	52.8			

※23年度はまだ集計途中

※特定健診の異常あり者の有所見は、腹囲、BMI、脂質、血糖、血圧、肝機能の数値が高値の者の延べ数

・人間ドック (単位：人)

種類	対象	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度
半・1日	一般	42	159	173	186	203
	節目(一般)	9	5	7	3	22
1泊2日	一般	12	30	27	24	9
	節目(一般)	0	0	2	0	0

※ドックに係る助成経費は国民健康保険特別会計で支出

※参考 特定健診受診結果による「特定保健指導対象者」数

総受診者：1,022人 積極的支援：28人 動機付支援：92人 情報提供者：902人

・骨健診 (単位：人)

種別	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度
受診者数	281	290	223	243	202
要フォロー	13	23	17	20	16

・がん検診

(単位：人)

区 分		平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度
胃	受診者数	614	540	604	525	497
	がん発見数	0	0	0	1	1
大腸	受診者数	817	792	954	902	999
	がん発見数	0	0	3	2	2
肺	受診者数	507	631	706	784	813
	がん発見数	2	0	1	5	4
乳房	視触 受診者数	286	337	229	305	※133
	がん発見数	0	1	0	1	0
マンモ	受診者数	211	189	244	324	380
	がん発見数	0	0	1	1	1
子宮(集団)	集団 受診者数	195	235	229	232	150
	がん発見数	0	0	0	1	0
施設	受診者数	139	150	156	260	203
	がん発見数	0	0	0	2	0
セット JAがん 検診(再掲)	胃	93	85	63	68	81
	大 腸	119	116	97	92	113
	肺	108	88	77	76	87
	乳 房	48	25	35	17	16
	子 宮	41	41	43	35	19

※超音波
単独

・前立腺がん

(単位：人)

種別	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度
受診者数	220	182	187	208	318

・肝炎検査

(単位：人)

種別	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度
受診者数	314	150	83	100	169

高齢者健診の実施(健康グループ)

予算事業名：後期高齢者健診事業費

当初予算額 2,945,000 円 最終予算額 2,945,000 円 決算額 1,182,023 円

特定健康診査の実施に伴い、後期高齢者医療広域連合が行う75歳以上の主治医のいない人を対象にした健康診査・高齢者健診を実施しました。介護予防に重点をおいた健診で、認知症予防・転倒予防教室や訪問指導の必要な人の選定をしました。実施にあたっては、衛生面・熱中症予防等受診者の利用の便を考慮して、地域の公会堂やコミュニティセンターから保健センターや健康福祉センターに会場を変更し、各公会堂に送迎車をつけ、行いました。

また、人間ドック受診希望者（75歳以上）に対し費用補助を行い、受診しやすい環境づくりを図りました。

(1) 主な支出

- ・健診委託料 79 万円
- ・ドック費用補助 25 万円

(2) 活動指標

- ・受診者数 (単位：人)

期日	会場	人数	期日	会場	人数	期日	会場	人数
7月7日	保健センター	21	7月13日	保健センター	25	8月9日	健康福祉センター	17
7月8日	保健センター	19	7月27日	健康福祉センター	18	8月10日	健康福祉センター	13
7月11日	保健センター	15	7月28日	健康福祉センター	26	8月11日	健康福祉センター	13
7月12日	保健センター	10	7月29日	健康福祉センター	16	合計	11会場	193人

(3) 活動指標の推移

	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度
受診者数	436人	322人	294人	307人	193人

- ・人間ドック受診者数 33人

(4) 成果指標

- ・定期的に通院していない方を対象に、疾病の早期発見・早期治療につなげるために実施。23年度から、介護予防教室の対象選定に、生活機能評価を実施せず、25項目のチェックリストのみで選定可となり、健診結果を待たずに早期に介護予防事業を進めることができました。

子どもと高齢者の予防接種(健康グループ)

予算事業名：予防接種事業費

当初予算額 34,419,000 円 最終予算額 34,419,000 円 決算額 22,774,848 円

子どもや高齢者の疾病や感染症予防のため、予防接種を行いました。平成23年度から任意接種による小児、中高生に対するヒブワクチン、小児肺炎球菌ワクチン、子宮がん予防ワクチンの接種費用の全額補助を行いました。

(1) 主な支出

- ・医師、看護師賃金 72 万円
- ・ワクチン代等 152 万円
- ・予防接種業務委託料 2,053 万円

(2) 活動指標

種 別	接種の種類	回 数	会 場
ポリオ	集 団	4	保健センター
三種混合	個 別	通年	医療機関委託
二種混合	集 団	2	小 学 校
しん風しん混合(乳幼児)	個 別	通年	医療機関委託
しん風しん混合(中学生)	集 団	1	中 学 校
しん風しん混合(高校生)	個 別	通年	医療機関委託
日本脳炎(幼児)	個 別	-	医療機関委託
子宮 がん予防ワクチン(中学3年生)	集 団	3	中 学 校
BC 接種	集 団	6	保健センター
インフルエンザ	個 別	10～翌年1月	医療機関委託

(3) 活動指標の推移

(単位：人)

種 別	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	
ポリオ	214	157	150	192	175	
三混	331	346	315	352	288	
二混	120	123	102	109	124	
・ 風	しん	204 (混合)	混：367 ：2 風：1	混：397 ：2 風：0	混：367	混：364
	風しん					
日本 脳炎	幼児	-	-	-	224	400
	小学生	中止	中止	中止	中止	中止
	中学生	/				
BC 接種 (乳児)	86	76	77	87	83	
インフル エンザ	60～ 64歳	-	-	2	-	1
	65歳 以上	1,658	1,788	1,596	1,788	1,773
ヒブワクチン	/			286	223	
小児肺炎球菌 ワクチン				291	280	
子宮 がん予防 ワクチン				123	307	

食生活改善の支援(健康グループ)				予算事業名：食育推進事業費	
当初予算額	98,000 円	最終予算額	98,000 円	決算額	63,189 円
乳幼児から高齢者までより良い食生活を送るため、栄養価計算システムを利用し、献立の栄養価計算を基に個別の栄養計算による支援を行いました。また、保育園の給食管理等にも役立てています。					
(1) 主な支出					
・システム保守	4 万円				
・調理器具	3 万円				
(2) 活動指標					
・食生活改善事業での実習献立等の栄養価計算		通年			
・保育園給食の栄養価計算		通年			

食育講演会及びキッズキッチン(健康グループ)				予算事業名：食育推進事業費	
当初予算額	1,350,000 円	最終予算額	1,350,000 円	決算額	888,707 円
保育・幼稚園の年長組の園児を対象にした体験型料理教室「キッズキッチン」を開催しました。体験することで変わる子どもの姿に、参加者の保護者及びスタッフも体験型食育の有効性を確認できました。また、保育園創立60周年記念事業として、食育講演会を開催しました。					
(1) 主な支出					
・講師謝礼	78 万円				
・調理用食材等	7 万円				
・子ども用調理器具借上げ	4 万円				
(2) 活動指標					
・実施状況					
① 食育講演会					
開催日時	6月5日(日)	午前10時40分から12時10分			
場所	北斎ホール				
講師	食育料理研究家 坂本 子 先生				
演題	今 子どもたちに大切なこと ー料理が教えるものー				
参加者数	150人				
② キッズキッチン					
開催日時	12月15日(木)・16日(金)	午前10時から12時30分			
場所	栗ガ丘幼稚園ゆうぎ室				
講師	食育料理研究家 坂本 子 先生				
参加者	幼稚園、保育園年長組の園児				

食生活改善推進協議会の活動支援(健康グループ)

予算事業名：食育推進事業費

当初予算額 95,000 円 最終予算額 95,000 円 決算額 64,031 円

食による健康づくりを目指し、調理実習や講習会などの学習活動により、自らの食生活の見直しを行うとともに、学習の成果を地域に広めるための活動をしている食生活改善推進協議会に対し支援を行いました。

(1) 主な支出

- ・推進協議会活動補助金 3万円
- ・調理実習材料費 4万円

(2) 活動指標

- ・講習会 (会場はいずれも保健センター)

期日	内 容	参加者
5月13日	学習会 コレステロールってなに	17人
	実 習 高脂血症の予防とバランス食	
6月8日	学習会 血中コレステロールと食の関係は	18人
	実 習 高脂血症の予防とバランス食②	
8月 5日	学習会 血中コレステロールと食の関係②	14人
	実 習 高脂血症の予防とバランス食③	
11月4日	学習会 乳製品とコレステロールの関係	17人
	実 習 よい食生活をすすめるためのレシピ集より	
12月1日	学習会 すんき けについて	16人
	実 習 お正月料理	
2月10日	実 習 やしょうま作り	17人
3月22日	学習会 災害が起きた時大事にしたい食のこと	22人
	実 習 旬の味を楽しもう	

- ・出前講座

期日	場 所	内 容	参加者
12月12日	保健センター	学習会「コレステロールと食の関係は」 実習「お正月料理」	女性団体連絡協議会23名
1月25日	保健センター	実習「やしょうま作り」	女性団体連絡協議会22名

- ・町及び関係団体事業等への参加

期日	事 業 名	内 容	参加者
通年	エンゼルランドセンター事業	エンゼル遊びの広場	延べ18名
10月16日	千年樹の里まつり	模擬店出展	10名

会員の学習を継続し、自身の健康について考え実践できるための活動を行いました。

出前講座を2回行い、学んだことを地域に広げていく活動につながりました。

3 保健師設置費 16,547,299 決算事項別明細書 P47～

職員人件費

予算事業名：一般職人件費

当初予算額 17,306,000 円 最終予算額 17,249,000 円 決算額 16,547,299 円

(1) 主な支出

職員人件費 1,655 万円

2	環境保全費	149,677,108		
1	環境保全総務費	16,033,819	決算事項別明細書	P47～
生活環境保全(生活環境グループ)			予算事業名：環境総務費	
当初予算額	1,948,000 円	最終予算額	1,948,000 円	決算額 1,012,440 円
<p>住民の皆さんにとって住みよい生活環境を創るため、平成22年度に信州大学工学部に依頼しCO2削減のための代替エネルギーとして期待できる太陽・風力・水力・バイオマスのクリーンエネルギー賦存量調査を行いました。平成23年度はこの調査結果に基づき、環境に関心の高い団体の皆さんや住民の皆さんの意見をお聞きしながら、環境施策体系の素案を策定しました。</p>				
(1) 主な支出				
・事務用品		9 万円		
・環境調査委託料		63 万円		
・ニセアカシア伐採委託料		11 万円		
・信州大学小布施町地域環境研究室改修工事		10 万円		
・信濃川を守る協議会負担金		0.3 万円		
(2) 活動指標				
・河川一斉パトロール	2回実施	(5月19日、10月25日)		
公衆トイレの管理(生活環境グループ)			予算事業名：公衆トイレ管理費	
当初予算額	1,090,000 円	最終予算額	1,090,000 円	決算額 989,913 円
<p>駅を利用する町民の皆さんや、町を訪れた人が気持ちよく使用できるよう、トイレの清掃・管理を行いました。</p>				
(1) 主な支出				
・公衆トイレ(駅前、皇大神社)清掃委託料		51 万円		
・公衆トイレ光熱水費、修繕費等		42 万円		
(2) 活動指標				
・駅前公衆トイレの清掃		毎日(勤務時間1時間)		
・皇大神社公衆トイレの清掃		週2回(勤務時間1時間)		
環境美化委員会活動(生活環境グループ)			予算事業名：環境美化委員会活動費	
当初予算額	398,000 円	最終予算額	398,000 円	決算額 381,576 円
<p>地域での環境美化活動の推進リーダーとしての指導助言及びゴミステーションの管理運営・分別指導にあたっていただきました。</p>				
(1) 主な支出				
・衛生組合活動交付金		35 万円		
内 訳 均 等 割 (1,900円×28自治会)		5 万円		
戸 数 割 (85円×3,531世帯)		30 万円		
・その他の経費		3 万円		
(2) 活動指標				
・環境美化協議会議	3回開催	(平成23年2月9日、平成23年4月18日、平成23年12月16日)		
・収集所の立会い、分別に関する指導、視察研修会等の実施				
・資源物の日曜回収における分別指導の実施	年12回実施			
収集ステーションの維持管理、各自治会の資源分別の徹底が図られました。				

環境美化運動の日(生活環境グループ)

予算事業名：環境美化運動の日事業費

当初予算額 484,000 円 最終予算額 484,000 円 決算額 239,080 円

自分たちの住む地域を自らきれいにするため「環境美化運動・よろずぶしんの日」として春と秋の年2回町民総参加により実施しました。

(1) 主な支出

- ・ごみ袋の購入、アメシロ防除経費など 24 万円

(2) 活動指標

- ・環境美化運動の日(5月29日 参加者数1,658人、10月16日 参加者数2,007人)
5月29日 空 1,750個、ビン62本、埋立303袋、可燃ごみ1,025kg
10月16日 空 1,320個、ビン47本、埋立369袋、可燃ごみ1,250kg

(3) 活動指標の推移

- ・環境美化運動、よろずぶしんの日 ごみ等の回収状況の推移

	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度
空き (個)	4,090	3,367	3,073	4,700	3,070
ビン (本)	280	416	215	163	109
埋め立て (kg)	6,255	6,554	7,715	8,310	8,310
可燃ごみ	2,135kg	1,159kg	1,352kg	1,955kg	672袋
参加者数 (人)	4,704	3,482	4,262	4,282	3,665

- ・平成14年度から、年2回(春・秋)の環境美化運動を実施
- ・平成16年度から新たに「よろずぶしんの日」として実施
庭や畑から道路にり出した植木の枝切り、側溝、カーブミラーの掃除等も合わせて実施をお願いし、多くの町民の皆様に参加していただいています。

不法投棄の防止(生活環境グループ)

予算事業名：不法投棄防止活動費

当初予算額 728,000 円 最終予算額 728,000 円 決算額 704,060 円

不法投棄防止指導員が区域内を定期的に清掃、パトロールを実施し、不法投棄を未然に防ぐとともに、町報・同報無線によりマナーの向上を呼びかけました。

(1) 主な支出

- ・不法投棄防止指導員報酬 43 万円
- ・不法投棄廃棄物処理委託料 27 万円

(2) 活動指標

- ・毎月第4日曜日に地区内巡回パトロール 12回実施
- ・不法投棄物の回収 不法投棄防止指導員の協力により随時

(3) 成果指標

- ・不法投棄の発見・通報件数 (単位：件)

平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度
29	21	29	59	35

- ・放置車 の撤去件数 (単位：件)

告、警告	自主撤去	町撤去
0	0	0

生活灯の設置(生活環境グループ)

予算事業名：生活灯管理費

当初予算額 1,285,000 円 最終予算額 1,285,000 円 決算額 1,274,268 円

住環境の向上を図るため、自治会等からの要望により通学路、生活道路を優先に生活灯の設置・修繕を行いました。

(1) 主な支出

- ・生活灯修繕料 65 万円
- ・生活灯新設工事費 57 万円
- ・町管理生活灯電気料 5 万円

(2) 活動指標

- ・新設16箇所、修繕等60箇所 合計 76 箇所

(3) 活動指標の推移

- ・新設、修繕工事総数の推移 (単位：基)

平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度
23	33	64	48	76

犬猫の管理(生活環境グループ)

予算事業名：犬病予防対策費

当初予算額 300,000 円 最終予算額 300,000 円 決算額 170,482 円

犬病を予防し、犬の 育マナーの啓発に努め、公衆衛生の向上を図りました。

(1) 主な支出

- ・犬病予防注射・原簿管理業務委託料等 9 万円
- ・犬、 繁 制限手術補助金 5 万円
不妊 犬 1 頭、 7 匹、 計 8 頭
去勢 犬 0 頭、 3 匹、 計 3 頭

(2) 活動指標

- ・注射、登録 3回実施 (4月11日、4月24日、6月12日)
- ・注射頭数 644頭

(3) 活動指標の推移

- ・注射頭数の推移 (単位：頭)

平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度
746	729	705	678	644

- ・犬、 の繁 制限手術実施頭数の推移 (単位：頭)

平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度
14	15	17	16	11

火葬場の管理運営(須高行政事務組合)(生活環境グループ)

予算事業名：火葬場管理費

当初予算額 11,798,000 円 最終予算額 11,798,000 円 決算額 11,262,000 円

火葬場「松川苑」の管理運営を、小布施町・須坂市・高山村で構成する須高行政事務組合で行いました。

(1) 主な支出

- ・須高行政事務組合負担金 (運営負担金) 1,126 万円

(2) 活動指標

- ・施設名 須高行政事務組合「松川苑」(平成18年3月改築工事完了)
- ・火葬数 小布施町分 159 体 (うち管 外17体) (うち胞衣2件)

(3) 活動指標の推移

・火葬数の推移

(単位：体)

平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度
120	142	128	147	159

2	公害対策費	353,325	決算事項別明細書	P47～
---	-------	---------	----------	------

公害対策・河川の水質検査(生活環境グループ)

予算事業名：公害対策費

当初予算額	355,000 円	最終予算額	355,000 円	決算額	353,325 円
-------	-----------	-------	-----------	-----	-----------

豊かな自然を守り、公害のない町を目指して、公害の発生源となる施設や設備に対する指導・啓発を強化し、未然防止に努めました。

(1) 主な支出

- ・公共用水域水質検査 6 万円
- ・公害関係法令加徐 3 万円
- ・普通 音計 27 万円

(2) 活動指標

- ・公共用水域水質検査口 町内水路10カ所、年2回検査(9月、12月)実施
- ・公害等苦情処理

原因者が判明している場合は直接改善指導、催告を実施し、原因者が特定できない場合は発生源等を現場確認し、状況について町報、同報無線や地区の環境美化委員を通じ隣組回覧などで町民の皆さんへの周知を図るとともに、モラルに対する意識啓発に努めました。

主な内訳：大気汚染(野焼き)8件、生活環境(害鳥獣虫、消毒噴 等)9件、
犬・10件、悪臭3件、音3件、その他23件

・河川の水質検査の結果

測定地点	採取年月日	P H	B O D (mg/L)	S S (mg/L)	大腸菌群数 (MPN/100m l)	D O (mg/L)
県営住宅前	9月28日	4.0	2.3	5	330	9.1
	12月7日	3.7	1.6	3	79	11.0
砂川 (矢島)	9月28日	4.2	2.7	5	1,100	9.4
	12月7日	3.8	1.0	2	490	11.0
深沢川 (押羽)	9月28日	4.2	2.4	7	1,300	9.5
	12月7日	3.9	2.6	3	330	11.0
山王島	9月28日	4.2	2.4	5	790	9.2
	12月7日	3.8	3.5	1	750	11.0
大島 公会堂	9月28日	4.1	3.1	7		
	12月7日	3.8	3.0	3		
大元神社	9月28日	4.2	2.7	6		
	12月7日	3.8	0.9	3		
わかば 保育園	9月28日	4.2	2.1	8		
	12月7日	3.8	2.3	2		
都住駅 西	9月28日	4.1	3.3	10		
	12月7日	3.8	1.0	3		
米・ウ スイ前	9月28日	4.2	2.2	7		
	12月7日	3.8	1.6	4		
雁田 公会堂	9月28日	4.2	2.3	6		
	12月7日	5.2	2.0	7		

※ は定量下限値(正確に測定できる最低の濃度)以下であることを示しています。

※BODの平均値は定量下限値を除いた値で算出しています。

(3) 活動指標の推移

検査した10カ所のBOD値、SS値の平均は、下水道が整備された平成9年より改善しています。

調査項目	環境基準に定める標準値	平成9年検査時の10カ所の平均値	平成23年検査時の10カ所の平均値
p h 値	6.5～8.5	4.2	4.1
B O D	1mg/ ～10mg/	3.8	2.3
S S	25mg/ ～100mg/	7.3	5.1

p h 値：水素イオン濃度値。性 h 値7.0 アルカリ性 となります。

B O D：生物化学的 素要求量。河川などの有機物による汚濁の程度を表します。

S S：浮遊物質量。径2mm以下の水に けない 濁性の物質の量を表します。

3	清掃費	133,289,964	決算事項別明細書 P47～
ごみ減量化の推進（生活環境グループ）		予算事業名：ごみ減量化推進事業費	
当初予算額	1,956,000 円	最終予算額	1,956,000 円
		決算額	1,611,586 円

町報・同報無線を活用してプラスチック製容器包装や古紙類の分別の徹底お願いしリサイクルに対する意識啓発に努めました。

(1) 主な支出

- ・ごみ減量化推進事業補助金等 9 万円
- ・分別収集カレンダー 6 万円
- ・剪定枝処理業務の委託 126 万円
- ・資源ごみ日曜回収の誘導委託 9 万円

(2) 活動指標

- ・電動生ごみ処理機設置補助金 4 台 7 万円
- ・資源回収補助金（中学校） 1 件 2 万円
- ・剪定枝の回収 4回実施（7月13～15日、8月24～26日、11/2～4、12/2～4）
町営グラウンド北側駐車場）

ごみの収集（生活環境グループ）		予算事業名：ごみ分別収集費	
当初予算額	11,397,000 円	最終予算額	11,889,000 円
		決算額	11,845,580 円

廃棄物処理計画に基づき快適な生活環境を守るため、ごみの収集を行いました。収集は分別区分に従い、可燃ごみ・埋立ごみとかん金属・びん・ペットボトル・白色発 トレイ・古紙類などの別に収集しました。

(1) 主な支出

- ・ごみの収集委託 1,061 万円
- ・白色トレイ収集運搬委託料 12 万円
- ・白色トレイ回収車借上料 3 万円
- ・古紙類収集運搬委託料 109 万円（古紙売却収入として380万円を得ました。）

(2) 活動指標

- ・可燃ごみ 毎週火・金曜日（東地区）、水・土曜日（西地区）
- ・埋立ごみ 月最終水曜日（東西地区を1月おきに収集）
- ・かん金属 週木曜日（東西地区を1週おきに収集）
- ・プラ製容器包装 毎週月曜日、週木曜日（東西両地区）
- ・白色トレイの回収 月1回実施
- ・古紙類の回収 月1回実施
- ・有害ごみ・資源物の日曜回収
月1回資源物の日曜回収を実施し、うち年2回有害ごみの回収と併せて実施

(3) 成果指標

・ごみ収集量の年度別推移 (単位：)

項目	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度
可燃	2,180	2,259	2,305	2,256	2,344
埋立	42	40	45	47	47
資源物	781	705	671	657	637
合計	3,003	3,004	3,021	2,960	3,028

ごみの分別の徹底・生ごみの堆肥化を更にお願ひするなど、PR活動を強化していきます。

ごみの処理(北信保健衛生施設組合・プラ製容器包装処理)(生活環境グループ)

予算事業名：ごみ分別処理費

当初予算額 113,258,000 円 最終予算額 113,258,000 円 決算額 110,508,798 円

ごみ処理(可燃、埋立、資源物(・金属、PET、ガラスビン、白色トレイ))は、小布施町・中野市・山ノ内町・飯綱町・長野市豊野町で構成する北信保健衛生施設組合(東山クリーンセンター、不燃物処理センター)で行い、プラスチック製容器包装については、民間の専門業者へ選別・リサイクル処理を委託しました。

(1) 主な支出

- ・北信保健衛生施設組合負担金 1億665 万円
- ・プラスチック製容器包装処理委託料 380 万円
- ・プラスチック製容器包装再商品化委託料 6 万円

(2) 活動指標

- ・プラスチック製容器包装リサイクル処理量 82

し尿の処理(須高行政事務組合)(生活環境グループ)

予算事業名：し 処理費

当初予算額 10,594,000 円 最終予算額 10,594,000 円 決算額 9,324,000 円

し 処理は、小布施町・須坂市・高山村で構成する須高行政事務組合(須高衛生センター)で行いました。

(1) 主な支出

- ・須高行政事務組合負担金(清掃費負担金) 729 万円
- ・須高行政事務組合負担金(議会総務費負担金) 203 万円

(2) 活動指標

須高行政事務組合須高衛生センター(小布施町処理分)

働日数 366 日 し 収集量 660 k1
焼却処理日数 65 日 浄化槽汚泥収集量 62 k1 総収集量 722 k1

(3) 活動指標の推移

・し 処理量の推移 (単位：k1)

平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度
851	793	771	768	722

款	項	目	款項目名	決算額（円）	主要な施策の成果説明及び実績																		
5			農林水産業費	219,969,589																			
	1		農業費	216,938,590																			
		1	農業委員会費	14,684,147	決算事項別明細書 P48～																		
農業委員会の運営(産業振興グループ)					予算事業名：農業委員会運営費																		
当初予算額 6,145,000円 最終予算額 6,145,000円					決算額 5,563,968円																		
農地の適正利用や転用許可の審議等の農地法に基づく活動、農地の遊休荒廃化の防止や作物の適地適作の推進など、農業振興の推進及び町農業施策のあるべき方向について研究を行いました。																							
(1) 主な支出																							
<ul style="list-style-type: none"> ・農業委員報酬 385万円 ・農業委員台湾視察研修 54万円 ・農業フォーラムの開催 22万円 ・須高地区農業委員会協議会負担金 11万円 ・臨時職員賃金 50万円 ・農用地GISシステム保守料 21万円 ・その他 13万円 																							
(2) 活動指標																							
<ul style="list-style-type: none"> ・農業委員 15人（公選12人、選任3人） 任期：平成21年5月13日～平成24年5月12日 ・定例総会の開催（毎月1回）（参考：平成24年5月13日改選がありました） ・農地パトロールの実施（耕作放棄地対策） 農地委員会は農地の公的管理主体として、食料の生産基盤である優良農地の確保と有効利用の促進を図っていくことが求められています。 このため、農地パトロールを実施し、①遊休農地の実態把握と発生防止・解消、②農地の違反転用発生防止対策等について重点的に取り組みました。 町内一斉調査の実施 10月～12月 確認面積 約13.4ha 																							
<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">緑</th> <th colspan="2">黄</th> <th colspan="2">合計</th> </tr> <tr> <th>筆数</th> <th>面積(m²)</th> <th>筆数</th> <th>面積(m²)</th> <th>筆数</th> <th>面積(m²)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>94</td> <td>84,735</td> <td>60</td> <td>49,224</td> <td>154</td> <td>133,959</td> </tr> </tbody> </table>						緑		黄		合計		筆数	面積(m ²)	筆数	面積(m ²)	筆数	面積(m ²)	94	84,735	60	49,224	154	133,959
緑		黄		合計																			
筆数	面積(m ²)	筆数	面積(m ²)	筆数	面積(m ²)																		
94	84,735	60	49,224	154	133,959																		
<p>緑：人力、農業用機械で草刈り・耕起・抜根を行うことにより直ちに耕起することが可能な土地 黄：重機を抜根・整地等を実施しなければ農業に利用することが困難な土地</p> <ul style="list-style-type: none"> ・農業委員台湾視察研修事業（台湾台中市 平成23年12月5日～7日） <p>青果市場及びスーパー店舗における生果実の流通と取り扱い状況を視察し、台湾における果物に対する需要について学び、今後の台湾向け輸出に関し必要となる課題について研究した。</p> <p>参加委員数12名、JA職員1名、町職員2名</p> <ul style="list-style-type: none"> ・委員研修事業 <ul style="list-style-type: none"> 栗の超低樹高栽培技術 平成23年9月5日 飯島町、岐阜県恵那市恵那川上屋 須高地区農業委員会協議会役職員研修会 平成23年11月18日 農産物の残留農薬と減農薬・減化学肥料の取組について 長野県農村工業研究所、長野県農業試験場 須高地区農業委員会協議会研修会 平成23年2月24日 農振法・農地法並びに違反転用について 長野地方事務所農政課 ・農業フォーラム（農業委員会活動報告会） 平成24年3月20日 <ul style="list-style-type: none"> 農地部会報告 農地パトロールと耕作放棄地全体調査 農振部会報告 小布施六斎市などにおける取組について 研修部会報告 大阪、台湾視察等の報告について 講演会 台湾の高級スーパー裕毛屋の取り組みと小布施町産農産物の可能性について 講師：株式会社 裕源 代表取締役社長 謝 明達氏 																							

・農地法等所管事務件数

案 件 名	件 数	面 積 (㎡)		
		田	畑	計
農地法第3条第1項 (所有権移転)	25	13,977	24,006	37,983
(賃借権設定)	0			0
(使用貸借権設定)	5	5,250	15,759	21,009
農地法第4条第1項	1		108	108
農地法第5条第1項 (所有権移転)	1	0	488	488
(賃借権設定)	12		19,166	19,166
(使用貸借権設定)	1		439	439
農地法第20条第6項 (合意解約)	1	3,115		3,115
農地法第4条第1項第5号	3		2,392	2,392
農地法第5条第1項第3号	11		5,648	5,648

(参考：振興地域整備促進事業)

許可年月日	農振農用地編入	農振農用地除外	用途区分の変更
平成23年7月21日		2件 128㎡	
平成23年9月16日		1件 197㎡	
平成24年3月29日		1件 107㎡	

農地調整事務処理事業

- ・農用地利用集積計画 (利用権設定) 74件 123,596㎡
- ・農地保有合理化事業 7件 12,899㎡
- ・各種証明書の発行 37件

(3) 活動指標の推移

- ・農地法等所管事務

案 件 名	面 積 (㎡)				
	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度
農地法第3条第1項 (所有権移転)	16,630	25,965	20,942	24,422	37,983
(賃借権設定)	4,026	2,792	11,032	0	0
(使用貸借権設定)	3,711		14,676	47,761	21,009
農地法第4条第1項	381	363	579	847	108
農地法第5条第1項 (所有権移転)	1,407	2,310	5,088	5,502	488
(賃借権設定)	622	343	6,544	5,443	19,166
(使用貸借権設定)	503	813	19,024	483	439
農地法第20条第6項 (合意解約)	6,440	11,789	12,984	9,769	3,115
農地法第4条第1項第5号	2,757		340	231	2,392
農地法第5条第1項第3号	5,243	5,872	3,995	3,595	5,648

職員人件費

予算事業名：一般職人件費

当初予算額 9,075,000円

最終予算額 9,484,000円

決算額 9,120,179円

(1) 主な支出

- ・職員人件費

912万円

2	農業総務費	45,696,578	決算事項別明細書	P48～
---	-------	------------	----------	------

農業資金の利子への補助など(産業振興グループ) 予算事業名：農業総務費

当初予算額 1,842,000 円 最終予算額 1,842,000 円 決算額 1,162,955 円

農業者の経営改善や生産性の向上、合理化を目的に借り入れた資金に対し利子補給を行い、農家経営における経済負担の緩和を図りました。

(1) 主な支出

- ・農業経営基盤強化資金などの利子補給金 94 万円
- ・農家実行組合活動交付金 20 万円
- ・全国農業者サミット参加費 2 万円

(2) 活動指標

資金名	資金の内容
農業近代化資金	農業の近代化を図るための構築物、農機具資金
農業経営基盤強化資金	認定農業者が農業経営の改善を図るための資金
平成18年度気象災害資金	7月豪雨の被害農業者に対する農業災害資金
農業経営安定化資金	農家組合員が経営安定・生産基盤の立て直しを図るための資金
農業バックアップ資金	小規模農家等制度資金が利用できない方のための農業資金
認定農業者資金	認定農業者が必要とする農機具等の取得資金

(3) 活動指標の推移

	平成21年度		平成22年度		平成23年度	
	対象者	補給額	対象者	補給額	対象者	補給額
農業近代化資金等利子補給	4人	9万円	4人	8万円	3人	6万円
農業経営基盤強化資金利子補給	7人	46万円	6人	38万円	4人	31万円
平成15年度豪雪災害資金利子補給	—	—	—	—	—	—
平成16年度気象災害資金利子補給	26人	4万円	—	—	—	—
平成18年度気象災害資金利子補給	5人	2万円	5人	2万円	5人	1万円
農業経営安定化資金利子補給	3人	1万円	3人	1万円	3人	1万円
農業バックアップ資金利子補給	2人	1万円	1人	1万円	—	—
認定農業者資金利子補給	35人	54万円	23人	58万円	22	55万円

職員人件費 予算事業名：一般職人件費

当初予算額 38,646,000 円 最終予算額 45,588,000 円 決算額 44,533,623 円

(1) 主な支出

- ・職員人件費 4,453 万円

3 農業振興費 決算事項別明細書 P48～

農業振興費 予算事業名：農業振興費

当初予算額 10,207,000 円 最終予算額 14,427,000 円 決算額 9,004,026 円

農商工観連携を進めるため農業会議旬のカレンダー作成プロジェクトのみなさんと協力し旬のカレンダーを作成、丸なすワークショップを開催しました。

また、特徴ある農産物の栽培の拡大に向けた販路開拓としてチェリーキッスフェア・ブラムリーフェアを開催しました。

(1) 主な支出

- ・旬のカレンダー作成 272 万円
- ・旬のバイキング 10 万円
- ・チェリーキッスフェア 20 万円
- ・ブラムリーフェア 16 万円
- ・小布施丸なすワークショップ 16 万円
- ・農業体験ツアー委託 11 万円

- ・戸別所得補償用PC購入 13万円
- ・新規就農者支援 382万円
- ・輸出協議会負担金 4万円
- ・臨時職員賃金 104万円
- ・その他 52万円

(2) 活動指標

- ・旬のカレンダー作成 7月発行 部数15万枚
- ・旬のバイキング開催 (小布施総合公園 平成23年8月6日)
- ・チェリーキッスフェア (町内17店舗 7月15日～31日)
- ・ブラムリーフェア (町内18店舗 10月1日～11日)
- ・小布施丸なすワークショップ (公民館講堂 4店舗協力)
平成24年2月、小布施丸なすの栽培技術を確認し、料理・加工方法を研究するため小布施丸なす研究会を開催しました。
- ・農業体験ツアー (10月1日～2日 参加者14名)
- ・新規就農支援事業補助金

	平成23年度	
	対象者	支援額
研修実施者生活支援、住居費支援	5人	262万円
就農者生活支援、住居費支援	1人	66万円
農地賃借料補助	1人	2万円
里親指導者補助	3人	52万円

農業振興整備計画の見直し(繰越分)

予算事業名：農業振興費 (明許繰越分)

当初予算額 0円 繰越予算額 3,192,000円 決算額 3,192,000円

平成22年度からの繰越事業で、農業振興整備計画の見直しを実施しました。

(1) 主な支出

- ・農振計画見直し委託料 319万円

家庭菜園の充実(産業振興グループ)

予算事業名：農業振興費

当初予算額 220,000円 最終予算額 222,000円 決算額 135,054円

遊休荒廃農地を家庭菜園として貸し出しを行いました。

(1) 主な支出

- ・土地借上料 14万円

(2) 活動指標

- ・家庭菜園の貸し出し 74区画×100㎡=7,400㎡
※六川沖東(くだもの街道沿い)27区画、六川沖東19区画、押羽7区画、中条沖21区画
・74区画のうち、73区画(41人)の利用があった。

(3) 活動指標の推移

	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度
区画数	73区画	74区画	73区画	73区画	74区画
利用者数	43人	42人	42人	42人	41人

畜産の振興(産業振興グループ)

予算事業名：農業振興費

当初予算額 522,000 円 最終予算額 685,000 円 決算額 684,980 円

畜産の振興と農業所得の向上を図るため、畜産農家が行う子牛の導入経費に対し補助を行いました。

(1) 主な支出

- ・家畜導入事業補助金 51 万円
- ・須高家畜防疫協会負担金 14 万円
- ・北信食肉センター管理運営補助金 4 万円

(2) 活動指標

- ・導入農家数 3軒
- ・黒毛和種 74頭、ホルスタイン 6頭 計80頭

(3) 活動指標の推移

	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度
導入農家数	3 軒	3 軒	3 軒	2 軒	3 軒
黒毛和種	24 頭	18 頭	15 頭	12 頭	74 頭
ホルスタイン	4 頭	8 頭	3 頭	4 頭	6 頭
計	28 頭	26 頭	18 頭	16 頭	80 頭

小布施ブランド戦略事業(産業振興グループ)

予算事業名：小布施ブランド戦略事業費

当初予算額 27,259,000 円 最終予算額 27,300,000 円 決算額 20,862,854 円

多様化する消費者ニーズに応え、小布施町産農産物の販路回開拓に向けた新たなブランド化を進めました。“小布施に來なければ手にはいらぬ・食べられぬもの”を中心に小布施ブランドとして農産物全般の競争力を高めるため、(財)小布施町振興公社「小布施屋」と連携し情報発信と販路の開拓に努めました。

(1) 主な支出

- ・ブランド戦略委託料 1,373 万円
- ・嘱託職員報酬 222 万円
- ・農産物輸出事業 8 万円
- ・新宿高野タイプロイド製作 116 万円
- ・新宿高野フルーツハ[®]イキング[®]サンプル 19 万円
- ・新宿高野打合せ旅費 43 万円
- ・すみだまつり 7 万円
- ・町イチ村イチ物産展 3 万円
- ・ブラムリー成分分析 4 万円
- ・りんごっす。商標登録 9 万円
- ・SBCラジオPR 42 万円
- ・農村サイト更新 32 万円
- ・公社のあり方検討 75 万円
- ・栗の苗木購入補助 51 万円
- ・博多駅ビル出店旅費 60 万円
- ・JAと九州トップセールス 22 万円

(2) 活動指標

・物産展への参加

軽井沢駅「観光物産フェア」	平成23年7月26日～27日
英国王立園芸協会ブラムリーツアー	平成23年9月9日
ブラムリーを楽しむ会	平成23年9月24日、10月15日
東京都墨田区「すみだまつり」	平成23年10月1日～2日
(株)新宿高野物産展	平成23年10月8日～10日
(株)新宿高野カルチャー教室	平成23年8月19日～12月9日 5回開催
(株)新宿高野ウィークエンドマルシェ	平成23年8月20日～12月11日 5回開催
(株)新宿高野「小布施ブラムリーフェア」	平成23年10月1日～11日
大阪プラットフォーム「ブラムリーズシードリンク	平成23年11月15日
埼玉県戸田市「商工祭」	平成23年10月22日～23日
宇多津秋の大収穫祭	平成23年10月29日～30日
新潟・長野味めぐり JR京都伊勢丹	平成23年11月9日～14日
埼玉県戸田市「収穫祭」	平成23年12月11日
新潟・長野味めぐり 東武宇都宮百貨店	平成24年1月31日～2月6日

- ・りんご酢の製造委託 300ml 2360本、200ml 1800本
- ・りんごジュースの製造委託 1,000ml 47,800本、小びん 11,100本
- ・小布施丸なす 販売数 2,808 玉 販売額 29 万円
- ・J R九州博多ターミナルビル つばめの杜ひろばアンテナショップ運営
年間売上 8,954,001円
8月 小布施桃フェア
10月 りんごフェア
12月 ふじ祭り
- ・平成24年4月1日 一般財団法人小布施町振興公社へ移行完了

都市農村交流事業(産業振興グループ)

予算事業名：都市農村交流事業費

当初予算額 1,484,000 円 最終予算額 1,484,000 円 決算額 318,749 円

都市消費者との交流を深め、農業や農村の状況に対する理解を深め農産物の販路開拓のため、東京都墨田区民との交流事業を春と秋に開催しました。

(1) 主な支出

・農家民泊謝礼	12 万円
・交流事業実施協力団体謝礼	3 万円
・交流会経費	10 万円
・その他	6 万円

(2) 活動指標

- ・春の墨田区との交流事業 東日本大震災のため中止
- ・台湾人留学生(名古屋大学)との交流事業
8月29日～9月1日 留学生4名参加 受入農家4軒
- ・秋の巻
9月24日(土)～25日(日) 墨田区民28名参加 受入農家10軒
稲刈り、フルーツセンター見学、全体交流会、町内散策
受入農家の方と仲良くなり春と秋に2回訪れる人や「おぶせ大好き倶楽部」に加入する人もあり、人と人と信頼が醸成されています。
今後も継続し、参加者の増加と受入農家の確保を図り、交流によるまちづくりを進めます。

売れる米づくりと地産地消の推進(産業振興グループ)

予算事業名：数量調整円滑化推進事業費

当初予算額 0 円 最終予算額 76,000 円 決算額 75,680 円

地産地消として地元産米の消費拡大を図りました。また、主食である米の安定供給を目的に行われる生産調整とモデル事業として実施された「農業者戸別所得補償制度」の生産者に対する周知をJA水稲組合と連携し行いました。

(1) 主な支出

- ・郵送料 8 万円

(2) 活動指標

- ・地産地消推進活動
 - 米の消費拡大に向けた小布施産米の学校給食への提供
- ・栗ガ丘小学校5年生田植え (5/27)、稲刈り教室 (10/3)
- ・小布施町農業再生協議会の事務
 - 構成：町、JA、土地改良区、農業改良普及センター等

(3) 活動指標の推移

	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度
水田面積	216ha	216ha	216ha	216ha	216ha
作付面積	118ha	114ha	117ha	112ha	108ha
生産数量	679t	666t	669t	656t	661t

・国の戸別所得補償制度により米の生産調整を引き続き進めます。また、水田農業推進協議会は、担い手対策や遊休荒廃農地対策と合わせ推進するため、23年7月1日農業再生協議会に移行しました。

農作物の有害鳥獣駆除(産業振興グループ)

予算事業名：有害鳥獣対策費

当初予算額 11,357,000 円 最終予算額 11,281,000 円 決算額 4,563,937 円

農作物に被害を与える鳥やサル、イノシシなどを駆除及び農作物に被害を与えるサルやイノシシの出没を抑えるため、雁田山麓で緩衝帯の整備を行いました。

(1) 主な支出

- ・有害鳥獣駆除推進協議会補助金 73 万円
- ・サル、イノシシ駆除報償費 33 万円
- ・緩衝帯整備時軍手等 5 万円
- ・有害鳥獣防護柵設置原材料費 329 万円
- ・緩衝帯除草用刈払機 15 万円
- ・ボランティア保険 1 万円

(2) 活動指標

- ・有害鳥獣駆除
 - 7月15日～10月16日 (40日間) 実施 駆除従事者 (猟友会) 11人
 - 5月19日～3月31日 サル、イノシシの箱ワナ設置
- ・野生獣追い払い犬 (モンキードッグ) 3頭巡回
- ・ムクドリ、スズメ、ドバト、カラス等 1,420羽駆除
- ・サル 2匹駆除
- ・イノシシ 11頭駆除
- ・下枝、草刈等による里山整備 11月15日 (土) 実施
 - 実施箇所：ノバフォーム東側～王子木材間 約300m
 - 参加者：地元農家、JA部会員、ボランティア、町職員、県職員 約100名
- ・有害鳥獣防護柵の整備 2月12日～3月18日
 - 実施箇所：岩松院北側～中野市境間 約1300m
 - 参加者：雁田区民、町職員

(3) 活動指標の推移

	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度
鳥類	1,131羽	1,308羽	1,018羽	1,232羽	1,420羽
サル	1匹	4匹	5匹	10匹	2匹
イノシシ	1頭	6頭	10頭	23頭	11頭

	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度
実施場所	冒険の森北側	浄光寺南側	岩松院北側	ノバフォーム東側
実施内容	L=300、W=20	L=250、W=20	L=200、W=20	L=300、W=20

※ L：延長、W：幅

地元の農家から、有害鳥獣の出没が減ったという話があり、継続して実施していきます。
イノシシ対策用に電気柵を強化するため補強を実施します。

(4) 成果指標

・有害鳥獣による農作物の被害額 (単位：万円)

	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度
被害金額	300	295	402	367	367

モンキードッグ育成事業(産業振興グループ)

予算事業名：モンキードッグ育成事業費

当初予算額 233,000円 最終予算額 233,000円 決算額 39,000円

雁田山麓に出没する猿による農作物被害を防ぐため、地域巡回を行いました。

(1) 主な支出

- ・ダニ除去薬 1万円
- ・予防接種負担金 3万円

(2) 活動指標

- ・年間を通じてのアフターフォロー 3頭

(3) 活動指標の推移

(単位：頭)

	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成22年度	平成23年度
育成頭数	0	0	0	0	0

現在、3頭で巡回を行っており、農作物への被害の抑制効果がありますが、巡回以外の時間帯に出没するようになってきています。

駆除の実施や緩衝体制と合わせた地元のみなさんのご協力をお願いします。

小布施六斎市の開催(産業振興グループ)

予算事業名：緑のかけ橋まつり事業費

当初予算額 6,967,000 円 最終予算額 6,967,000 円 決算額 6,426,969 円

秋の行楽・収穫期にあわせ農産物の収穫祭としてステージ演奏や神輿・福原屋台巡行など町民参加の下、多彩なにぎわいづくりに努めました。また、6次産業センターの秋の味覚祭とも連携し、楽しむことから自発的なお祭りへと取り組みを進め、農産物の販路拡大を目指しています。

(1) 主な支出

・ステージ出演者等謝礼	54 万円
・チラシ作成費	53 万円
・広告費等	59 万円
・会場設営費	450 万円
・消耗品等	27 万円

(2) 活動指標

- ・期日：10月22日（土）～23日（日）
- ・場所：第1会場森の駐車場及び大日通り、第2会場フローラルガーデン駐車場
- ・物産展出展者：団体（J A、女性農業者団体、緑のかけ橋おぶせ他）
- ・ステージ利用者：23団体
- ・福原屋台巡行、町民有志による神輿巡行
- ・シャトル馬車の運行（大日通り～6次産業センター）
- ・同時開催：骨董市、クラシックカー展示

※ 平成23年度で8回目の開催となり、昨年と同様、大日通り・森の駐車場を中心に多彩なイベントととなり、町内外から多くのお客様がお見えになっています。

花飾りの活用など商工祭の要素も加え、町を挙げた秋のイベントに発展させてまいります。

(3) 活動指標の推移

(単位：団体)

	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度
物産展出展者数	25	24	29	30	25

フローラルガーデンおぶせの管理運営(産業振興グループ)

予算事業名：フローラルガーデンおぶせ管理運営費

当初予算額 20,453,000 円 最終予算額 20,453,000 円 決算額 20,397,413 円

フローラルガーデンおぶせを(財)小布施町振興公社に管理委託し、6次産業センターと連携し、施設を訪れる観光客へのサービス向上と、花苗の販売拡大や花に関する情報発信を図りました。

(1) 主な支出

・管理委託料	1,920 万円
・フィン管改修工事費	95 万円
・火災保険料	25 万円

(2) 活動指標

- ・花壇の維持管理
 - 4月 前年秋植栽のパンジー、ビオラ、葉ボタンの手入れ
 - 5月 夏花壇の植栽、多くに種類の花を使ったカラフルな花壇の提案
 - 9月 秋花壇の植栽、ローメンテナンスな花々としての混植
 - 10月 冬花壇植栽、町内産の花苗を9割使用
- ・季節に応じたイベントの開催
 - 4月 つるバラ剪定講習会

- 5月 春の山野草展
- 6月 第17回さつき展、第17回夏の洋ラン展
- 7月 第16回富貴ラン展、つるバラ剪定講習会
- 10月 秋の山野草展、第17回秋の洋ラン展
- 1月 第20回新春洋ラン展
- 2月 雪割草展、福寿草展
- 3月 第19回おもと・春ラン展、信州のクリスマスローズ展
- ・販売促進 花苗、鉢花、洋ラン、雑貨等売上向上、町内農家生産苗の積極的販売
- ・情報提供 新商品・宿根草の紹介、巴錦の紹介
- ・世界ラン展日本大賞への出品

(3) 活動指標の推移 (単位：人)

	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度
入園者数	21,181	25,539	30,480	22,960	23,856

※平成18年度から中学生以下の入園料は無料のため、カウントされていません。

※H23年度20周年イベントのため無料券配布による無料入館者9,984人

6次産業センターの管理運営(産業振興グループ) 予算事業名：6次産業センター管理運営費
 当初予算額 7,625,000円 最終予算額 7,625,000円 決算額 5,822,182円

6次産業センターを(財)小布施町振興公社に管理委託し、施設を訪れる観光客へのサービス向上に努めるとともに、花苗や農産物等の販売拡大を図りました。

(1) 主な支出

- ・施設管理委託料 377万円
- ・土地借上料 173万円
- ・汚水ポンプユニット修繕等 28万円
- ・火災保険料 4万円

(2) 活動指標

- ・6次産業センター
 農産物の販売と地場産物を使った加工品販売
 ジャム、ジュース、菓子、アイスクリーム等の製造 小布施産りんご酢の販売

(3) 活動指標の推移

	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度
販売会員数	100名	108名	110名	118名
売上額	3,005万円	3,385万円	3,810万円	4,318万円

ふるさと創造館の管理運営(産業振興グループ) 予算事業名：ふるさと創造館管理運営費
 当初予算額 2,848,000円 最終予算額 2,848,000円 決算額 2,486,060円

ふるさと創造館を(財)小布施町振興公社に管理委託し、農産加工室の貸し出しや加工作業の指導などを行いました。

(1) 主な支出

- ・施設管理委託料 124万円
- ・土地借上料 101万円
- ・火災保険料 8万円
- ・施設修繕など 16万円

(2) 活動指標

- ・ジュース、ジャムづくりの指導 33件

(3) 活動指標の推移

	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度
指導件数	73 件	63 件	62 件	40 件	33 件

4 フラワーセンター費 2,913,681 決算事項別明細書 P49～

フラワーセンターの管理運営(産業振興グループ) 予算事業名：フラワーセンター管理費

当初予算額 29,657,000 円 最終予算額 29,657,000 円 決算額 29,136,821 円

花産業の振興を図るため、フラワーセンターでプラグ苗の生産を行い、花き農家の育成と販路の拡大を図りました。

(1) 主な支出

・嘱託職員報酬	285 万円	・燃料費	327 万円
・臨時職員賃金	661 万円	・光熱水費	141 万円
・消耗品	356 万円	・借地料	155 万円
・修繕費等	173 万円	・コピー使用料	10 万円
・委託料	52 万円	・種、養土代	482 万円
・発芽室	152 万円	・軽トラ	62 万円
・その他	58 万円		

(2) 活動指標

- ・花苗生産 86千本、セル苗生産 243万本
- ・マリーゴールド、サルビア、パンジー、ビオラ等花苗のほか、アスパラ等野菜苗の発芽・育苗

(3) 活動指標の推移

	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度
販売収入額(万円)	2,810	2,830	2,107	2,664	2,689
農家数(戸)	9	8	8	8	8
セル苗本数(本)	2,233,024	2,290,044	1,970,724	2,232,697	2,429,792
ポット苗本数(本)	89,179	116,467	102,984	84,505	86,208

※農家数は花苗生産者会の会員数。

5 農地費 24,524,254 決算事項別明細書 P49～

土地改良事業(産業振興グループ) 予算事業名：農地対策費

当初予算額 21,704,000 円 最終予算額 24,827,000 円 決算額 24,524,254 円

土地改良区の運営費などの補助、農免道路などを整備した際の借入金に対し補助を行いました。土地改良施設の設備更新費用の一部に対し補助を行いました。

(1) 主な支出

・日滝原土地改良区負担金	120 万円	
※県営土地総事業、団体営修繕保全事業、県営ストックマネジメント事業		
・浅川揚水機場管理負担金	5 万円	
・農道等借入補助 22路線・事業	1,932 万円	
・県営基幹水利施設ストックマネジメント	95 万円	
・林地区揚水機場補修費補助金	300 万円	

(2) 活動指標

- ・日滝原土地改良区負担金
日滝原土地改良区が実施した、県営及び団体営のストックマネジメント等の土地改良事業に対する、市町村割合（小布施町24.5%）による助成
- ・長野平土地改良区から浅川揚水機場管理が長野市に移管
浅川揚水機場に伴う市町村割合1.0%の負担金
- ・県営基幹水利施設ストックマネジメント事業
延徳田んぼ用水施設更新に向けた機能診断実施の負担金
- ・農業用水利施設の緊急補修のため実施した林地区揚水機場のポンプ修理に対する補助金
事業費7,407,000円の内3,000,000円を補助

6	集落排水施設費	24,400,000	決算事項別明細書	P49～
農業集落排水事業特別会計への繰出金(建設水道グループ) 予算事業名：農業集落排水施設費				
当初予算額		26,557,000 円	最終予算額	27,431,000 円
			決算額	24,400,000 円

農業集落排水事業特別会計へ、一般会計で負担すべき費用を支出しました。

(1) 主な支出

- ・農業集落排水事業特別会計繰出金 2,440 万円

7	農業共済費	4,487,886	決算事項別明細書	P49～
農業共済の促進(産業振興グループ) 予算事業名：農業共済費				
当初予算額		5,415,000 円	最終予算額	5,415,000 円
			決算額	4,487,886 円

農業経営の安定を図るため果樹共済に加入した農家に対し、共済掛金の一部補助を行いました。

(1) 主な支出

- ・果樹共済掛金一部負担金 292 万円
- ・家畜基幹診療センター運営負担金 156 万円

(2) 活動指標

引受実績	りんご					
	総合短縮	半相特定 暴風雨	半相特定 2セット	樹園地 総合短縮	樹園地特定 暴風雨	樹園地特定 2セット
	96 戸 3,286 ㇾ	47 戸 2,488 ㇾ	19 戸 558 ㇾ	33 戸 2,308 ㇾ	7 戸 438 ㇾ	6 戸 424 ㇾ
ぶどう			なし			
総合短縮	樹園地特定 2セット	災害収入	総合短縮	樹園地特定 2セット	もも 総合短縮	
20 戸 569 ㇾ	3 戸 129 ㇾ	4 戸 124 ㇾ	24 戸 384 ㇾ	5 戸 103 ㇾ	22 戸 674 ㇾ	

※ 半相殺：農家単位に被害樹園地の減収分について損害を把握する方式

※ 樹園地：樹園地単位に被害樹園地の減収分について損害を把握する方式

※ 災害収入：農家の樹種ごとの収入金を補償する方式

合計

286 戸

11,485 ㇾ

(3) 活動指標の推移

		平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度
りんご	加入戸数	249戸	247戸	232戸	219戸	208戸
	加入面積	10,524a	10,608a	10,648a	10,059a	9,501a
	共済掛金	12,412,724円	13,168,707円	13,196,614円	12,388,262円	13,273,365円
	支払金額	0円	43,080円	3,494,384円	20,288,120円	4,329,790円
ぶどう	加入戸数	35戸	37戸	36戸	32戸	28戸
	加入面積	1,133a	1,177a	1,192a	960a	842a
	共済掛金	711,938円	555,320円	534,490円	441,007円	430,431円
	支払金額	79,020円	79,020円	955,536円	2,406,583円	17,006円
なし	加入戸数	29戸	30戸	29戸	29戸	29戸
	加入面積	574a	599a	593a	519	487a
	共済掛金	622,788円	739,385円	652,270円	405,299円	466,375円
	支払金額	46,300円	46,300円	521,740円	723,690円	88,680円
もも	加入戸数	24戸	26戸	26戸	22戸	22戸
	加入面積	651a	672a	741a	651a	675a
	共済掛金	435,596円	356,946円	393,531円	388,386円	446,731円
	支払金額	0円	97,400円	40,020円	683,460円	273,300円
合計	加入戸数	337戸	340戸	323戸	302戸	287戸
	加入面積	12,882a	13,056a	13,174a	12,189a	11,505a
	共済掛金	14,183,046円	14,820,358円	14,776,905円	13,622,954円	14,616,902円
	支払金額	125,320円	140,480円	5,011,680円	24,101,853円	4,708,776円
加入率		27.1%	27.4%	28.6%	26.6%	25.0%

2	林業費	3,030,999
1	林業総務費	3,030,999

決算事項別明細書 P50～

松くい虫の駆除(産業振興グループ)

予算事業名：林業総務費

当初予算額 4,454,000円 最終予算額 3,658,000円

決算額 3,030,999円

多発する松くい虫被害木の駆除、処理を行いました。

(1) 主な支出

- ・松くい虫被害木駆除委託料 264万円
- ・カシガキイシ被害木駆除委託料 5
- ・千曲川流域活性化センター負担金 5万円
- ・丸太ベンチ購入5基 24万円
- ・その他 5万円

(2) 活動指標

- ・駆除活動の内容 第1次 4月12日～12月31日

	第1次駆除		第2次駆除		合計	
	本	m	本	m	本	m
燻蒸処理	104	76	0	0	104	76
破碎処理	15	8	0	0	15	8
合計	119	84.00	0	0	119	84.00

◆「燻蒸処理」は松くい虫が潜入している被害木を切断し、ビニールシートで覆い薬剤処理する方法。
(主に被害木の搬出が困難な場所で行います。)

◆「破碎処理」は松を搬出し機械などで松を砕いて松くい虫を処理する方法。

※ 被害の拡大を防ぐため、今後も松くい虫の被害木を確認次第、駆除の徹底に努めます。

- ・間伐 2.54㍏ (岩松院南側)

(3) 活動指標の推移

	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度
被害本数	263本	248本	101本	117本	119本
被害量	133.13m ³	136.51m ³	49.89m ³	65.57m ³	84m ³

款	項	目	款項目名	決算額 (円)	主要な施策の成果説明及び実績	
6			商工費	107,584,401		
	1		商工費	107,584,401		
		1	商工総務費	8,051,143	決算事項別明細書	P50～
商工事業臨時職員賃金など(産業振興グループ)					予算事業名：商工総務費	
当初予算額 2,930,000 円 最終予算額 2,930,000 円					決算額	2,000,785 円
商工事業に携わる臨時職員の賃金などです。						
(1) 主な支出						
・臨時職員賃金 198 万円						
・その他 2 万円						
職員人件費					予算事業名：一般職人件費	
当初予算額 6,120,000 円 最終予算額 6,272,000 円					決算額	6,050,358 円
(1) 主な支出						
職員人件費 605 万円						
2			商工振興費	19,598,741	決算事項別明細書	P50～
商工会事業に対する補助など(産業振興グループ)					予算事業名：商店街等活性化事業費	
当初予算額 6,940,000 円 最終予算額 6,940,000 円					決算額	6,891,060 円
町の商工業の発展のため、商工会が行う事業や伝統行事などに対して補助を行いました。また、地域経済の活性化を図るため商工会が行う中小企業者の指導費に対し補助を行いました。						
(1) 主な支出						
・商工会一般事業補助金 100 万円						
・商工会小規模事業補助金 350 万円						
・くりんこ祭り実行補助金 60 万円						
・安市行事補助金 150 万円						
・安市警備委託料 29 万円						
(2) 活動指標						
・小布施町商工会 会員数 301人						
商工会一般事業補助金 商工会事業に対して助成						
商工会小規模事業補助金 経営指導員に対して助成						
くりんこ祭り実行補助金 小布施町くりんこ祭り実行委員会を組織し運営						
第34回くりんこ祭り 平成23年7月30日 駅前神宮通り						
29連/約1,500人参加						
安市行事補助金 安市 平成24年1月14日～15日 皇大神社ほか						
県制度資金融資保証料の補助(産業振興グループ)					予算事業名：商店街等活性化事業費	
当初予算額 5,500,000 円 最終予算額 2,215,000 円					決算額	2,214,218 円
商工業者が、経営の安定のため運用資金を金融機関から借りる場合の保証料を補給しました。						
(1) 主な支出						
・県制度資金融資保証料補給金 221 万円						

(2) 活動指標

- ・ 県中小企業融資制度資金の斡旋及び融資保証料補給 (県 1/2、町 1/2)

制度資金名	件数 (単位：件)	融資総額 (単位：万円)	保証料補給額 (単位：万円)
経営健全化支援資金	18	13,060	174
新事業活性化資金	1	4,300	47
計	19	17,360	221

(3) 活動指標の推移

	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度
件数	18件	27件	38件	39件	19件
融資総額	2億3,740万円	2億6,953万円	3億9,040万円	3億2,468万円	1億7,300万円
保証料補給額	315万円	384万円	592万円	481万円	221万円

町中小企業者等一般融資保証料の補助(産業振興グループ) 予算事業名：商店街等活性化事業費

当初予算額 50,000円 最終予算額 0円 決算額 0円

商工業者の経営の安定と発展のため、商工業者が金融機関から受けた一般融資に対し、保証料補給金を支給するものです。本年度は緊急経済対策を活用いただきました。

(1) 主な支出

- ・ 町中小企業者等一般融資保証料補給金 0万円

(2) 活動指標

- ・ 事業経営上必要とする設備資金及び運転資金にかかる保証料補給 補助率 3分の1 限度額5万円
- ・ 対象件数 0店舗

(3) 活動指標の推移

	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度
件数	1件	1件	1件	0件	0件
利子補給額	5万円	5万円	5万円	0万円	0万円

商工貯蓄共済融資利子の補給(産業振興グループ) 予算事業名：商店街等活性化事業費

当初予算額 500,000円 最終予算額 435,000円 決算額 435,000円

商工業者が行う経営の改善に必要な資金の借入を円滑に受けられるよう、商工会が行う商工貯蓄還元融資に対し、利子補給金を支給しました。

(1) 主な支出

- ・ 商工貯蓄共済融資利子の補給 43万円

(2) 活動指標

- ・ 商工貯蓄還元融資の利子補給 1000分の24以内
- ・ 対象件数 2事業所

(3) 活動指標の推移

	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度
件数	7件	5件	5件	3件	2件
利子補給額	39万円	53万円	48万円	43万円	43万円

町中小企業者等緊急支援融資保証料の補助(産業振興グループ) 予算事業名：商店街等活性化事業費
 当初予算額 150,000 円 最終予算額 703,000 円 決算額 702,304 円

原油高や原材料高騰に伴う中小企業緊急支援のため、金融機関から中小企業振興資金の融資を受けた企業に対し、保証料補給金を支給しました。

- (1) 主な支出
 ・町中小企業者等緊急支援融資保証料補給金 70 万円
- (2) 活動指標
 ・事業経営上必要とする設備資金及び運転資金にかかる保証料補給 補助率 3分の1 限度額5万円
 ・対象件数 27事業所
- (3) 活動指標の推移

	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度
件数	9件	3件	28件	8件	27件
借入額	2,200万円	450万円	1億4,812万円	3,328万円	2億5,519万円
利子補給額	11万円	5万円	59万円	19万円	70万円

町中小企業者等緊急支援利子の補助(産業振興グループ) 予算事業名：商店街等活性化事業費
 当初予算額 2,000,000 円 最終予算額 6,950,000 円 決算額 6,949,159 円

原油高や原材料高騰に伴う中小企業緊急支援のため、金融機関から中小企業振興資金の融資を受けた企業に対し、利子補給金を支給しました。

- (1) 主な支出
 ・町中小企業者等緊急支援融資利子補給金 694 万円
- (2) 活動指標
 ・事業経営上必要とする設備資金及び運転資金にかかる利子の初年度分全額
 ・対象件数 40事業所
- (3) 活動指標の推移

	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度
件数	10件	57件	39件	40件
借入額	1億1,400万円	3億9,624万円	2億9,428万円	4億1,269万円
利子補給額	206万円	716万円	493万円	694万円

中小企業緊急雇用安定助成事業補助(産業振興グループ) 予算事業名：商店街等活性化事業費
 当初予算額 500,000 円 最終予算額 0 円 決算額 0 円

中小企業の経営安定化を支援するため補助を行いました。

- (1) 主な支出 0 万円
- (2) 活動指標
 ・中小企業者が雇用する労働者を一時的に休業させた場合、教育訓練させた場合支払った経費に対し一部補助しました。
 ・対象件数 0事業所

空き店舗活用事業に対する補助(産業振興グループ) 予算事業名：空き店舗対策事業費
 当初予算額 2,100,000 円 最終予算額 497,000 円 決算額 340,000 円

空き店舗の改修・賃借に対する補助を行いました。

- (1) 主な支出
 ・空き店舗改修補助 0 万円
 ・空き店舗賃借料補助 34 万円

(2) 活動指標

- ・空き店舗の改修に対する補助 補助率 3分の1 限度額100万円
- ・空き店舗の賃借料に対する補助 補助率 3分の1 限度額月額 5万円 (対象期間1年)
- ・空き店舗改修補助対象件数 0事業所
- ・空き店舗賃借料補助対象件数 3事業所

(3) 活動指標の推移

- ・空き店舗改修補助

	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度
件数	1件	1件	2件	0件
補助金	100万円	66万円	75万円	0円

公共交通支援事業(地域整備グループ)

予算事業名：公共交通支援事業

当初予算額 2,426,000円 最終予算額 2,426,000円 決算額 2,067,000円

町唯一の公共交通機関である長野電鉄が行う安全性向上に資する施設整備費の一部を、県・沿線市町とともに補助を行いました。

(1) 主な支出

- ・小布施町地域鉄道安全性向上事業費補助金 207万円

(2) 活動指標

- ・長野電鉄・県・沿線市町村及び住民等で構成する「地域連携長野電鉄長野線沿線活性化協議会」を設置
- ・「長野電鉄の鉄道運行サービス向上調査(アンケート)」の実施
- ・「長野電鉄長野線シンポジウム」の開催
平成24年2月18日 中野市「中野保健センター」

3 観光費 46,070,058 決算事項別明細書 P50～

小布施文化観光協会などの活動支援(産業振興グループ)

予算事業名：観光振興費

当初予算額 3,040,000円 最終予算額 6,370,000円 決算額 6,370,000円

町の観光資源保護及び観光事業の振興を図るため、小布施文化観光協会などの各種事業に対し補助を行いました。

(1) 主な支出

- ・小布施文化観光協会補助金 100万円
- ・文化観光協会事務所設置負担金 333万円
- ・六斎舎借上料 189万円
- ・ファイヤーフェスティバル補助金 15万円

(2) 活動指標

- ・小布施文化観光協会会員数 90会員
- 総会、理事会及び正副会長会 8回
- 主な事業
 - ・おぶせ観光交流メッセ
 - ・かんでんぱぱ・伊那食品工業(株)会長 塚越寛氏講演会
 - ・まち歩きガイド研修
 - ・北信濃観光連盟「信州キャンペーン」情報提供、広告宣伝
 - ・テレビ、各種観光情報誌等への情報提供、広告宣伝
 - ・パンフレット発送(県内外) 2,249件
 - ・おぶせ大好き倶楽部員への観光イベント情報等提供
 - ・エージェント、マスコミ視察対応
 - ・北信濃ひな巡り事業
 - ・地域イベント協力事業
- 参加事業
 - ・軽井沢・小布施リレー号(しなの鉄道・長野電鉄フリーパススキップ臨時列車)でPR

(平成23年4月 1日～1月9日)

・JR軽井沢駅自由通路での「観光物産フェア」へ出展

(平成23年7月26日～27日)

後援・共催等 ・ラーメンフェスタ in小布施 (平成23年5月29日)

・小布施音楽祭 (平成23年8月20日、9月3日)

・小布施見にマラソン (平成23年7月17日)

・小布施演劇フェスティバル (平成24年3月4日)

広域観光の推進 ・北信濃河東文化観光圏協議会へ参画

・北信濃観光連盟へ参画

・信州フルーツ王国振興会へ参画

その他 ・東京小布施会参加 (平成23年11月8日)

(3) 活動指標の推移

(単位：件)

	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度
パンフレット送付数	2,743	3,941	4,131	3,558	2,249

・個人、旅行会社、ホテル等へ送付 (電話、メールでの問い合わせに対応)

東京小布施会の活動支援(産業振興グループ)

予算事業名：観光振興費

当初予算額 1,019,000 円

最終予算額 1,019,000 円

決算額 740,346 円

郷土愛を基調とし、会員相互の親睦を深め、町を語り情報を交換し、ふるさと小布施の発展に寄与するために活動している、小布施町出身で東京近郊に在住者で組織する「東京小布施会」の活動を支援しました。

(1) 主な支出

- ・総会記念品 18 万円
- ・旅費 7 万円
- ・バス代 13 万円
- ・東京小布施会通信費等 34万円

(2) 活動指標

- ・東京小布施会会員数 670人
- ・交流会 (総会) 平成23年11月8日 東京グリーンパレス 出席者数 144人
 - 第2部 講演会
 - 市村町長、博多ターミナル社長 丸山康晴、ソプラノ 越美樹恵
 - 第3部 ふるさと交流懇親会

(3) 活動指標の推移

(単位：人)

	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度
会員数	621	614	606	674	670
総会出席者数	110	109	115	142	144

観光案内、観光パンフレットの作成など(産業振興グループ)

予算事業名：観光案内事業費

当初予算額 8,975,000 円

最終予算額 8,975,000 円

決算額 8,302,773 円

町内散策に利用できる観光パンフレットやマップの印刷、案内看板の修理等を行いました。今年度は、東部地区のカントリーマップを作成しました。

(1) 主な支出

- ・観光パンフレットの印刷 168 万円
- ・カントリーマップ作成委託 320 万円
- ・観光マップの印刷 148 万円
- ・案内看板用地の借上げ 55 万円
- ・修繕料 13 万円
- ・広告料 43 万円

(2) 活動指標

・観光パンフレットダイジェスト版の印刷	100,000部
・観光パンフレットの印刷	100,000部
・観光マップの印刷	600,000枚
・東部地区カントリーマップの印刷	12,500部
・案内看板設置、修繕	3箇所
・案内看板用地の借上げ	18箇所

(3) 活動指標の推移

・観光パンフレット、観光マップ印刷数 (単位：部)

	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度
パンフレット	60,000	160,000	100,000	100,000	100,000
観光マップ	250,000	100,000	150,000	300,000	600,000

広域観光の推進(産業振興グループ)

予算事業名：観光案内事業費

当初予算額 102,000 円 最終予算額 102,000 円 決算額 102,000 円

観光振興を点から面へと広げ、地方文化の向上と観光事業の振興と繁栄を図るため、近隣市町村や観光協会で構成する協議会で観光PRなどを行いました。

(1) 主な支出

・上信越ふるさと街道協議会負担金	1万円
・信州まつもと空港利用促進協議会負担金	1万円
・観光圏事業負担金	8万円

(2) 活動指標

・北信濃河東文化観光圏協議会

小布施町、長野市、須坂市、高山村、中野市、山ノ内町および各観光協会

- 【誘客・宣伝事業】
- ・会員相互の連携、観光客誘致活動
 - ・圏内美術館、博物館等の研修会

- 【観光宣伝資料の配布】
- ・圏内市町村ガイドマップの配布

・上信越ふるさと街道協議会 22構成員（市町村、商工会議所、観光協会）

商工会等の連携による加入路線市町村による広域PRの推進

- 【観光宣伝事業の推進】
- ・観光宣伝事業への参加

- 【広域観光の推進と研究】
- ・視察研修、講演会

- 【会員間の研修と交流】
- ・パンフレット、ポスター配布

- ・広域観光意見交換会

・観光圏協議会

小布施町、長野市、須坂市、飯山市、中野市、千曲市、山ノ内町、信濃町、飯綱町

信州新町、坂城町、野沢温泉村、木島平村、高山村、小川村、妙高市、上越市 17市町村

地域内の隠れた魅力の再発見、掘り起こしを行い、エリア全体の観光競争力を高め、

首都圏に向けた継続的なプロモーションを実施する。

- 【公共交通機関を活用した誘客事業】

- ・信州北回廊バス販売、ふるさと手形割引

シャトルバスの運行(産業振興グループ)

予算事業名：シャトルバス運行事業費

当初予算額 9,525,000円 最終予算額 9,525,000円 決算額 8,724,394円

町中心部の渋滞緩和やパークアンドウォーク（車は郊外に駐車し、町の中は歩いて移動する）推進のため、町内を周遊するシャトルバスの運行を行いました。

(1) 主な支出

- ・シャトルバス運行事業負担金 791万円
- ・その他経費 81万円

(2) 活動指標

- ・運行日数 191日（土・日、祝日、行楽期の平日運行）
- ・運行コース ハイウェイミュージアム⇒小布施駅⇒北斎館入口⇒おぶせミュージアム⇒松村駐車場⇒おぶせ中国美術館⇒フローラルガーデン⇒浄光寺⇒岩松院⇒フローラルガーデン⇒松村駐車場⇒おぶせミュージアム⇒北斎館入口⇒小布施駅⇒ハイウェイミュージアム 1日7往復
- ・利用者数 個人9,156人、団体300人

(3) 活動指標の推移

	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度
利用者数	8,731人	7,633人	12,674人	9,879人	9,456人
運行日数	174日	102日	244日	188日	191日
便数	186便	108便	258便	197便	208便

カントリーウォークの開催(産業振興グループ)

予算事業名：カントリーウォーク事業費

当初予算額 2,708,000円 最終予算額 2,708,000円 決算額 1,817,534円

町内をゆっくり散策し、地域の良さを再発見したり小布施の魅力をPRするため、ウォーキング事業を行いました。

(1) 主な支出

- ・花巡り健康ウォーク等告知委託 105万円
- ・需用費 34万円
- ・広告費他 42万円

(2) 活動指標

- ・花巡り健康ウォーク 平成23年4月16日 参加者 420人
コース 5km、8km 小布施総合公園～玄照寺～オープンガーデン
- ・深緑さわやかウォーク 平成23年6月11日 参加者 227人
コース 5km、8km 松村駐車場～里道～せせらぎ緑道～オープンガーデン～フローラルガーデン
- ・農村散策ウォーク 平成23年10月15日 参加者 113人
コース 5km、8km フラワーセンター～りんご畑、栗畑～お寺

ウォーキング参加者の声

- ・スタッフのおもてなしがよかった。オープンガーデンがよかった。案内人の説明がよかった。
- ・ウォーキングを通して小布施がもっと好きになった。

花のまちづくり事業(産業振興グループ)

予算事業名：花のまちづくり事業費

当初予算額 1,238,000円 最終予算額 1,238,000円 決算額 1,086,770円

町内の全域で花を介した交流が広がるよう、趣旨に賛同いただいたお宅などを来訪者に開放するオープンガーデン事業を実施しています。

(1) 主な支出

- ・ブック作成 99万円
- ・花の会会費等 6万円
- ・食糧費等 1万円

(2) 活動指標

・平成23年度登録件数 115軒

(3) 活動指標の推移

(単位：軒)

	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度
個人	69	80	81	83	87
公共	2	2	2	2	2
店舗	19	20	23	23	26
登録軒数	90	102	106	108	115

花仲間ガーデニング大楽校の開催(産業振興グループ)

予算事業名：花のまちづくり事業費

当初予算額 1,375,000円 最終予算額 1,375,000円 決算額 855,701円

楽しく学びながらガーデニング技術を向上させることを目的に、講習会や実技等を行うガーデニング大楽校を開催しました。

(1) 主な支出

- ・講師謝礼等 14万円
- ・花苗、肥料代等消耗品 71万円

(2) 活動指標

- ・講習会 (実習) 開催 3回 (6、7、11月) 受講者数 延べ65人
- ・善光寺花回廊「小布施コーナー」参加 (ミニガーデン作り) 参加者数 2人
- ・視察研修 峰の原高原オープンガーデン 平成23年7月2日

(3) 活動指標の推移

	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度
大楽校開催回数 (講座、実習)	4回	4回	4回	4回	4回
参加者数	55人	50人	80人	83人	65人

松村駐車場の管理運営(産業振興グループ)

予算事業名：松村駐車場管理費

当初予算額 6,033,000円 最終予算額 6,033,000円 決算額 5,515,754円

町に訪れる観光客が車を停めて町を散策するための拠点として、また行楽期の交通渋滞を解消するため、松村駐車場、小布施南駐車場の管理運営を行いました。

(1) 主な支出

- ・管理人賃金 (2人) 117万円
- ・消耗品費等 35万円
- ・駐車場整理委託料 (シルバー人材) 27万円
- ・駐車場用地借上料 256万円
- ・臨時駐車場工事請負費 116万円

(2) 活動指標

自動車の種別	利用台数 (台)	駐車場使用料収入 (万円)
大型車(4時間まで1,200円)	83	9
普通車(4時間まで300円)	6,538	196
二輪車(4時間まで100円)	114	1
計	6,735	206

松村駐車場 4,872.6 m² 南駐車場 1,479.0 m²

(3) 活動指標の推移

- ・次ページ「森の駐車場の管理運営」参照

森の駐車場の管理運営(産業振興グループ)

予算事業名：森の駐車場管理費

当初予算額 2,860,000円 最終予算額 2,860,000円 決算額 2,309,304円

町に訪れる観光客が車を停めて町を散策するための拠点として、また交流の場として新たに森の駐車場を整備し管理運営を行いました。

(1) 主な支出

・管理人賃金(2人)	159万円
・警備保障	7万円
・通信費、火災・自動車保険料	11万円
・消耗品、光熱水費等	32万円
・レンタサイクル	20万円

(2) 活動指標

自動車の種別	利用台数(台)	駐車場使用料収入(万円)
普通車(4時間まで300円)	12,110	363
二輪車(4時間まで100円)	142	1
計	12,252	364

(3) 活動指標の推移

(単位：台)

	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度
松村駐車場	8,191	5,444	5,972	5,709	6,735
森の駐車場	-	7,038	10,545	11,473	12,252
東町駐車場(参考)	22,676	20,688	24,724	22,212	20,451
北斎館駐車場(参考)	20,568	22,191	19,902	14,374	20,095
計	51,435	55,361	61,143	53,768	59,533

観光施設の管理(産業振興グループ)

予算事業名：観光施設等管理費

当初予算額 4,588,000円 最終予算額 4,588,000円 決算額 3,765,932円

地域の交流の拠点として、また生産者自らが新鮮な農産物等を販売する中で消費者と交流し、町の産業のPRを行う場としてふるさと交流センターの管理運営を行いました。

(1) 主な支出

・消耗品、光熱水費	47万円
・火災保険料	10万円
・土地借上料	115万円
・北斎館公衆トイレ負担金	189万円
・ふるさと交流センター清掃委託	13万円

(2) 活動指標

- ・「栗どっこの会」による栗どっこ市の開催(毎週日曜日)

「栗どっこの会」による栗どっこ市は平成7年から実施し、地元の農産品等を販売しています。朝市として定着し、地域住民、観光客等に親しまれています。

ガイドセンターの改修(繰越分)(産業振興グループ)

予算事業名：観光施設管理費(明許繰越分)

当初予算額 0円 繰越予算額 6,642,000円 決算額 6,479,550円

おぶせガイドセンターが老朽化したため改修工事を行いました。

(1) 主な支出

・設計業務	59万円
・改修工事	588万円

(2) 活動指標

- ・屋根改修、漏水部分改修、アプローチ改修等

4	労働諸費	33,864,459	決算事項別明細書	P51～
---	------	------------	----------	------

勤労者協議会の活動支援(産業振興グループ) 予算事業名：勤労者対策費

当初予算額	500,000円	最終予算額	500,000円	決算額	500,000円
-------	----------	-------	----------	-----	----------

勤労者協議会が活動を行う地域のボランティア活動や、勤労者の福祉向上を目的に行う事業に補助を行いました。

(1) 主な支出

- ・勤労者協議会交付金 50万円

(2) 活動指標

- ・町勤労協駅前駐輪場の管理（毎月第2日曜日の早朝、清掃）
- ・魚のつかみどり大会（8月7日開催 総合公園）
- ・くりんこ祭りイベント参加（7月31日開催 商工会館前）
- ・勤労者の祭典及び「働く人・もの」絵画展（10月24日開催 総合体育館）
- ・町政懇談会（3月5日開催 魚ふさ）町長と勤労協会員の懇談

(3) 活動指標の推移

	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度
会員数	75世帯	80世帯	70世帯	70世帯	53世帯
補助額	50万円	50万円	50万円	50万円	50万円

県労働金庫への預託など(産業振興グループ) 予算事業名：勤労者対策費

当初予算額	3,327,000円	最終予算額	3,327,000円	決算額	3,223,740円
-------	------------	-------	------------	-----	------------

勤労者に対する生活資金の融資をしている長野県労働金庫へ、その原資となる預託を行いました。また、勤労者生活資金融資利子補給金等の補助を行いました。

(1) 主な支出

- ・勤労者生活資金融資預託金 300万円
- ・勤労者協議会交付金 50万円
- ・勤労者生活資金融資利子補給金 2万円
- ・中小企業退職金共済加入奨励補助金 12万円
- ・須高地区福祉協議会等負担金 7万円

(2) 活動指標

- ・勤労者生活資金融資
労働金庫 貸付限度額 100万円（5年以内） 借入者 4人
- ・中小企業退職金共済加入奨励補助金 8社 33人

(3) 活動指標の推移

	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度
預託金額	200万円	200万円	200万円	300万円	300万円
新規借入者	1人	1人	2人	3人	1人

駅前駐輪場の管理(産業振興グループ) 予算事業名：駅前駐輪場管理費

当初予算額	155,000円	最終予算額	155,000円	決算額	92,371円
-------	----------	-------	----------	-----	---------

町民の皆さんの駅利用にかかる便宜を図るため、駐輪場の管理を行いました。

(1) 主な支出

- ・駐輪場管理賃金 8万円
- ・消耗品費 1万円

起業者の支援(産業振興グループ)

予算事業名：起業者支援事業費

当初予算額 30,840,000 円

最終予算額 30,840,000 円

決算額 30,048,348 円

100年に一度ともいわれる厳しい経済情勢の中、農業、商業、工業などで新たに事業を起こす皆さんを支援しました。

(1) 主な支出

- ・ 起業者支援預託金 3,000 万円
- ・ 町起業支援資金融資保証料補給金 0 万円
- ・ 町起業支援資金融資利子補給金 4 万円

(2) 活動指標

- ・ チャレンジ資金 新規開業予定者及び開業から3年未満の個人または法人
- ・ パワーアップ資金 新しい技術やサービスの研究開発、事業展開を行う個人または法人
- ・ 融資限度額 1,000万円（設備 500万円, 運転 500万円）
- ・ 融資のあっせん、保証料や利子に対する補助件数 3事業所

款	項目	款項目名	決算額（円）	主要な施策の成果説明及び実績	
7		土木費	672,370,203		
	1	土木管理費	39,646,536		
	1	土木総務費	39,646,536		
未登記物件の処理・赤線の有効活用(地域整備グループ)				予算事業名：登記事務費	
		当初予算額	249,000 円	最終予算額	249,000 円
				決算額	223,045 円
<p>町の事業により買収した用地等について登記を行いました。また、法定外公共物の適正な管理を行うため、民地との境界立会い、法定外公共物等の売却を行いました。</p> <p>(1) 主な支出</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 県地区用地対策連絡協議会負担金 0.4 万円 ・ 測量・地積測量図作成委託 22 万円 <p>(2) 活動指標</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 登記件数（所有権移転）： 5件 (旧東町町営住宅跡地：1 件、土地私下：4件) ・ 法定外公共物の売却： 4件 <p>事業関連に伴い嘱託登記を行いました。また、法定外公共物と民地との境界立会いを行い、町有財産の適正な把握・管理に努めました。</p>					
高速交通網の推進(地域整備グループ)				予算事業名：高速道新幹線対策費	
		当初予算額	67,000 円	最終予算額	67,000 円
				決算額	19,600 円
<p>上信越自動車道信濃町上越間の早期4車線化、北陸新幹線長野以北の整備促進などを図るため、各期成同盟会で要望活動等を行いました。</p> <p>(1) 主な支出</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 北陸新幹線長野県沿線広域市町村連絡協議会負担金 0.5 万円 ・ 中部日本横断自動車道建設促進期成同盟会会費 0.6 万円 ・ 上信越自動車道建設促進期成同盟会負担金 0.6 万円 <p>(2) 活動指標</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 上信越自動車道建設促進期成同盟会定期総会 7月1日開催 新潟県「ロワジュールホテル上越」 下記項目について決議 1 一日も早い全線4車線化の実現のために、信濃町IC～上越JCT間の4車線化工事の建設促進を図ること ・ 北陸新幹線長野県沿線広域市町村連絡協議会定期総会 5月24日開催 長野市「サンパルテ山王」 下記項目について決議 1 長野・白山総合車両基地間の建設を促進し、工期の短縮を図るとともに、敦賀までの工事実施計画を早急に認可し、フル規格での早期整備を図ること 2 平成23年度予算を十分に確保し、建設促進を図るとともに建設費の地域負担に対し適切な財源措置を講ずること 3 大阪までの基本整備方針を明確化すること 4 将来の運行ダイヤに支障がないよう大宮・東京間の改善を図ること 5 既設の新幹線駅については、現在の停車本数以上を確保するなどダイヤ編成に配慮すること 6 並行在来線の存続に向け、今後、分離が予定されているものについては、現行のスキームの見直しを図り、国・地方・JRの3者が協力する新たな仕組みをつくり、あわせて収益に基づいた譲渡資産の評価方法のルール化や初期投資・運行経費に対する新たな交付金制度の創設を図ること。また、既に経営分離されているものについても、新たな交付金制度の創設に加え、線路使用実態に見合った適正な貨物線路使用料を設定すること 7 新規着工期間の認可、並行在来線への支援等に対応するため、JRからの貸付料を含め、多方面から財源を確保すること 8 北陸新幹線の呼称については、今までの長野新幹線の名称が定着していることを踏まえ、「長野」を入れた新幹線の呼称とするよう配慮すること 					

- ・中部日本横断自動車道建設促進期成同盟会通常総会
10月21日開催 東京都「都道府県会館」

ETC専用インターチェンジの利用促進(地域整備グループ) 予算事業名： ETC専用インターチェンジ事業費

当初予算額 534,000 円 最終予算額 534,000 円 決算額 459,340 円

平成18年10月にスマートIC（ETC専用インター）が本格導入され、利用は順調に伸びています。引き続き利用促進を図るため、ハイウェイオアシス駐車場区画線の設置工事を行いました。

(1) 主な支出

- ・ハイウェイオアシス駐車場区画線修繕工事 42 万円

(2) 活動指標

- ・ハイウェイオアシス駐車場区画線の設置

(3) 活動指標の推移

利用台数（平成17年4月開設） (単位：台)

	平成20年3月	平成21年3月	平成22年3月	平成23年3月	平成24年3月
年度内日平均利用台数	1,461	1,717	2,220	2,406	2,467
日最大利用台数	2,171	2,988	4,740	6,046	5,616
利用台数累計	1,191,487	1,818,134	2,628,556	3,506,982	4,407,533

利用実績は順調に伸びています。

職員人件費

予算事業名：一般職人件費

当初予算額 36,656,000 円 最終予算額 39,461,000 円 決算額 38,944,551 円

(1) 主な支出

- ・職員人件費 3,894 万円

2 道路橋梁費 142,354,411

1 道路橋梁総務費 1,190,614

決算事項別明細書 P52～

国・県道の整備促進(建設水道グループ)

予算事業名：道路橋梁総務費

当初予算額 1,464,000 円 最終予算額 1,464,000 円 決算額 1,190,614 円

国・県道の整備促進のため、関係自治体と期成同盟会を構成し、各種行事や要望活動に参加しました。

(1) 主な支出

- ・国道403号(中野・千曲間)整備促進期成同盟会負担金 1 万円
- ・(主)豊野南志賀公園線改良促進期成同盟会負担金 1 万円
- ・須高土木振興会負担金 7 万円
- ・千曲大橋建設促進期成同盟会負担金 1 万円
- ・土木専門研修受講負担金 1 万円

(2) 活動指標

- ・須高土木振興会 平成23年7月 長野県議会要望
平成23年11月 関東地方整備局要望
平成23年11月 国会議員要望
- ・国道403号(中野・千曲間)整備促進期成同盟会他3同盟会
年1回の総会、年1回(11月頃)国・県への要望活動
- ・国道403号(中野・千曲間)整備促進期成同盟会
中野市～千曲市の4市1町の構成であり、今後も要望を中心に活動
- ・(主)豊野南志賀公園線改良促進期成同盟会
長野市～山ノ内町の2市2町1村で構成され、今後も要望を中心に活動

- ・千曲大橋建設促進期成同盟会
架橋促進、県道編入のための陳情・請願 平成22年度は道路建設計画を研究
- ・須高土木振興会は今後も同規模で継続

2 道路維持費 109,975,702 決算事項別明細書 P52～

町道の維持管理(建設水道グループ) 予算事業名：道路維持管理費・道路補修事業費

当初予算額 6,244,000 円 最終予算額 6,244,000 円 決算額 6,209,287 円

前年度に行った舗装工事、水路改良工事に係る道路台帳の補正を行いました。また、安全で安心して道路が利用できるように草刈り、小修繕を行いました。

(1) 主な支出

- ・道路台帳の補正委託 179 万円
- ・草刈り等の委託 267 万円
- ・土地の借上料 2 万円
- ・街路灯などの電気料 41 万円
- ・道路補修 28 万円
- ・道路補修用砕石 64 万円
- ・道路補修用資材 14 万円

(2) 活動指標

- ・道路台帳補正 L=1,396.3m
- ・補修箇所：消防署前・三井建設前・クレハ建材前・町道605号線・標識・外灯自動点滅器修繕
- ・道路補修用砕石等の箇所
山王島共有地、大島共有地、飯田共有地、北部土木振興会
北部コミュニティ

道路法第28条に基づき道路台帳を整備、必要な平面図、調書等を作成し適正な道路管理を行っています。

道路補修用砕石及び資材の支給は、地域住民によるよろずぶしん事業として実施しました。

除雪及び凍結防止剤の散布(建設水道グループ) 予算事業名：道路除雪費

当初予算額 5,539,000 円 最終予算額 21,499,000 円 決算額 21,019,915 円

通勤・通学路の除雪と凍結防止剤の散布を民間業者に委託して行いました。また、各コミュニティに小型除雪機を貸し出しました。

(1) 主な支出

- ・除雪等機械借上げ 1,627 万円
- ・凍結防止剤 320 万円
- ・小型除雪機保険料 6 万円

(2) 活動指標

- ・除雪：通勤通学路を中心に78.7km、歩道4.3km、駐車場26箇所を除雪。4回出動。
- ・凍結防止剤：生活幹線道路、路面凍結が著しい路線12.1kmに散布。2,035袋購入。21回出動。
- ・小型除雪機配置 28台
第1コミュニティ 2台
第2コミュニティ 4台
第3コミュニティ 3台
第4コミュニティ 2台
第5コミュニティ 2台
第6コミュニティ 3台

第7コミュニティ	4台
第8コミュニティ	3台
第9コミュニティ	5台

除雪路線以外の町道については、地域住民が地域の除雪を行えるよう小型除雪機を各コミュニティに配置（貸出し）しています。（平成17年度11台、平成18年度17台、計28台を配置）また、凍結防止剤が必要な自治会には、要望に応じて凍結防止剤をお配りし、地域の皆さんに自主的な散布をお願いしました。

雪捨場を千曲川右岸小布施橋上流側に確保しました。

町道の舗装修繕(建設水道グループ)

予算事業名：道路補修事業費

当初予算額 30,021,000 円

最終予算額 42,521,000 円

決算額 42,269,000 円

幅員5.5m以上の生活幹線道路で、路面の傷みが激しい路線の舗装修繕を行いました。

(1) 主な支出

- ・工事請負費 4,226 万円

(2) 活動指標

- ・修繕工事の実施状況

(単位：万円)

路線名	内 容	金 額
平成23年度 町道1号線舗装修繕工事	L=23.5m A=115m ²	78
平成23年度 町道186号線舗装修繕工事	L=35.6m A=265m ²	114
平成23年度 町道16号線舗装修繕工事	L=23.0m A=142.0m ²	63
平成23年度 町道605号線舗装修繕工事	L=20.0m A=161m ²	76
平成23年度 町道546号線舗装修繕(その1)工事	L=40m A=265m ²	114
平成23年度 町道600号線舗装修繕工事	L=36.0m A=218m ²	95
平成23年度 町道601号線舗装修繕工事	L=36m A=218m ²	95
平成23年度 町道342号線舗装修繕工事	L=30m A=192m ²	103
平成23年度 町道546号線舗装修繕(その2)工事	L=42m A=256m ²	116
平成23年度 町道2号線舗装修繕工事	L=313m A=1,633m ²	649
平成23年度 町道344号線舗装修繕工事	L=25.5m A=151m ²	61
平成23年度 町道66号線舗装修繕工事	L=17m A=66m ²	116
平成23年度 町道584号線舗装修繕(その1)工事	L=10m A=82m ²	66
平成23年度 町道584号線舗装修繕(その2)工事	L=10m A=87m ²	68
平成23年度 町道512号線舗装修繕工事	L=17m A=70.8m ²	54
平成23年度 町内一円舗装修繕工事	L= A=748m ²	122
平成23年度 町道339号線舗装修繕工事	L=121m A=686m ²	714
平成23年度 町道78号線舗装修繕工事	L=14m A=57m ²	38
平成23年度 町道133号線舗装修繕工事	L=13.3m A=64m ²	39
平成23年度 町道696号線舗装修繕工事	L=29m A=157m ²	108
平成23年度 町道295号線舗装修繕工事	L=180m A=911m ²	385
平成23年度 町道177号線舗装修繕工事	L=288m A=1,606m ²	592
平成23年度 町道585号線舗装修繕工事	L=32m A=96m ²	75
平成23年度 栗が丘歩道修繕工事	L=9.55m	44
平成23年度 町道429号線路肩修繕工事	L=5.25m	72
平成23年度 町道258号線歩道修繕工事	L=10m A=20m ²	54
平成23年度 町道546号線路肩修繕工事	L=72.1m	108
舗装修繕修繕工事(駅前その1)		4
舗装修繕修繕工事(駅前その2)		3
計		4,226

※ L：延長、A：面積

(3) 活動指標の推移

・5年間の実施状況

(単位：万円)

年 度	箇所数	内 容	金 額
18	27	L = 2,539.96m A = 19,680.4m ²	7,364
19	10	L = 1,052.75m A = 10,499m ²	3,325
20	16	L = 2,200.5m A = 15,547m ²	3,325
21	16	L = 2,316.5m A = 15,666m ²	5,940
22	16	L = 3,054.22m A = 17,138.9m ²	7,218
23	38	L = 3,010.6m A = 18,929.8m ²	8,274

※ L：延長、A：面積

町道の舗装修繕(繰越分)(建設水道グループ)

予算事業名：道路補修事業費(明許繰越分)

当初予算額 0円 繰越予算額 40,520,000円 決算額 40,477,500円

舗装の修繕工事を平成20年度から繰越して実施しました。

(1) 主な支出

・工事請負費 4,048万円

(2) 活動指標

・修繕工事の実施状況

(単位：万円)

路 線 名	内 容	金 額
平成22年度 まちづくり交付金事業 町道546号線舗装修繕(その5)工事	L = 184.85m A = 1,074m ²	324
平成22年度 まちづくり交付金事業 町道584号線舗装修繕(その5)工事	L = 140.2m A = 862m ²	362
平成22年度 まちづくり交付金事業 町道546号線舗装修繕(その6)工事	L = 202.5m A = 1,074m ²	560
平成22年度 まちづくり交付金事業 町道342号線舗装修繕(その1)工事	L = 180m A = 1,177m ²	456
平成22年度 まちづくり交付金事業 町道342号線舗装修繕(その2)工事	L = 144.15m A = 1,136m ²	461
平成22年度 まちづくり交付金事業 町道605号線舗装修繕(その1)工事	L = 140m A = 1,164m ²	507
平成22年度 町道116号線舗装修繕工事	L = 222.1m A = 1,301m ²	417
平成22年度 町道258号線舗装修繕工事	L = 164m A = 1,233m ²	486
平成22年度 町道295号線舗装修繕工事	L = 180m A = 995m ²	475
計		4,048

※ L：延長、A：面積

3 | 道路新設改良費 | 4,000,500

決算事項別明細書 P52～

町道の改良工事(建設水道グループ)

予算事業名：道路新設改良事業費

当初予算額 26,680,000円 最終予算額 26,680,000円 決算額 4,000,500円

町道175号線の改良と町道57号線の舗装工事と町道339号線の歩道設置工事を行いました。

(1) 主な支出

- ・測量設計 303万円
- ・工事請負費 97万円

(2) 活動指標

・改良、舗装事業の実施状況

(単位：万円)

路線名	工種	内 容	金 額
平成23年度 町道431号線舗装工事測量設計業務	測量設計	L=350m	303
町道177号線道路改良工事	土木	路床入替工 V=120㎡	97
計			400

※ L：延長、A：面積

(3) 活動指標の推移

・5年間の実施状況

(単位：万円)

年度	箇所数	内 容	金 額
19	1	工事は、平成20年度へ繰越	—
20	1	L=23.5m	1,806
21	3	L=77.35m A=201㎡	807
22	4	L=131.8m A=94.9㎡	270
23	1	路床入替工 V=120㎡	97

※ L：延長、A：面積

(4) 成果指標

・町道の状況

年度	実延長 (m)	改良済延長 (m)	改良率 (%)	舗装延長 (m)	舗装率 (%)
19	187,969.8	124,728.6	66.4	168,794.1	89.8
20	189,149.5	126,392.0	66.8	171,140.1	90.5
21	191,062.6	128,240.7	67.1	173,050.2	90.6
22	191,031.5	128,794.6	67.4	173,083.1	90.6
23	193,758.6	129,465.1	66.8	173,812.8	89.7

4 橋梁維持費 21,847,460 決算事項別明細書 P52～

橋梁の維持管理(建設水道グループ)

予算事業名：橋梁維持管理費

当初予算額 234,000円 最終予算額 234,000円 決算額 76,560円

橋梁の機能を維持するため、必要な管理を行いました。

(1) 主な支出

- ・街路灯の電気料 8万円
- ・街路灯修繕 0万円

橋梁の維持管理(繰越分)(建設水道グループ)

予算事業名：橋梁維持管理費(明許繰越分)

当初予算額 0円 繰越予算額 5,566,000円 決算額 3,658,400円

橋梁の機能を維持するため、橋梁長寿命化計画を行いました。

(1) 主な支出

- ・橋梁長寿命化修繕計画意見聴取会の謝礼 3万円
- ・点検委託 197万円
- ・計画策定委託 166万円

横断暗渠(地下水路)の修繕(建設水道グループ)

予算事業名：橋梁補修事業費

当初予算額 0 円 最終予算額 7,100,000 円

決算額 5,680,500 円

老朽化した横断暗渠(地下水路)の修繕を行いました。

(1) 主な支出

- ・橋梁暗渠等修繕工事 568 万円

(2) 活動指標

- ・橋梁暗渠修繕工事の実施状況 (単位：万円)

路線名	内 容	金 額
平成23年度 町道120号線横断暗渠修繕工事	L=4m	23
平成23年度 町道75号線横断暗渠修繕(その1)工事	L=6.4m	65
平成23年度 町道75号線横断暗渠修繕(その2)工事	L=6.5m	53
平成23年度 町道63号線横断暗渠修繕工事	L=8m	71
平成23年度 町道339・349号線横断暗渠修繕工事	L=23.2m	223
平成23年度 町道406号線横断暗渠修繕工事	L=8.3m	133
計		568

※ L：延長

(3) 活動指標の推移

- ・5年間の実施状況 (単位：万円)

年度	箇所数	内 容	金 額
19	16	L=113.7m 高欄修繕 グレーチング 甲蓋等	1,153
20	14	L=169.5m	1,092
21	5	L=63.35m	355
22	9	L=108.5m 高欄塗装修繕 A=44m ²	1,084
23	6	L=172.6m	1,811

※ L：延長

横断暗渠(地下水路)の修繕(繰越分)(建設水道グループ)

予算事業名：橋梁補修事業費(明許繰越分)

当初予算額 0 円 繰越予算額 12,434,000 円

決算額 12,432,000 円

老朽化した横断暗渠(地下水路)の修繕を行いました。

(1) 主な支出

- ・橋梁暗渠等修繕工事 1,243 万円

(2) 活動指標

・橋梁暗渠修繕工事の実施状況

(単位：万円)

路線名	内 容	金 額
平成22年度 町道569号線横断暗渠修繕(その1)工事	L=8.5m	105
平成22年度 町道553号線横断暗渠修繕工事	L=8m	65
平成22年度 町道600号線横断暗渠修繕工事	L=9m	99
平成22年度 町道601号線横断暗渠修繕工事	L=9m	85
平成22年度 町道605号線横断暗渠修繕工事	L=10.9m	104
平成22年度 町道342号線横断暗渠修繕(その1)工事	L=8m	102
平成22年度 町道596号線横断暗渠修繕(その2)工事	L=4.5m	34
平成22年度 町道342号線横断暗渠修繕(その2)工事	L=6.2m	79
平成22年度 町道342号線横断暗渠修繕(その3)工事	L=4m	107
平成22年度 町道344号線横断暗渠修繕工事	L=4m	35
平成22年度 町道514号線横断暗渠修繕工事	L=10m	65
平成22年度 町道144号線横断暗渠修繕工事	L=5.7m	61
平成22年度 町道295号線横断暗渠修繕工事	L=7m	66
平成22年度 町道295号線横断暗渠修繕(その2)工事	L=6.8m	60
平成22年度 町道406号線横断暗渠修繕工事	L=9m	116
平成22年度 町道696号線横断暗渠修繕工事	L=5.6m	60
計		1,243

※ L：延長

5	交通安全対策費	5,340,135	決算事項別明細書	P52～	
交通災害共済の推進(地域整備グループ)			予算事業名：交通安全対策費		
当初予算額	404,000円	最終予算額	404,000円	決算額	397,975円

交通事故に遭ってしまった人を救済するため、北信地域町村交通災害共済への加入促進を行い、取りまとめに協力いただいた各自治会に交付金を支払いました。

(1) 主な支出

- ・交通災害共済推進交付金(28自治会) 27万円
- ・交通災害共済業務電算処理委託 13万円

(2) 活動指標

- ・加入人数 8,974人(加入率78.5%)

(3) 成果指標

・加入者数の推移

	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度
加入者数	9,445人	9,322人	9,254人	8,921人	8,974人
加入率	80.8%	80.3%	80.8%	77.9%	78.5%

・見舞金給付の推移

	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度
共済掛金	3,477,800円	3,408,400円	3,399,800円	2,983,600円	2,996,000円
給付件数	23件	18件	31件	23件	17件
(内 死亡事故件数)	(2件)	—	(1件)	—	—
給付額	3,546,000円	1,082,000円	2,713,100円	885,380円	814,320円

※ 死亡事故については、1件1,200,000円

交通安全の啓発と推進(地域整備グループ)

予算事業名：交通安全対策費

当初予算額 629,000 円 最終予算額 747,000 円 決算額 746,417 円

町民みんなの願いである「事故のない明るいまちづくり」を呼びかけ、活発な活動を行っている交通安全協会を支援しました。

(1) 主な支出

- ・町交通安全協会補助金 10 万円
- ・諸行事街頭警備委託 10 万円
- ・車両誘導警備委託 21 万円
- ・交通安全灯などの修繕 5 万円
- ・道路照明電気料 7 万円

(2) 活動指標

- ・年末年始等、年4回の交通安全運動に合わせた啓発活動
- ・町交通安全協会 会員数：約3,500世帯
活動状況：毎月5のつく日（5日、15日、25日）における全町一斉街頭啓発
年間延出役者数：約1,800人 街頭啓発箇所数：約30箇所 年間日数：32日
- ・高齢者または子どもへの交通安全啓発等の交通安全協会活動
- ・町主催行事等での交通安全警戒活動 4行事（安市、くりんこ祭り、ロードレース大会、小布施見にマラソン）延べ約160人出動

(3) 活動指標の推移

- ・町内交通事故発生件数の推移 (単位：件)

	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度
発生件数	59	55	52	54	48
死亡事故件数	0	0	0	0	1

- ・シートベルト着用率（7月調査）の推移 (単位：%)

	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度
総合着用率	97.7	96.7	97.4	99.5	97.5
県下平均	96.1	97.4	97.7	98.6	98.8
順位	23位/81市町村	62位/81市町村	63位/80市町村	18位/77市町村	62位/74市町村

- ・町交通安全協会納入者数の推移

	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度
納入者数（世帯）	2,919	2,951	2,989	2,960	2,994

道路反射鏡や道路区画線等の設置(地域整備グループ)

予算事業名：交通安全施設設置費

当初予算額 3,633,000 円 最終予算額 3,963,000 円 決算額 3,962,910 円

道路反射鏡などの交通安全施設の設置や修繕など維持管理を行い、安全に通行できる環境を整えました。

(1) 主な支出

- ・反射鏡等の設置・修繕等工事 396 万円

(2) 活動指標

- ・反射鏡等設置 22箇所
- ・交通安全施設修繕 9箇所

(3) 活動指標の推移

・交通安全施設の設置、修繕の状況

(単位：箇所)

	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度
反射鏡等設置	13	8	6	14	22
デリネータ等の修繕	2	3	2	8	9

自治会からの設置要望箇所、老朽化の著しい箇所を中心に設置し、交差点等の見通しを改善するなど、交通事故防止を図りました。

違法駐車に対する指導(地域整備グループ)

予算事業名：駐車指導事業費

当初予算額 852,000 円 最終予算額 404,000 円 決算額 232,833 円

行楽期に北斎館周辺に駐車指導員を配置し、違法駐車の手配や駐車場の案内をすることで、より安全に通行できる環境にしました。また、観光案内としての役割も担いました。

(1) 主な支出

・駐車指導員の謝礼 13万円

(2) 活動指標

・駐車指導員数 12名

・ゴールデンウィーク 5日実施 延べ24人出動 駐車指導件数：8件

・秋の行楽シーズン中 7日実施 延べ16人出動 駐車指導件数：0件

(3) 活動指標の推移

・違法駐車指導の状況

(単位：件)

	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度
駐車指導件数	0	0	0	3	8

※駐車指導員の主な活動内容は、駐車場の案内、観光案内などとなっています。

3	河川費	63,916,774
1	河川総務費	418,941

決算事項別明細書 P53～

河川の整備促進(建設水道グループ)

予算事業名：河川総務費

当初予算額 466,000 円 最終予算額 466,000 円 決算額 418,941 円

国・県が管理する一級河川の整備を促進するため、関係自治体と期成同盟会を構成し、各種行事や要望活動に参加しました。

(1) 主な支出

・浅川改修期成同盟会負担金 1万円

・千曲川改修期成同盟会負担金 3万円

・篠井川改修促進期成同盟会負担金 2万円

・須高地区治水砂防事業促進期成同盟会負担金 12万円

(2) 活動指標

・浅川改修期成同盟会
平成23年6月 総会 長野県へ要望活動

・千曲川改修期成同盟会
平成23年7月 総会 北陸地方整備局へ要望活動
平成23年8月 国土交通省、財務省、国会議員へ要望活動
平成23年11月 長野県意見交換会へ参加

・篠井川改修促進期成同盟会
平成23年7月 千曲川河川事務所へ要望活動
平成23年7月 北陸地方整備局へ要望活動
平成23年7月 国土交通省、財務省、国会議員へ要望活動

- 平成23年7月 総会
- ・ 須高地区治水砂防事業促進期成同盟会
平成23年6月 全国治水大会へ参加
- 平成23年8月 総会
- 平成23年11月 全国大会に併せ国会議員へ要望活動
- ・ 浅川改修期成同盟会
改修計画が再び動きだしており、未改修箇所の整備促進、内水対策ができるよう要望しています。
- ・ 千曲川改修期成同盟会
千曲川右岸押羽地籍の漏水対策を継続して要望しています。
- ・ 篠井川改修促進期成同盟会
ポンプの増設については、継続して要望しています。
- ・ 須高地区治水砂防事業促進期成同盟会
深沢川、松川の河川改修を要望しています。

2	河川水路維持費	4,961,841	決算事項別明細書	P53～
---	----------------	-----------	-----------------	------

河川の維持管理(建設水道グループ)			予算事業名：河川維持管理費	
--------------------------	--	--	---------------	--

当初予算額	649,000 円	最終予算額	649,000 円	決算額	570,939 円
-------	-----------	-------	-----------	-----	-----------

県が管理する一級河川深沢川の愛護活動を行っている団体に対し、助成を行いました。

(1) 主な支出

- ・ 深沢川維持管理組合交付金 15 万円

(2) 活動指標

- ・ 深沢川維持管理組合
7月11日 藻払い及び草刈り 250人出労
地域住民の皆さんのご協力により良好な河川環境が維持されています。

水路の維持管理(建設水道グループ)			予算事業名：水路維持管理費	
--------------------------	--	--	---------------	--

当初予算額	5,027,000 円	最終予算額	5,027,000 円	決算額	4,390,902 円
-------	-------------	-------	-------------	-----	-------------

水路の機能を維持するため必要な管理を行いました。

(1) 主な支出

- ・ 清掃業務の委託 198 万円
- ・ 土砂等除去機械の借上げ 16 万円
- ・ 水路の修繕 131 万円
- ・ よろずぶしん事業資材購入 91 万円

(2) 活動指標

- ・ 東町暗渠、福原暗渠、中町暗渠、赤川、二ノ口水門等の清掃
- ・ 松川水門ピット
- ・ 千両水路、水上水路、林水路、東町水路、雁田水路、松の実水路、矢島水路、中扇水路、福原水路等の修繕
- ・ 飯田・大島・松村・伊勢町・松の実・千両・伊勢町自治会によるよろずぶしん資材を提供しました。

3	水路新設改良費	54,642,055	決算事項別明細書 P53～
水路の改良と蓋かけ(建設水道グループ)			予算事業名：水路新設改良事業費
当初予算額		44,660,000 円	最終予算額 49,160,000 円
			決算額 39,253,255 円

緊急度・優先度に応じて、町内の水路の改良と蓋かけ工事を行いました。

(1) 主な支出

- ・ 測量設計委託料 119 万円
- ・ 工事請負費 3,806 万円

(2) 活動指標

- ・ 水路改良工事の実施状況 (単位：万円)

路線名	工種	内容	金額
平成23年度 六川水路改良工事	改良	L = 103.7m	340
平成23年度 大島水路改良工事	改良	L = 106.05m	321
平成23年度 飯田水路改良工事	改良	L = 100m	259
平成23年度 中条水路改良工事	改良	L = 125.6m	356
平成23年度 林水路改良工事	改良	L = 100m	278
平成23年度 北部水路改良工事	改良	L = 44m	182
平成23年度 クリトピア水路改良工事	改良	L = 8m	35
平成23年度 山王島水路改良工事	改良	L = 45.35m	169
平成23年度 松村水路改良工事	改良	L = 80m	216
平成23年度 横町水路改良工事	改良	L = 14.65m	125
平成23年度 松の実水路改良工事	改良	L = 101.3m	313
平成23年度 北岡水路改良工事	改良	L = 20m	40
平成23年度 雁田水路改良工事	改良	L = 116.7m	482
平成23年度 矢島水路改良工事	改良	L = 112.3m	418
平成23年度 飯田水路改良(その2)工事	改良	L = 96.4m	272
計			3,806

※ L：延長

(3) 活動指標の推移

- ・ 5年間の実施状況 (単位：万円)

年度	箇所数	内容	金額
19	6	L=608.56m	3,304
20	10	L=1,219.98m	4,936
21	4	L=253.4m	675
22	12	L=684.78m	314
23	23	L=1,605.85m	5,345

※ L：延長

水路の改良と蓋かけ(繰越分)(建設水道グループ) 予算事業名：水路新設改良事業費 (明許繰越分)
 当初予算額 0 円 繰越予算額 18,227,000 円 決算額 15,388,800 円

水路の改良工事を平成22年度から繰越して実施しました。

(1) 主な支出

- ・工事請負費 1,539 万円

(2) 活動指標

- ・水路改良工事の実施状況 (単位：万円)

路線名	工種	内 容	金 額
平成22年度 千両水路改良工事	改 良	L = 19m	78
平成22年度 松の実水路改良工事	改 良	L = 10m	42
平成22年度 東部水路改良工事	改 良	L = 90m	621
平成22年度 松村水路改良(その2)工 事	改 良	L = 50.3m	156
平成22年度 雁田水路改良工事	改 良	L = 110m	267
平成22年度 松の実水路改良(その2)工 事	改 良	L = 56m	134
平成22年度 松村水路改良(その3)工 事	改 良	L = 89.8m	233
平成22年度 雁田水路改良(その2)工 事	改 良	L = 6.7m	8
計			1,539

※ L：延長、A：面積

4	河川公園費	3,893,937	決算事項別明細書 P53～
---	-------	-----------	---------------

千曲川河川公園の維持管理(地域整備グループ) 予算事業名：河川公園管理費
 当初予算額 3,486,000 円 最終予算額 3,986,000 円 決算額 3,893,937 円

全長4km、600本余の八重桜「一葉」の桜堤と、広大な菜の花畑の千曲川河川公園を良好な状態で利用していただけるよう維持管理を行いました。

(1) 主な支出

- ・仮設トイレ借上げ(4月下旬～12月上旬) 16 万円
- ・千曲川右岸堤防除草業務委託 146 万円
- ・千曲川河川公園維持管理委託(山王島黄金島の会) 10 万円
- ・千曲川河川公園橋梁修繕工事 79 万円
- ・千曲川犀川河川緑地連絡会負担金 4 万円
- ・桜堤・桜の木オーナープレート作成 61 万円

(2) 活動指標

- ・菜の花畑の地域住民で組織する「山王島黄金島の会」による委託管理
- ・千曲川河川公園の緑の管理人等による良好な維持管理
- ・仮設トイレ設置(4月～5月：7基 5月～12月：4基)

菜の花畑は地域住民で組織する「山王島黄金島の会」で管理を行っており、地域の公園という意識が定着してきています。

桜の開花時期や地域住民により管理された菜の花の開花時期には、町内はもちろん町外からも多くの方々が訪れています。

桜堤堤防上は自転車歩行者道となっており、ウォーキングやジョギングなどで年間を通して活用されています。

4	都市計画費	291,876,576		
1	都市計画総務費	6,835,150	決算事項別明細書 P54～	
良好な都市景観・都市計画の推進(地域整備グループ)			予算事業名：都市計画総務費	
当初予算額	879,000 円	最終予算額	879,000 円	決算額 644,350 円
<p>市街化調整区域内での一部開発行為の緩和をしています。景観に配慮した秩序ある土地利用の推進を図るとともに、市街化区域との均衡を図りながら施策の推進をしました。また、中松地区地区計画の都市計画審議会を開催しました。平成22年度に終了したまちづくり交付金事業の事後評価フォローアップ業務を委託しました。</p>				
(1) 主な支出				
・都市計画審議会委員報酬				2 万円
・都市計画協会会費				3 万円
・県都市施設協会会費及び事業割負担金（街路含む）				2 万円
・まちづくり交付金情報交流協議会負担金				1 万円
・都市再生整備事業評価フォローアップ業務委託				53 万円
(2) 活動指標				
<p>・都市計画協会等では、市町村担当者及び関係機関の職員を対象とした研修会の開催や情報の提供を行い、秩序正しい都市計画の推進を図っています。</p>				
<p>市街化を促進する「市街化区域」、良好な景観（農村風景など）を保全するため市街化を抑制する「市街化調整区域」の均衡ある土地利用（開発指導）を進めています。</p>				
都市計画図の修正(地域整備グループ)			予算事業名：都市計画図修正事業費	
当初予算額	4,305,000 円	最終予算額	4,305,000 円	決算額 3,328,500 円
<p>平成18年度修正の都市計画基本図を、現状に即したものに修正をしました。</p>				
(1) 主な支出				
・都市計画図修正業務委託料				333 万円
(2) 活動指標				
<p>・都市計画基本図（2,500分の1（9図）、10,000分の1）用途図（10,000分の1）修正</p>				
都市計画マスタープランの策定(繰越分)(地域整備グループ)			予算事業名：都市計画マスタープラン策定事業費（明許繰越分）	
当初予算額	0 円	繰越予算額	3,555,000 円	決算額 2,862,300 円
<p>平成12年度に策定しました「小布施町都市計画マスタープラン」も10年余を経過していることから、実情にあった計画への見直しを行いました。また、併せて「国土利用計画（小布施町計画）」の見直しを行いました。</p>				
(1) 主な支出				
・小布施町都市計画マスタープラン見直し業務委託				252 万円
・国土利用計画（小布施町計画）見直し業務委託				32 万円
(2) 活動指標				
<p>・見直し業務素案の作成</p>				

2	公共下水道費	249,800,000	決算事項別明細書	P54～
下水道事業特別会計への繰出金(建設水道グループ)			予算事業名：公共下水道費	
当初予算額		269,660,000 円	最終予算額	266,485,000 円
			決算額	249,800,000 円
公共下水道事業の運営を行ううえで一般会計で負担するべきものについて繰り出しました。				
(1) 主な支出				
・公共下水道事業特別会計繰出金 2億4,980 万円				
(2) 活動指標				
・雨水経費分 9,259 万円				
・汚水経費分 1億5,721 万円				
3	公園費	35,241,426	決算事項別明細書	P54～
街区公園の維持管理(地域整備グループ)			予算事業名：都市公園管理費	
当初予算額		1,975,000 円	最終予算額	1,975,000 円
			決算額	1,440,350 円
地域住民の憩いの場として整備された都市公園(街区公園)を良好な状態で利用できるよう維持管理を行いました。				
(1) 主な支出				
・光熱水費 31 万円				
・岩松院トイレ等清掃委託(シルバー人材センター) 4 万円				
・冒険の森トイレ浄化槽点検委託 10 万円				
・岩松院ふるさとゾーン清掃・除草委託 24 万円				
・公園用地借上料 11 万円				
・自動車借上料 35 万円				
・街区公園等修繕(整地) 13 万円				
(2) 活動指標				
・街区公園の維持管理(逢瀬公園、小布施児童公園、福原公園、岩松院公園 等)				
街区公園内の草取り及びトイレ掃除等により、気持ち良く・安心して利用いただけるよう管理に努めました。				
街区公園の施設工事(地域整備グループ)			予算事業名：都市公園整備事業費	
当初予算額		5,644,000 円	最終予算額	5,644,000 円
			決算額	4,994,750 円
冒険の森トイレの水量の確保を図るため、井戸さく井工事を行いました。				
(1) 主な支出				
・さく井電気探査 9 万円				
・さく井・ポンプ設置工事 380 万円				
・福原調整池浚渫工事 99 万円				
(2) 活動指標				
・冒険の森トイレの水量の確保を図りました。				
・福原調整池の堆積物の除去を行いました。				

小布施総合公園の維持管理(地域整備グループ)

予算事業名：総合公園管理費

当初予算額 19,902,000円 最終予算額 19,902,000円

決算額 18,326,276円

町民の皆さんや来訪者の憩いの場として多くの方々にご利用いただいている小布施総合公園の除草等、維持管理を行いました。

(1) 主な支出

・緑の管理人賃金(10人)	797万円
・光熱水費	339万円
・公園内施設及び管理用機材等修繕	206万円
・公園管理用消耗品費	110万円
・小布施総合公園噴水設備保守点検業務委託	200万円
・小布施総合公園トイレ清掃等委託(シルバー人材センター)	33万円
・ハイウェイオアシス管理委託(東日本高速道路株)	26万円
・土地借上料(デイキャンプ場)	33万円
・小布施総合公園内建物火災保険料	17万円
・都市緑化技術開発機構賛助会員会費	3万円
・関東「道の駅」連絡会会費	5万円

(2) 活動指標

- ・小布施総合公園の維持管理
- ・小布施総合公園内施設の業者委託及び修繕

(3) 活動指標の推移

- ・公園施設利用状況

施設区分	単位	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度
野外ステージ(有償利用)	件	4	4	3	4	2
マレットゴルフ場	人	4,321	8,960	7,126	7,433	7,489
(内 用具有償利用者)	人	1,148	940	838	999	808

総合公園内安全利用のための遊具修繕など(地域整備グループ)

予算事業名：総合公園整備事業費

当初予算額 2,164,000円 最終予算額 12,207,000円

決算額 10,480,050円

町民の皆さんや来訪者の憩いの場として多くの方々にご利用いただいている小布施総合公園の老朽化した施設等の修繕を行いました。

(1) 主な支出

・小布施総合公園マレットゴルフ場排水ポンプ改修工事	59万円
・小布施総合公園池・流れ循環管渠汚泥撤去工事	66万円
・小布施総合公園南側駐車場予定地防護柵設置工事	47万円
・小布施総合公園デイキャンプ場他産廃物撤去工事	129万円
・小布施総合公園南側土砂等撤去工事	118万円
・小布施総合公園100m走路防根対策・根処理工事	355万円
・小布施総合公園池下水排除有孔管汚泥撤去工事(2工区)	176万円
・小布施総合公園内有孔管汚泥撤去工事	34万円
・総合公園噴水設備紫外線浄化装置(ランプ)交換工事	44万円

(2) 活動指標

- ・小布施総合公園内施設の修繕工事

小布施総合公園内の老朽化した施設の修繕や公園管理により発生した土砂等の撤去工事を行いました。

5	まちづくり費	132,105,254	
1	まちづくり総務費	131,231,416	決算事項別明細書 P55～
まちづくり大学・講習会の開催(地域整備グループ)		予算事業名：まちづくり総務費・景観事業費	
当初予算額	5,893,000 円	最終予算額	3,850,000 円
		決算額	2,701,476 円
<p>小布施のまちづくりの第2ステージの実現に向けて、有識者を招いて「小布施まちづくり大学」(職員研修としても位置づけ)を開校し、町民の皆さんと共に今までのまちづくり、これからのまちづくりについて考えました。中町地区で取り組む第二町並修景事業を中心に現在までの町の取り組みを紹介する番組制作の委託を行いました。 また、広告物の適正化、建築確認・開発行為などの事務にあわせ指導を行いました。</p>			
(1) 主な支出			
	・小布施まちづくり大学講師謝礼	57 万円	
	・小布施まちづくり大学テーブルおこし賃金	7 万円	
	・まちづくりテレビ番組制作委託	105 万円	
	・歩道用地借地料	18 万円	
(2) 活動指標			
	・小布施まちづくり大学 学長：東京理科大学・小布施町まちづくり研究所長 川向正人 氏		
第1回	6月6日	「世界に広がる小布施流まちづくり～オーストリア・ボヘミアの小都市群～」	講師：小布施町まちづくり研究所長 川向正人 氏
第2回	8月10日	「車道・歩道のフラット化、電線地中埋設などの会津若松市の道づくり」	講師：福島県会津若松市役所建設部都市計画課長 齋藤浩 氏
第3回	11月7日	「日本の「まち」とは何か～歴史から読み解く」	講師：東京大学大学院教授 伊藤毅 氏
第4回	1月30日	「歴史都市におけるミセ空間の成立・展開過程」	講師：東京理科大学工学部第一部建築学科教授 伊藤裕久 氏
第5回	3月29日	「はたらく家」(まちやむらの小さな構成単位)の現在と未来	講師：小布施町まちづくり研究所長 川向正人 氏
毎回約60～100人が参加			
中心市街地再生支援(地域整備グループ)		予算事業名：まちづくり総務費	
当初予算額	24,251,000 円	最終予算額	24,251,000 円
		決算額	15,189,000 円
<p>小布施町の新たな拠点「第二町並み修景事業」エリアづくりに向けた取り組みの支援として、商工会・町も事務局として加わるとともに、補助金を交付しました。 また、区域内の町道の整備に着手しました。(平成24年度への繰越事業費：906万円)</p>			
(1) 主な支出			
	・小布施町中心市街地再生支援事業補助金	1,500 万円	
	・町道16号線測量業務	19 万円	
(2) 活動指標			
<p>・平成21年度に策定した「小布施町中心市街地再生プラン【中町地区】」に基づき事業を実施しました。</p>			
【主な実施事業】			
	・土蔵の内装工事		
	・散策路整備		
	・看板設置 他		
小布施町中心市街地再生支援事業補助金は平成21年度から行われ、平成23年度で終了しました。			

東京理科大学・小布施町まちづくり研究所の活動支援(地域整備グループ) 予算事業名：官学協働のまちづくり事業費

当初予算額 4,000,000 円 最終予算額 5,500,000 円 決算額 5,475,319 円

第2ステージに向けたまちづくり・景観整備を進めるため、地域の特性を生かした景観の研究に優れた実績を持つ東京理科大学と協働による「東京理科大学・小布施町まちづくり研究所」による研究を昨年度に引き続き実施しました。

(1) 主な支出

- ・東京理科大学・小布施町まちづくり研究所共同研究委託 500 万円
- ・滞在施設光熱水費等 48 万円

(2) 活動指標

- ・次世代ワークショップ
8月24日・25日小布施中学校と「芋洗い水車で知る水路の魅力」を開催
8月19日・26日に栗ガ丘小学校と「小布施の水路を体験しよう」を開催
- ・11月19日：シンポジウム開催
展示・研究報告・シンポジウム 「道、水路、そして家～世界に住まい、たがやす」

■ 研究報告

「国道403号の実測調査」「水路研究」「小布施の街の照明」「木工に見る職人の知恵」「養蚕建築の活用」「保存から住民主体による修景へ：萩の場合」「ヨーロッパのまちづくり：フライシュタット&チェスキー・クルムロフ」

■ まちづくり次世代ワークショップ報告：小学生&中学生

その他、学生がそれぞれテーマを持ち、研究を進めました。

まちづくりデザイン委員会活動(地域整備グループ)

予算事業名：景観事業費

当初予算額 668,000 円 最終予算額 668,000 円 決算額 35,000 円

良好な景観づくりを推進するため、まちづくりデザイン委員会を開催しました。

(1) 主な支出

- ・委員報酬・特別委員謝礼 4 万円

(2) 活動指標

- ・まちづくりデザイン委員会開催 10月24日・11月7日開催
優良景観建築物等の認定の審査、助成金の審査などを行いました。

景観に配慮した建築物などへの助成(地域整備グループ)

予算事業名：景観事業費

当初予算額 1,440,000 円 最終予算額 1,440,000 円 決算額 871,400 円

町で進める景観形成に協力（配慮）していると認められる建物の新築や、生け垣の設置に対して、助成金を交付しました。

(1) 主な支出

- ・まちづくり事業補助金 87 万円

(2) 活動指標

- ・住宅・店舗等の新築 5 件
- ・生け垣の設置 10 件
- ・広告物の撤去・改修 0 件

(3) 活動指標の推移

・助成金実績

助成区分		平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度
住宅、店舗等の 新築・増改築	件	2	1	3	4	5
	万円	20	10	27	37	40
広告物の撤 去・改修	件	0	0	0	0	0
	万円	0	0	0	0	0
生け垣の設置	件	1	2	1	6	10
	万円	1	11	4	28	47

優良景観建築物等の認定(地域整備グループ)

予算事業名：景観事業費

当初予算額 197,000 円 最終予算額 197,000 円 決算額 16,740 円

「小布施町うるおいのある美しいまちづくり条例」により、総合的に景観に優れている建物等を「景観優良建築物等」として認定を行いました。

(1) 主な支出

・認定証作成 2 万円

(2) 活動指標

・平成23年度 建築部門：第5回優良な景観建築物等の認定 3件
かんでんばばショップ小布施店（中町）店舗、花井裕一郎さん（六川）住宅
高野伸一さん（伊勢町）住宅

(3) 活動指標の推移

・平成19年度 建築部門：第1回優良な景観建築物等の認定 3件
・平成20年度 建築部門：第2回優良な景観建築物等の認定 2件
・平成21年度 建築部門：第3回優良な景観建築物等の認定 1件
・平成22年度 建築部門：第4回優良な景観建築物等の認定 3件

・地域の自然、歴史、文化等からみて、当該建築物等の外観が景観上の特徴を有し、かつ、地域の良好な景観の形成に資するものと町長が認めるものを「優良な景観建築物等」として認定（条例第28条）を行い、良好な景観づくりに努めました。

住まいづくり相談の実施(地域整備グループ)

予算事業名：住まいづくり相談事業費

当初予算額 356,000 円 最終予算額 356,000 円 決算額 211,109 円

景観形成に配慮した住まいづくりを進めるため、住宅の新築・増改築等の相談を受ける「住まいづくり相談所」を開設しました。また、インターネット等による相談も受け付けています。

(1) 主な支出

・住まいづくり相談員謝礼(2人分) 21 万円

(2) 活動指標

・住まいづくり相談所開設 毎月第3水曜日 午後2時～4時（必要に応じて特別相談を実施）
住まいづくり相談員：久保田三代、西澤広智（宮本忠長建築設計事務所）
相談内容：住宅の新・増改築に関する事（間取り、下水の接続、段差解消 など）広告物に関する事（色彩、設置箇所 など）まちづくり助成金に関する事等

(3) 活動指標の推移

・相談件数

	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度
相談件数	24件	29件	44件	45件	45件

住まいづくり相談は平成元年度より実施しており、建物の形態や配置など、小布施町景観計画及び景観づくりの指針「住まいづくりマニュアル」で定める基準に沿ったものに近づくなど、一定の成果が得られています。また、住まいづくり相談以外でも、開発許可申請や建築確認申請などに際して指導を実施しています。

栗木歩道の管理(地域整備グループ)

予算事業名：栗木歩道管理費

当初予算額 503,000 円 最終予算額 1,312,000 円 決算額 890,505 円

町のシンボルでもある「栗木歩道」を安心・安全に利用できるよう、冬期間に滑り止めマットを敷くとともに、凍結防止剤の散布を定期的に行いました。また、傷みの激しい栗木歩道の目地詰めを行うとともに、国・県道の歩道修繕について県に働きかけをしました。

(1) 主な支出

- ・栗木歩道修繕工事（目地詰め） 75 万円

(2) 活動指標

- ・滑り止め用マット設置箇所 栗の小径 他
- ・凍結防止剤の散布
- ・修繕工事箇所（小布施駅前～小学校前、国道403号歩道）

修景事業地周辺の歩道への滑り止めマットの設置や凍結防止剤の散布、また、それ以外の地域においては老朽化した栗木歩道の目地詰めにより、歩行者の安全（転倒防止）を図りました。

景観素材における歩道の設置(地域整備グループ)

予算事業名：栗木歩道管理費

当初予算額 2,000,000 円 最終予算額 1,191,000 円 決算額 0 円

傷みの激しい国・県道の歩道について、景観に配慮した素材での打ち替えを県に働きかけをしました。

(1) 主な支出

なし

沿道花壇の管理(地域整備グループ)

予算事業名：沿道花壇管理費

当初予算額 9,757,000 円 最終予算額 9,257,000 円 決算額 8,080,867 円

町民の皆さんや来訪者等、道路利用者に潤いと安らぎの空間を提供するため、主要道路の沿道花壇の良好な維持管理を行いました。また、町内のボランティア団体が行う沿道花壇に花苗を提供するとともに、街路町組松村線花壇の管理を「花壇の里親」により実施し、町民の皆さんと協働による管理を行いました。

(1) 主な支出

- ・花壇用花苗の生産（販売）委託 413 万円
- ・国道403号及び県道村山小布施停車場線沿道花壇維持管理委託 357 万円
- ・ハンギングバスケット作成資材等 17 万円

(2) 活動指標

- ・沿道花壇ボランティア団体（12団体）への花苗の提供
- ・フラワーハンギングバスケットの設置：駅前～町中・4月下旬～5月中旬
- ・県道村山小布施停車場線花壇の業者委託：591㎡
- ・国道403号花壇・樽花壇（15箇所）の業者委託：1,110m
- ・街路町組松村線花壇の「花壇の里親」との協働による維持管理：区画花壇47カ所（6団体）

(3) 活動指標の推移

- ※ 沿道花壇業者委託料の推移（参考）
- 平成19年度 3,885,000円（2工区）
 - 平成20年度 3,570,000円（2工区）
 - 平成21年度 3,570,000円（2工区）
 - 平成22年度 3,507,000円（2工区）
 - 平成23年度 3,559,500円（2工区）

住宅等建築工事等促進補助(地域整備グループ) 予算事業名：建築工事等需要促進事業費

当初予算額 0円 最終予算額 80,000,000円 決算額 79,508,000円

住環境の向上と地域経済の活性化を目的に制定しました「小布施町住宅等建築工事等促進補助金交付要綱」により、町内施工業者により住宅等の改修等を行った人に経費の一部を補助しました。

(1) 主な支出

・住宅等建築工事等促進補助金 7,951万円

(2) 活動指標

・補助件数 418件 ・総事業費 425,996,865円
 ・補助率 30% ・限度額 30万円

住宅等建築工事等促進補助(繰越分)(地域整備グループ) 予算事業名：建築工事等需要促進事業費(明許繰越分)

当初予算額 0円 繰越予算額 19,044,000円 決算額 18,252,000円

住環境の向上と地域経済の活性化を目的に制定しました「小布施町住宅等建築工事等促進補助金交付要綱」により、町内施工業者により住宅等の改修等を行った人に経費の一部を補助しました。

(1) 主な支出

・住宅等建築工事等促進補助金 1,825万円

(2) 活動指標

・補助件数 74件 ・総事業費 147,445,164円
 ・補助率 30% ・限度額 30万円

2 安らぎと交流の空間整備事業費 873,838 決算事項別明細書 P55～

里道の整備(地域整備グループ) 予算事業名：小径整備事業費

当初予算額 647,000円 最終予算額 454,000円 決算額 367,400円

町外周部の農村風景や、地域の魅力をゆっくり味わい散歩できる小径となるよう愛称を付け整備を図りました。

(1) 主な支出

・標識サイン工事 19万円
 ・草刈機購入 17万円

(2) 活動指標

・標柱製作 2箇所(中町小径、栗の木通り)
 ・イベント時に活用

(3) 活動指標の推移

平成19年度

・馬場先中通(雁田・L=289m)、まちなか小径(中条・L=280m)
 ・標柱設置 8箇所

平成20年度

・畑中大通(雁田・L=100m)
 ・標柱設置 1箇所

平成21年度

・中郷通り(押羽・L=150m)
 ・標柱設置 2箇所

平成22年度

・はやしの小径、やっくら小径(松村:L=165m)
 ・標柱設置 2箇所

景観に配慮した小径整備が実施され、今後、来訪者の散歩ルートとしての利用や、地域住民による農産物の直売など交流の場などが期待されます。

みちづくりデザイン委員会の設置(地域整備グループ)

予算事業名：道路交通計画策定事業費

当初予算額 344,000 円 最終予算額 537,000 円 決算額 506,438 円

平成21年度からみちづくり協議会により検討してきた国道403号を中心とした道の整備について、実施に向け具体的なデザインなどについて関係機関と連携を取りながら検討しました。

(1) 主な支出

- ・ 会議出席者謝礼（交通費等実費負担分） 49 万円

(2) 活動指標

- ・ 会議の開催 12回

会議会員数：23人 座長：川向正人（東京理科大学・小布施町まちづくり研究所所長）

小布施町国道403号整備デザイン会議では、次の事項を研究・検討しました。

- ・ 国道403号の具体的なデザインに関する事
- ・ 電線類の地中化など、景観に配慮した空間に関する事
- ・ 町内渋滞対策に向けた方策に関する事
- ・ その他みちづくりに関する事

6

住宅費 2,470,652

1 住宅管理費 2,470,652

決算事項別明細書 P55～

町営住宅の維持管理(地域整備グループ)

予算事業名：町営住宅管理費

当初予算額 2,082,000 円 最終予算額 3,582,000 円 決算額 2,470,652 円

町営住宅の維持に必要な管理を、管理組合と協力して行いました。

(1) 主な支出

- ・ 住宅の修繕、環境整備 108 万円
- ・ 火災保険料 21 万円
- ・ 臨時職員賃金（1人） 112 万円

(2) 活動指標

- ・ 換気扇、ガスレンジ等の修繕の実施
- ・ 車侵入防止杭設置

(3) 成果指標

- ・ 町営住宅管理状況（平成23年度末）

木造14棟 50戸中49戸入居

- ・ 町営住宅の家賃収納状況

(単位：万円)

	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	徴収率(%)
住宅使用料(現年度分)	1,741	1,680	0	61	96.5
住宅使用料(過年度分)	206	103	0	103	49.8
計	1,947	1,783	0	164	91.5

- ・ 町営住宅駐車場使用料収納状況

(単位：万円)

	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	徴収率(%)
駐車場使用料(現年度分)	154	149	0	5	96.6
駐車場使用料(過年度分)	23	10	0	13	42.3
計	177	159	0	18	89.7

款	項	目	款項目名	決算額（円）	主要な施策の成果説明及び実績		
8			消防費	192,648,632			
	1		消防費	192,648,632			
		1	常備消防費	150,461,000	決算事項別明細書	P56～	
須坂市消防署小布施分署の運営（総務グループ） 予算事業名：消防分署運営費							
当初予算額 150,915,000 円 最終予算額 150,915,000 円 決算額 150,461,000 円							
消防組織法に基づいて市町村に設置される常備消防（消防本部）業務・救急業務を須坂市に委託して運営しました。							
(1) 主な支出							
・ 消防業務の委託 1億5,046万円							
主な内容							
人件費 1億2,512万円							
運営事業費 830万円							
通信指令台・通信備品 234万円							
災害基金・退職手当負担金等 1,470万円							
(2) 活動指標							
・ 小布施分署 6人/3交代制（計18人）							
① 火災出動							
		出動件数	建物火災件数	損害見積額			
		3	2	118 千円			
② 救急車出動件数							
		交通	急病	一般負傷	転院ほか	計	
		件数	29	249	76	97	
						451	
③ 広報、予防活動							
・ 家庭の防火診断（大島 186戸、飯田80戸）、独居老人家庭の防火診断（全町 204戸）							
・ 消防ふれあい広場（10/16 第22回 約350人来場）							
・ 保育園、幼稚園巡回指導（11/9栗ガ丘幼稚園、11/7 わかば保育園、11/2つすみ保育園）							
・ 普通救命講習（1回 45人参加）							
・ 救急講習（8回 289人参加）							
・ 応急手当普及員再講習（1回 2人参加）							
(3) 成果指標							
・ 火災出動件数							
		平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度
	小布施管内	3	6	10	7	3	3
・ 救急出動件数							
		平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度
	小布施管内	298	357	362	337	445	451
2			非常備消防費	31,877,262	決算事項別明細書	P56～	
消防団・女性防災クラブの運営（総務グループ） 予算事業名：消防団運営費							
当初予算額 21,543,000 円 最終予算額 26,273,000 円 決算額 24,289,083 円							
女性防災クラブの運営							
地域での火災予防思想の普及徹底を図り、火災の未然防止と初期消火による人命・財産の保護を目的として活動する女性クラブに対する運営に対し支援を行いました。							
(1) 主な支出							
・ 運営交付金 50 万円							

(2)活動指標

- ・女性防災クラブ総会 (5/2 事業計画、防災訓練打合せ)
- ・町総合防災訓練 (6/5 9訓練会場 60人)
- ・消防出初式参加 (1/17 松村公園駐車場～北斎ホー.68人)
- ・普通救命講習会 (2/15, 16, 17 公民館講堂 12人参加)

(3)成果指標

- ・救急法、初期消火技術、炊出しの実践等防災意識の高揚と技術の習得を図ることができました。

消防団の運営

住民の生命、身体及び財産を守るため、消防車両（タンク車・ポンプ車）やその施設及び人員を活用して、火災などの災害時に出勤し、消火・防災活動に従事する非常備消防の消防団活動を実施しました。

(1)主な支出

・消防団員の報酬	749 万円
・団員特殊勤務手当	312 万円
・団員退職報償金掛金	351 万円
・団員福祉共済掛金	55 万円
・公務災害補償等共済掛金	456 万円
・須高消防協会研修会等負担金	48 万円
・分団運営交付金	37 万円
・消火栓維持管理負担金	60 万円
・消防無線保守管理委託料	19 万円
・ラッパ・スネアドラム他	56 万円
・屋外消火栓格納箱、ホース他	49 万円
・技術大会、県大会出場経費及び出初式等の経費	70 万円

(2)活動指標

① 訓練・演習

・月例定期巡回	(毎月第1水曜、年7回実施)	延べ	550人
・須高消防協会水防工法研修会	平成23年5月29日	参加者数	30人
・総合防災訓練	平成23年6月5日	参加者数	107人
・消防技術大会	平成23年6月12日	参加者数	136人
・須高ポンプ操法・ラッパ吹奏大会	平成23年6月26日	参加者数	60人
・県消防ポンプ操法・ラッパ吹奏大会	平成23年7月31日	参加者数	46人
・出初式	平成24年1月29日	参加者数	111人

② 災害出勤等

6回	延べ	175人
----	----	------

(3)成果指標

- ・町民の生命・財産を守るため、予防活動の強化を図っています。災害や住宅火災時には、小布施分署と協力し、災害被害を最小限に抑えています。

基金(預金)利子の積立て(総務グループ)

予算事業名：消防団運営費

当初予算額	2,000 円	最終予算額	2,000 円	決算額	2,000 円
-------	---------	-------	---------	-----	---------

消防賞じゅつ金を授与するについて財政の健全な運営を図るため、基金の利子の積み立てを行いました。

(1)主な支出

・消防賞じゅつ金基金利子積立金	0.2万円
-----------------	-------

職員人件費

予算事業名：一般職人件費

当初予算額 7,585,000 円 最終予算額 7,763,000 円 決算額 7,586,179 円

(1) 主な支出

職員人件費 759万円

3 消防施設費 10,182,480

決算事項別明細書 P56～

消防施設などの維持管理(総務グループ)

予算事業名：消防施設管理費

当初予算額 2,362,000 円 最終予算額 7,237,000 円 決算額 6,579,830 円

火災や災害時に常時万全の体制で出動等ができるように、消防用指令車、積載車、詰所等の維持管理、修繕等を実施しました。消火栓の台帳整備を実施しました。

(1) 主な支出

- ・ホース格納庫の購入等 89万円
- ・庁舎火災保険料 13万円
- ・積載車車検、保険料等 24万円
- ・消火栓取替工事 193万円
- ・消火栓台帳整備委託 303万円

(2) 活動指標

- ・ホース格納庫 6台、給水管等入れ替え
- ・各分団詰所の建物災害共済分担金 9箇所
- ・小型ポンプ付積載車車検 5台 (第2分団第2部・第3部・第3分団第1部・第2部・第3部)

防火水槽の新設(総務グループ)

予算事業名：消防施設整備事業費

当初予算額 4,172,000 円 最終予算額 4,172,000 円 決算額 3,602,650 円

消防・防災力の向上を図るため、林地区に40m³級防火水槽1基を新設しました。

(1) 主な支出

- ・防火水槽設計監理委託料 16万円
- ・防火水槽建設工事費 304万円
- ・防火水槽解体工事費 40万円

(2) 活動指標

- ・40m³級防火水槽1基設置(林地区)

(3) 成果指標

- ・地域の消防・防災力の向上が図られました。

4 水防費 127,890

決算事項別明細書 P57～

水害対策(総務グループ)

予算事業名：水防費

当初予算額 181,000 円 最終予算額 181,000 円 決算額 127,890 円

水害発生時に、資材の購入を行いました。

(1) 主な支出

- ・水防資材の購入(砂) 3万円
- ・水防ポンプ修繕他 10万円

(2) 活動指標

- ・水害発生時に活用し、災害を最小限に抑えました。

款	項	目	款項目名	決算額（円）	主要な施策の成果説明及び実績
9			教育費	771,942,608	
	1		教育総務費	84,098,895	
		1	教育委員会費	7,955,610	決算事項別明細書 P57～
教育委員会の運営(学校教育グループ)					予算事業名：教育委員会運営費
当初予算額 1,826,000 円 最終予算額 1,826,000 円					決算額 1,583,610 円
町の教育方針や教育委員会規則等の制定など、教育に関する重要な事項を決定しました。					
(1) 主な支出					
<ul style="list-style-type: none"> ・ 教育委員の報酬（4人） 130 万円 ・ 就学指導委員の報酬など 2 万円 ・ 委員長交際費 7 万円 ・ 各種負担金 8 万円 ・ 教育委員視察旅費 7 万円 					
(2) 活動指標					
<ul style="list-style-type: none"> ・ 教育委員会 定例会12回、臨時会1回（議案25件） ・ 就学指導委員会 3回開催（うち2回は就学判定会）、判定件数11件（小学校8件、幼稚園・保育園3件） ・ いじめ・不登校問題に関する対策委員会 1回開催、小中学校のいじめ、不登校の現状及び対策について 					
外国人英語教師の配置(学校教育グループ)					予算事業名：外国人英語教師設置費
当初予算額 6,376,000 円 最終予算額 6,376,000 円					決算額 6,372,000 円
英語でコミュニケーションができる能力を育成するとともに、外国の生活や文化に関心を深めて国際感覚を高めるため、保育園、幼稚園、小学校、中学校に外国人英語教師を配置しました。また、成人を対象に英語教室を開催しました。					
(1) 主な支出					
<ul style="list-style-type: none"> ・ 人件費（2人） 637 万円 					
(2) 活動指標					
<ul style="list-style-type: none"> ・ 中学校での英語指導及び成人対象の英語教室の講師 マシュー・レイノルズ（平成23年8月～平成24年8月） ・ 保育園、幼稚園、小学校での英語指導 ジョセフ・ステイプルズ（平成23年8月～平成24年8月） ・ 英語教室の講師 年2講座（1講座12回）開催 					
(3) 成果指標					
<ul style="list-style-type: none"> ・ 中学校生徒が英語で積極的にコミュニケーションを図ろうとする姿勢が見られ、英語力の向上にもつながっています。 ・ 園児や小学校児童が、遊びのなかで英語に触れたり、友達同士や英語教師との会話活動をしたりして、コミュニケーション能力を高めようとする姿勢が見られます。 					

2	事務局費	72,974,283	決算事項別明細書	P57～	
教育委員会の運営(学校教育グループ)			予算事業名：教育委員会事務局費		
当初予算額	1,707,000 円	最終予算額	1,707,000 円	決算額	1,380,588 円

教育委員会における事務局経費の執行を行い、特別支援に関する就学相談委員会及びいじめ不登校に関する対策委員会を開催しました。

(1) 主な支出

- ・ 学校評議員への謝礼 (10人) 12 万円
- ・ 通信運搬費 60 万円
- ・ 各種負担金等の支出 24 万円
- ・ 電算業務委託 11 万円

(2) 成果指標

- ・ 就学相談委員会 3回開催 いじめ不登校問題に関する対策委員会 1回開催
- ・ 学校評議員会を小学校、中学校で各2回開催し、学校事業の評価を受けました。

児童生徒の見守り体制の充実(子ども教育グループ)			予算事業名：教育委員会事務局費		
当初予算額	42,000 円	最終予算額	42,000 円	決算額	41,860 円

地域ぐるみで犯罪から子どもたちを守るため、地域住民、自治会、育成会、保護者、学校、警察署、防犯協会などと連携して、不審者が子どもたちに近づきにくい地域づくりを進めました。

(1) 主な支出

- ・ 需用費 1万円
- ・ メール配信システム使用料 3万円

(2) 活動指標

- ・ 見守り隊(平成18年6月24日発足)登録者 226人
- ・ こどもを守る安心の家登録軒数 84軒
- ・ 防犯パトロールの実施(防犯指導員やP T A役員、商工会青年部など)
- ・ 同報無線による毎日の下校時間の周知
- ・ 学校での安全教育の充実

(3) 成果指標

- ・ 不審者メールの配信 登録数360人、配信数15件、延べ2,735件配信
- ・ 安全マップの作成

育英金の貸付け(子ども教育グループ)			この事業は、育英金貸付基金を運用して行っています。	
---------------------------	--	--	---------------------------	--

教育の機会均等を図るため、高校生、専門学校生、短期大学生、大学生に対して、育英金の貸付けを行いました。

(1) 活動指標

- ・ 新規18人貸付け
平成20年度から貸付額の増額、貸付要件が緩和になり、新規貸付者が増えています。
- ・ 新規貸付対象者及び貸付内訳

大学生(私立)	2人	月額55,000円(自宅外通学)
	6人	月額50,000円(自宅外通学)
	1人	月額40,000円(自宅外通学)

大学生(公立)	3人	月額40,000円(自宅外通学)
	1人	月額30,000円(自宅通学)
専門学校生(私立)	1人	月額55,000円(自宅外通学)
	2人	月額50,000円(自宅外通学)
	1人	月額40,000円(自宅通学)
・ 高校生(私立)	1人	月額24,000円

(2) 成果指標

・ 年間貸付金合計	平成21年度	16人	8,160,000円
	平成22年度	22人	13,105,000円
	平成23年度	35人	20,100,000円

基金(貯金)の積立て(子ども教育グループ)

予算事業名：教育委員会事務局費

当初予算額	54,000円	最終予算額	247,000円	決算額	247,000円
-------	---------	-------	----------	-----	----------

芸術文化振興に資するために設置している芸術文化振興基金への積立て(繰出し)や育英金の充実を図るため育英金貸付基金への積立て(繰出し)の他、教育文化施設資金積立基金への利子の積立を行いました。

(1) 主な支出

・ 教育文化施設資金積立基金利子積立金	9万円
・ 芸術文化振興基金利子繰出金	4万円
・ 育英金貸付基金利子繰出金	12万円

保護者の負担軽減(子ども教育グループ)

予算事業名：子育て支援教育推進事業費

当初予算額	5,539,000円	最終予算額	5,539,000円	決算額	5,075,310円
-------	------------	-------	------------	-----	------------

子育て家庭の負担を軽減するため、中学校制服購入の補助や、小中学校の学校徴収金経費の一部を公費負担し、教育の充実を図りました。

(1) 主な支出

・ 学力テスト代	386万円	
小学校	国語、算数、理科、社会、CRT他	252万円
中学校	中間、期末、総合他	134万円
・ 中学校制服購入負担金	121万円	

(2) 成果指標

・ 学力テスト代	小中学校の学習活動において、学校徴収金として保護者負担とさせていただいているもののうち、学力テストに係る経費を公費負担しました。
・ 中学校制服購入負担金	121人 一人あたり1万円

特別職人件費

予算事業名：特別職人件費

当初予算額	12,227,000円	最終予算額	12,227,000円	決算額	12,201,347円
-------	-------------	-------	-------------	-----	-------------

(1) 主な支出

・ 特別職人件費	1,220万円
----------	---------

職員人件費

予算事業名：一般職人件費

当初予算額	56,060,000円	最終予算額	55,916,000円	決算額	54,028,178円
-------	-------------	-------	-------------	-----	-------------

(1) 主な支出

職員人件費	5,403万円
-------	---------

3	幼保小中一貫教育費	2,766,008	決算事項別明細書	P58～
幼保小中一貫教育推進事業の推進(学校教育グループ)			予算事業名：幼保小中一貫教育事業費	
当初予算額		3,988,000円	最終予算額	3,988,000円
			決算額	2,766,008円
<p>幼保小中一貫した教育を推進するために、学力向上支援事業、家庭読書の日、英語体験事業を行いました。</p> <p>(1) 主な支出</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 学力向上支援員謝礼 (6名登録) 23万円 ・ 学力向上兼特別支援コーディネーター賃金 115万円 ・ 家庭読書の日講演会謝礼 9万円 ・ 需用費 18万円 ・ 学力調査委託料 29万円 ・ 英語研修事業委託料、旅費 61万円 ・ 自動車借上料 20万円 <p>(2) 成果指標</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 幼保小中一貫教育推進委員会の開催 (小中学校長、園長、教育長他職員) ・ 中学校学力向上支援事業 支援員登録 6名 中学生登録者数 61人登録 夏休み 2,3学期毎週月曜日実施 29回開催 ・ 家庭読書の日推進事業 毎月7日,17日,27日 夜8時～20分間 家庭、学校等、図書館との連携による啓発、講演会の開催 ・ パスポートのいらない英国体験事業 英語研修施設 ブリティッシュ・ヒルズ (1泊2日) 中学3年生 28人参加 (希望者) ・ 特別支援教育の推進 特別支援教育相談員の配置 (学力向上支援コーディネーター兼務) 1人(臨時) 幼保小中の訪問 相談業務 研修会の開催等 ・ 学力調査委託 小学校6年 中学校3年 全国学力・学習状況調査採点集計業務 				
4	教員住宅費	402,994	決算事項別明細書	P58～
教職員住宅の維持管理(学校教育グループ)			予算事業名：教職員住宅管理費	
当初予算額		644,000円	最終予算額	644,000円
			決算額	402,994円
<p>町が管理している教職員住宅 (水上6戸、栗ガ丘2戸、中央1戸) の適切な維持管理を行いました。</p> <p>(1) 主な支出</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 漏水修理等 35万円 ・ 火災保険料 2万円 ・ 樹木伐採の委託など 3万円 <p>(2) 入居状況</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 水上6戸、栗ガ丘2戸、中央1戸 				

2	小学校費	64,440,025		
1	学校管理費	56,108,653	決算事項別明細書	P58～
栗ガ丘小学校の管理運営(子ども教育グループ)			予算事業名:小学校管理費	
当初予算額	35,493,000 円	最終予算額	35,493,000 円	決算額
				33,924,853 円

学校教育目標「たくましい体と豊かな心を持ち、自ら学び伸びゆく子ども」を基本的なねらいとし、児童に寄せる地域・社会の願いをふまえつつ具体的目標をたて、教育活動を推進しました。

(1) 主な支出

・ 臨時職員（保健補助等含む）賃金	292 万円
・ 嘱託医師報酬及び外部講師などへの謝礼	138 万円
・ 教科用や特別活動用などの消耗品	496 万円
・ 光熱水費	557 万円
・ 警備保障や火災報知器などの保守管理の委託	164 万円
・ コンピュータ機器や印刷機器などの使用料	547 万円
・ 各種負担金、補助金	136 万円
・ 保健検査料や火災保険料等	246 万円
・ 修繕費	164 万円
・ 燃料費	173 万円
・ 備品購入費	75 万円
・ 図書購入費（指導用図書含む）	285 万円

(2) 活動指標

- ・ 学校教育目標を具現化し、小布施町の次代を担うにふさわしい人間を育てるために、教育実践の流れを提示し学校運営を推進しました。
- ・ 総合的な学習の時間に、東京理科大学・小布施町まちづくり研究所との協働ワークショップによる水路を調べる活動、佐野先生やJ A等の協力を得て能と農の体験活動、町内の歴史建造物や里道などを巡るふると小布施のウォークラリー、巴錦の栽培、小布施丸なす作りなど町の特色を生かした活動を地域の方々にご協力いただき行いました。
- ・ F B C花壇コンクールで中央審査に進み奨励賞を受賞。絵画・書写・感想文等多くのコンクールに出展、長野県小学生陸上大会県大会に8名進出、自転車大会県大会へ出場で9位、NHK全国学校音楽コンクール北信ブロック大会で銀賞等様々なコンクールや大会に参加しました。

職員の学校自己評価を行うとともに、平成23年度も保護者に「教育活動アンケート」を実施しました。アンケート項目8項目中すべての項目において、全体的に良い評価をいただきました。ただ『気持ち良いあいさつができる子が育っている』という評価項目がもっとも低い評価であったので、24年度の課題として重点目標にさだめ、改善に向けて取り組むとともに児童のコミュニケーション能力の育成を目指します。

コンピュータ等の活用や国際理解教育については、平成17年11月に構築された校内無線LANと同時に更新されたコンピュータ教室のパソコン機器が、22年度10月に全て更新され最新のOSになり、より使いやすくなりました。また、18年度の2学期より赴任している外国人教師により、23年度も英語活動がどの学年でも展開され、子どもたちは英語を使って積極的にコミュニケーションをはかろうとする力を伸ばしました。

栗ガ丘小学校の環境整備事業(子ども教育グループ)			予算事業名:小学校環境整備事業費	
当初予算額	23,425,000 円	最終予算額	23,425,000 円	決算額
				22,183,800 円

小学校の環境整備事業として次の事業を行ないました。

(1) 主な支出

・ グラウンド整備工事	12 万円
・ 壁掛扇設備機器設置工事	96 万円
・ 文化体育館外構・駐車場整備工事（設監含む）	2,110 万円

(2) 活動指標

- ・ グラウンド整備工事
グラウンド敷地内の轍及び起伏のならしを行い、補足土を搬入するなど、児童が快適に使用する環境に整えた。
- ・ 壁掛扇設備機器設置工事
夏期の教室の温度上昇の改善を図るため各教室に扇風機を設置し、児童が学習に集中できる環境を整えた。
普通教室棟 28教室×2台=56台 特別教室棟 4教室×3台=12台 計68台

2	教育振興費	8,331,372	決算事項別明細書 P59～
学校生活支援員の配置(子ども教育グループ)		予算事業名：小学校生活支援事業費 教科学習支援事業	
当初予算額	6,896,000 円	最終予算額	6,896,000 円
		決算額	6,202,404 円

- ・ 学校や家庭で悩みをもつ児童、保護者を対象に相談活動、生活指導を行うことができる生活支援員1名を配置しました。
- ・ 様々な障害を持つ児童の増加に伴い、障害を持つ児童が十分に力をつけることができる環境を構築するために特別支援教育支援員を2名配置しました。
- ・ 外国籍の保護者を持ち、日本語の習得が十分でない児童の日本語習得に向けて、外国籍日本語指導員を1名配置しました。
- ・ 小学校3年生から5年生にTTとして、学力向上に向けて教科学習支援員を1名配置しました。

(1) 主な支出

- ・ 支援員への報酬・賃金 533 万円
- ・ 教科学習支援員 87 万円

(2) 活動指標

- ・ 不適応児童を生み出さないために、生活支援員と全職員で小さな変化を見逃さず早期発見及び状況把握に努め、開かれた学級、好ましい友人関係づくり等を進めました。
- ・ 教科学習支援員の配置により、個別少人数の対応が可能となり、きめ細かな対応が行われた。

(3) 成果指標

- ・ 過去20年間の不登校児童（30日以上欠席）の統計数値は、減少傾向を続けている。

就学の援助など(子ども教育グループ)		予算事業名：小学校就学援助費	
当初予算額	2,248,000 円	最終予算額	2,248,000 円
		決算額	2,128,968 円

経済的理由により就学が困難と認められる児童の保護者を対象に、学用品や給食費などの一部を援助しました。

(1) 主な支出

- ・ 就学への援助 168 万円
- ・ 特別支援教育就学への奨励 32 万円
- ・ 交通災害共済会費 13 万円

(2) 活動指標

- ・ 認定された児童の保護者へ、一定額の学用品や給食費などを援助費として支給しました。
支給対象者数 25人

(3) 成果指標

- ・ 援助費により等しく教育を受ける権利が保障されました。

3	中学校費	48,061,700
1	学校管理費	43,038,438

決算事項別明細書 P59～

小布施中学校の管理運営(子ども教育グループ)

予算事業名：中学校管理費

当初予算額 40,715,000円 最終予算額 41,545,000円

決算額 39,104,238円

学校教育目標

夢 ・ 忍耐 ・ 思いやり

豊かな人間性を持ち、かけがえのない人生を強く正しく行きぬく生徒の育成

《 具 体 目 標 》

- 1 自分の夢を持ち、その実現に向かって努力できる生徒
- 2 自分のわがままをおさえ、正しい判断のできる生徒
- 3 人のいたみが分かり、思いやりの心をもてる生徒

(1) 主な支出

・ 嘱託、臨時職員の報酬及び賃金	784 万円
・ 嘱託医師報酬及び外部講師などへの謝礼	92 万円
・ 教科用や特別活動用などの消耗品	461 万円
・ 光熱水費	750 万円
・ 建物検査、施設等に係る保守管理の委託料	380 万円
・ コンピュータ機器や印刷機器等保守管理等	589 万円
・ 各種負担金、補助金	145 万円
・ 保健検査料、火災保険料等	192 万円
・ 修繕費	111 万円
・ 燃料費	137 万円
・ 備品購入費	112 万円
・ 図書購入費	115 万円

(2) 活動指標

学校教育目標を具体化するために、各教科の学習においては基礎的・基本的な内容を重視することはもちろん、思考力や判断力・表現力の育成に力をいれることを大切に、全校合唱の充実、学校花壇づくり、清掃活動を三本柱にすえて、学校経営を見返し、教育課程の改善を推進しました。

その中で、特に課題とされる「学びあい：学力の向上」、「認め合い：人間関係づくり」「響き合い：生徒の主体的な活動」については小学校との連携も図りながら、課題解決に向けた具体的実践を進めていきたいと考えています。

(3) 成果指標

- ・ 成果と課題を明確にするため、学校評議員会・PTA活動・地域の方々より評価いただき職員が学校自己評価を併せて今後の改善点を具体化しました。

小布施中学校の環境整備事業(子ども教育グループ)

予算事業名：中学校環境整備事業費

当初予算額 4,080,000円 最終予算額 4,080,000円

3,934,200円

全教室への扇風機設置、体育館「吸収冷温水器」冷却用チューブ管の探傷検査の実施及び中学校グラウンド整備工事を実施しました。

(1) 主な支出

○環境整備事業

・ 体育館「吸収冷温水器」冷却用チューブ管探傷検査委託料	115万円
・ 壁掛扇設備機器設置工事	52万円
・ 中学校グラウンド整備工事	205万円

(2) 活動指標

○環境整備事業

・体育館「吸収冷温水器」（16年経過）冷却用チューブ管探傷検査及び洗浄を行い、
機械器具の整備を行いました。

・中学校グラウンド整備工事
グラウンド敷地内の轍及び起伏のならしを行い、補足土を搬入するなど、生徒が
快適に使用する環境整備を行った。

・壁掛扇設備機器設置工事
夏期の教室の温度上昇の改善を図るため各教室に扇風機を設置し、生徒が学習に
集中できる環境を整えた。

普通教室棟 14教室×2台=28台 特別教室棟 6教室9台 計37台

2	教育振興費	5,023,262	決算事項別明細書 P59～
---	-------	-----------	---------------

学校生活支援員の配置(子ども教育グループ)

予算事業名:中学校教育振興費

教科学習支援事業費

当初予算額	3,273,000 円	最終予算額	3,273,000 円	決算額	3,169,093 円
-------	-------------	-------	-------------	-----	-------------

学校や家庭で悩みをもつ生徒、保護者を対象に相談活動、生活指導を行うことができる生活支援員（1名）を配置しました。

(1) 主な支出

- ・支援員への報酬 228 万円
- ・教科学習支援員 88 万円

(2) 活動指標

- ・あたたかな人間関係の実現をめざし、学級経営の充実を図りました。
- ・学級担任をサポートするサポートチームを立ち上げ、不登校、教室に入れない生徒へのきめ細やかな対応と支援で指導にあたりました。
- ・各学年のTTとして、学力向上に向けて教科学習支援員を1名配置しました。

(3) 成果指標

- ・不登校生徒及び軽度発達障害等により特別な支援が必要な生徒又、人間関係等で不安をかかえる生徒への支援が可能となり「個に応じた支援」が実現されました。

就学の援助など(子ども教育グループ)

予算事業名:中学校教育振興費

当初予算額	2,345,000 円	最終予算額	2,345,000 円	決算額	1,854,169 円
-------	-------------	-------	-------------	-----	-------------

経済的理由により就学が困難と認められる生徒の保護者を対象に、学用品や給食費などの一部を援助しました。

(1) 主な支出

- ・就学への援助 163 万円
- ・自律教育就学への奨励 16万円
- ・北信交通災害共済会費 6 万円

(2) 活動指標

- ・認定された生徒の保護者へ、一定額の学用品や給食費などを援助費として支給しました。

(3) 成果指標

- ・援助費により等しく教育を受ける権利が保障されました。

4	幼稚園費	43,177,305
1	幼稚園費	43,177,305

決算事項別明細書 P60～

栗ガ丘幼稚園の管理運営(子ども教育グループ)

予算事業名：幼稚園管理費

当初予算額 45,403,000 円 最終予算額 45,432,000 円 決算額 43,177,305 円

「心身共に健康でたくましい子どもを育てる」を保育目標に、様々な人たちの協力を得ながら園運営を行いました。特に食育、親子の関わりを大切に活動を進めました。

(1) 主な支出の内訳

・ 職員の人件費	3,596 万円	・ 駐車場用地の借り上げ	67 万円
・ 光熱水費	202 万円	・ 保守点検等の委託	30 万円
・ 教材費	66 万円	・ その他の経費	207 万円
・ プール修繕費	149 万円		

(2) 活動指標

○年齢別学級数及び園児数

年 齢	3 歳児	4 歳児	5 歳児	合計
学 級 数	2	2	2	6
園児数(人)	38	30	34	102

職員構成 園長1人、教諭6人、事務1人

① 幼児教育の推進

- ・ 体験活動や遊びを通しての保育の実施（行事への参加、園外保育、地域の人との交流等）
- ・ 幼保小の連携（なかよし学級の実施）
- ・ 職員の各種研修会への参加

② 食育の推進

- ・ お年寄りや農家、保護者の皆さんの協力により、野菜の栽培・収穫・調理・会食等の体験等

③ 子育て支援の充実

- ・ 降園、夏休み中の預かり保育の実施
- ・ アウトドア教室、親子ふれあい交流の実施
- ・ 行事における未就園児の託児の実施
- ・ 人権ワークショップの開催
- ・ 講演会の開催
- ・ おはなしの会・英語教室等サークル活動の支援
- ・ 園開放、園庭開放の実施

(3) 活動指数の推移 園児数 (クラス数) ※5歳児の園児数＝卒園児数

年齢(クラス数)	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度
3 歳児 (人)	43 (2)	34 (2)	30 (2)	31 (2)	38 (2)
4 歳児 (人)	26 (1)	41 (2)	33 (2)	30 (2)	30 (2)
5 歳児 (人)	42 (2)	25 (1)	43 (2)	35 (2)	34 (2)
合 計	111 (5)	100 (5)	106 (6)	96 (6)	102 (6)

- ・ 降園後の預かり保育利用者 262人
- ・ 夏休み中の預かり保育利用者 92人

- ・ 食育を通して、野菜に関心を持ったり、好き嫌いの減少、幼児なりの感謝の気持ちの幅が広がっています。

- ・ 保護者のサークル活動が、次の世代に受け継がれています。（英語サークル・読み聞かせ）

5	社会教育費	188,220,201		
1	社会教育総務費	5,057,197	決算事項別明細書 P60～	
文化協会等の活動の支援(生涯学習グループ)			予算事業名：社会教育総務費	
当初予算額	450,000 円	最終予算額	450,000 円	決算額 450,000 円
文化・芸術など次代への継承と活性化を行っている社会教育関係団体の活動を支援しました。				
(1) 主な支出				
・社会教育団体補助金等				
町文化協会 45 万円				
(2) 活動指標				
・町文化協会の主な活動内容				
総合文化祭(芸能祭・作品展)、清掃奉仕活動(鴻山館・おぶせミュージアムほか)、カルチャー教室(囲碁、将棋、一弦琴)、子ども音楽教室発表会等				
社会教育委員活動の推進(生涯学習グループ)			予算事業名：社会教育総務費	
当初予算額	2,428,000 円	最終予算額	2,449,000 円	決算額 2,437,407 円
社会教育に関することを教育委員会に助言する社会教育委員の活動を支援しました。				
(1) 主な支出				
・社会教育委員、指導員報酬 212 万円				
・社会教育委員連絡協議会負担金 2 万円				
・消耗品ほか 29 万円				
(2) 活動指標				
・社会教育委員 5人				
・社会教育委員会議 5月30日開催				
・平成22年度主要事業実績報告、平成23年度主要事業について協議				
地域の花づくりの推進(生涯学習グループ)			予算事業名：花づくり推進事業費	
当初予算額	2,037,000 円	最終予算額	2,037,000 円	決算額 1,877,655 円
花による地域づくりを進めていただくため、花づくり推進委員会を通じて各自治会に花の苗を配布しました。また、花づくり推進委員会の活動に対して補助を行いました。				
(1) 主な支出				
・花苗の購入等 162 万円				
・花づくり推進委員会交付金 25 万円				
(2) 活動指標				
・花苗の配付 6月4日～5日 28自治会				
10月29日～30日 10自治会				
・フラワーコンクールの開催 (9月7日)				
花による美しい地域づくりと花づくりを通じた豊かな心の育成が図られています。				

成人式の開催(生涯学習グループ)				予算事業名：成人式事業費	
当初予算額	347,000円	最終予算額	326,000円	決算額	292,135円
<p>新成人としての門出を祝福するため、式典と交流会を開催しました。新成人が実行委員会を組織して交流会の企画運営を行いました。</p> <p>(1) 主な支出</p> <ul style="list-style-type: none"> ・式典記念品 20万円 ・パンフレット、往復はがき代 3万円 ・交流会の開催 6万円 <p>(2) 活動指標</p> <ul style="list-style-type: none"> ・期日：平成24年1月8日 ・場所：北斎ホール ・対象：155人（出席者104人） <p>式典では、多くのご来賓の方々からのお祝いや激励の言葉のほか、選挙についての話もあり、出席者の皆さんの成人としての自律を促すことができました。</p>					

2	公民館費	9,389,372	決算事項別明細書	P60～
---	------	-----------	----------	------

公民館の管理運営(生涯学習グループ)				予算事業名：公民館管理費	
当初予算額	10,973,000円	最終予算額	8,189,000円	決算額	7,601,014円
<p>各種団体やサークルの活動や会合などで気持ちよくご利用いただけるよう、公民館・体育施設等の受付や維持管理を行いました。</p> <p>(1) 主な支出</p> <ul style="list-style-type: none"> ・職員人件費 685万円 ・火災保険料 8万円 ・公民館補償制度掛金 19万円 ・消耗品ほか 48万円 <p>(2) 活動指標</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学習室・講堂・音楽室の使用回数 1,972回 冷暖房使用料収入 21万円 					

生涯学習町民のつどいの開催(生涯学習グループ)				予算事業名：生涯学習町民のつどい事業費	
当初予算額	410,000円	最終予算額	410,000円	決算額	341,828円
<p>日頃の個人・グループの文化活動やボランティア活動などの成果を発表する場として、生涯学習町民のつどいを開催し、町民の皆さんの参加と交流を図りました。</p> <p>作品展・盆栽展は「緑のかけ橋まつり」に併せて会場を総合体育館に変更し、大勢の皆さんに見ていただくことができました。</p> <p>(1) 主な支出</p> <ul style="list-style-type: none"> ・作品展の会場設営費 28万円 ・プログラム印刷ほか 6万円 <p>(2) 活動指標</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生涯学習町民のつどい・第51回総合文化祭 10月22日・23日 「作品展」 場所／総合体育館 展示内容等 写真展・俳句展・陶芸展・短歌展・押し花展・華道展、書道展 盆栽展・絵画展・版画展・手芸展・パッチワーク展 ほか 参加団体 25 11月6日 「芸能祭」 場所／北斎ホール 出演団体数 18 11月1日～11月10日 「菊花展」 場所／皇大神社境内 					

公民館分館活動の支援(生涯学習グループ)

予算事業名：分館活動費

当初予算額 1,558,000円 最終予算額 1,558,000円

決算額 1,446,530円

自治会ごとに設置された公民館の分館活動を推進するため、活動実績に応じた支援を行いました。

(1) 主な支出

- ・分館活動助成 71万円
- ・分館長報酬 70万円
- ・会議費など 3万円

(2) 活動指標

- ・補助対象分館事業 121件 分館報発行 52件
(1事業費に対し1/2、7千円限度額)

(3) 活動指標の推移

- ・分館活動事業数 (単位：件)

平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度
119	125	117	126	116	121

3 北斎ホール費 8,458,409

決算事項別明細書 P61～

北斎ホールの管理運営(生涯学習グループ)

予算事業名：北斎ホール管理費

当初予算額 4,507,000円 最終予算額 4,507,000円

決算額 3,974,909円

勤労青少年や各種団体の活動・発表の場として気持ちよくご利用いただけるよう、北斎ホールの維持管理を行いました。

(1) 主な支出

- ・賃金 135万円
- ・音響設備保守点検 32万円
- ・施設修繕料 30万円
- ・清掃業務(じゅうたん、ガラス等) 20万円
- ・空調設備機器保守点検 18万円
- ・舞台照明設備保守点検 17万円
- ・舞台機構保守点検 18万円
- ・ロールバック保守点検 16万円
- ・冷暖房切替 18万円
- ・ピアノ調律 8万円
- ・自動ドア保守点検 7万円
- ・地下タンク及び地下配管気密検査 3万円
- ・灯油、蛍光管、消耗品など 75万円

(2) 活動指標

- ・北斎ホールの使用回数 200回 使用料収入 106万円

北斎ホールの施設改修(繰越分)(生涯学習グループ)

予算事業名：北斎ホール管理費(明許繰越分)

北斎ホール環境整備事業(明許繰越分)

当初予算額 4,484,000円 繰越予算額 4,484,000円

決算額 4,483,500円

北斎ホールの適正な管理を行うため修繕等を行いました。

(1) 主な支出

- ・舞台機構設備修繕工事 324万円
- ・自動扉修繕工事 124万円

4	図書館費	53,189,877	決算事項別明細書 P61～
---	------	------------	---------------

まちとよテラソの運営(生涯学習グループ) 予算事業名：図書館管理費

当初予算額 34,283,000 円 最終予算額 35,632,000 円 決算額 34,453,731 円

町民の皆さんが読書を楽しみ、必要な情報を迅速かつ的確に得ることができる生涯学習の環境づくりを進めるとともに、いつでも利用者の「役に立つ」図書館運営を目指します。

地域活性化の拠点としての活動や各種イベントなどを町民と一緒に進めているなどが評価され、ライブラリー・オブ・ザ・イヤー大賞・優秀賞を受賞しました。

(1) 主な支出

・ 職員人件費	1,502 万円	・ 臨時職員の賃金	668 万円
・ 光熱費	320 万円	・ 講師謝礼	96 万円
・ 図書館システム保守委託等	229 万円	・ ホームページ使用料	95 万円
・ コピー機使用料	57 万円	・ 通信費等	29 万円
・ 空調保守点検委託	31 万円	・ ブックスタート	14 万円
・ 警備委託	23 万円	・ 消耗品・印刷代など	380 万円

(2) 活動指標

・ 図書館開館日	310 日	
・ 入館者	122,592 人	
・ 図書の購入	2,722 冊	
・ おはなしの会		12回開催
・ たなばたおはなし会、クリスマスおはなし会、たんぼぼおはなし会		各1回開催
・ 絵本の勉強会		12回開催
・ わくわく通信		年12回
・ 文集「ちくまがわ」の発行、配付（母親文庫会員・関係施設）		80部
・ 運営プロジェクト会議		12回

(3) 成果指標

・ 個人貸出冊数の推移 (単位：冊)

平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度
34,281	35,698	25,075	58,135	78,949	85,391

・ ブックスタート事業

平成18年	平成19年	平成20年	平成21年	平成22年	平成23年
年間対象数の90%	同85%	同97%	同92.5%	同88.2%	94%

※ブックスタート事業：地域のすべての赤ちゃんを対象に、絵本を通して親子が心を通わせるようメッセージを伝えながら一人ひとりの赤ちゃんに絵本を渡す運動です。

まちとよテラソの運営(繰越分)(生涯学習グループ) 予算事業名：図書館管理費(明許繰越分)

当初予算額 0 円 繰越予算額 10,759,000 円 決算額 10,450,874 円

テラソに所蔵されています「鴻山文庫」に関する利活用など調査しました。また、図書の購入や棚の増設に国の交付金を充てて行いました。

(1) 主な支出

・ 電子図書作成委託料	299 万円	・ 図書購入費	517 万円
・ 備品(棚など)	227 万円		

(2) 活動指標

・ 鴻山文庫の書誌に関する調査やサービス構築、プロトタイプシステムの制作など委託

まちとしょテラソの整備(繰越分)(生涯学習グループ) 予算事業名：図書館整備事業費(明許繰越分)
 当初予算額 0円 繰越予算額 1,400,000円 決算額 1,250,000円

図書館の外周(小学校プール側等)の植栽については、プロジェクトメンバーを含め今後、計画的に整備していきます。

- (1) 主な支出
- ・ 報償費 5万円
 - ・ 図書館外溝植栽工事 120万円
- (2) 活動指標
- ・ 西側の外溝整備
 - ・ 植栽プロジェクト会議 3回

デジタルアーカイブ事業(生涯学習グループ) 予算事業名：デジタルアーカイブ事業費
 当初予算額 3,837,000円 最終予算額 3,837,000円 決算額 3,675,272円

町の文化(文化財的な文化、生活=小布施ならではの風土的文化)の収集を行い、ホームページ等に公開(発信)しました。

デジタル保存記録として「小布施正倉」をホームページに立ち上げ、おぶせミュージアム・高井鴻山記念館の収蔵品をご覧ください。

- (1) 主な支出
- ・ 臨時職員賃金 274万円
 - ・ 講師謝礼 71万円
- (2) 活動指標
- ・ 小布施人百選 15回
 - ・ 町の記録 36回
 - ・ 講演会記録 21回 (町の風景、出来事、オープンガーデン等)

用語説明 「デジタルアーカイブ」とは
 「図書・出版物、公文書、美術品・博物館品・歴史的資料等公共的な知的資産をデジタル化し、インターネット上で電子情報として共有・利用できる仕組み」を指します。総務省引用

デジタルアーカイブ事業(繰越分)(生涯学習グループ) 予算事業名：デジタルアーカイブ事業費(明許繰越分)
 当初予算額 0円 繰越予算額 3,527,000円 決算額 3,360,000円

デジタルアーカイブ事業とは、従来の紙やフィルムなどのアナログ媒体で保存・利用されてきた情報を、デジタルデータ化して利用や検索などに効率よく使うための事業です。

- (1) 主な支出
- ・ ソフト開発委託料 168万円
 - ・ データ作成委託料 168万円
- (2) 活動指標
- ・ ソフト開発の「想-IMAGINEまちとしょテラソ」は、本の題名はわからないがなんとなく内容がわかる単語や思いつきで文章を入力し、関連ある本を絞り込む連想検索のソフトです。
 - ・ データ作成では、電子図書用デジタルテキスト編集としてキーワード入力で抽出されますデータや編集機能を委託しました。

5	歴史民俗資料館費	1,831,750	決算事項別明細書 P62～		
歴史民俗資料館の管理運営(生涯学習グループ)			予算事業名：歴史民俗資料館管理費		
当初予算額	1,680,000 円	最終予算額	1,680,000 円	決算額	1,630,779 円

歴史資料、民俗資料等の保存及び活用を図り、町民文化の向上と学術の発展に資するため、充実した歴史民俗資料の展示と館の運営を行いました。

(1) 主な支出

・ 臨時職員賃金	102 万円	・ 植木の手入れ委託	13 万円
・ 光熱水費	7 万円	・ 火災保険料	13 万円
・ 消耗品など	28 万円		

(2) 活動指標

- ・ 開館日 土・日曜日及び春・秋のイベント期間中
- ・ 開館時間 午前9時から午後4時
- ・ 春・秋の企画展 (おぶせの歴史を知る)
- ・ 春・秋の特別イベント (きむこの歌と舞踊、コンサート)

(3) 活動指標の推移

- ・ 年間入館者数 (単位：人)

区分	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度
大人	656	649	483	595	682
子ども	150	280	323	212	212

歴史民俗資料館春秋の企画展の開催(生涯学習グループ)			予算事業名：歴史民俗資料館企画展費		
当初予算額	220,000 円	最終予算額	220,000 円	決算額	200,971 円

子どもから大人まで楽しめる昔体験学習などの企画展を春秋に開催しました。通常は土・日・祝日のみの開館ですが、企画展期間中は毎日開館しました。

(1) 主な支出

・ 小林紗羅コンサート謝礼	14 万円	・ 印刷代ほか	6 万円
---------------	-------	---------	------

(2) 活動指標

- ・ ミニコンサート 「林柳波・きむ子の歌と舞踊」 (5月29日、10月25日)
- ・ 春・秋の企画展 「昔体験を通しておぶせの歴史を知る」
(4月22日～5月31日、9月16日～11月6日)

(3) 活動指標の推移

- ・ 企画展期間中の入館者数 (単位：人)

区分	期間	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度
大人	春	156	125	183	189
	秋	190	156	143	217
子ども	春	57	55	23	43
	秋	151	141	168	13

高井鴻山記念館の管理運営（生涯学習グループ） 予算事業名：高井鴻山記念館管理費

当初予算額 13,555,000 円 最終予算額 13,605,000 円 決算額 11,948,661 円

高井鴻山に関連した資料を収集、公開し、学習の場としての充実を図りました。また、小中学生を無料にするなど、学習機会を提供しました。より多くの皆さんにご来館いただくため、4月～9月の開館時間を午後6時まで延長しました。

(1) 主な支出

・職員の人件費・賃金等	776 万円	・光熱水費	65 万円
・パンフレットの印刷など	76 万円	・警備、植木手入れなどの委託	39 万円
・土地借上料	70 万円	・施設の修繕等	34 万円
・電話代、建物共済など	134 万円		

(2) 活動指標

- ・開館日：通年（休館日12/31） 364日
- ・開館時間：午前9時～午後6時（10月～3月は午後5時まで）

(3) 活動指標の推移

・年間入館者数 (単位：人)

平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度
70,961	56,186	58,752	58,836	49,656	42,816

(無償含む)

高井鴻山記念館特別展などの開催（生涯学習グループ） 予算事業名：高井鴻山記念館企画展費

当初予算額 1,937,000 円 最終予算額 1,937,000 円 決算額 376,604 円

春と秋に特別展を開催するとともに、恒例の鴻山席書大会を開催しました。

(1) 主な支出

・講師謝礼	6 万円	・席書大会審査員謝礼、賞品	5 万円
・印刷製本費	10 万円	・企画展広告料	6 万円
・企画展にかかる経費など	10 万円		

(2) 活動指標

- ・春の特別展 「鴻山春の色」 (4/22～5/30)
- ・秋の特別展 「鴻山・常山・象山-信州の三山」 (9/16～11/7)
- ・第24回高井鴻山席書大会（総合体育館） 10/22

(3) 活動指標の推移

・特別展の入館者数 (単位：人)

期間	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度
春	9,656	10,205	13,963	7,576	6,112
秋	9,752	19,718	16,695	14,678	10,984

・鴻山席書大会の参加者数 (単位：人)

平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度
283	221	198	※103	156	133

※新型インフルエンザのため、中学生不参加

7	おぶせミュージアム費	56,673,578	決算事項別明細書 P62～		
おぶせミュージアム・中島千波館の管理運営(生涯学習グループ) 予算事業名：おぶせミュージアム管理費					
当初予算額		38,201,000円	最終予算額		37,980,000円
			決算額		36,821,746円
芸術文化に親しむ風土をつくるため、地域文化と密接な関わりを持つ貴重な文化財を保存活用し館を運営しました。常設展示では小布施町出身で現代日本画壇のトップランナー・中島画伯の代表作のほか、挿絵表紙画、デッサンなどを、季節ごとに展示内容を替えてご紹介しました。					
(1) 主な支出					
・ 職員の人件費・賃金	1,145万円	・ 土地借上料	885万円		
・ 警備業務などの委託	394万円	・ 灯油、電話代	160万円		
・ 光熱水費	271万円	・ 入場券等印刷代	131万円		
・ 施設の修繕	56万円	・ 火災保険料	17万円		
・ 友の会補助金	5万円	・ 美術品の購入	500万円		
		中島千波作 「紅白牡丹図」 六曲一双屏風			
(2) 活動指標					
・ 開館日：通年(休館日12/31及び展示替時)352日					
・ 開館時間：午前9時～午後6時(10月～3月は午後5時まで)					
(3) 活動指標の推移					
・ 年間入館者数 (単位：人)					
平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度
61,784	50,731	49,838	50,126	42,976	39,958
(無償含む)					
おぶせミュージアム・中島千波館の管理運営(繰越分)(生涯学習グループ)					
予算事業名：おぶせミュージアム管理費(明許繰越分)					
当初予算額		0円	繰越予算額		2,835,000円
			決算額		2,835,000円
おぶせミュージアムの栗木歩道の修繕工事を行いました。					
(1) 主な支出 修繕工事 283万円					
おぶせミュージアム企画展などの開催(生涯学習グループ) 予算事業名：おぶせミュージアム企画展費					
当初予算額		14,951,000円	最終予算額		15,293,000円
			決算額		15,055,332円
地元ゆかりの作家をはじめ、ジャンルを問わず意欲あふれる作家たちを紹介しました。また、町民の皆さんの学習の場として、作家によるギャラリートークやワークショップ、ギャラリートークなど体験の事業を行いました。					
(1) 主な支出					
・ 企画展チラシ、看板類の印刷	283万円				
・ 作品借用の謝礼など	151万円				
・ 作品輸送ほか委託	920万円				
(2) 活動指標					
・ 三沢かずこ展 墨画を経て青の抽象へ	(5/20～7/26)	入館者	8,111人		
・ 曾谷朝絵展 Swim	(7/30～9/20)	入館者	8,182人		
・ 米山雄一展 宇宙につながる彫刻	(9/23～10/11)	入館者	3,760人		
・ 中島千波の金屏風展	(10/14～12/13)	入館者	10,619人		
・ おぶせミュージアムコレクション展	(12/16～2/15)	入館者	1,690人		
・ 「東京藝術大学デザイン科描画系 Sh i n P A!!!!展」	(2/18～5/15)	入館者	7,067人		

中島千波館作品の収蔵庫建設(生涯学習グループ) 予算事業名：おぶせミュージアム整備事業費
 当初予算額 2,127,000 円 最終予算額 2,127,000 円 決算額 1,961,500 円

手狭となった収蔵庫の増築設計を行いました。

- (1) 主な支出
- | | |
|-------|--------|
| 設計委託料 | 176 万円 |
| 申請手数料 | 20 万円 |

8 千曲川ハイウェイミュージアム費 17,663,375 決算事項別明細書 P63～

千曲川ハイウェイミュージアムの管理運営(生涯学習グループ) 予算事業名：ハイウェイミュージアム管理費
 当初予算額 19,198,000 円 最終予算額 19,198,000 円 決算額 13,303,601 円

親子で楽しめる企画運営を実施しました。また、多くの皆さんにご利用いただけるよう開館時間を4月～9月は午後6時まで延長しています。

- (1) 主な支出
- | | | | |
|-------------|--------|---------|--------|
| ・職員の人件費・賃金等 | 632 万円 | ・光熱水費 | 433 万円 |
| ・エレベータ保守 | 117 万円 | ・施設の修繕等 | 27 万円 |
| ・通信費、消耗品等 | 121 万円 | | |

- (2) 活動指標
- ・開館日：通年（休館日12/29～12/31及び展示替時） 354日
 - ・開館時間：午前9時～午後6時（10月～3月は午後5時まで）

- (3) 活動指標の推移
- ・年間入館者数 (単位：人)

平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度
34,480	17,321	29,651	23,855	18,630	6,544

(無償含む)

千曲川ハイウェイミュージアムの企画展の開催(生涯学習グループ) 予算事業名：ハイウェイミュージアム企画展費
 当初予算額 4,444,000 円 最終予算額 4,444,000 円 決算額 4,359,774 円

親子で楽しめるよう体験学習やワークショップを取り入れた企画展を開催しました。

- (1) 主な支出
- | | | | |
|----------------|-------|------------|--------|
| ・チラシ、看板類の印刷 | 86 万円 | ・広告料 | 42 万円 |
| ・企画費、作品借用の謝礼など | 38 万円 | ・展示制作の委託など | 171 万円 |
| ・通信費、消耗品など | 98 万円 | | |

- (2) 活動指標
- ・丸山武彦絵画展 (4月15日～6月28日)
 - ・壁画家・松井エイコの世界 (7月15日～9月28日)
 - ・日本の祭り絵展 フ・エキヨウ (10月1日～11月28日)
 - ・小黒三郎 組み木の世界展 (12月2日～4月10日)

9 人権・同和教育費 1,609,802 決算事項別明細書 P63～

差別のない明るい社会の推進(生涯学習グループ) 予算事業名：人権・同和教育費
 当初予算額 1,191,000 円 最終予算額 1,191,000 円 決算額 655,070 円

同和問題の認識と理解を深め、明るく住みよいまちづくりを進めるための中心施設である集会所・作業所の維持管理を行いました。

- (1) 主な支出
- | | |
|-----------|-------|
| ・集会所などの修繕 | 11 万円 |
| ・火災保険料 | 8 万円 |

- ・ 中央・雁中集会所管理委託 16 万円
- ・ 学校副読本購入 13 万円
- ・ 部落解放・人権政策確立要求小布施町実行委員会活動補助金 10 万円

(2) 活動指標

- ・ 雁中同和対策集会所外構修繕等
- ・ 人権同和教育啓発
あけぼの購入 小学生用 1、3、5年、中学生用
- ・ 人権のまちづくり委員（各自治会の代表者） 374人
- ・ 人権のまちづくり委員研修会
期日：8月11日、10月25日
場所：公民館講堂
参加者：延160人
- ・ 部落解放・人権政策確立要求須高地区大会への参加
期日：6月22日
場所：小布施町鳳凰アリーナ（小布施中学校体育館）
参加者：650人

人権教育の促進(生涯学習グループ)

予算事業名：人権教育促進事業費

当初予算額 1,373,000 円 最終予算額 1,373,000 円 決算額 682,183 円

あらゆる人権問題について意識を高めるための啓発や、正しい知識を持つための学習会を行い、差別を許さないまちづくりを進めるため学習会等を行いました。

(1) 主な支出

- ・ 講師謝礼 68 万円

(2) 活動指標

- ・ 研修会

会 場	事業の内容	会場	延参加者数
分 館	区民人権学習会	6	180
中央・雁中同和対策集会所及び福原公民館	人権問題学習	11	220
	地域住民交流促進事業	2	703
計		19	1,103

- ・ 第11回人権教育研究集会 (平成24年2月19日開催)

講師：星沢 重幸 さん

会 場	事業の内容	時 間	参加者数
公民館講堂	人権講演会	2	100

(3) 活動指標の推移

- ・ 学習会などへの積極的な参加が見られ、地域社会・学校・家庭において人権問題に関する意識が高まっています。

- ・ 研修会への延参加人数 (単位：人)

平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度
894	994	934	964	960	1,020

人権フェスティバルの開催(生涯学習グループ)

予算事業名：人権フェスティバル事業費

当初予算額 326,000 円 最終予算額 326,000 円 決算額 272,549 円

すべての町民が、同和問題をはじめとする人権問題に正しい認識を持ち、一人ひとりが大切にされるまちづくりを実践していくことを誓い合う場として開催しました。

(1) 主な支出

- ・ 講師謝礼 18 万円
- ・ 手話通訳謝礼 2 万円
- ・ 啓発用ポスター・作文その他 5 万円

(2) 活動指標

第38回人権フェスティバル 12月3日開催

会 場	事業の内容	時 間	参 加 者 数
北斎ホール	人権問題講演会	3	190

- ・ 人権に関する作文の発表及び表彰
- ・ 講 演 「みんな同じ人間だもの 人の痛みがわかる人間になろう」
講師 藤井 妙法 さん
- ・ 集会宣言

(3) 活動指標の推移

- ・ 今回で38回目を迎える人権フェスティバルは、町民一人ひとりが差別をなくすことを誓い、決意を新たにする力強い大会となっています。
- ・ 大会の参加者数 (単位：人)

平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度
250	260	200	250	190	250

※平成16年度から、人権フェスティバルに名称を変更しました。

10 文化財保護費 1,502,832 決算事項別明細書 P64～

文化財の保護(生涯学習グループ)

予算事業名：文化財保護費

当初予算額 2,671,000 円 最終予算額 2,671,000 円 決算額 1,502,832 円

有形文化財や史跡等の保護と管理を行うとともに、文化財保護審議委員により新たな文化財指定候補について調査を行いました。
また、旧図書館に文書館(仮称)を建設するための検討委員会を設置しました。

(1) 主な支出

- ・ 審議会委員報酬、調査協力の謝礼 11万円
- ・ 旧図書館の整理職員賃金 44万円
- ・ 清掃の委託(千両堤・古堂塚古墳・押羽水制) 15万円
- ・ 重要文化財薬師堂維持管理交付金 10万円
- ・ 消耗品、修繕など 70万円

(2) 活動指標

- ・ 文化財保護審議会 4回 (文化財保存の現況、文化財の指定について検討ほか)

(3) 成果指標

- ・ 国重要文化財 1、県宝 2、町宝 19、史跡 9、天然記念物 1 (20年度末現在)
- ・ 国重要文化財 1、県宝 2、町宝 19、史跡 9、天然記念物 1 (21年度末現在)
- ・ 国重要文化財 1、県宝 2、町宝 19、史跡 9、天然記念物 1 (22年度末現在)
- ・ 国重要文化財 1、国登録有形文化財1(新：平松家)、 (23年度末現在)
県宝 2、町宝24(新：祭屋台5基)、史跡 9、
天然記念物 1

11	文化振興費	2,513,575	決算事項別明細書 P64～		
小布施音楽祭開催の補助(生涯学習グループ)			予算事業名:文化振興事業費		
当初予算額		1,000,000円	最終予算額		1,000,000円
			決算額		1,000,000円
地域に根ざした小布施音楽祭の開催(第12回)を支援しました。					
(1)	主な支出	・音楽祭補助		100万円	
(2)	活動指標	・第12回小布施音楽祭(8/20・21、9/3) 波多野睦美ほか			
巴錦の普及(生涯学習グループ)			予算事業名:文化振興事業費		
当初予算額		703,000円	最終予算額		703,000円
			決算額		706,646円
巴錦を町内に普及させるため、「一軒一株運動」(2年目)を推進しました。					
(1)	主な支出	・講師謝礼		6万円	・消耗品等
		・巴錦栽培委託料		50万円	14万円
(2)	活動指標	・巴錦苗 3,600本(全戸配布)			
		・5/25講演 小布施に広げよう名菊「巴錦」 講師 上村 遥 参加者80人			
美術館・シャトルバスフリーパスの発行など(生涯学習グループ)			予算事業名:文化振興事業費		
当初予算額		152,000円	最終予算額		152,000円
			決算額		71,400円
町内にある町営、民営の美術館10施設とシャトルバスを、年間通して利用できるフリーパスを作成し販売しました。					
(1)	主な支出	・フリーパス・ポスター印刷費		7万円	
(2)	活動指標	・対象施設			
		・町内の美術館 9施設			
		北斎館、高井鴻山記念館、おぶせミュージアム、千曲川ハイクエイミュージアム、			
		フローラルガーデンおぶせ、歴史民俗資料館、日本のあかり博物館			
		古陶磁器コレクション「了庵」、現代中国美術館			
		・町内周遊シャトルバス			
(3)	活動指標の推移	・フリーパスの発行数			
		平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度
		平成22年度	平成23年度		
		115枚	132枚	85枚	70枚
				67枚	27枚

町民ギャラリーの維持管理(生涯学習グループ)

予算事業名：町民ギャラリー管理費

当初予算額 956,000 円 最終予算額 956,000 円 決算額 735,529 円

各団体やグループ活動を行っている皆さんの発表の場として、町民ギャラリーの管理と多目的トイレの設置と施設の改修を行いました。

(1) 主な支出

・光熱水費	26 万円	・施設管理委託	24 万円
・土地借上料	20 万円	・消耗品等	1 万円
・火災保険	2 万円		

(2) 活動指標

・施設使用	29件	(ギャラリー利用18件、和室利用11件)	
		(ギャラリー利用の内訳)	
自由工房 (木工芸品展示販売)	11回	みずえ会 (絵画展示)	1回
餅くらぶ (布小物・パッチワーク展示販売)	3回	その他 (個人作品展等)	3回

(3) 活動指標の推移

・利用件数

平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度
29件	29件	29件	20件	19件	29件

12 生涯学習推進費 9,621,153 決算事項別明細書 P65～

生涯学習入門講座「まなともカレッジ」(社会教育グループ)

予算事業名：生涯学習入門講座事業費

当初予算額 835,000 円 最終予算額 835,000 円 決算額 603,178 円

「自分を高め、地域に生かす」をテーマに、若者からお年寄りまで幅広い層が受講できる各種講座を開いて、広く学習機会と交流の場を提供しました。

(1) 主な支出

・講師謝礼	54 万円	・消耗品など	6 万円
-------	-------	--------	------

(2) 活動指標

・学級・講座名、参加人数

学級・講座名	回数	延参加者数(人)
折り紙教室	10	122
太極拳教室	10	48
男性のための料理教室	10	84
型染教室	10	73
ヨガ教室	10	82
I T	12	168
パソコン教室	10	256
エアロビックス教室	10	62
おぶせセミナー	8	331
雁田山登山	2	54
計	92	1,280

(3) 活動指標の推移

・延べ参加者数

区分	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度
参加者数(人)	1,627	1,590	1,256	1,304	1,147	1,226
講座数	12	13	11	12	11	10

カルチャー大学講座(生涯学習グループ)

予算事業名：カルチャー大学事業

当初予算額 260,000 円 最終予算額 260,000 円 決算額 230,555 円

時代に対応した知識や教養を身につけることを目的としたカルチャー大学を開催しました。

(1) 主な支出

- ・ 講師謝礼 (9人) 23 万円

(2) 活動指標

- ・ カルチャー大学 (4回) 7月21日、10月29日、12月19日、3月10日、10月29日
- ・ フードカルチャー講座 (5回)

(3) 活動指標の推移

- ・ 延べ参加者数 (単位：人)

区分	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度
カルチャー大学	375	311	442	366	290

高齢者学級(生涯学習グループ)

予算事業名：高齢者学級事業費

当初予算額 92,000 円 最終予算額 92,000 円 決算額 21,000 円

高齢者が生きがいのある生活を送るため必要な趣味や教養を身につけることを目的とした高齢者学級を開催しました。

(1) 主な支出

- ・ 講師謝礼 (8人) 2 万円

(2) 活動指標

- ・ 高齢者学級 (8回)
6月7日、6月21日、7月5日、7月19日、8月2日、8月23日、9月6日、9月20日
「小布施丸ナスと家庭菜園」
講師：安藤 利一 氏 ほか7講座 347人参加

(3) 活動指標の推移

- ・ 延べ参加者数 (単位：人)

区分	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度
高齢者学級	501	589	534	613	515	347

地域伝統文化総合活性化事業(生涯学習グループ)

予算事業名：地域伝統文化総合活性化事業費

当初予算額 7,406,000 円 最終予算額 10,136,000 円 決算額 8,766,420 円

「おぶせ・お肴謡地域活性化プロジェクト実行委員会」が国からの補助金を受けて行った長野県北信地方に古くから伝わる「北信流(お肴謡)」の保存継承や調査研究などの活動を支援しました。

(1) 主な支出

- 国からの団体補助金 7,947千円 ○町単独支出 819千円
- ・ 講師謝礼 149 万円 ・ 講師旅費 54 万円
- ・ 撮影・記録 588 万円 ・ 消耗品・通信費等 83 万円

(2) 活動指標

- ①お肴謡教室 12回 (1回/月) 延べ260人参加、出前講座を各公会堂で開催 (3回)
講師 能楽師シテ方 佐野 登 (重要無形文化財総合指定保持者)

- 発表会 平成23年6月11日(震災により延期)、H24.3月3日 開催
- ②能楽と農業プロジェクト 小学生と稲の収穫
小学5年生を対象に田植え(5/26)、稲刈り(10/3)時に能とのつながりを講演
- ③北信流の調査・研究
記録・保存 映像による謡(お肴謡)の口承記録、謡選集、絵巻物

13	青少年育成費	8,384,016	決算事項別明細書	P65～
青少年問題協議会委員の活動(子ども教育グループ)			予算事業名：青少年対策費	
当初予算額	81,000 円	最終予算額	81,000 円	決算額
				0 円

青少年の問題等が発生した場合に調査・審議を行います。

- (1) 主な支出
・なし
- (2) 活動指標
・平成23年度は審議案件がなく、開催いたしませんでした。
- (3) 成果指標
・平成18～23年度 開催なし

青少年育成自主活動事業への補助(子ども教育グループ)			予算事業名：青少年対策費	
当初予算額	300,000 円	最終予算額	300,000 円	決算額
				300,000 円

各育成会を支援するため、その活動に対し補助を行いました。

- (1) 主な支出
・育成会活動交付金の交付 28育成会 30万円
- (2) 活動指標
・予算の範囲内で、育成会の自主的活動に対し交付 1事業 1,500円
- (3) 成果指標
・補助額等の推移

	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度
育成会数	28育成会	28育成会	28育成会	28育成会
補助金額	30万円	30万円	30万円	30万円

子ども会安全会費の助成(子ども教育グループ)			予算事業名：青少年対策費	
当初予算額	196,000 円	最終予算額	196,000 円	決算額
				173,550 円

育成会事業に参加する子ども会の安全会費(保険掛金)と長野地方子ども会育成連絡協議会の会費を補助しました。

- (1) 主な支出
・子ども会安全会費の補助 12万円
・需用費 5万円
- (2) 活動指標
・保険内容 育成会活動の安全思想の普及に努め、活動中に生じた傷害、疾病、後遺障害または死亡に対して見舞金を支給
- (3) 成果指標
・見舞金(傷害) 1件(地元育成会 子供獅子稽古)

小山田杯少年少女球技大会の開催(子ども教育グループ)

予算事業名：青少年育成事業費

当初予算額 397,000 円 最終予算額 397,000 円 決算額 292,284 円

青少年の心身の健全な育成を図り、地域でのふれあい交流と連帯意識を育成するため、球技大会(種目：キンボール)を開催しました。

(1) 主な支出

- ・入賞メダル等 4万円
- ・参加賞(インクペン) 10万円
- ・需用費 15万円

(2) 活動指標 平成23年7月31日(日)開催 会場：総合体育館、中学校体育館

- ・小学生の部 26育成会 44チーム参加
小学生の部 優勝 福原育成会(GIANT KILLINGチーム) 準優勝 福原育成会(Dreamsチーム) 3位 福原育成会(Paradiseチーム)
- ・中学生の部 26育成会 35チーム参加
中学生の部 優勝 伊勢町育成会 準優勝 林育成会 3位 栗ガ丘育成会

(3) 活動指標の推移

- ・参加チーム数の推移

	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度
参加チーム数	74チーム	79チーム	76チーム	79チーム
(内訳) 小学校	26育成会 (45チーム)	26育成会 (43チーム)	26育成会 (45チーム)	26育成会 (44チーム)
(内訳) 中学校	23育成会 (29チーム)	25育成会 (36チーム)	24育成会 (31チーム)	26育成会 (35チーム)

子どもみこし大会の開催(子ども教育グループ)

予算事業名：青少年育成事業費

当初予算額 30,000 円 最終予算額 30,000 円 決算額 3,100 円

夏のイベント「くりんこ祭り」に合わせて、子どもみこし大会を開催しました。

(1) 主な支出

- ・消耗品、クリーニング代など 0.3万円

(2) 活動指標

- ・平成23年7月30日(土)開催

(3) 成果指標

- ・参加育成会数の推移

	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度
参加育成会数	28育成会	28育成会	28育成会	28育成会

子ども教室の管理運営(子ども教育グループ)

予算事業名：子ども教室推進事業費、親子わんぱく教室事業費

当初予算額 5,869,000 円 最終予算額 8,727,000 円 決算額 7,615,082 円

小学生の放課後や週末の保護を行うとともに、スポーツ・文化活動や農業・福祉体験などを通じたくましい子どもを育むため支援しました。登録区分を、一般登録及び体験活動付きに分け、地域の皆さんとの交流や自主的な活動を実施しました。

(1) 主な支出

- ・嘱託職員人件費 541万円
- ・臨時職員の賃金 144万円
- ・講師謝礼等 15万円
- ・需用費 50万円

(2) 活動指標

- ・ 子ども教室（一般・体験） 登録人数 112名
受入時間 学校終了時～午後6時（冬時間 午後5時）
長期休業日 午前10時～午後3時
- ・ 親子わんぱく教室 平成23年度8回開催 延べ298名参加

(3) 成果指標

子どもたちの自主性を大切にした運営を心掛けており、子ども達が自ら実行する力を養うこととしています。
農業体験活動は農作業の体験及び収穫の喜びなどを勉強しながら、自ら考え、大人の手を借りず自らの力でを行っています。

6 保健体育費 298,238,565

1 保健体育総務費 4,396,290

決算事項別明細書 P65～

体育団体への支援(生涯学習グループ)

予算事業名：保健体育総務費

当初予算額 2,621,000 円 最終予算額 26,210,000 円 決算額 2,595,040 円

スポーツの普及のために活動している各体育団体へ支援を行いました。

(1) 主な支出

- ・ 体育団体補助金
 - ・ 町体育協会 100 万円
 - ・ 少年硬式野球連盟 10 万円
 - ・ 全国スポーツ大会出場補助金 28 万円
 - ・ 小布施見にマラソン 100 万円
 - ・ スポーツ少年団 15 万円
 - ・ 早起き野球連盟 5 万円

(2) 活動指標

- ・ 町体育協会の活動内容
 - ・ 町長杯・町民大会競技開催運営（バドミントン・テニス・バレーボール・ゴルフほか）
 - ・ 分館対抗球技大会運営協力 教室開催（スキー・テニスほか）、各種行事ボランティア（見にマラソン・アートウォーク） 町民運動会運営
- ・ 少年硬式野球連盟の活動内容
 - 各種大会参加 シニア（信越秋季大会・東北信ブロック新人大会・ライオンズ杯・日本選手権予選ほか）リトル（信越マイナー大会・信越秋季大会・須高少年硬式大会 ジョイフル大会ほか）
- ・ スポーツ少年団の活動内容
 - 各単位団競技交流（バドミントン・野球・サッカー・ソフトテニス・剣道・バレーボール・ミニバスケットボール）
- ・ 早起き野球連盟の活動内容
 - グラウンド整備 大会開催 各種大会参加（北信ダークホース・各市町村杯大会出場）

海の家開設(生涯学習グループ)

予算事業名：保健体育総務費

当初予算額 220,000 円 最終予算額 220,000 円 決算額 163,550 円

海のない長野県で、より多くの住民の皆さんに楽しんでいただくため、海の家を開設しました。

(1) 主な支出

- ・ 海の家（谷浜、鯨波）利用料 16万円

(2) 活動指標

- ・ 休憩 2箇所 延べ 285人利用（H22年度 255人）
- ・ 宿泊 1箇所 延べ 0人利用（H22年度 0人）

スポーツ推進委員活動の推進(生涯学習グループ) 予算事業名：体育指導委員活動費

当初予算額 522,000 円 最終予算額 522,000 円 決算額 337,470 円

町民の皆さんにスポーツへの関心や理解を深めていただくため、魅力あるスポーツ行事の企画立案やスポーツ教室での指導を行いました。

(1) 主な支出

- ・スポーツ推進委員報酬 委員7人 16 万円
- ・スポーツ推進委員活動ウェア 11 万円
- ・各種大会・協議会負担金など 6 万円

(2) 活動指標

- ・スポーツ推進委員の出労：小山田杯、分館対抗、町民運動会等
スポーツ教室の企画・立案などを協議
- ・レクリエーションスポーツ教室の実技指導 4回

スポーツ教室や町民運動会の企画立案から実施まで幅広く活動しており、町のスポーツ振興、町民の体力づくりに寄与しています。

楽しくできる健康づくりの推進(生涯学習グループ) 予算事業名：健康づくり事業費

当初予算額 204,000 円 最終予算額 204,000 円 決算額 2,625 円

子どもから大人まで、スポーツ経験のほとんどない人を対象にして、運動に親しむことを目的にレクリエーションスポーツ教室を開催しました。

(1) 主な支出

- ・謝礼 0.3 万円

(2) 活動指標

- ・町民スキースノーボード教室 平成24年1月22日開催
- ・ニュースポーツ教室 (ワハウトフラワーハレー)
平成24年2月7日、14日、21日、28日開催 延べ88人参加

町民運動会の開催(生涯学習グループ) 予算事業名：町民運動会事業費

当初予算額 1,146,000 円 最終予算額 1,146,000 円 決算額 1,121,028 円

町民の皆さんの親睦と交流を深めることを目的に、自治会やコミュニティ対抗で行う町民運動会を開催しました。

(1) 主な支出

- ・参加賞、トロフィー 3万円
- ・大会経費など 109 万円

(2) 活動指標

- ・期日：平成23年10月9日（日）
- ・場所：栗ガ丘小学校グラウンド
- ・参加：28自治会
 - ・優勝 中扇
 - ・準優勝 松村
 - ・3位 栗ガ丘

1年に一度の体育の祭典として伝統行事となっています。大会当日だけでなく、直前まで行われる自治会ごとの練習を通じて町民の体力向上や区民どうしの交流や親睦が図られています。

分館対抗球技大会の開催(生涯学習グループ) 予算事業名：分館対抗球技大会事業費
 当初予算額 40,000 円 最終予算額 40,000 円 決算額 35,615 円

町民の体力向上や親睦を図るため、ソフトミニバレーボールとバドミントンの分館対抗の球技大会を開催しました。

(1) 主な支出

- ・大会消耗品（トロフィー、ラインテープ、シャトルなど） 3万円

(2) 活動指標

- ・ソフトミニバレーボール大会 平成23年6月20日 25分館参加 優勝 押羽
- ・バドミントン大会 平成24年3月11日 26分館参加 優勝1部 東町、2部 六川

市町村対抗駅伝大会等への出場(生涯学習グループ) 予算事業名：各種競技大会経費
 当初予算額 240,000 円 最終予算額 240,000 円 決算額 140,962 円

県市町村対抗駅伝競走大会へ出場しました。また、県縦断駅伝競走大会へ須高チームとして出場する須高陸上協会の経費を負担しました。

(1) 主な支出

- ・県縦断駅伝競走大会負担金 6 万円
- ・市町村対抗駅伝競走大会負担金 2 万円
- ・その他大会経費 5 万円

(2) 活動指標

- ・県市町村対抗駅伝競走大会 4月29日 総合32位 (参加：57 チーム)
- ・県市町村対抗小学生駅伝競走大会 4月29日 総合23位 (参加：59 チーム)
- ・県縦断駅伝競走大会 11月19日～20日 総合10位 (参加：15 チーム)

2 体育施設費 293,842,275 決算事項別明細書 P66～

体育施設の維持管理(生涯学習グループ) 予算事業名：体育施設管理費
 当初予算額 13,172,000 円 最終予算額 13,031,000 円 決算額 12,720,583 円

町民の皆さんのスポーツ活動の場として、気持ちよくご利用いただけるよう施設の維持管理を行いました。

(1) 主な支出

- ・光熱水費 433 万円
- ・土地借上料 483 万円
- ・火災保険等 93 万円
- ・施設の清掃委託等 126 万円
- ・体育施設の修繕料 115 万円
- ・体育施設備品 16 万円
- ・電気保安業務委託等 6 万円

(2) 活動指標

- ・体育施設
 - ・総合体育館
 - ・トレーニングセンター
 - ・北部体育館
 - ・松川総合、町営グラウ
 - ・町営テニスコート
 - ・ほか体育施設
- ・体育施設等利用者会議 (4月、11月、2月開催)

会議により利用者の皆さんの使用日の調整やマナーの向上が図られています。

サマーランドの管理運営(須高行政事務組合)(生涯学習グループ) 予算事業名：体育施設管理費
 当初予算額 4,463,000円 最終予算額 4,463,000円 決算額 3,843,000円

須高行政事務組合が運営する総合プール(サマーランド)の運営に必要な経費を負担しました。

(1) 主な支出

- ・須高行政事務組合負担金 384万円

体育施設の整備(生涯学習グループ) 予算事業名：体育施設整備事業費
 当初予算額 300,491,000円 最終予算額 300,632,000円 決算額 277,278,692円

文化体育館の新築工事、雁田山ハイキングコースの整備を行いました。

(1) 主な支出

- ・文化体育館新築工事 2億7,678万円
- ・雁田山ハイキングコース整備 49万円

7	給食センター費	45,705,917
1	給食センター費	45,705,917

決算事項別明細書 P66～

学校給食センターの管理運営(子ども教育グループ) 予算事業名：給食センター管理費
 当初予算額 41,408,000円 最終予算額 41,795,000円 決算額 39,752,022円

幼稚園・小中学校の給食約1,200食を、おいしく、安全で、衛生的に提供するように努めました。また、お米は農家等の皆さんの協力を得て、小布施で収穫されたものだけを使用しました。野菜等についても、可能な限り地元産のものを取り入れ「食育」と「地産地消」を進めました。

(1) 主な支出

- ・光熱水費 1,111万円
- ・調理器具の保守点検などの委託 314万円
- ・施設用地の借上げ 170万円
- ・臨時調理員賃金 1,721万円
- ・施設の修繕料 166万円
- ・衛生用品、調理用品 352万円
- ・学校給食会への負担金 20万円
- ・その他の経費 121万円

(2) 活動指標

① 給食数(延べ)及び給食費

区分	学級数	給食日数	給食数	月額給食費(円)		1食当たり(円)
				4月～1月	2月	
幼稚園	6	202	22,018	4,700	3,702	251
小学校	23	205	142,270	5,000	3,710	262
中学校	10	204	72,216	5,800	4,220	305
計	39		236,504			

② 学校給食センター運営委員会の開催

- ・委員構成 町理事者代表 1人、小中学校長及び幼稚園長 3人、学校医代表 1人、学校薬剤師代表 1人、小中学校PTA代表 2人、幼稚園保護者会代表 1人 計9人
- ・委員会開催数 年1回開催(平成23年9月28日8人出席)
- ・内容 決算の認定や業務計画の決定に関すること等を審議しました。

③ 学校給食会の開催

- ・委員構成 幼稚園 1人、小学校 4人、中学校 3人、教育委員会 4人、給食センター 1人 計13人
- ・委員会開催数 年1回開催(平成23年9月28日12人出席)
- ・内 容 予算、決算及び給食会運営上の反省と給食に対する要望等を協議しました。

学校給食センターの管理運営(繰越分)(子ども教育グループ) 予算事業名：給食センター管理費(明許繰越分)
 当初予算額 0 円 繰越予算額 2,202,000 円 決算額 2,194,895 円

老朽化による調理機器類の買い替えや食器の入れ替えを行いました。

(1) 主な支出

- ・ 消耗品費 125 万円
- ・ 備品購入費 94 万円

(2) 活動指標

- ・ 消耗品費 児童・生徒用のパン皿を新しくしました。(老朽化による)
数量：1,200枚、一枚当たり単価：915円

調理用のザル置き台を購入しました。(衛生管理上)
数量：7ヶ、一ヶ当たり単価：15,000円、値引き：7,620円

- ・ 備品購入費 老朽した調理機器類を買い替えました。
ドライ仕様 パンラック (@133,348円 税込) 2台
配合台 (@36,750円 税込) 5台
ドライ仕様 移動台 (@61,950円 税込) 2台
スタッキングカート (@91,350円 税込) 4台

学校給食センターの設備改修(繰越分)(子ども教育グループ) 予算事業名：給食センター整備事業費(明許繰越分)
 当初予算額 0 円 繰越予算額 3,969,000 円 決算額 3,759,000 円

衛生管理基準の改正によるトイレ、脱衣室、洗濯室の改修を行いました。

(1) 主な支出

- ・ 設計監理委託料 25 万円
- ・ 工事費 350 万円

(2) 活動指標

- ・ 設計監理委託料 改修工事に伴う実施設計、及び工事監理業務を委託しました。
- ・ 工事費 衛生管理基準に適合するようにトイレ、脱衣室、洗濯室の改修を行いました。

款	項	目	款項目名	決算額 (円)	主要な施策の成果説明及び実績
10			公債費	473,494,664	
	1		公債費	473,494,664	
		1	元金	404,434,108	決算事項別明細書 P66～
町債(借金)の返済(総務グループ)					予算事業名：償還元金
当初予算額 404,436,000円 最終予算額 404,436,000円 決算額 404,434,108円					
道路や教育施設、福祉施設、公園や美術館などを整備するために借り入れた町債(借金)の返済(元金)を行いました。					
(1) 主な支出					
・ 償還元金 4億443万円					
(2) 成果指標					
・ 一般会計町債残高(平成23年度末) 39億8,930万円 (普通会計町債の詳細については、「4. 普通会計決算の状況」に記載)					
		2	利子	69,060,346	決算事項別明細書 P67～
町債(借金)の返済(総務グループ)					予算事業名：支払利子
当初予算額 72,412,000円 最終予算額 72,412,000円 決算額 69,060,346円					
道路や教育施設、福祉施設、公園や美術館などを整備するために借り入れた町債(借金)の返済(利子)を行いました。					
(1) 主な支出					
・ 支払利子 6,906万円					
		3	公債諸費	210	決算事項別明細書 P67～
町債(借金)の返済(総務グループ)					予算事業名：公債諸費
当初予算額 50,000円 最終予算額 50,000円 決算額 210円					
町債借入れに係る用紙代を支払いました。					
(1) 主な支出					
・ 手数料 0.1万円					

款	項	目	款項目名	決算額 (円)	主要な施策の成果説明及び実績
11			予備費	0	
	1		予備費	0	
		1	予備費	0	決算事項別明細書 P67～
一般会計の予備費(総務グループ)					予算事業名：予備費
当初予算額 28,561,000円 最終予算額 16,921,000円 決算額 0円					
予備費は、予算外の支出または予算超過の支出に充てるための経費で、他の予算に充用して支出されるものです。(予備費としての支出はありません)					
(1) 主な支出					
・ 予備費 0万円					

6. 会計別決算概要

II 国民健康保険特別会計

1 決算規模及び収支

平成 23 年度の国民健康保険財政は、歳入で前年比 4,867 万 6 千円増の 11 億 7,443 万 1 千円、歳出では前年比 5,514 万 9 千円増の 11 億 5,379 万 3 千円となり、実質収支額は 2,063 万 8 千円となりました。

2 歳入

(1) 国民健康保険税

国民健康保険税は 2 億 9,039 万 3 千円で、対前年比 2.0% (580 万 6 千円) の増となりました。

(2) 国庫支出金

国庫支出金は 2 億 7,039 万 5 千円で、対前年比 5.90% (1,500 万 3 千円) の増となりました。

(3) 前期高齢者交付金

65 歳から 74 歳までの前期高齢者に係る保険者間の費用負担の財政調整によるもので、平成 20 年度から創設され、23 年度は 2 億 6,894 万円の交付があり、前年比 2.4% (658 万円) の減となっています。

(4) 県支出金

県支出金は 4,409 万 9 千円で、対前年比 5.1% (215 万 7 千円) の増となりました。

(5) 療養給付費交付金

療養給付費交付金は 1 億 1,564 万 7 千円で、対前年比 49.9% (3,848 万 1 千円) の増になりました。

(6) 共同事業交付金

共同事業交付金は 9,703 万 2 千円で、対前年比 8.5% (903 万 6 千円) の減になりました。

(7) その他

繰入金は、5,870 万 6 千円で、対前年比 0.1% (8 万 1 千円) の増になりました。

3 歳出

(1) 総務費

総務費は1,284万6千円で、対前年比20.3%（327万8千円）の減になりました。

(2) 保険給付費

保険給付費は7億8,261万円で、対前年比5.2%（3,860万7千円）の増になりました。

(3) 後期高齢者支援金等、前期高齢者納付金等

後期高齢者支援金は、1億5336万9千円となり、対前年比10.4%（1,450万3千円）の増に、前期高齢者納付金等は、45万4千円を支出し、対前年比90.0%（21万5千円）の増になりました。

(4) 老人保健拠出金

老人保健拠出金は9千円で、対前年比99.7%（299万4千円）の減になりました。

(5) 介護納付金

介護納付金は6,838万8千円で、対前年比11.6%（710万6千円）の増になりました。

(6) 共同事業拠出金

共同事業拠出金は1億1,045万4千円で、対前年比2.1%（232万7千円）の減になりました。

(7) 保健事業費

保険事業費は1,343万2千円で、対前年比4.0%（52万1千円）の増になりました。

主要な施策の成果は、次のとおりです。

平成23年度 国民健康保険特別会計歳入歳出決算の状況

【歳 入】

(単位：千円)

区 分	平成23年度		平成22年度		比 較	
	決算額	構成比	決算額	構成比	増減額	増減率
国民健康保険税	290,393	24.7%	284,587	25.3%	5,806	2.0%
使用料及び手数料	75	0.0%	68	0.0%	7	10.3%
国庫支出金	270,395	23.0%	255,392	22.7%	15,003	5.9%
前期高齢者交付金	268,940	22.9%	275,520	24.5%	△ 6,580	△ 2.4%
県支出金	44,099	3.8%	41,942	3.7%	2,157	5.1%
療養給付費交付金	115,647	9.8%	77,166	6.9%	38,481	49.9%
共同事業交付金	97,032	8.3%	106,068	9.4%	△ 9,036	△ 8.5%
財産収入	172	0.0%	422	0.0%	△ 250	△ 59.2%
繰入金	58,706	5.0%	58,625	5.2%	81	0.1%
繰越金	27,111	2.3%	24,177	2.1%	2,934	12.1%
諸収入	1,861	0.2%	1,788	0.2%	73	4.1%
合 計	1,174,431	100.0%	1,125,755	100.0%	48,676	4.3%

【歳 出】

(単位：千円)

区 分	平成23年度		平成22年度		比 較	
	決算額	構成比	決算額	構成比	増減額	増減率
総務費	12,846	1.1%	16,124	1.5%	△ 3,278	△ 20.3%
保険給付費	782,610	67.8%	744,003	67.7%	38,607	5.2%
後期高齢者支援金等	153,369	13.3%	138,866	12.6%	14,503	10.4%
前期高齢者納付金等	454	0.0%	239	0.0%	215	90.0%
老人保健拠出金	9	0.0%	3,003	0.3%	△ 2,994	△ 99.7%
介護納付金	68,388	5.9%	61,282	5.6%	7,106	11.6%
共同事業拠出金	110,454	9.6%	112,781	10.3%	△ 2,327	△ 2.1%
保健事業費	13,432	1.2%	12,911	1.2%	521	4.0%
基金積立金	172	0.0%	422	0.0%	△ 250	△ 59.2%
公債費	-	-	-	-	-	-
諸支出金	12,059	1.0%	9,013	0.8%	3,046	33.8%
合 計	1,153,793	100.0%	1,098,644	100.0%	55,149	5.0%

歳入歳出差引額 20,638 千円

27,111 千円

款	項目	款項目名	決算額 (円)	主要な施策の成果説明及び実績
1		総務費	12,845,886	
	1	総務管理費	9,650,599	
		1	一般管理費	

決算事項別明細書 P81～

資格管理・レセプト点検(健康グループ)

新たに国民健康保険に加入した方に被保険者証を交付し、また他の健康保険に加入された方からは被保険者証を回収します。また、町の国保に加入する前、辞めた後に被保険者証を使っていないか確認しています。

医療機関等から請求された医療費の内容について、レセプト（診療報酬明細書）の点検を行うことにより医療費の適正化を図っています。

被保険者の状況

区 分		平成22年度 末現在	平成23年度 末現在	年間平均
世帯数 (世帯)		1,710	1,722	1,725
者被 数 (保 人) 險	総 数	A 3,381	3,386	3,395
	一般被保険者数	B 3,067	3,067	3,070
		(再掲)前期高齢者	C 1,139	1,173
	(再掲)上記以外のもの (B-C)	1,928	1,894	1,918
退職被保険者数		D 314	319	325

(単位：人)

増被 減保 内 険 訳 者	本年度中増	転 入	社保離脱	生保廃止	出 生	そ の 他	計
		76	320	0	8	21	425
本年度中減	転 出	社保加入	生保開始	死 亡	そ の 他	計	
	57	217	0	16	130	420	

(1) 主な支出

- ・電算事務委託料 20 万円
- ・国保資格確認事務委託料 68 万円
- ・レセプト点検賃金 98 万円

(2) 活動指標

電算事務委託

- ・被保険者証の更新 10月1日

レセプト点検 点検レセプト枚数 53,301 枚

	枚 数	金 額 (万円)
再審査依頼レセプト	390	2,239
査定決定レセプト	242	44
返戻レセプト	12	167

(3) 活動指標の推移

(単位：万円)

	平成19年度		平成20年度		平成21年度		平成22年度		平成23年度	
	枚数	金額	枚数	金額	枚数	金額	枚数	金額	枚数	金額
点検レセプト枚数	45,781		45,782		50,514		49,959		53,301	
再審査依頼レセプト	492	702	778	441	308	1,433	41	71	390	2,239
査定決定レセプト	435	606	735	334	167	40	81	111	242	44
返戻レセプト	57	96	43	107	39	264	1	3	12	167

2	連合会負担金	843,718
連合会負担金(健康グループ)		
医療機関への医療費の支払い等を委託している長野県国民健康保険団体連合会に対し負担金を支払いました。		
(1) 主な支出		
・長野県国民健康保険団体連合会負担金 84万円		
(2) 活動指標		
・医療費の審査、取りまとめ、医療費支払いの代行等を委託しました。		

2	徴税費	3,135,787
1	賦課徴収費	3,135,787

保険税の賦課・徴収(税務グループ)

加入者に収めていただく保険税の計算と徴収を行いました。

- (1) 主な支出
- ・課税及び収納業務委託(保守を含む) 167万円
 - ・国保業務ソフトウェア使用料 13万円

- (2) 活動指標
- ・国民健康保険税の状況(過年度 及分除く)

税 率	医 療 分	支 援 分	介 護 分
所 得 割	5.80 %	1.60 %	1.70 %
資 産 割	17.00 %	5.00 %	7.50 %
均 等 割	22,100 円	6,400 円	9,500 円
平 等 割	20,300 円	5,700 円	6,000 円
賦 課 限 度 額	510,000 円	140,000 円	120,000 円

算出税額(軽減等前)	医 療 分	支 援 分	介 護 分
所 得 割 額	10,056 万円	2,774 万円	1,394 万円
資 産 割 額	1,899 万円	559 万円	373 万円
均 等 割 額	7,483 万円	2,167 万円	1,231 万円
平 等 割 額	3,279 万円	921 万円	583 万円
計	22,717 万円	6,421 万円	3,581 万円

軽減・限度額超過	医療分		支援分		介護分		合計 軽減額
	対象数	軽減額	対象数	軽減額	軽減数	軽減額	
7 均 等 割(人)	611	945万円	611	274万円	231	154万円	1,373万円
割 平 等 割(世帯)	397	524万円	397	147万円	202	85万円	756万円
5 均 等 割(人)	266	294万円	266	85万円	106	50万円	429万円
割 平 等 割(世帯)	117	109万円	117	30万円	73	22万円	161万円
2 均 等 割(人)	478	211万円	478	61万円	155	29万円	301万円
割 平 等 割(世帯)	241	88万円	241	25万円	121	14万円	127万円
合 均 等 割(人)	1,355	1,450万円	1,355	420万円	492	233万円	2,103万円
計 平 等 割(世帯)	755	721万円	755	202万円	396	121万円	1,044万円
限 度 超 過 額(世帯)	20	546万円	20	157万円	23	118万円	821万円

	医療分	支援分	介護分
算出税額	20,001 万円	5,641 万円	3,108 万円
1世帯当り国保税(円)	116,015	32,720	32,008
1人当り国保税(円)	59,070	16,660	23,981

※ 応益割合 = (均等割額 + 平等割額) (算出税額(計) - 限度超過額)

48.54 % (医療分) 49.30 % (支援分) 52.38 % (介護分)

・ 収 納 率 (現年課税分)

(単位：円)

区 分	調 定 額	収入済額	収 納 率
一 般	254,069,979	247,536,533	97.4%
退 職	36,861,321	36,335,283	98.6%
計	290,931,300	283,871,816	97.6%

(3) 活動指標の推移

・ 1人当たり国保税の推移

(単位：円)

	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度
医 療 分	76,619	63,516	61,838	58,914	59,070
支 援 分	-	17,758	17,304	16,520	16,660
介 護 分	26,355	26,346	25,898	23,940	23,981

・ 収納率(現年度)の推移

	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度
一 般	97.5%	97.4%	97.4%	96.7%	97.4%
退 職	99.1%	99.3%	99.3%	97.8%	98.6%
計	97.8%	97.6%	97.6%	96.8%	97.6%

2 滞納処分費 0

(1) 主な支出

なし

3 運営協議会費 59,500

1 運営協議会費 59,500

国民健康保険運営協議会の開催(健康グループ)

国保の運営上重要な事項、例えば一部負担金の負担割合、保険税の賦課方法、保健事業等の事項について協議していただきました。

(1) 主な支出

・ 委員報酬 6 万円

(2) 活動指標

国保運営協議会

・ 委員 9人 (構成: 被保険者代表、保険医等代表、公益代表 各3人)

・ 協議会の開催 2 回

開催日 平成23年8月8日 平成24年3月1日

内 容 委員の委嘱

平成22年度町国保特別会計決算状況について

平成24年度国民健康保険当初予算(案)について

2	保険給付費	782,609,454
1	療養諸費	700,784,898
1	一般被保険者療養給付費	602,867,647

決算事項別明細書 P81～

医療機関等へ一般被保険者の医療費の支払(健康グループ)

長野県国民健康保険団体連合会を通じ、医療機関等へ一般被保険者の医療費を支払いました。

(1) 主な支出

- ・療養給付費 6億 287万円

(2) 活動指標

- ・療養給付費の状況

(単位：万円)

区 分		件 数 (件)	日 数 (日)	費 用 額	保 険 者 負 担 分	一 部 負 担 金	他 法 分
合 計		46,101	60,218	82,416	60,204	19,798	2,413
被 一 保 険 者 分 般	内 訳	診 療 費					
		入 院	557	8,966	27,291		
		入 院 外	26,270	42,653	31,894		
		歯 科	3,891	8,532	5,436		
		調 剤	15,356	19,259	16,107		
		食 事 療 養	546	23,319	1,607		
		訪 問 看 護	27	67	81		

- ・療養の給付費(診療費)等諸率

対 象	種 別	受 診 率 (ア)	1 件 当 り 日 数 (イ)	1 日 当 り 費 用 額 (ウ)	1 人 当 り 費 用 額 (エ)	1 件 当 り 費 用 額 (オ)
一 般	入 院	18.1件	16.1日	30,438円	88,896円	489,964円
	入 院 外	855.7件	1.6日	7,478円	103,889円	12,141円
	歯 科	126.7件	2.2日	6,371円	17,707円	13,971円
	計	1,000.6件	2.0日	10,743円	210,492円	21,037円

- ア 受診率 = 年間診療件数 / 年間平均被保険者数 … (100人当り受診件数)
- イ 1件当り日数 = 診療日数 / 診療件数 … (1ヶ月における平均日数)
- ウ 1日当り費用額 = 診療費用額 / 診療日数 … (1日当り費用単価)
- エ 1人当り費用額 = 診療費用額 / 年間平均被保険者数 … (年間1人当りの平均費用額)
- オ 1件当り費用額 = 診療費用額 / 診療件数 … (1件当りの費用単価)

(3) 活動指標の推移

- ・1人当り費用額の推移

年 度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度
入 院	57,346円	125,653円	111,178円	81,466円	88,896円
入院外	80,962円	152,625円	161,228円	100,617円	103,889円
歯 科	15,403円	26,960円	27,873円	20,749円	17,707円
計	153,711円	305,238円	300,279円	202,832円	210,492円

2	退職被保険者等療養給付費	85,680,605
---	--------------	------------

医療機関等へ退職被保険者の医療費の支払(健康グループ)

長野県国民健康保険団体連合会を通じ、医療機関等へ退職被保険者の医療費を支払いました。

(1) 主な支出

・療養給付費 8,568 万円

(2) 活動指標

・療養給付費の状況 (単位：万円)

区 分		件 数 (件)	日 数 (日)	費 用 額	保 険 者 負 担 分	一 部 負 担 金	他 法 分	
被 退 保 険 者 分 職	合 計	5,722	8,261	12,184	8,522	3,593	68	
	内 訳	診 療 費	入 院	88	1,916	4,114		
			入 院 外	3,365	5,307	4,517		
			歯 科	454	987	654		
		調 剤	1,810	2,159	2,483			
		食 事 療 養	88	5,517	375			
		訪 問 看 護	5	51	41			

・療養の給付費(診療費)等諸率

対 象	種 別	受 診 率 (ア)	1 件 当 り 日 数 (イ)	1 日 当 り 費 用 額 (ウ)	1 人 当 り 費 用 額 (エ)	1 件 当 り 費 用 額 (オ)
退 職 者	入 院	27.1件	21.8日	21,472円	126,585円	467,500円
	入 院 外	1,035.4件	1.6日	8,511円	138,985円	13,423円
	歯 科	139.7件	2.2日	6,626円	20,123円	14,405円
	計	1,202.2件	2.1日	11,309円	285,692円	23,765円

(3) 活動指標の推移

・1人当り費用額の推移

年 度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度
入 院	105,157円	92,620円	90,996円	136,667円	126,585円
入院外	139,022円	129,489円	125,277円	119,263円	138,985円
歯 科	22,584円	24,377円	25,351円	20,032円	20,123円
計	266,764円	246,486円	241,624円	275,962円	285,692円

3	一般被保険者療養費	8,617,963
---	-----------	-----------

加入者等へ一般被保険者の療養費の支払(健康グループ)

国保加入者(一般被保険者)の方等へ、療養費を支払いました。

(1) 主な支出

・療養費 862 万円

(2) 活動指標

・療養費の内容

医療の内容	件数(件)	費用額(円)	保険者負担額(円)	一部負担金(円)
診療費	9	75,220	52,654	22,566
道整復師・補装具・ハリ等	1,229	11,433,648	8,447,225	2,530,250
計	1,238	11,508,868	8,499,879	2,552,816

(3) 活動指標の推移

件数と金額の推移

年 度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度
件数	618	1,074	1,306	1,306	1,238
保険者負担額	4,889,487円	7,073,528円	8,035,966円	8,035,966円	8,499,879円

4 退職被保険者等療養費 936,153

加入者等へ退職被保険者の医療費の支払(健康グループ)

国保加入者(退職被保険者)の方等へ、療養費を支払いました。

(1) 主な支出

・療養費 94万円

(2) 活動指標

・療養費の内容

医療の内容	件数(件)	費用額(円)	保険者負担額(円)	一部負担金(円)
診療費	0	0	0	0
道整復師・補装具・ハリ等	157	1,337,427	936,153	401,273
計	157	1,337,427	936,153	401,273

(3) 活動指標の推移

・件数と金額の推移

年 度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度
件数	232	152	120	144	157
保険者負担額	2,650,777円	1,158,213円	753,880円	995,980円	936,153円

5 審査支払手数料 2,682,530

医療内容の審査(健康グループ)

長野県国民健康保険団体連合会で行っている医療内容の審査にかかる手数料を支払いました。

(1) 主な支出

・審査手数料 268万円

(2) 活動指標

・主な審査手数料

医療の内容	件数(件)	単価(円)	金額(円)
療養給付費	51,858	50	2,592,900
療養費	1,353	50	67,650
計	53,211		2,660,550

※平成23年3月診療分から平成24年2月診療分

2	高額療養費	76,154,371			
1	一般被保険者高額療養費	60,292,246			
2	退職被保険者等高額療養費	15,715,330			
3	一般被保険者高額介護合算療養費	0			
4	退職被保険者等高額介護合算療養費	146,795			
加入者へ高額医療費の支払(健康グループ)					
医療費が高額となった場合、自己負担限度額を超えた額を加入者にお支払いしました。					
(1) 主な支出					
	・一般被保険者高額療養費	6,029 万円			
	・退職被保険者等高額療養費	1,572 万円			
	・一般被保険者高額療養費	0 万円			
	・退職被保険者等高額療養費	15 万円			
(2) 活動指標					
高額療養費支出状況					
	・一般被保険者高額療養費	1,030 件			
	・退職被保険者高額療養費	154 件			
	・一般被保険者高額介護合算療養費	0 件			
	・退職被保険者高額介護合算療養費	1 件			
3	移送費	0			
1	一般被保険者移送費	0			
2	退職被保険者等移送費	0			
移送費(健康グループ)					
(1) 主な支出					
なし					
4	出産育児諸費	2,941,470			
1	出産育児一時金	2,941,470			
国民健康保険加入者の出産費の支払(健康グループ)					
国保加入者の方の出産にかかった費用を負担しました。					
(1) 主な支出					
	・出産育児一時金	294 万円			
(2) 活動指標					
	・妊娠4カ月を超える出産に係るもの	1人42万円(胎児数に応じて支給) ×	7 人		
(3) 活動指標の推移					
	・過去の推移				
年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度
件数	13件	13件	11件	16件	7件
保険者負担額	455万円	464万円	436万円	672万円	294万円

5	葬祭諸費	750,000
1	葬祭費	750,000

国民健康保険加入者の葬祭費の支払(健康グループ)

国保加入者の方の葬祭にかかった費用の一部を負担しました。

- (1) 主な支出
 ・葬祭費 75万円
- (2) 活動指標
 ・葬祭を行った者 5万円×15件

(3) 活動指標の推移

年 度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度
件数	85件	23件	19件	18件	15件
保険者負担額	340万円	110万円	95万円	90万円	75万円

6	精神諸費	1,978,715
1	精神給付金	1,978,715

精神給付金の支払(健康グループ)

精神障害者の方の通院治療費の一部を負担しました。

- (1) 主な支出
 ・精神給付金 198万円
- (2) 活動指標
 ・自立支援医療（旧精神通院公費）の自己負担相当額を支給 1,296件

(3) 活動指標の推移

年 度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度
件数	1,220件	1,232件	1,343件	1,309件	1,296件
保険者負担額	189万円	199万円	199万円	204万円	198万円

3	後期高齢者支援金等	153,369,028
1	後期高齢者支援金等	153,369,028
1	後期高齢者支援金	153,354,170
2	後期高齢者関係事務費拠出金	14,858

決算事項別明細書 P84～

後期高齢者医療保険のための負担金の支払(健康グループ)

後期高齢者医療保険への支援金（医療費・事務費拠出金）です。

- (1) 主な支出
 ・後期高齢者支援金等 1億5,337万円

4	前期高齢者納付金等	453,890					
	1 前期高齢者納付金等	453,890					
	1 前期高齢者納付金	439,369					
	2 前期高齢者関係事務費拠出金	14,521	決算事項別明細書 P84～				
前期高齢者のための負担金の支払(健康グループ)							
前期高齢者納付金負担調整額（医療費・事務費拠出金）です。							
(1) 主な支出							
・前期高齢者納付金等 45 万円							
5	老人保健拠出金	9,322					
	1 老人保健拠出金	9,322					
	1 老人保健医療費拠出金	9,322	決算事項別明細書 P84～				
	老人保健のための負担金の支払(健康グループ)						
老人保健への医療費拠出金と事務費拠出金です。							
(1) 主な支出							
・老人保健拠出金 1 万円							
6	介護納付金	68,388,268					
	1 介護納付金	68,388,268					
	1 介護納付金	68,388,268	決算事項別明細書 P85～				
	介護保険のための負担金の支払(健康グループ)						
国保被保険者のうち介護保険の第2号被保険者より徴収した保険税を社会保険診療報酬支払基金へ納付しました。							
(1) 主な支出							
・介護納付金 6,839 万円							
(2) 活動指標の推移							
		年 度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度
		負担額	6,736万円	6,461万円	6,181万円	6,128万円	6,839万円
7	共同事業拠出金	110,454,167					
	1 共同事業拠出金	110,454,167					
	1 高額医療費共同事業拠出金	18,358,862					
	2 保険財政共同安定化事業拠出金	92,095,305	決算事項別明細書 P85～				
市町村間の保険事業の掛金の支払(健康グループ)							
医学、薬学の進歩、疾病構造の変化等に伴い、高額な医療費が発生する機会が増加したため、国民健康保険団体連合会が事業主体となり、各保険者からの拠出金により高額医療費の発生による保険者の財政運営の安定化を図りました。							
(1) 主な支出							
・高額医療費共同事業拠出金 1,836 万円							
・保険財政共同安定化事業拠出金 9,210 万円							

8	保健事業費	13,432,410	
1	特定健康診査等事業費	13,221,465	
1	特定健康診査等事業費	13,221,465	決算事項別明細書 P85～

特定健康診査の実施(健康グループ)

生活習慣病が増え、その元となるメタボリックシンドローム(内臓脂肪症候群)の早期発見を目的に、「特定健診」を行い、生活習慣の改善が必要な場合は「特定保健指導」を行いました。

- (1) 主な支出
- ・ 個別特定健診の委託 456 万円
 - ・ 集団特定健診の委託 276 万円
 - ・ 保健指導委託料 22 万円

人間ドック費用の補助(健康グループ)

町国民健康保険加入者の皆さんの人間ドックにかかる費用を補助しました。

- (1) 主な支出
- ・ 人間ドック受診補助金 504 万円

- (2) 活動指標
- ・ 人間ドック補助数

区 分	一 般		節 目 (40、50歳)	
	一日ドック	一泊ドック	一日ドック	一泊ドック
補助単価 (万円)	2	3	3.5	4.5
補助人数 (人)	203	22	9	0

- (3) 活動指標の推移
- ・ 人間ドック受診者数 (単位：人)

受診者数 (人)	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度
	229	194	209	211	234

2	保健事業費	210,945	
1	保健衛生普及費	210,945	

制度周知パンフレットの配付(健康グループ)

10月の保険証更新に伴い、制度周知パンフレットとエイズ啓発パンフレットを配付しました。

- (1) 主な支出
- ・ パンフレットの購入 21 万円
- (2) 活動指標
- ・ 制度周知パンフレット 「始めよう健康習慣 すこやか国保」 2,300部
 - ・ エイズ啓発パンフレット 「なっとくエイズ専門医に聞く3つのポイント」 1,750部

9	基金積立金	172,000				決算事項別明細書	P86～
1	基金積立金	172,000					
1	基金積立金	172,000				決算事項別明細書	P86～
財政調整基金など基金への積立(健康グループ)							
財政調整基金など、基金への積み立てを行いました。							
(1) 主な支出							
・基金積立金 17万円							
(2) 活動指標							
・基金の状況 (単位：万円)							
区 分		平成22年度末	平成23年度 積立金額			取崩額	平成23年度末
			積立	利子	計		
財政調整基金		20,884		16.4	16.4		20,900
出産資金貸付基金		102		0	0.0		102
高額医療費資金貸付基金		1,021		0.8	0.8		1,022
(3) 活動指標の推移							
・基金残高の推移 (単位：万円)							
区 分		平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	
財政調整基金		20,701	20,776	20,844	20,884	20,900	
出産資金貸付基金		101	102	102	102	102	
高額医療費資金貸付基金		1,012	1,016	1,019	1,021	1,022	
10	公債費	0				決算事項別明細書	P86～
1	公債費	0					
1	利子	0				決算事項別明細書	P86～
償還金(健康グループ)							
(1) 主な支出							
なし							
11	諸支出金	12,058,769				決算事項別明細書	P86～
1	償還金及び還付加算金	12,058,769					
1	一般被保険者保険税還付金	819,487					
2	退職被保険者等保険税還付金	3,013				決算事項別明細書	P86～
保険税の還付(税務グループ)							
(1) 主な支出							
・保険税の還付 82万円							
3	償還金	0					
償還金(健康グループ)							
(1) 主な支出							
なし							

	4	一般被保険者還付加算金	8,900	
	5	退職被保険者等還付加算金	0	
	還付加算金(健康グループ)			
	(1) 主な支出 ・還付加算金 1 万円			
	6	返納金	11,227,369	
	返納金(健康グループ)			
	(1) 主な支出 ・療養給付費等負担金返還金 1,123 万円			
12		予備費	0	
	1	予備費	0	
	1	予備費	0	決算事項別明細書 P87~
	予備費(健康グループ)			
	(1) 主な支出 なし			

6. 会計別決算概要

Ⅲ 後期高齢者医療特別会計

1 決算規模及び収支

本会計は、長野県後期高齢者医療広域連合が行う 75 歳以上の人に係る保険給付事業に対応するため、加入市町村（県内全市町村）における保険料徴収業務に係る特別会計です。

歳入の主なものは、長野県後期高齢者医療広域連合により算出された保険料 7,198 万 4 千円であり、歳入総額は 10,063 万 5 千円となりました。歳出の主なものは、広域連合への保険料納付金 7,148 万 1 千円、保険基盤安定負担金 2,004 万 7 千円、事務費負担金 405 万 1 千円であり、歳出総額は 9,714 万 7 千円となり、実質収支は 348 万 8 千円となりました。

主な施策の成果は、次のとおりです。

平成23年度 後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の状況

【歳 入】

(単位：千円)

区 分	平成23年度		平成22年度		比 較	
	決 算 額	構 成 比	決 算 額	構 成 比	増 減 額	増 減 率
保険料	71,984	71.5%	69,558	75.8%	2,426	3.4%
使用料及び手数料	6	0.0%	12	0.0%	△ 6	△ 100.0%
繰入金	25,643	25.5%	21,608	23.5%	4,035	15.7%
繰越金	2,991	3.0%	508	0.6%	2,483	83.0%
諸 収 入	11	0.0%	98	0.1%	△ 87	△ 790.9%
合 計	100,635	100.0%	91,784	100.0%	8,851	8.8%

【歳 出】

(単位：千円)

区 分	平成23年度		平成22年度		比 較	
	決 算 額	構 成 比	決 算 額	構 成 比	増 減 額	増 減 率
総 務 費	1,544	1.6%	1,358	1.5%	186	12.0%
後期高齢者医療広域連合納付金	95,580	98.4%	87,349	98.4%	8,231	8.6%
諸支出金	23	0.0%	86	-	△ 63	△ 273.9%
予備費	-	-	-	-	-	-
合 計	97,147	100.0%	88,793	100.0%	8,354	8.6%

歳入歳出差引額 3,488 千円

2,991 千円

款	項	目	款項目名	決算額 (円)	主要な施策の成果説明及び実績																																																								
1			総務費	1,543,873	決算事項別明細書 P91～																																																								
	1		総務管理費	874,342																																																									
		1	一般管理費	874,342																																																									
電算事務処理委託ほか(健康グループ)																																																													
後期高齢者医療システムの保守業務について、(株)電算に委託しました。また、8月に更新となる被保険者証を郵送しました。																																																													
(1) 主な支出																																																													
<ul style="list-style-type: none"> ・電算処理委託料 53万円 ・被保険者証等の郵送 22万円 																																																													
2			徴收費	669,531	決算事項別明細書 P91～																																																								
	1		徴收費	669,531																																																									
保険料納付事務(健康グループ)																																																													
後期高齢者医療保険料納付事務に係る保険料額決定通知・納税通知書作成業務等を(株)電算に委託しました。																																																													
(1) 主な支出																																																													
<ul style="list-style-type: none"> ・後期高齢者業務委託料 44万円 ・口座振替手数料 2万円 																																																													
(2) 活動指標																																																													
徴収区分別納付者数 (年度末現在)																																																													
<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">軽減区分</th> <th colspan="2">特別徴収</th> <th colspan="2">普通徴収</th> <th colspan="2">合計</th> </tr> <tr> <th>件数</th> <th>調定額 (円)</th> <th>件数</th> <th>調定額 (円)</th> <th>件数</th> <th>調定額 (円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>9割</td> <td>220</td> <td>723,600</td> <td>94</td> <td>243,600</td> <td>314</td> <td>967,200</td> </tr> <tr> <td>7割</td> <td>288</td> <td>1,649,800</td> <td>97</td> <td>323,900</td> <td>385</td> <td>1,973,700</td> </tr> <tr> <td>5割</td> <td>207</td> <td>1,592,500</td> <td>45</td> <td>375,300</td> <td>252</td> <td>1,967,800</td> </tr> <tr> <td>2割</td> <td>118</td> <td>4,468,800</td> <td>31</td> <td>718,800</td> <td>149</td> <td>5,187,600</td> </tr> <tr> <td>軽減なし</td> <td>612</td> <td>41,836,300</td> <td>255</td> <td>20,231,300</td> <td>867</td> <td>62,067,600</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>1,445</td> <td>50,271,000</td> <td>522</td> <td>21,892,900</td> <td>1,967</td> <td>72,163,900</td> </tr> </tbody> </table>							軽減区分	特別徴収		普通徴収		合計		件数	調定額 (円)	件数	調定額 (円)	件数	調定額 (円)	9割	220	723,600	94	243,600	314	967,200	7割	288	1,649,800	97	323,900	385	1,973,700	5割	207	1,592,500	45	375,300	252	1,967,800	2割	118	4,468,800	31	718,800	149	5,187,600	軽減なし	612	41,836,300	255	20,231,300	867	62,067,600	合計	1,445	50,271,000	522	21,892,900	1,967	72,163,900
軽減区分	特別徴収		普通徴収		合計																																																								
	件数	調定額 (円)	件数	調定額 (円)	件数	調定額 (円)																																																							
9割	220	723,600	94	243,600	314	967,200																																																							
7割	288	1,649,800	97	323,900	385	1,973,700																																																							
5割	207	1,592,500	45	375,300	252	1,967,800																																																							
2割	118	4,468,800	31	718,800	149	5,187,600																																																							
軽減なし	612	41,836,300	255	20,231,300	867	62,067,600																																																							
合計	1,445	50,271,000	522	21,892,900	1,967	72,163,900																																																							
2			後期高齢者医療広域連合納付金	95,580,221	決算事項別明細書 P91～																																																								
	1		後期高齢者医療広域連合納付金	95,580,221																																																									
		1	後期高齢者医療広域連合納付金	95,580,221																																																									
医療給付費負担金の支払(健康グループ)																																																													
納めていただいた後期高齢者医療保険料及び保険基盤安定分、事務費の負担金について、長野県後期高齢者医療広域連合に支払いました。																																																													
(1) 主な支出																																																													
<ul style="list-style-type: none"> ・保険料納付金 7,149万円 ・保険基盤安定負担金 2,005万円 ・事務費負担金 405万円 																																																													
3			諸支出金	22,400	決算事項別明細書 P91～																																																								
	1		償還金及び還付加算金	22,400																																																									
		1	保険料還付金	21,000																																																									
		2	還付加算金	1,400																																																									
諸支出金(健康グループ)																																																													
特別徴収により納めていただいた平成22年度後期高齢者医療保険料のうち、平成22年度中に還付できなかった分について、被保険者またはその家族にお返ししました。																																																													

	(1) 主な支出 ・保険料還付金	2万円	
2	繰出金	0	
1	一般会計繰出金	0	決算事項別明細書 P92～
	繰出金(健康グループ)		
	(1) 主な支出	なし	
4	予備費	0	
1	予備費	0	
1	予備費	0	決算事項別明細書 P92～
	予備費(健康グループ)		
	(1) 主な支出	なし	

6. 会計別決算概要

IV 介護保険特別会計

1 決算規模及び収支

平成 23 年度の決算額は、歳入総額 8 億 1,247 万 1 千円、歳出総額 7 億 9,219 万 8 千円で、形式収支額、実質収支額ともに 2,027 万 3 千円となりました。

これを前年度と比較すると、歳入においては 636 万 4 千円、0.8%の減、歳出においては 474 万円、0.6%の減、実質収支においては 162 万 4 千円、7.4%の減となりました。

2 歳入

(1) 保険料

保険料収入は、1 億 5,036 万 8 千円で、対前年比 1.8% (262 万 4 千円) の増となりました。

(2) 国庫支出金

国庫支出金は 1 億 7,585 万 8 千円で、対前年度比 1.2% (208 万 8 千円) 減となりました。

(3) 支払基金交付金

支払基金交付金は、2 億 1,762 万 5 千円で、対前年比 3.1% (694 万 3 千円) の減となりました。

(4) 県支出金

県支出金は 1 億 935 万 2 千円で、対前年度比 2.2% (247 万 6 千円) の減となりました。

(5) その他

繰入金は、対前年度比 3.2% (422 万円) 増の 1 億 3,623 万 8 千円となりました。

3 歳出

前年度に比べ、保険給付費全体で 1.4% (1,022 万 5 千円) の減となりました。これは、施設系サービス費が対前年比 2,305 万円の減となったことが大きく影響しています。

主な施策の成果は、次のとおりです。

平成23年度 介護保険特別会計歳入歳出決算の状況

【歳 入】

(単位：千円)

区 分	平成23年度		平成22年度		比 較	
	決 算 額	構 成 比	決 算 額	構 成 比	増 減 額	増 減 率
保 険 料	150,368	18.5%	147,744	18.0%	2,624	1.8%
使用料及び手数料	1,079	0.1%	1,107	0.1%	△ 28	△ 2.5%
国庫支出金	175,858	21.6%	177,946	21.7%	△ 2,088	△ 1.2%
支払基金交付金	217,625	26.8%	224,568	27.4%	△ 6,943	△ 3.1%
県支出金	109,352	13.5%	111,828	13.7%	△ 2,476	△ 2.2%
財産収入	45	0.0%	121	0.0%	△ 76	△ 62.8%
繰 入 金	136,238	16.8%	132,018	16.1%	4,220	3.2%
繰 越 金	21,897	2.7%	23,491	2.9%	△ 1,594	△ 6.8%
諸 収 入	9	0.0%	12	0.0%	△ 3	△ 25.0%
町 債	-	-	-	-	-	-
合 計	812,471	100.0%	818,835	100.0%	△ 6,364	△ 0.8%

【歳 出】

(単位：千円)

区 分	平成23年度		平成22年度		比 較	
	決 算 額	構 成 比	決 算 額	構 成 比	増 減 額	増 減 率
総 務 費	35,808	4.5%	34,619	4.3%	1,189	3.4%
保険給付費	722,383	91.2%	732,608	91.9%	△ 10,225	△ 1.4%
地域支援事業費	31,102	3.9%	25,752	3.2%	5,350	20.8%
財政安定化基金拠出金	-	-	-	-	-	-
基金積立金	45	0.0%	121	0.0%	△ 76	△ 62.8%
諸支出金	2,860	0.4%	3,838	0.5%	△ 978	△ 25.5%
公 債 費	-	-	-	-	-	-
合 計	792,198	100.0%	796,938	100.0%	△ 4,740	△ 0.6%

歳入歳出差引額 20,273 千円

21,897 千円

款	項目	款項目名	決算額 (円)	主要な施策の成果説明及び実績																																																																																						
1		総務費	35,808,369	決算事項別明細書 P98～																																																																																						
1		総務管理費	26,868,254																																																																																							
1		一般管理費	26,868,254																																																																																							
介護保険運営の総務管理(福祉グループ)																																																																																										
<p>介護保険を運営するためのシステムの保守や関連団体との情報交換を行いました。 第5期介護保険事業計画等の策定のため、懇話会を開催しました。</p> <p>(1) 主な支出</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 人件費 2,344 万円 ・ 事務用品の購入等 32 万円 ・ 介護保険システム委託料、改修費 286 万円 ・ 通信料 (WISH接続料等) 6 万円 ・ 第5期介護保険事業等策定懇話会委員報酬 19 万円 <p>(2) 活動指標</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 介護保険総務費の主な内容 資格記録管理 (被保険者証発行など) ・ 保険料納付管理 (納入通知書発行など) 受給者管理 (認定登録など) ・ 給付実績管理 (償還払い申請登録など) ・ 第5期介護保険事業計画の策定 																																																																																										
2		徴收費	718,865	決算事項別明細書 P98～																																																																																						
1		賦課徴收費	718,865																																																																																							
介護保険料の徴収(福祉グループ)																																																																																										
<p>第1号被保険者から介護保険制度を運営するための保険料徴収に要する経費を支出しました。</p> <p>(1) 主な支出</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 納入通知書郵送料、介護保険料口座振替手数料 11 万円 ・ 特別徴収開始通知書印刷委託料ほか 61 万円 <p>(2) 活動指標</p> <p>① 平成21年度保険料 (単位：円)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>第1段階</th> <th>第2段階</th> <th>第3段階</th> <th>第4段階</th> <th>第5段階</th> <th>第6段階</th> <th>第7段階</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>年 額</td> <td>23,400</td> <td>23,400</td> <td>35,100</td> <td>41,100</td> <td>46,700</td> <td>58,400</td> <td>70,100</td> </tr> </tbody> </table> <p>20年度までは6段階だったものが、7段階になりました。</p> <p>② 平成23年度調定額</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">区 分</th> <th colspan="2">特別徴収</th> <th colspan="2">普通徴収</th> <th colspan="2" rowspan="2">合 計</th> </tr> <tr> <th>人 員 (人)</th> <th>調定額(万円)</th> <th>人 員 (人)</th> <th>調定額(万円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>第1段階</td> <td>3</td> <td>11</td> <td>-</td> <td>13</td> <td>3</td> <td>内併徴者 0</td> </tr> <tr> <td>第2段階</td> <td>278</td> <td>635</td> <td>1</td> <td>70</td> <td>279</td> <td>内併徴者 16</td> </tr> <tr> <td>第3段階</td> <td>252</td> <td>749</td> <td>2</td> <td>57</td> <td>254</td> <td>内併徴者 12</td> </tr> <tr> <td>第4段階</td> <td>666</td> <td>2,825</td> <td>1</td> <td>222</td> <td>667</td> <td>内併徴者 20</td> </tr> <tr> <td>第5段階</td> <td>580</td> <td>2,575</td> <td>1</td> <td>92</td> <td>581</td> <td>内併徴者 8</td> </tr> <tr> <td>第6段階</td> <td>914</td> <td>5,145</td> <td>3</td> <td>392</td> <td>917</td> <td>内併徴者 27</td> </tr> <tr> <td>第7段階</td> <td>289</td> <td>1,825</td> <td>-</td> <td>181</td> <td>289</td> <td>内併徴者 16</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>2,982</td> <td>13,765</td> <td>8</td> <td>1,027</td> <td>2,990</td> <td>内併徴者 99</td> </tr> </tbody> </table>									第1段階	第2段階	第3段階	第4段階	第5段階	第6段階	第7段階	年 額	23,400	23,400	35,100	41,100	46,700	58,400	70,100	区 分	特別徴収		普通徴収		合 計		人 員 (人)	調定額(万円)	人 員 (人)	調定額(万円)	第1段階	3	11	-	13	3	内併徴者 0	第2段階	278	635	1	70	279	内併徴者 16	第3段階	252	749	2	57	254	内併徴者 12	第4段階	666	2,825	1	222	667	内併徴者 20	第5段階	580	2,575	1	92	581	内併徴者 8	第6段階	914	5,145	3	392	917	内併徴者 27	第7段階	289	1,825	-	181	289	内併徴者 16	計	2,982	13,765	8	1,027	2,990	内併徴者 99
	第1段階	第2段階	第3段階	第4段階	第5段階	第6段階	第7段階																																																																																			
年 額	23,400	23,400	35,100	41,100	46,700	58,400	70,100																																																																																			
区 分	特別徴収		普通徴収		合 計																																																																																					
	人 員 (人)	調定額(万円)	人 員 (人)	調定額(万円)																																																																																						
第1段階	3	11	-	13	3	内併徴者 0																																																																																				
第2段階	278	635	1	70	279	内併徴者 16																																																																																				
第3段階	252	749	2	57	254	内併徴者 12																																																																																				
第4段階	666	2,825	1	222	667	内併徴者 20																																																																																				
第5段階	580	2,575	1	92	581	内併徴者 8																																																																																				
第6段階	914	5,145	3	392	917	内併徴者 27																																																																																				
第7段階	289	1,825	-	181	289	内併徴者 16																																																																																				
計	2,982	13,765	8	1,027	2,990	内併徴者 99																																																																																				

③ 収 納 率 (現年度分)

区 分	調 定 額 (円)	収入済額 (円)	収 納 率 (%)
特別徴収保険料	139,579,000	139,579,000	100.0
普通徴収保険料	10,985,000	10,677,200	97.2
計	150,564,000	150,256,200	99.8

(3) 活動指標の推移

・ 収納率の推移

(単位：%)

区分	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度
特別徴収保険料	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
普通徴収保険料	97.4	97.9	97.6	96.4	97.2
計	99.8	99.8	99.8	99.8	99.8

3 介護認定審査会費 8,221,250

1 認定調査費 5,066,250 決算事項別明細書 P98～

介護認定調査(福祉グループ)

介護保険サービスを受けるための認定調査や、主治医意見書の作成、長野広域連合への判定依頼を行いました。

(1) 主な支出

- ・ 臨時職員賃金(認定調査等5人) 261万円
- ・ 主治医意見書作成手数料 241万円
- ・ 訪問調査委託料等 4万円

(2) 活動指標

・ 平成23年度判定件数

	区 分	単価(税込：円)	件 数	金 額(円)
在 宅	新 規	5,250	119	624,750
	継 続	4,200	313	1,314,600
施 設	新 規	4,200	58	243,600
	継 続	3,150	54	170,100

2 認定審査会共同設置負担金 3,155,000 決算事項別明細書 P98～

認定審査会共同設置負担金(福祉グループ)

長野広域連合に認定審査会を設置するための負担金を支払いました。

(1) 主な支出

- ・ 認定審査会共同設置負担金 316万円

(2) 活動指標

- ・ 介護認定申請に対し、認定審査会(保健、医療、福祉の学識経験者で構成)にて、主治医意見書や訪問調査の結果をもとに介護認定申請者がどのくらいの介護が必要かの審査・認定を行いました。

(3) 活動指標の推移

・ 認定者数の推移

(単位：人)

	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度
第1号被保険者	404	441	438	455	460
第2号被保険者	8	9	7	9	10
計	412	450	445	464	470

2	保険給付費	722,383,583
1	介護サービス等諸費	640,567,068
1	居宅介護サービス給付費	274,812,066

決算事項別明細書 P99～

居宅介護サービス(福祉グループ)

訪問介護、訪問入浴介護、訪問リハビリテーションなどの在宅サービスに対して給付を行いました。

(1) 主な支出

- ・ 居宅介護サービス給付費 2億7,481 万円

(2) 活動指標

- ・ 年間居宅介護サービス受給者延人数と給付額 (H23.4～H24.3審査)

	1号被保険者	2号被保険者	人 数	給付額 (万円)
要 介 護 1	834人	人	834人	5,954
要 介 護 2	673人	人	673人	6,238
要 介 護 3	383人	6人	389人	4,752
要 介 護 4	329人	7人	336人	5,021
要 介 護 5	289人	人	289人	5,516
計	2,508人	13人	2,521人	2億7,481

(3) 活動指標の推移

- ・ 居宅介護サービス受給者延人数と給付額の推移

	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度
総数 (人)	2,285	2,337	2,349	2,439	2,521
給付額 (万円)	2億6,028	2億9,794	2億6,201	2億6,280	2億7,481

2	地域密着型介護サービス給付費	77,449,977
---	----------------	------------

決算事項別明細書 P99～

地域密着型介護サービス(福祉グループ)

認知症対応型通所介護、認知症対応型共同生活介護、小規模多機能型居宅介護への給付を行いました。

(1) 主な支出

- ・ 地域密着型介護サービス給付費 7,745 万円

(2) 活動指標

- ・ 年間地域密着型サービス受給件数と給付額

	第1号被保険者	第2号被保険者	総 数	給付額 (万円)
認知症対応型通所介護	12 件	0 件	12 件	236
認知症対応型共同生活介護	171 件	0 件	171 件	2,794
小規模多機能型居宅介護	203 件	0 件	203 件	4,715
計	386 件	0 件	386 件	7,745

(3) 活動指標の推移

- ・ 地域密着型サービス受給件数と給付額

	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度
件数	217	322	319	375	386
給付額(万円)	4,089	5,980	6,420	7,595	7,745

利用者は平成19年度の1.8倍となっており、今後も利用者数が増加していくと推測されます。

3	施設介護サービス給付費	254,410,051	決算事項別明細書	P99～
---	-------------	-------------	----------	------

施設介護サービス(福祉グループ)

介護老人福祉施設、介護老人保健施設、介護療養型医療施設の施設サービスに対して給付を行いました。

(1) 主な支出

- 施設介護サービス給付費 2億5,441 万円

(2) 活動指標

- 年間施設介護サービス受給者延人数と給付額

	1号被保険者	2号被保険者	人 数	給付額 (万円)
介護老人福祉施設	492 人	23 人	515 人	1億2,452
介護老人保険施設	391 人	16 人	407 人	1億828
介護療養型医療施設	62 人	0 人	62 人	2,161
計	945 人	39 人	984 人	2億5,441

(3) 活動指標の推移

- 施設介護サービス受給者延人数と給付額の推移

	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度
総数(人)	919	980	1,077	1,067	984
給付額(万円)	2億3,088	2億4,291	2億6,739	2億7,747	2億5,441

4	居宅介護福祉用具購入費	775,200	決算事項別明細書	P99～
---	-------------	---------	----------	------

要介護者対象の福祉用具購入費の支給(福祉グループ)

入浴や排泄などに使用する福祉用具の購入者に対し、費用の9割を支給しました。

(1) 主な支出

- 居宅介護福祉用具購入費 (支給限度額9万円/年度) 78 万円

(2) 活動指標

- 福祉用具購入費の支給 (腰掛便座、入浴補助用具) 39 件

(3) 活動指標の推移

- 福祉用具購入件数と給付額の推移

	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度
件数	24	25	54	36	23	39
給付額(万円)	39	52	81	71	67	78

5	居宅介護住宅改修費	1,177,814	決算事項別明細書	P99～
---	-----------	-----------	----------	------

要介護者対象の住宅改修費の支給(福祉グループ)

手すりの取り付けや段差解消などの住宅改修費の9割を支給しました。

(1) 主な支出

- 居宅介護住宅改修費 (支給限度額18万円) 118 万円

(2) 活動指標

- 住宅改修 (手すり、段差解消等) の支給 16 件

(3) 活動指標の推移

- ・住宅改修件数と給付額の推移

	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度
件数	13	13	26	19	16
給付額(万円)	141	206	250	209	118

6 居宅介護サービス計画給付費 31,941,960 決算事項別明細書 P99～

居宅介護サービス計画作成費の支給(福祉グループ)

介護サービスを利用される方のケアプラン作成費用を支給しました。

(1) 主な支出

- ・居宅介護サービス計画給付費 3,194 万円

(2) 活動指標

- ・年間居宅サービス計画作成件数と給付額

介護度	件数	給付額(万円)
要介護1	834	957
要介護2	656	790
要介護3	364	546
要介護4	305	464
要介護5	285	437
合計	2,444	3,194

(H22.4～H23.3審査)

(3) 活動指標の推移

- ・居宅介護サービス計画作成件数と給付額の推移

	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度
件数	2,255	2,307	2,288	2,388	2,444
給付額(万円)	2,599	2,644	2,677	3,026	3,194

2 介護予防サービス等諸費 41,989,829
1 介護予防サービス給付費 34,221,348 決算事項別明細書 P100～

居宅介護予防サービス(福祉グループ)

訪問介護、訪問入浴介護、訪問リハビリテーションなどの在宅サービスに対して給付を行いました。

(1) 主な支出

- ・居宅介護予防サービス費 3,422 万円

(2) 活動指標

- ・年間居宅介護予防サービス受給者延人数と給付額 (H23.4～H24.3審査)

	1号被保険者	2号被保険者	総数	給付額(万円)
要支援1	623人	22人	645人	1,336
要支援2	517人	2人	519人	2,086
計	1140人	24人	1,164人	3,422

(3) 活動指標の推移

- ・ 居宅介護予防サービス受給者延人数と給付額の推移

	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度
総数(人)	837	1,056	1,612	1,561	1,164
給付額(万円)	2,844	3,676	3,857	3,433	3,422

2 地域密着型介護予防サービス給付費 1,999,593 決算事項別明細書 P100~

地域密着型介護予防サービス(福祉グループ)

介護予防小規模多機能型居宅介護への給付を行いました。

(1) 主な支出

- ・ 地域密着型介護予防サービス給付費 200 万円

(2) 活動指標

- ・ 年間地域密着型介護予防サービス受給者件数と給付額

	第1号被保険者	第2号被保険者	総数	給付額(万円)
介護予防認知症対応型通所介護	0件	0件	0件	0
介護予防認知症対応型共同生活介護	0件	0件	0件	0
介護予防小規模多機能型居宅介護	39件	0件	39件	200
計	39件	0件	39件	200

(3) 活動指標の推移

- ・ 居宅介護予防サービス受給者件数と給付額の推移

平成22年12月に町内小規模多機能型居宅介護事業所が介護予防についても実施するようになったため、前年度と比べ大幅に増加しました。

	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度
件数	0	6	0	2	39
給付額(万円)	0	138	0	12	200

3 介護予防福祉用具購入費 153,388 決算事項別明細書 P100~

要支援者対象の福祉用具購入費の支給(福祉グループ)

入浴や排泄などに使用する福祉用具の購入者に対し、費用の9割を支給しました。

(1) 主な支出

- ・ 居宅予防介護福祉用具購入費(支給限度額9万円/年度) 15万円

(2) 活動指標

- ・ 福祉用具購入費の支給(腰掛便座、入浴補助用具) 10件

(3) 活動指標の推移

- ・ 福祉用具購入件数と給付額の推移

	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度
件数	9	18	15	14	10
給付額(万円)	18	37	24	34	15

4	介護予防住宅改修費	793,900	決算事項別明細書	P100～
---	-----------	---------	----------	-------

要支援者対象の住宅改修費の支給(福祉グループ)

手すりの取り付けや段差解消などの住宅改修をした際、費用の9割を支給しました。

- (1) 主な支出
 - ・ 居宅介護予防住宅改修費（支給限度額18万円） 79 万円
- (2) 活動指標
 - ・ 住宅改修費（手すり、段差解消等）の支給 9 件
- (3) 活動指標の推移
 - ・ 住宅改修件数と給付額の推移

	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度
件数	14	16	9	9	9
給付額(万円)	130	179	91	95	79

5	介護予防サービス計画給付費	4,821,600	決算事項別明細書	P100～
---	---------------	-----------	----------	-------

介護予防サービス計画作成費の支給(福祉グループ)

介護サービスを利用される方のケアプラン作成費用を全額支給しました。

- (1) 主な支出
 - ・ 居宅介護予防サービス計画給付費 482 万円
- (2) 活動指標
 - ・ 年間居宅サービス計画作成件数と給付額

介護度	件数	給付額(万円)
要支援1	643	269
要支援2	512	213
計	1,155	482

(H23.4～H24.3審査)

- (3) 活動指標の推移
 - ・ 居宅介護予防サービス計画作成件数と給付額の推移

	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度
件数	831	1,059	1,154	1,108	1,155
給付額(万円)	344	435	478	468	482

・ 介護予防受給者の増加とともに、ケアプランの作成件数も増加しました。

3	その他諸費	758,700		
---	-------	---------	--	--

1	審査支払手数料	758,700	決算事項別明細書	P100～
---	---------	---------	----------	-------

国保連合会への審査依頼(福祉グループ)

介護給付費の審査支払のための手数料を国保連合会へ支払いました。

- (1) 主な支出
 - ・ 審査支払手数 76 万円
- (2) 活動指標
 - ・ 審査件数 12,645件×単価@60円

(3) 活動指標の推移

・審査支払手数料の推移

	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度
件数	10,889	11,937	12,147	12,292	12,645
手数料(万円)	93	102	91	80	76

・介護認定者と給付費の増加に伴い、審査依頼件数が増加が続いています。

4 高額介護サービス等諸費 10,720,880

1 高額介護サービス費 10,685,578

決算事項別明細書 P100～

高額介護サービス費の支給(福祉グループ)

個人または世帯内で1カ月のサービスにかかる利用者負担の上限額を超える場合に、超えた分を払い戻しました。

(1) 主な支出

・高額介護サービス費 1,069 万円

(2) 活動指標

・所得段階別給付状況

所得段階	件数	給付額(万円)
老齢福祉年金受給者等	33	40
利用者負担第二段階	763	910
利用者負担第三段階	122	93
利用者負担第四段階	73	26
合計	991	1,069

(3) 活動指標の推移

・高額介護サービス費支給件数と給付額の推移

	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度
件数	855	986	999	996	996
給付額(万円)	784	955	1,071	1,136	1,136

・給付額、件数ともに増加しています。これは、平成18年度の制度改正前に世帯単位で負担上限額が定められていたものが、個人単位でも負担上限額が定められたことや給付額増加の影響により、支給対象件数が増加したものと考えられます。

2 高額居宅支援サービス費 35,302

決算事項別明細書 P101～

高額介護予防サービス費の支給(福祉グループ)

(1) 主な支出

・高額介護予防サービス費 3 万円

(2) 活動指標

・所得段階別給付状況

所得段階	件数	給付額(万円)
老齢福祉年金受給者等	0	0
利用者負担第二段階	0	0
利用者負担第三段階	25	3
利用者負担第四段階	0	0
合計	25	3

(3) 活動指標の推移

- ・高額介護予防サービス費支給延人数と給付額の推移

	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度
件数	3	5	4	12	25
給付額(万円)	0.03	6	2	3	3

5 高額医療合算介護サービス等費 614,226

1 高額医療合算介護サービス費 564,756

決算事項別明細書 P101～

高額医療合算介護サービス費の支給(福祉グループ)

個人または世帯内で1年間(8月～翌年7月)、医療と介護、両方のサービスの負担があった世帯で、一定の金額を超えた分についてを払い戻しました。

(1) 主な支出

- ・高額医療合算介護サービス費 56万円

(2) 活動指標

- ・所得段階別給付状況

所得段階	件数	給付額(万円)
低所得Ⅰ	24	55
低所得Ⅱ	1	1
一般	0	0
現役並所得者	0	0
合計	25	56

(3) 活動指標の推移

- ・高額医療合算介護サービス費支給延人数と給付額の推移

	平成22年度	平成23年度
件数	34	25
給付額(万円)	121	56

2 高額医療合算介護予防サービス費 49,470

決算事項別明細書 P101～

高額医療合算介護予防サービス費の支給(福祉グループ)

(1) 主な支出

- ・高額医療合算介護予防サービス費 5万円

(2) 活動指標

- ・所得段階別給付状況

所得段階	件数	給付額(万円)
低所得Ⅰ	0	0
低所得Ⅱ	0	0
一般	1	5
現役並所得者	0	0
合計	1	5

(3) 活動指標の推移

- ・高額医療合算介護サービス費支給延人数と給付額の推移

	平成22年度	平成23年度
件数	0	1
給付額(万円)	0	5

6 特定入所者介護サービス等諸費 27,732,880

1 特定入所者介護サービス給付費 27,710,520

決算事項別明細書 P101～

特定入所介護サービス費の支給（福祉グループ）

住民税の課税状況や所得額により、被保険者が介護保険施設に入所（入院）したときや短期入所サービスを利用したときの負担を軽減するため食費・居住費について補足的な給付を行いました。

(1) 主な支出

・特定入所介護サービス費 2,771 万円

(2) 活動指標

・要介護別件数と給付費

	食費	居住費	総数	給付額（万円）
要介護 1	72	38	110	155
要介護 2	117	50	167	457
要介護 3	144	76	220	550
要介護 4	252	121	373	972
要介護 5	194	60	254	637
計	779	345	1,124	2,771

(3) 活動指標の推移

・件数と給付費の推移

	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度
件数	856	990	1,121	1,172	1,124
給付額(万円)	2,225	2,548	2,890	2,955	2,771

施設サービスの利用者が昨年度に比べ、減少したことが影響していると思われます。

2 特定入所者介護予防サービス給付費 223,600

決算事項別明細書 P101～

特定入所介護予防サービス費の支給（福祉グループ）

(1) 主な支出

・特定入所介護サービス費 2 万円

(2) 活動指標

・要介護別件数と給付費

	食費	居住費	総数	給付額（万円）
要支援 1	0	0	0	0
要支援 2	2	2	4	2
計	2	2	4	2

(3) 活動指標の推移

・件数と給付費の推移

	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度
件数	939	0	0	0	4
給付額(万円)	2,389	0	0	0	2

3	地域支援事業費	31,101,876
1	介護予防事業費	13,775,299
1	介護予防特定高齢者施策事業費	2,297,449
2	介護予防一般高齢者施策事業費	11,477,850

決算事項別明細書 P102～

高齢者の介護予防(福祉グループ)

高齢者ができる限り要介護状態に陥ることなく、健康でいきいきとした生活を送れるよう、各種教室の開催を、ボランティアの皆さんにご協力をいただきながら実施しました。

(1) 主な支出

- ・ 社会福祉協議会等への事業の委託 325万円 ・ 各種教室講師、出演者等の謝礼 58万円
- ・ 敬老会「ふれあい寄席」出演者の謝礼 123万円 ・ 高齢者スポーツ大会の補助 12万円
- ・ 在宅保健師等の賃金 166万円

(2) 活動指標

① 特定高齢者把握事業

特定高齢者決定者数・・・513人

	男性	女性	計
基本チェックリスト対象者	1,354	1,488	2,842
基本チェックリスト提出者	1,226	1,398	2,624
特定高齢者	192	321	513

② 介護予防事業

事業名	内容等	回数	延人員 (実人員)	
転倒予 防教室	骨コツ貯筋教室：新規 (特定高齢者対象)	転倒による骨折等での寝たきりを予防するための体力づくり 体力測定、ストレッチ、筋力づくりの運動	10回	92人 (11人)
	転倒予防教室：新規 (一般高齢者対象)	転倒による骨折等での寝たきりを予防するための体力づくり ストレッチ、ウォーキングヒックス、歩行訓練、調理実習ほか	10回	81人 (17人)
認知症予 防教室	ダンスで脳元気教室	音楽で体を動かし、脳を刺激して認知症の予防と改善 フォークダンス	10回	333人 (56人)
	チャレンジのど自慢教室	歌を歌うことで心身ともにリフレッシュし、認知症の 予防 カラオケ	11回	149人 (30人)
	はつらつお笑い演芸会	6/24寸劇、コンサート 9/24ふれあい寄席 10/16千年樹の里まつり (和太鼓、寸劇、踊り他) 3/14寸劇、講演 (心と体の健康法)	4回	1,180人
	認知症学習会 (はつらつお達人教室)	脳のいきいき度チェック、認知症予防の講話	6回	154人
	ボケ予防講演会	「ボケは防げる・治せる」 エイジングライフ研究所 高槻絹子氏 7/2 健康福祉センター	1回	33人
	脳のリフレッシュ教室 交流会	2/24各教室 (11地区) の交流 歌、踊り等	1回	138人
	楽しく若返り教室：新規 (脳のリハビリ教室)	脳のいきいき度チェック、個人面談、生活指導等 リズム運動、ゲーム、パズルほか	20回	225人 (17人)
	たけのこの会：継続 (脳のリハビリ教室)	脳のいきいき度チェック、個人面談、生活指導等 リズム運動、ゲーム、工作ほか	21回	290人 (19人)
	わかたけの会：継続 (脳のリハビリ教室)	脳のいきいき度チェック、個人面談、生活指導等 リズム運動、ゲーム、工作ほか	12回	83人 (9人)
脳のリフレッシュ教室 (伊勢町地区：新規)	脳のいきいき度チェック、工作、ゲーム、クリスマス会等 講師：エイジングライフ研究所 高槻忠男氏、高槻絹子氏	11回	96人 (15人)	

自主活動	転倒予防教室：継続「ひまわり」	転倒による骨折等での寝たきりを予防するための体力づくり ストレッチ、ウォーキングピクス、歩行訓練ほか	12回	165人 (28人)
	転倒予防教室：継続「さくら」	転倒による骨折等での寝たきりを予防するための体力づくり ストレッチ、ウォーキングピクス、歩行訓練ほか	12回	129人 (16人)
	ダンスで脳元気教室：継続「フレッシュ」	音楽で体を動かし、脳を刺激して認知症の予防と改善 フォークダンス	10回	246人 (56人)
	脳のリフレッシュ教室 (山王島：継続)	脳のいきいき度チェック、工作、ゲーム、クリスマス会等 講師：エイジングライフ研究所 高槻絹子氏	13回	268人 (44人)
	脳のリフレッシュ教室 (北部：継続)	脳のいきいき度チェック、工作、ゲーム、クリスマス会等 講師：エイジングライフ研究所 高槻絹子氏	13回	228人 (24人)
	脳のリフレッシュ教室 (東部：継続)	脳のいきいき度チェック、工作、ゲーム、クリスマス会等 講師：エイジングライフ研究所 高槻絹子氏	13回	114人 (17人)
	脳のリフレッシュ教室 (大島：継続)	脳のいきいき度チェック、工作、ゲーム、クリスマス会等 講師：エイジングライフ研究所 高槻絹子氏	12回	172人 (25人)
	脳のリフレッシュ教室 (都住：継続)	脳のいきいき度チェック、工作、ゲーム、クリスマス会等 講師：エイジングライフ研究所 高槻絹子氏	14回	103人 (13人)
	脳のリフレッシュ教室 (飯田：継続)	脳のいきいき度チェック、工作、ゲーム、クリスマス会等 講師：エイジングライフ研究所 高槻絹子氏	14回	171人 (17人)
	脳のリフレッシュ教室 (東町・上町：継続)	脳のいきいき度チェック、工作、ゲーム、クリスマス会等 講師：エイジングライフ研究所 高槻絹子氏	14回	168人 (20人)
	脳のリフレッシュ教室 (林・中扇：継続)	脳のいきいき度チェック、工作、ゲーム、クリスマス会等 講師：エイジングライフ研究所 高槻絹子氏	13回	96人 (14人)
	脳のリフレッシュ教室 (上松川：継続)	脳のいきいき度チェック、工作、ゲーム、クリスマス会等 講師：エイジングライフ研究所 高槻絹子氏	10回	50人 (7人)
脳のリフレッシュ教室 (中町・中央：継続)	脳のいきいき度チェック、工作、ゲーム、クリスマス会等 講師：エイジングライフ研究所 高槻絹子氏	12回	152人 (18人)	

(3) 活動指標の推移

- ・脳のリフレッシュ教室(新規)の脳機能の改善率

伊勢町地区 30% (効果判定対象者 15人中 10人)

※参加者15名

介護予防に最も重要なのは「認知症予防」であるという理念に立ち、他に先駆けて取り組んだ各種認知症予防教室は、上記の数字的な成果だけでなく、参加者の皆さんが目に見えて元気になられていくのが分かります。また、教室ボランティアも育ちつつあり、自主活動地区を支える大きな力となっています。

2	包括的支援事業費	9,193,370
1	介護予防ケアマネジメント事業費	7,743,172
2	総合相談支援・権利擁護事業費	1,306,640
3	包括的・継続的マネジメント事業費	143,558

決算事項別明細書 P102～

在宅介護支援センター(地域包括支援センター)の運営(福祉グループ)

在宅介護に関する総合的な相談に応じ、各種保健福祉サービスを総合的に受けられるよう、地域住民の助け合い活動なども含め、関係機関との連絡調整を行い、高齢者とその家族等の福祉の向上を図りました。

(1) 主な支出

- ・保健師給料・手当等人件費 676万円
- ・臨時職員賃金 102万円
- ・ケアマネ研修講師謝礼 11万円
- ・センター運営協議会委員等への謝礼 4万円
- ・電話料金等 25万円
- ・総合福祉事務支援システム等保守料・使用料 99万円

(2) 活動指標

・在宅介護等に関する総合相談・助言・指導（来所による面接・電話・訪問）

項目	延件数	主な内容
他機関との連絡調整	1,024	
状況把握	444	
福祉サービスに関する相談	292	サービス内容、利用の対象になるか等の相談
事業所からの相談	52	
予防給付に関する相談	155	
介護保険に関する相談	224	介護保険、ケアプラン、在宅サービスの内容についての問合せ
認定調査	110	新規分のみ
認知症(痴呆)に関する相談	60	認知症かどうかの判断、認知症高齢者への対応の方法について
二段階方式実施	118	
住宅改修に関する相談	29	
介護用品に関する相談	54	介護用品の紹介、使用方法について
施設入所に関する相談	50	施設の紹介、入所申込み、施設の空き具合について
介護予防に関する相談	9	
ケース検討会	76	
介護方法に関する相談	40	在宅での介護方法について（体位交換、排泄介助等）
定期訪問指導	3	健康相談、生活指導等
医療等に関する相談	41	医療費、受診する病院についての問い合わせ
健康相談（状況確認）	83	
高齢者虐待	5	
療養上の精神的支援	4	
特定高齢者把握	18	
お元気訪問	110	
その他(家庭内関係等)	115	経済、法律、家庭内関係等
計	3,116	

・前記件数うち時間外・祝祭日相談受付件数

・介護保険・町福祉サービス関係 65件

その他254件（教室等の問い合わせ、住民・業者から職員あての電話等）

※土日の昼間は社会福祉協議会の日直者が、時間外・祝祭日は携帯電話により在宅介護支援センター職員が対応

・要援護高齢者の情報集約と実態把握

・要援護高齢者の家庭訪問 延訪問件数 707件

訪問指導者（介護認定自立判定者・要観察者等）707人

予防給付に関する相談191人、介護認定調査109人、認知症関連64人

お元気訪問97人、その他246人

・地域ケア会議の開催

保健・福祉・医療に係るサービスの総合調整を図るため、居宅介護支援事業所、サービス事業所等関係機関が集まり、定期または随時会議を開催しました。

①在宅支援連絡会（定例会） 年12回(月1回)

各関係機関相互の情報交換、連絡調整、課題の検討等を行いました。

②ケース検討会 年20回

個別の困難事例を、関係者により相談、検討しました。

・ケアマネジャー等サービス事業者の指導支援

①介護給付費適正化研修

(対象：介護保険サービス事業所に従事する職員、ケアマネジャー等)

- ・平成23年7月19日 事例提供事業所：小布施町社会福祉協議会
講師：礒野 有樹子氏 12人出席
- ・平成23年8月26日 事例提供事業所：新生病院
講師：中澤 茂氏 13人出席
- ・平成23年9月20日 事例提供事業所：朝日ホームおんせん
講師：岸田 公子氏 15人出席
- ・平成23年10月19日 事例提供事業所：ニチイケアセンターまめじま
講師：中澤 茂氏 17人出席
- ・平成23年11月15日 事例提供事業所：小布施町社会福祉協議会
講師：中澤 茂氏 21人出席
- ・平成23年12月20日 事例提供事業所：新生病院
講師：中澤 茂氏 15人出席
- ・平成24年1月24日 事例提供事業所：小布施町社会福祉協議会
講師：礒野 有樹子氏 19人出席
- ・平成24年2月15日 事例提供事業所：小布施町社会福祉協議会
講師：礒野 有樹子氏 15人出席
- ・平成24年3月23日 事例提供事業所：新生病院
講師：中澤 茂氏 16人出席

②相談援助者等養成研修

- ・平成23年5月20日 相談援助職者養成研修「一般」
内容：第5回 相談援助の基礎講座「危機理論入門編」
講師：河野 聖夫氏（新潟医療福祉大学 社会福祉学部 准教授） 40人出席
- ・平成23年8月21日 相談援助職者養成研修
内容：相談援助の基礎講座 第3回「スーパービジョン」
司会：礒野 有樹子氏（特定医療法人 新生病院） 14人出席
- ・平成23年9月11日 相談援助職者養成研修「一般」
内容：第6回 相談援助の基礎講座
講師：河野 聖夫氏（新潟医療福祉大学 社会福祉学部 准教授） 15人出席
- ・平成23年11月12日 相談援助職者養成研修
内容：相談援助の基礎講座 第4回「スーパービジョン」
司会：礒野 有樹子氏（特定医療法人 新生病院） 12人出席
- ・平成24年1月22日 相談援助職者養成研修「一般」
内容：第7回 相談援助の基礎講座
講師：河野 聖夫氏（新潟医療福祉大学 社会福祉学部 准教授） 18人出席

- ・地域包括（在宅介護）支援センター運営協議会 年1回
6/29 平成22年度事業報告及び平成23年度事業計画について

(3) 活動指標の推移

- ・相談件数の推移

	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度
相談件数	3,999件	4,197件	2,728件	3,081件	3,116件

24時間体制の総合相談は年々利用者が増えています。中でも、介護保険外の福祉サービスに関する相談件数や関係機関との連絡調整に費やす件数が大きく伸びており、地域ケア体制の要としての大きな役割を果たしています。

3	任意事業費	8,133,207																																													
1	家族介護支援事業費	4,905,329																																													
2	その他事業費	3,227,878	決算事項別明細書 P103～																																												
家族介護の支援(福祉グループ)																																															
<p>介護者の身体的、精神的、経済的負担の軽減を図るため、家庭介護に携わっている方たちの連絡会や交流事業などを行いました。</p> <p>(1) 主な支出</p> <ul style="list-style-type: none"> ・社会福祉協議会への事業の委託(家族介護支援) 488万円 ・社会福祉協議会への事業の委託(食の自立支援) 313万円 <p>(2) 活動指標</p> <ul style="list-style-type: none"> ・要援護高齢者を抱える家族の会 年6回 参加者延45人 ・在宅介護者のつどい(社会福祉協議会委託) 12月14日 参加者30人 ・在宅介護者リフレッシュの旅(社会福祉協議会委託) 1月27日 参加者9人 SUWAガラスの里、北澤美術館、上諏訪温泉すわ湖苑 ・介護講座 平成24年1月24日、31日、2月7日、14日、21日(計5日間) 参加者29人 ・おむつ給付サービス対象 63人 ・食の自立支援(ふれあい給食) 対象24人 951食 <p>(3) 活動指標の推移</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業等への参加者数の推移 (単位:人) <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>平成19年度</th> <th>平成20年度</th> <th>平成21年度</th> <th>平成22年度</th> <th>平成23年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>要援護高齢者を抱える家族の会</td> <td>47</td> <td>52</td> <td>45</td> <td>41</td> <td>45</td> </tr> <tr> <td>在宅介護者のつどい</td> <td>41</td> <td>42</td> <td>35</td> <td>32</td> <td>30</td> </tr> <tr> <td>在宅介護者リフレッシュの旅</td> <td>14</td> <td>11</td> <td>7</td> <td>9</td> <td>9</td> </tr> <tr> <td>介護講座</td> <td>8</td> <td>16</td> <td>13</td> <td>15</td> <td>29</td> </tr> <tr> <td>おむつ給付サービス</td> <td>56</td> <td>58</td> <td>48</td> <td>65</td> <td>63</td> </tr> <tr> <td>食の自立支援(ふれあい給食)</td> <td>51</td> <td>43</td> <td>33</td> <td>31</td> <td>24</td> </tr> </tbody> </table> <p>介護者間の情報交換や悩みを共有する場としての家族の会が徐々に定着しつつあります。リフレッシュのための事業への参加も誘い合って参加するなど、介護者間のコミュニケーションもより深まっています。</p>						項目	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	要援護高齢者を抱える家族の会	47	52	45	41	45	在宅介護者のつどい	41	42	35	32	30	在宅介護者リフレッシュの旅	14	11	7	9	9	介護講座	8	16	13	15	29	おむつ給付サービス	56	58	48	65	63	食の自立支援(ふれあい給食)	51	43	33	31	24
項目	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度																																										
要援護高齢者を抱える家族の会	47	52	45	41	45																																										
在宅介護者のつどい	41	42	35	32	30																																										
在宅介護者リフレッシュの旅	14	11	7	9	9																																										
介護講座	8	16	13	15	29																																										
おむつ給付サービス	56	58	48	65	63																																										
食の自立支援(ふれあい給食)	51	43	33	31	24																																										
4	基金積立金	45,000																																													
1	基金積立金	45,000																																													
1	介護給付費準備基金積立金	44,000	決算事項別明細書 P104～																																												
介護給付費準備基金積立金(福祉グループ)																																															
<p>介護保険サービス利用増による保険料額増を抑えて、介護保険財政の健全な運営を行うため介護給付費準備基金に積み立てを行いました。</p> <p>(1) 主な支出</p> <ul style="list-style-type: none"> ・介護給付費準備基金積立金 4万円 																																															
2	介護保険基金積立金	1,000	決算事項別明細書 P104～																																												
介護従事者処遇改善臨時特例基金積立金(福祉グループ)																																															
<p>報酬改訂による保険料額増へ備え、積み立てを行いました。</p> <p>(1) 主な支出</p> <ul style="list-style-type: none"> ・介護従事者処遇改善臨時特例基金積立金 0.1万円 																																															

5	諸支出金	2,859,751	
1	償還金及び還付加算金	2,859,751	
1	第1号被保険者保険料還付金	35,300	決算事項別明細書 P104～
介護保険料の還付(福祉グループ)			
所得更正によって、過年度に賦課した保険料額に変更が生じたため、還付金を支払うものです。			
(1) 主な支出			
・ 過年度還付金 4 万円			
2	償還金	2,824,451	決算事項別明細書 P104～
交付金に対する償還(福祉グループ)			
過年度の交付金と補助金の精算を行いました。			
(1) 主な支出			
・ 国に対するもの 282 万円			
・ 社会保険診療報酬支払基金に対するもの 0 万円			
3	第1号被保険者還付加算金	0	決算事項別明細書 P104～
長期間経過後の介護保険料の還付(福祉グループ)			
(1) 主な支出 なし			
2	繰出金	0	
1	他会計繰出金	0	決算事項別明細書 P105～
繰出金(福祉グループ)			
(1) 主な支出 なし			
6	予備費	0	
1	予備費	0	
1	予備費	0	決算事項別明細書 P105～
予備費(福祉グループ)			
(1) 主な支出 なし			

6. 会計別決算概要

V 同和地区住宅新築資金等貸付事業特別会計

1 決算規模及び収支

平成 23 年度同和地区住宅新築資金等貸付事業特別会計は、歳入は前年比 22 万 1 千円減の 100 万 6 千円、歳出は前年比 23 万 6 千円減の 95 万 1 千円となりました。

2 歳入

諸収入は、前年度に 1 件分の償還が終了したため、前年度に比べて 15 万 1 千円の減となりました。

3 歳出

公債費は、84 万円を償還しました。

主要な施策の成果は、次のとおりです。

平成23年度 同和地区住宅新築資金等貸付事業特別会計歳入歳出決算の状況

【歳 入】

(単位：千円)

区 分	平成23年度		平成22年度		比 較	
	決 算 額	構 成 比	決 算 額	構 成 比	増 減 額	増 減 率
財産収入	1	0.1%	1	0.1%	0	100.0%
繰入金	0	0.0%	212	17.3%	△ 212	0.0%
繰越金	40	4.0%	23	1.9%	17	173.9%
諸 収 入	965	95.9%	991	80.8%	△ 26	97.4%
合 計	1,006	100.0%	1,227	100.0%	△ 221	82.0%

【歳 出】

(単位：千円)

区 分	平成23年度		平成22年度		比 較	
	決 算 額	構 成 比	決 算 額	構 成 比	増 減 額	増 減 率
住宅新築資金等貸付事業費	14	1.5%	15	1.3%	△ 1	93.3%
積立金	1	0.1%	1	0.1%	0	100.0%
公債費	840	88.3%	1,171	98.7%	△ 331	71.7%
繰出金	96	10.1%	0	0.0%	96	皆増
合 計	951	100.0%	1,187	100.0%	△ 236	80.1%

歳入歳出差引額

55 千円

40 千円

款	項	目	款項目名	決算額 (円)	主要な施策の成果説明及び実績
1			住宅新築資金等貸付事業費	109,619	
	1		総務費	109,619	
		1	貸付事業総務費	109,619	決算事項別明細書 P108～
住宅新築資金等貸付事業(生涯学習グループ)					
<p>予算書、決算書の印刷など、住宅新築資金等貸付事業にかかる経費です。</p> <p>(1) 主な支出</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 印刷製本費 1万円 ・ 繰出金 9万円 <p>(2) 活動指標</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 決算書、予算書の印刷 					
2			積立金	1,000	
	1		積立金	1,000	
		1	積立金	1,000	
基金(貯金)利子の積立て(生涯学習グループ)					
<p>(1) 主な支出</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 積立金 0.1万円 					
3			公債費	840,096	
	1		公債費	840,096	
		1	元金	636,007	
住宅新築資金等貸付事業(元金)(生涯学習グループ)					
<p>住宅新築資金等の貸付金の徴収、借入金の返済を行いました。</p> <p>(1) 主な支出</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 元金償還金 636,007円 <p>(2) 活動指標</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 貸付金の徴収(元金分) 818,301円 <p>・ 平成23年度末貸付返済件数 平成23年度末残高 21,693,965円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 新築資金 3件 うち償還猶予 2件 ・ 宅地取得資金 3件 うち償還猶予 1件 計 6件 3件 					
	2		利子	204,089	
住宅新築資金等貸付事業(利子)(生涯学習グループ)					
<p>住宅新築資金等の貸付金の徴収、借入金に対する利子を支払いました。</p> <p>(1) 主な支出</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 利子の支払い 204,089円 <p>(2) 活動指標</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 貸付金の徴収(利子分) 146,667円(3件) 					

6. 会計別決算概要

VI 霊園事業特別会計の状況

1 決算規模及び収支

霊園事業特別会計は、町営霊園の維持管理を行っています。平成23年度においては、陽光霊園（玄照寺境内地内）、福聚霊園（伝教寺境内地内）の通路及び生け垣など共有部分の清掃・管理の実施、陽光霊園の整地工事の実施、霊園事業特別会計を一般会計へ統合するため、一般会計への繰出金を支出しました。

歳入においては、霊園使用料及び清掃料収入、繰越金収入で歳入総額693万8千円となり、歳出総額は691万5千円で、実質収支額は2万3千円となりました。

前年度と比較すると、歳入においては77万8千円、12.6%の増、歳出においては、669万8千円、3,086.6%の増、実質収支においては、592万円、99.6%の減となりました。

2 歳入

(1) 使用料および手数料

使用料及び手数料は99万5千円で、対前年度比41.5%（292千円）の増となりました。

(2) 繰越金

繰越金は594万3千円で、対前年度比8.9%（48万6千円）の増になりました。

3 歳出

維持管理に伴う清掃に要する経費27万7千円、陽光霊園の整地工事の実施34万2千円、一般会計繰出金627万円を支出しました。

主要な施策の成果は、次のとおりです。

平成23年度 霊園事業特別会計歳入歳出決算の状況

【歳 入】 (単位：千円)

区 分	平成23年度		平成22年度		比 較	
	決 算 額	構 成 比	決 算 額	構 成 比	増 減 額	増 減 率
使用料及び手数料	995	14.3%	703	11.4%	292	41.5%
繰越金	5,943	85.7%	5,457	88.6%	486	8.9%
諸収入	-	-	-	-	-	-
合 計	6,938	100.0%	6,160	100.0%	778	12.6%

【歳 出】 (単位：千円)

区 分	平成23年度		平成22年度		比 較	
	決 算 額	構 成 比	決 算 額	構 成 比	増 減 額	増 減 率
霊園事業費	6,915	100.0%	217	100.0%	6,698	3086.6%
合 計	6,915	100.0%	217	100.0%	6,698	3086.6%

歳入歳出差引額 23 千円 5,943 千円

款	項	目	款項目名	決算額 (円)	主要な施策の成果説明及び実績	
1			霊園事業費	6,915,078	<div style="text-align: right; font-weight: bold;">決算事項別明細書 P111～</div>	
	1		総務費	6,915,078		
		1	総務費	6,915,078		
霊園の管理運営(生活環境グループ)						
<p>陽光霊園250区画、福聚霊園97区画の管理を行いました。</p> <p>(1) 主な支出</p> <ul style="list-style-type: none"> ・清掃業務委託料 28 万円 ・整地工事 34万円 ・一般会計繰出金 627万円 <p>(2) 活動指標</p> <ul style="list-style-type: none"> ・清掃業務(草取り、植木の剪定等) 須高広域シルバー人材センターへ委託 ・陽光霊園の整地工事を実施 <p>(3) 活動指標の推移</p> <ul style="list-style-type: none"> ・管理区画数 						
			区 分	区画総数	販売済区画	残(返納) 区画
			陽光霊園	250	250	0
			福聚霊園	97	97	0
			計	347	347	0
2			予備費	0	<div style="text-align: right; font-weight: bold;">決算事項別明細書 P110～</div>	
	1		予備費	0		
		1	予備費	0		
予備費(生活環境グループ)						
(1) 主な支出 なし						

6. 会計別決算概要

Ⅶ 下水道事業特別会計

1 決算規模及び収支

平成 23 年度末の下水道への接続率は 94.0%となりました。

決算額は歳入総額 4 億 4,199 万 5 千円、歳出総額 4 億 4,144 万 0 千円で、実質収支額は 55 万 5 千円となりました。

これを前年と比較すると、歳入においては 526 万 9 千円、1.2%の増、歳出においては 518 万 8 千円、1.2%の増となりました。

2 歳入

分担金及び負担金収入は 240 万 7 千円（前年度比 28 万 1 千円の減）になりました。

町債収入は 3,980 万円（前年度比 220 万円の減）になりました。

3 歳出

公債費は 3 億 1,956 万 6 千円（前年度比 31 万 3 千円の減）になりました。これは、償還額の減によるものです。

主要な施策の成果は、次のとおりです。

平成23年度 下水道事業特別会計歳入歳出決算の状況

【歳 入】

(単位：千円)

区 分	平成23年度		平成22年度		比 較	
	決 算 額	構 成 比	決 算 額	構 成 比	増 減 額	増 減 率
分担金及び負担金	2,407	0.5%	2,688	0.6%	△ 281	△ 10.5%
使用料及び手数料	141,078	31.9%	145,161	33.2%	△ 4,083	△ 2.8%
国庫支出金	-	-	-	-	-	-
繰入金	249,800	56.5%	243,000	55.6%	6,800	2.8%
繰越金	474	0.1%	409	0.1%	65	15.9%
諸収入	8,436	1.9%	3,468	0.8%	4,968	143.3%
町 債	39,800	9.0%	42,000	9.6%	△ 2,200	△ 5.2%
合 計	441,995	100.0%	436,726	100.0%	5,269	1.2%

【歳 出】

(単位：千円)

区 分	平成23年度		平成22年度		比 較	
	決 算 額	構 成 比	決 算 額	構 成 比	増 減 額	増 減 率
下水道費	121,874	27.6%	116,373	26.7%	5,501	4.7%
公債費	319,566	72.4%	319,879	73.3%	△ 313	△ 0.1%
合 計	441,440	100.0%	436,252	100.0%	5,188	1.2%

歳入歳出差引額

555 千円

474 千円

款	項目	款項目名	決算額（円）	主要な施策の成果説明及び実績									
1		下水道費	121,874,138	<p style="text-align: right;">決算事項別明細書 P115～</p>									
	1	総務管理費	19,796,378										
		1 一般管理費	19,796,378										
公共下水道事業の運営(建設水道グループ)													
人件費・負担金等下水道事業を運営していくための経費です。													
(1) 主な支出													
<ul style="list-style-type: none"> ・ 日本下水道協会等負担金 13 万円 ・ 職員人件費 937 万円 ・ 消費税納付金 874 万円 													
(2) 活動指標													
公共下水道事業の概要													
区 分		整備状況		区 分		整備状況							
全体計画面積		280 ha		処理区域内人口		9,150 人							
整備面積		280 ha		水洗化人口		8,601 人							
全体計画人口		10,700 人		管渠延長		57.3 km							
処理面積(告示)		280 ha											
公共下水道への接続状況				(単位：戸)									
区 分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
接 続	2	8	9	0	9	6	2	4	10	7	0	0	57
累 計	2,757	2,765	2,774	2,774	2,783	2,789	2,791	2,795	2,805	2,812	2,812	2,812	2,812
(3) 活動指標の推移													
接続率の推移													
平成18年度末	平成19年度末	平成20年度末	平成21年度末	平成22年度末	平成23年度末								
87.9%	89.4%	90.1%	92.0%	93.9%	94.0%								
2		維持管理費	41,700,277										
	1	施設管理費	41,700,277										
公共下水道施設の維持管理(建設水道グループ)													
下水道施設の機能を維持するため管渠・マンホールの清掃・修繕、また、マンホールポンプ・雨水排水ポンプ場の修繕・保守点検を行いました。													
(1) 主な支出													
<ul style="list-style-type: none"> ・ マンホールポンプとマンホール維持点検の委託 189 万円 ・ 雨水排水ポンプ場維持点検の委託 241 万円 ・ 汚水管渠清掃・調査の委託 483 万円 ・ 管の補修工事(汚水・雨水) 1,523 万円 ・ 松村地区管渠布設工事 351 万円 ・ 福原地区管渠布設工事 516 万円 													
(2) 活動指標													
<ul style="list-style-type: none"> ・ マンホールポンプ管理業務 日常管理、異常時対応(年間24回対応) 													
使用開始から10年以上経過しており、施設の老朽化による異常も増えてきているが、専門家による迅速な対応ができています。													
<ul style="list-style-type: none"> ・ 雨水排水ポンプ場保守点検業務 年5回 													

- 定期的な点検を行うことにより、河川の増水時に正常にポンプが作動しています。
- 管渠・マンホール清掃調査業務委託 清掃 L=9,651m (L…延長)
- 定期的な清掃調査を行うことにより、施設の機能維持、破損箇所等の早期発見ができ迅速な対応が来ています。

3	流域下水道事業費	60,377,483
1	流域下水道事業費	60,377,483

流域下水道事業負担金(建設水道グループ)

町の公共下水道をつなぎ込んでいる千曲川流域下水道・クリーンピア千曲の維持管理費と建設費の経費の一部を負担しました。

(1) 主な支出

- 千曲川流域下水道事業費建設負担金 600 万円
- 千曲川流域下水道促進協議会負担金 1 万円
- 千曲川流域下水道維持管理負担金 5,437 万円

(2) 活動指標

- 千曲川流域下水道維持管理負担金 890,820m³×58円×1.05 (消費税)
- 千曲川流域下水道事業建設負担金 平成23年度まで (現在の事業認可期間)

2	公債費	319,566,345
1	公債費	319,566,345
1	元金	216,746,225
2	利子	102,820,120

決算事項別明細書 P116~

下水道施設の借金の返済(建設水道グループ)

下水道施設を建設するために借りたお金の返済を行いました。

(1) 主な支出

- 元金の返済 2億1,675 万円
- 利子の支払い 1億282 万円

(2) 活動指標

(単位：万円)

償還金額			未償還元金 (平成23年度末現在高)
元金	利子	計	
21,675	10,282	31,957	317,880

(3) 活動指標の推移

- 起債残高

(単位：万円)

平成19年度末	平成20年度末	平成21年度末	平成22年度末	平成23年度末
388,189	372,486	356,438	339,555	317,880

3	予備費	0
1	予備費	0
1	予備費	0

予備費(建設水道グループ)

(1) 主な支出

なし

6. 会計別決算概要

Ⅷ 農業集落排水事業特別会計

1 予算規模及び収支

平成 23 年度末の農業集落排水への接続率は、95.6%となりました。

決算額は、歳入総額 5,343 万 7 千円、歳出総額 5,298 万 1 千円で実質収支額は 45 万 6 千円となりました。これを前年と比較すると、歳入においては 259 万 9 千円、5.1%の増、歳出においては 264 万 4 千円、5.3%の増となりました。

2 歳入

分担金及び負担金は 116 万 9 千円（前年度比 37 万 5 千円の減）になりました。

町債については、新規事業が無いために今年度の借り入れはありませんでした。

3 歳出

歳出については、新規事業が無く下水道機能を維持するための、維持管理を行いました。

主要な施策の成果は、次のとおりです。

平成23年度 農業集落排水事業特別会計歳入歳出決算の状況

【歳 入】

(単位：千円)

区 分	平成23年度		平成22年度		比 較	
	決 算 額	構 成 比	決 算 額	構 成 比	増 減 額	増 減 率
分担金及び負担金	1,169	2.2%	1,544	3.0%	△ 375	△ 24.3%
使用料及び手数料	27,367	51.2%	28,313	55.7%	△ 946	△ 3.3%
繰入金	24,400	45.7%	20,500	40.3%	3,900	19.0%
繰越金	501	0.9%	481	0.9%	20	4.2%
諸収入	-	-	-	-	-	-
町債	-	-	-	-	-	-
合 計	53,437	100.0%	50,838	100.0%	2,599	5.1%

【歳 出】

(単位：千円)

区 分	平成23年度		平成22年度		比 較	
	決 算 額	構 成 比	決 算 額	構 成 比	増 減 額	増 減 率
集落排水事業費	39,343	74.3%	37,212	73.9%	2,131	5.7%
公債費	13,638	25.7%	13,125	26.1%	513	3.9%
合 計	52,981	100.0%	50,337	100.0%	2,644	5.3%

歳入歳出差引額

456

501

款	項目	款項目名	決算額（円）	主要な施策の成果説明及び実績									
1		集落排水事業費	39,343,110	決算事項別明細書 P120～									
	1	総務管理費	14,401,013										
		1 一般管理費	14,401,013										
農業集落排水事業の運営(建設水道グループ)													
農業集落排水事業を運営していくための経費です。													
(1) 主な支出													
・ 職員人件費 1,368 万円													
(2) 活動指標													
農業集落排水事業の概要													
区 分		北 部		雁 中									
事 業 名		農業集落排水事業		農業集落排水事業									
地 区 名		北 部		雁 中									
世帯数(計画)		410戸		192戸									
世帯数(現在)		443戸		234戸									
人 口(計画)		1,930人		886人									
人 口(現在)		1,520人		790人									
供用開始日		昭和63年3月1日		昭和63年3月1日									
供用人口		1,520人		790人									
供 用 率		100.0%		100.0%									
処 理 方 式		J A R U S - III		J A R U S - I									
管 種		V U 管		V U 管									
管 径		150mm～350mm		150mm～200mm									
管 路 延 長		L = 10,600m		L = 5,870m									
中継ポンプ		2箇所		-									
処理施設敷地面積		1,355㎡		995㎡									
計画日平均汚水量		521㎡/日		239㎡/日									
日最大汚水量		442㎡/日		222㎡/日									
放流水質(計画)		BOD20mg/l S S 30mg/l		BOD20mg/l S S 30mg/l									
放流水質(実績)		BOD 7mg/l S S 17mg/l		BOD 5mg/l S S 15mg/l									
放 流 先		準用河川 赤川		通 堰									
農業集落排水への接続状況 (単位：戸)													
区 分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
接 続	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	△ 10	△ 10
累 計	655	655	655	655	655	655	655	655	655	655	655	645	645
(3) 活動指標の推移													
接続率の推移													
平成18年度末	平成19年度末	平成20年度末	平成21年度末	平成22年度末	平成23年度末								
93.8%	93.8%	93.4%	94.7%	95.9%	95.6%								
2		維持管理費	24,942,097	農業集落排水施設の維持管理(建設水道グループ)									
	1	施設管理費	24,942,097										
下水道施設の機能を維持するため管渠マンホールの清掃、修繕及びマンホールポンプ及び処理場の点検、修繕を行いました。													

		(1) 主な支出													
		・ 処理施設等の修繕	487 万円												
		・ 処理場管理保守点検の委託	935 万円												
		・ 管の清掃委託	105 万円												
		(2) 活動指標													
		・ 処理施設の修繕	脱水機改修一式												
		・ 処理場運転管理	週2～3日												
		日頃の運転管理及び点検による破損箇所早期発見や修繕等に対応し経費節減を図っています。しかしながら、平成9年度に機能強化事業を行い15年を経過し劣化が進んでいるため再度、計画的に機能強化を進めます。													
		・ 管渠清掃業務	L=3,500m (L…延長)												
		定期的な清掃を行うことにより、施設の機能維持、破損箇所等の早期発見ができ迅速な対応が来ています。													
2		公債費	13,638,310												
1		公債費	13,638,310												
	1	元金	9,716,304												
	2	利子	3,922,006												
農業集落排水施設の借金の返済(建設水道グループ)															
下水道施設を建設するために借りたお金の返済を行いました。															
		(1) 主な支出													
		・ 元金の返済	972 万円												
		・ 利子の支払い	392 万円												
		(2) 活動指標	(単位：万円)												
		<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="3">償還金額</th> <th rowspan="2">未償還元金 (平成23年度末現在高)</th> </tr> <tr> <th>元金</th> <th>利子</th> <th>計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>972</td> <td>392</td> <td>1,364</td> <td>11,917</td> </tr> </tbody> </table>			償還金額			未償還元金 (平成23年度末現在高)	元金	利子	計	972	392	1,364	11,917
償還金額			未償還元金 (平成23年度末現在高)												
元金	利子	計													
972	392	1,364	11,917												
		(3) 活動指標の推移	(単位：万円)												
		・ 起債残高の推移	(単位：万円)												
		<table border="1"> <thead> <tr> <th>平成19年度末</th> <th>平成20年度末</th> <th>平成21年度末</th> <th>平成22年度末</th> <th>平成23年度末</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>15,394</td> <td>14,586</td> <td>13,770</td> <td>12,889</td> <td>11,917</td> </tr> </tbody> </table>			平成19年度末	平成20年度末	平成21年度末	平成22年度末	平成23年度末	15,394	14,586	13,770	12,889	11,917	
平成19年度末	平成20年度末	平成21年度末	平成22年度末	平成23年度末											
15,394	14,586	13,770	12,889	11,917											
3		予備費	0												
1		予備費	0												
	1	予備費	0												
予備費(建設水道グループ)															
		(1) 主な支出	なし												

決算事項別明細書 P121～

6. 会計別決算概要

IX 水道事業会計

(営業)

平成 24 年 3 月 31 日現在の給水人口は、11,457 人で普及率は 99.97%となりました。

給水戸数は 3,625 戸で、平成 22 年度と比較して給水人口は 32 人減少、給水戸数は 39 戸増加しました。

給水量については、8 月以降高温であったためか増加したが、前半が減少したため、1,227,292 m³となり、平成 22 年度 (1,253,671 m³) と比較して 2.1%の減となりました。

給水収益を有収水量で除した給水単価は、158 円 74 銭で前年度対比 1 円 9 銭の増、総費用から受託工事費を差し引いたものを有収水量で除した給水原価は 131 円 30 銭で前年度対比 3 円 81 銭の減となりました。

(建設改良)

平成 23 年度の建設改良工事の総事業費は 26,761,841 円 (消費税込み) で、福原、六川、清水地区で配水管布設替 409.4m、松村地区配水管布設 115.4mを行いました。

(経理)

平成 22 年度の収益的収支は、事業収益 199,147,634 円 (消費税抜き) に対し、事業費用 162,558,958 円 (消費税抜き) で、36,588,676 円の利益を生じました。

事業収益の内、給水収益は 194,817,452 円で、前年度対比 2.7% [200,377,518 円] の減、受託工事収益は 838,105 円、その他営業収益等は 3,492,077 円で前年度対比 34.7% (5,352,748 円) の減でありました。事業費用の内、営業費用は 128,260,547 円で前年度比 4.7% (134,707,120 円) の減、営業外費用は 34,298,411 円で、7.3% (36,984,771 円) の減となりました。

資本的収支は、収入 5,040,000 円 (消費税込み) に対し、支出 86,875,172 円 (消費税込み) で、不足する額 81,835,172 円は過年度分損益勘定留保資金 80,807,251 円、当年度分消費税資本的収支調整額 1,027,921 円で補てんしました。

資本的収入は、水道事業負担金が 5,040,000 円で前年度対比 40.8% (3,580,500 円) の増でありました。資本的支出の内、建設改良費は 26,761,841 円で前年度比 167.9% (9,988,182 円) の増、企業債償還金は 60,113,331 円で前年度比 4.7% (57,426,506 円) の増となりました。

主要な施策の成果は、次のとおりです。

平成23年度 水道事業会計決算の状況

1. 収益的収入及び支出

【収入】 (単位：千円)

区 分	予 算 額	決 算 額	予算額に比べ 決算額の増減	備 考
第1款 水道事業収益	204,033	208,964	4,931	うち仮受消費税 9,816
第1項 営業収益	202,607	207,087	4,480	うち仮受消費税 9,773
第2項 営業外収益	1,426	1,877	451	うち仮受消費税 43

【支出】 (単位：千円)

区 分	予 算 額	決 算 額	不 用 額	備 考
第1款 水道事業費用	191,967	171,340	20,627	うち仮払消費税 2,440
第1項 営業費用	150,586	130,701	19,885	うち仮払消費税 2,440
第2項 営業外費用	40,691	40,639	52	うち仮払消費税
第3項 予 備 費	690	-	690	

2. 資本的収入及び支出

【収入】 (単位：千円)

区 分	予 算 額	決 算 額	予算額に比べ 決算額の増減	備 考
第1款 資本的収入	2,361	5,040	2,679	うち仮受消費税 240
第2項 負 担 金	2,361	5,040	2,679	うち仮受消費税 240

【支出】 (単位：千円)

区 分	予 算 額	決 算 額	不 用 額	備 考
第1款 資本的支出	90,512	86,875	3,637	うち仮払消費税 1,268
第1項 建設改良費	30,398	26,762	3,636	うち仮払消費税 1,268
第2項 企業債償還金	60,114	60,114	-	

※ 資本的収入額が資本的支出額に不足する額 81,835千円は、過年度分損益勘定留保資金 80,807千円、当年度分消費税資本的収支調整額 1,028千円で補てんしました。

款	項目	款項目名	決算額（円）	主要な施策の成果説明及び実績	
1		水道事業費用	164,990,205		
1		営業費用	130,700,644		
2		営業外費用	34,289,561		
3		予備費	0		
水道事業費用(建設水道グループ)					
(1) 職員数 総括参事 1人、係長 1人、主幹 1人 (0.5人分は農業集落排水事業特会で措置)					
(2) 給水					
		計画給水人口	14,700人	現在給水人口	11,457
(3) 業務					
		配水能力	8,400m ³ /日	有収水量	1,227千m ³ /年
(4) 料金					
		基本料金 (13mm 1ヶ月、消費税含む)		987円	
		10m ³ 当り料金 (基本料金含む1ヶ月、消費税含む)		1,318円	
(5) 施設					
		水源数	5箇所	浄水施設数	2箇所
		消火栓数	412基	導配送水管延長	86,250m
		配水池	3箇所		
水道事業の運営(建設水道グループ)					
人件費、営業経費等水道事業を運営していくための経費です。					
(1) 主な支出					
		・ポンプの動力費	2,170万円		
		・配水管などの修繕	969万円		
		・電算システム賃借料など	340万円		
		・検針業務の委託	315万円		
		・職員人件費	2,250万円		
		・その他経費	696万円		
(2) 活動指標					
		・深井戸ポンプ動力費	4カ所	送水ポンプ動力費	3カ所
		・水道料金・企業会計システム賃借			
		・検針業務委託者数	個人5人	シルバー人材センター (2人) へ委託	
水道施設の減価償却(建設水道グループ)					
水道施設の減価償却を行いました。					
(1) 主な支出					
		・有形固定資産減価償却費	5,107万円		
		・有形固定資産除却費	178万円		
水道施設の維持管理(建設水道グループ)					
安全な水を安定して供給できるよう、水道施設の適正な維持管理、水質の検査を行い水道水の安全を確認しました。					
(1) 主な支出					
		・水道施設の維持管理	923万円		
		・水道水質検査	122万円		

(2) 活動指標

- ・ 高圧受電盤保安業務
- ・ 雁田浄水場浄水設備点検
- ・ 水道施設保守点検
- ・ 水道施設草刈り委託
- ・ 検満量水器交換業務

・ 平成24年3月6日付の水質調査結果

項目	p h 値	塩化物イオン	有機物の量	一般細菌	大腸菌	臭気	味	色度	濁度
基準値	5.8以上8.6以下	200mg/1以下	5mg/1以下	100CFU/以下	検出されないこと	異常でないこと	異常でないこと	5度以下	2度以下
調査結果	6.8	24.2	0.2未満	0	検出なし	異臭なし	異味なし	0.5度未満	0.1度未満

水道施設の借金の返済[企業債利息] (建設水道グループ)

水道管や水道施設を建設するために借りたお金を返済しました。

(1) 主な支出

- ・ 利子の支払い 3,429 万円

2	資本的支出	87,017,447
1	建設改良費	26,904,116
2	企業債償還金	60,113,331

福原・六川・清水地区上水道配水管の布設替(建設水道グループ)

老朽配水管の布設替を行いました。

(1) 主な支出

- ・ 布設替工事等 1,562 万円

(2) 活動指標

- ・ 福原地区工事

Φ 150mm	L = 143.8m
Φ 100mm	L = 55.0m
- ・ 六川地区工事 Φ 75mm L = 85.6m
- ・ 清水地区工事 Φ 100mm L = 125.0m

耐震化も兼ね耐用年数を過ぎた老朽管の取り換えを行うことができました。

松村地区上水道配水管布設(建設水道グループ)

松村地区の配水管布設を行いました。

(1) 主な支出

- ・ 布設工事 436 万円

(2) 活動指標

- ・ 松村(その1)地区工事 Φ 75mm L = 11.9m
- ・ 松村(その2)地区工事 Φ 75mm L = 52.0m
- ・ 松村(その3)地区工事 Φ 75mm L = 31.3m
- ・ 松村(その4)地区工事 Φ 75mm L = 20.2m

水道施設の借金の返済[元金の返済](建設水道グループ)

水道管や水道施設を建設するために借りたお金を返済しました。

(1) 主な支出

- ・ 元金の返済 6,011 万円

量水器などの購入(建設水道グループ)

古くなった量水器の交換用と新設に伴う新規用を購入しました。

(1) 主な支出

- ・ 交換用量水器の購入 125 万円
- ・ 新規用量水器の購入 14 万円
- ・ 雁田第2浄水場ろ過ポンプの購入 115 万円
- ・ 都住水源池取水予備ポンプの購入 210 万円
- ・ 水道配水池地質調査業務 228 万円

(2) 活動指標

- ・ 計量法によるメーターの取替え 448 個